

野々市市 子ども計画策定に係る アンケート調査報告書

令和6年9月

野々市市

目 次

調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査対象及び調査方法	1
3. 調査書の見方	2
I 子育て支援に関するアンケート【就学前保護者】の結果	3
1 子どもと家族の状況について	4
2 子どもの育ちをめぐる環境について	7
3 保護者の働いている状況について	9
4 育児休業について	13
5 子どもの平日（月曜日から金曜日）の定期的な幼稚園や保育園などの利用状況について	14
6 子どもの土曜・休日・長期休業中（夏休み等）の定期的な幼稚園・保育施設等の利用について ..	19
7 子どもの幼稚園・保育施設等の不定期の利用について	21
8 地域における子育て支援について	25
9 子どもの小学校就学後の放課後の過ごし方について	29
10 日常の子育てについて	34
11 幼稚園・保育園・認定こども園などの利用について	37
II 子育て支援に関するアンケート【小学生保護者】の結果	39
1 子どもと家族の状況について	40
2 子どもの育ちをめぐる環境について	44
3 保護者の働いている状況について	46
4 子どもの放課後児童クラブ（学童保育）の利用について	50
5 子どもの地域の児童館の利用状況について	56
6 日常の子育てについて	58
III 子どもの生活実態調査【子ども調査】の結果	63
1 回答者自身について	64
2 普段の生活について	66
3 学校や勉強について	83
4 ふだん考えていることなどについて	89
IV 子どもの生活実態調査【保護者調査】の結果	99
1 子どもや回答する保護者について	100
2 子どもの母親と父親について	104
3 子どもの教育などについて	107
4 回答者や子どもの健康状態について	117
5 家庭での生活について	118

6	日常の子育てについて	122
7	公的支援の利用状況や必要な支援について	124
V	若者の意識と生活に関する調査の結果	129
1	回答者自身について	130
2	周囲の人とのかかわりについて	133
3	普段の生活について	134
4	気持ちや悩み事について	139
5	将来のことについて	142
6	地域とのかかわりや市の取組について	146

調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、「（仮称）野々市市子ども計画（令和7年度から令和11年度）」の策定に向け、子育て世帯や子ども・若者のニーズや意識を把握し、本市の施策を検討するための基礎資料として活用することを目的として実施しました。

2. 調査対象及び調査方法

以下の調査を実施しました。実施した調査別の調査対象等は以下の通りです。

	調査種別	調査対象	調査方法	調査期間	回収数
1	子育て支援に関するアンケート【就学前保護者】	就学前児童の保護者	Web を通じた調査実施	令和6年6月●日～令和6年●月●日	465
2	子育て支援に関するアンケート【小学生保護者】	小学生の保護者			728
3	生活実態調査【子ども】	市立小学校に在籍する小学5年生および市立中学校に在籍する中学2年生			小学5年生：525 中学2年生：400
4	生活実態調査【保護者】	市立小学校に在籍する小学5年生および市立中学校に在籍する中学2年生の保護者			368
5	野々市市の若者の意識と生活に関する調査	18歳から39歳の市民			224

3. 調査書の見方

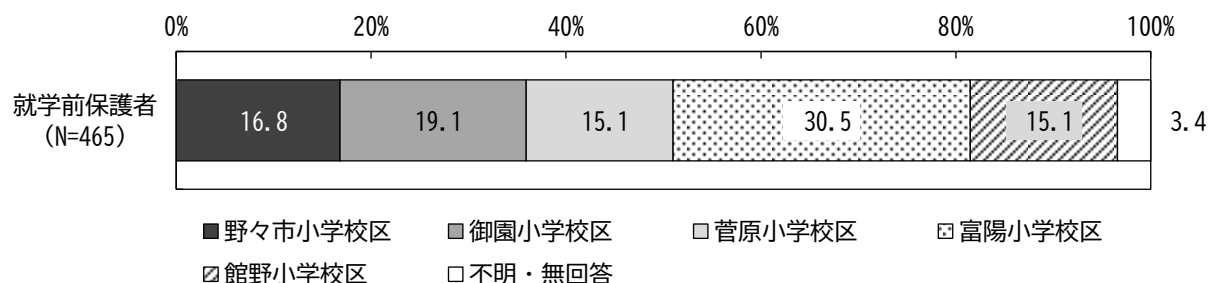
- ◆回答結果の割合「%」は集計対象者総数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、選択肢からいずれか1つの選択肢を選ぶ設問であっても合計値が100.0%ちょうどにならない場合があります。
- ◆複数回答（回答数の表記のない場合は、当てはまる選択肢をすべて選択する形式）の設問の場合、各選択肢の回答割合の合計が100.0%を超える場合があります。この形式の設問については、質問文の末尾に「複数回答」と表記しています。
- ◆図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- ◆図表中の「N (number of case)」は、集計対象者総数（回答者を限定する設問の限定条件に該当する人の総数）を表しています。
- ◆本文中の設問・選択肢は簡略化している場合があります。

I 子育て支援に関するアンケート【就学前保護者】の結果

1 子どもと家族の状況について

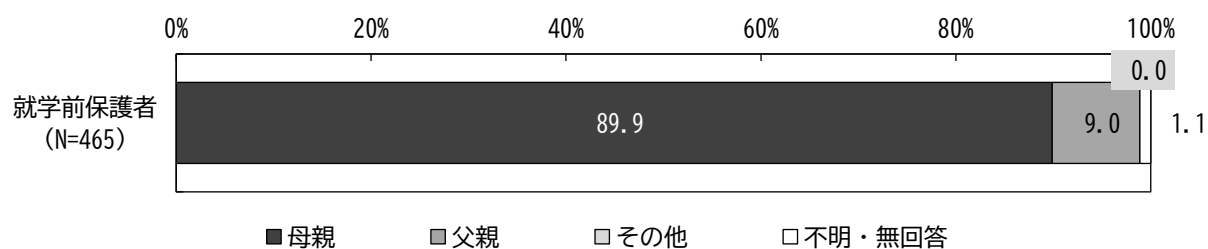
問1 お住まいの地区はどこですか。

「高陽小学校区」が30.5%で最も多く、次いで「御園小学校区」が19.1%となっています。



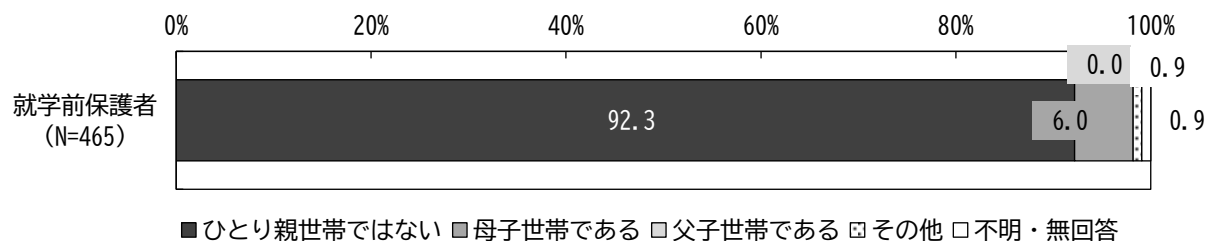
問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。

「母親」が89.9%、「父親」が9.0%となっています。



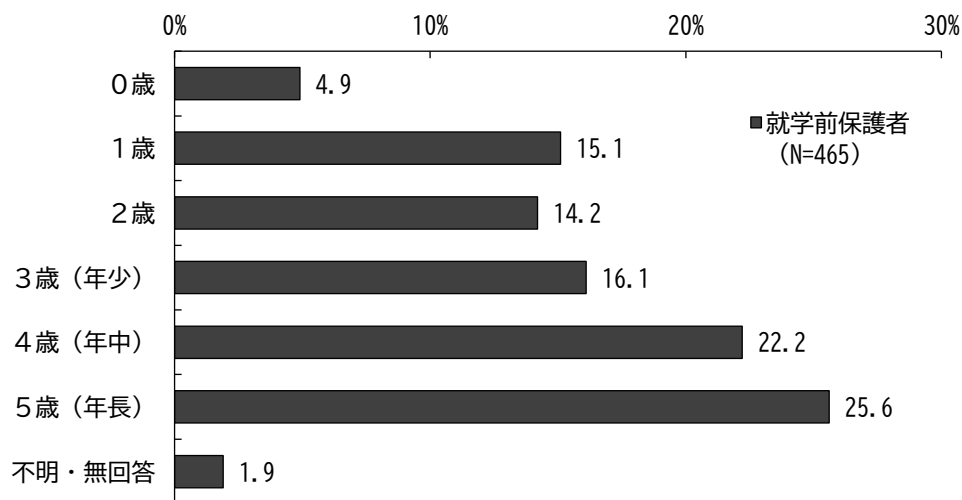
問3 あなたの世帯はひとり親世帯ですか。

「母子世帯である」が6.0%、「父子世帯である」は回答がありませんでした。



問4 お子さんの生年月を記入してください。（子どもの年齢）

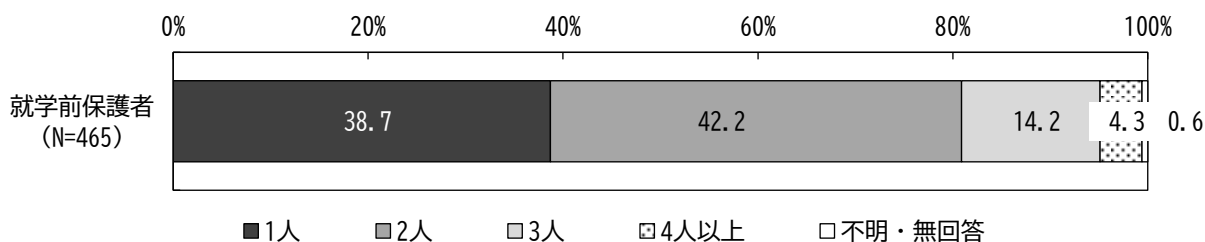
本調査の回答者の子どもの年齢は、「5歳（年長）」が25.6%で最も多く、次いで「4歳（年中）」が22.2%となっています。



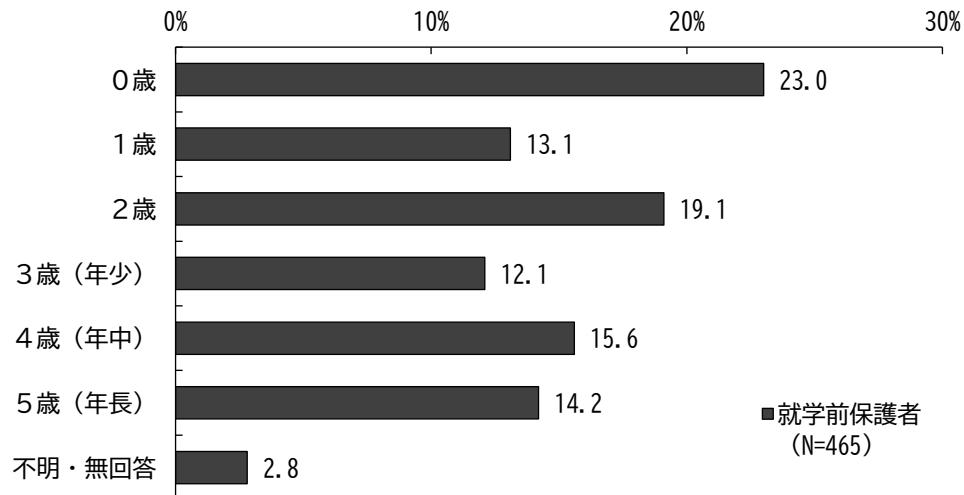
問5 ご家族にお子さんは何人おられますか。また、1番下のお子さんの生年月はいつですか。

「2人」が42.2%で最も多く、次いで「1人」が38.7%となっています。一番下の子どもの年齢は「0歳」が23.0%で最も多く、次いで「2歳」が19.1%となっています。

子どもの人数

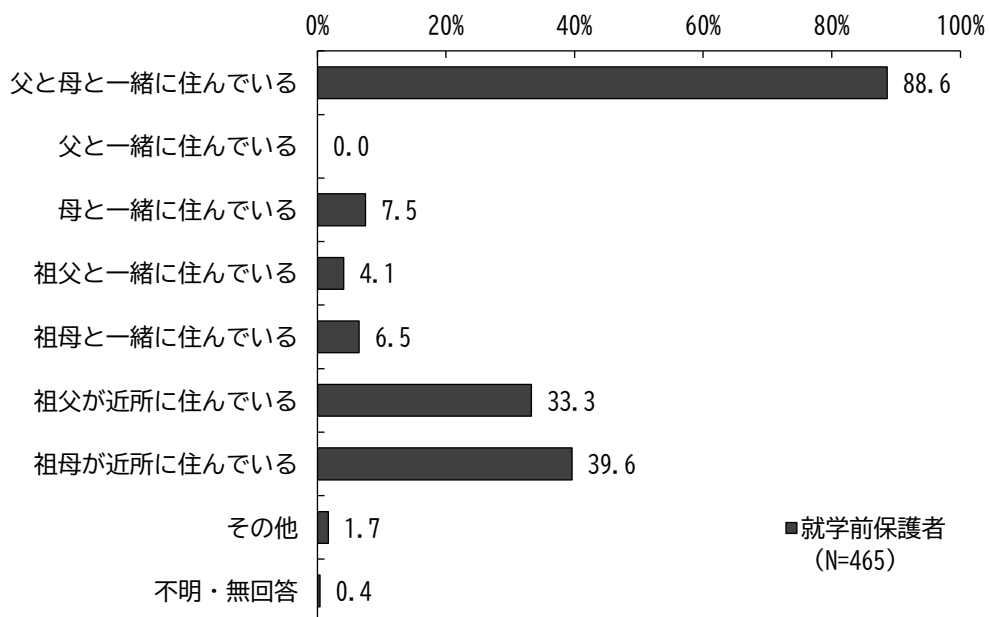


一番下の子どもの年齢



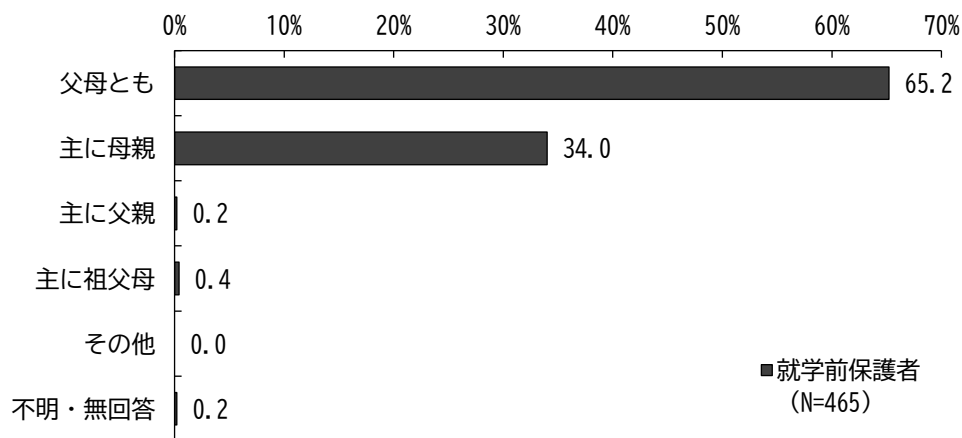
問6 お子さんが一緒に住んでいる人はどなたですか。また、近所（30分以内程度に行き来できる範囲）に祖父母が住んでいますか。【複数回答】

祖父母については、同居が5%前後、近居が30%台となっています。



問7 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。

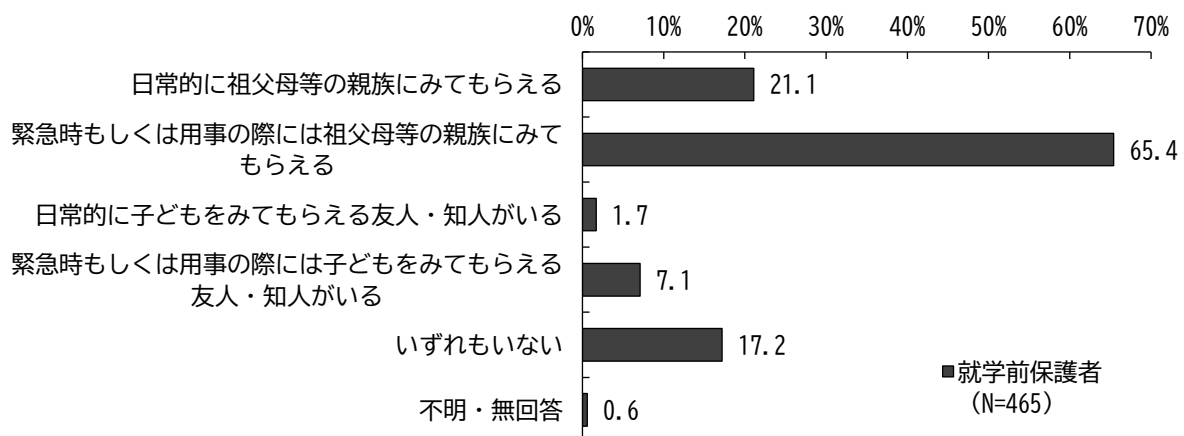
「父母とも」が65.2%、「主に母親」が34.0%となっています。



2 子どもの育ちをめぐる環境について

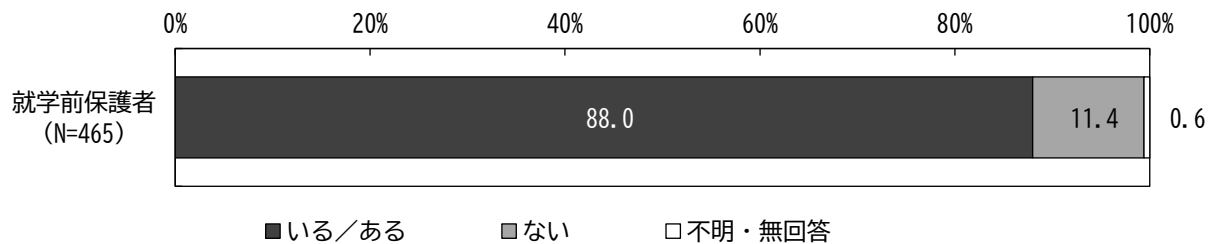
問8 日頃、お子さんの面倒をみてもらえる人はいますか。【複数回答】

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が65.4%で最も多くなっています。一方で「いずれもない」が17.2%となっています。



問9 お子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。

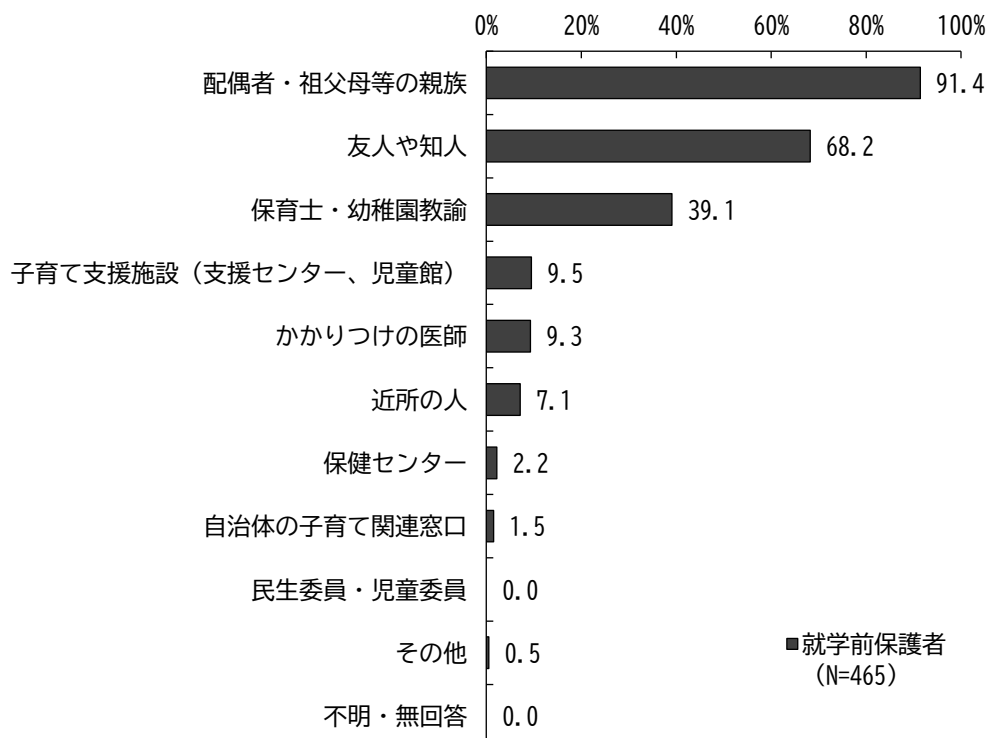
「いる／ある」が88.0%、「ない」が11.4%となっています。



問9で「1. いる／ある」を選択した人のみ

問9-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。【複数回答】

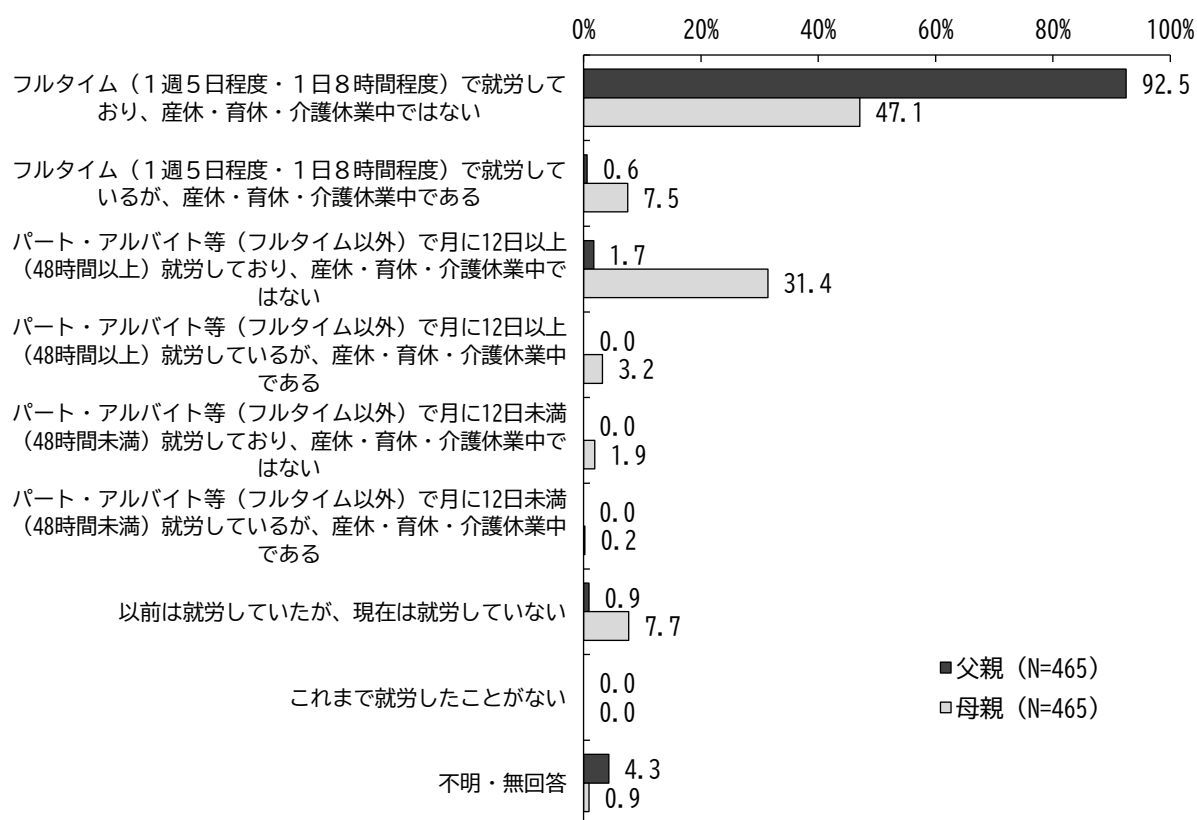
「配偶者・祖父母等の親族」が91.4%で最も多く、次いで「友人や知人」が68.2%となっています。



3 保護者の働いている状況について

問 10 ご両親の就労状況（自営業とその家事従事者を含む）についてうかがいます。父親・母親それぞれについてお答えください。

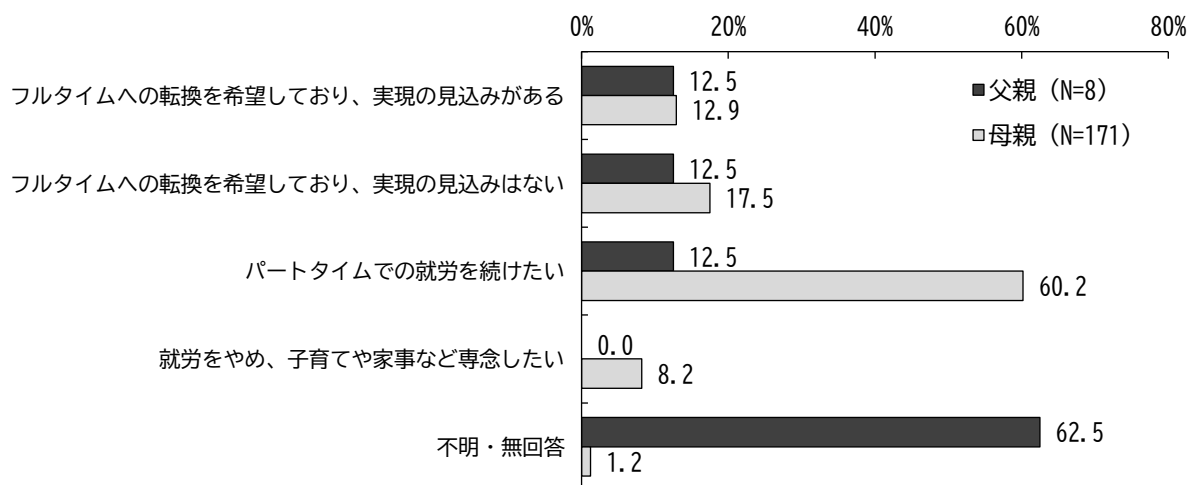
「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」は父親で 92.5%、母親で 47.1%で、それぞれ最も多くなっています。現在介護休業中の人は、父親で 0.6%、母親で 10.9%となっています。



問 10 で「パート・アルバイト等」を選択した人のみ

問 10-1 父親、母親それぞれについて、今後の就労に関する希望をお聞かせください。

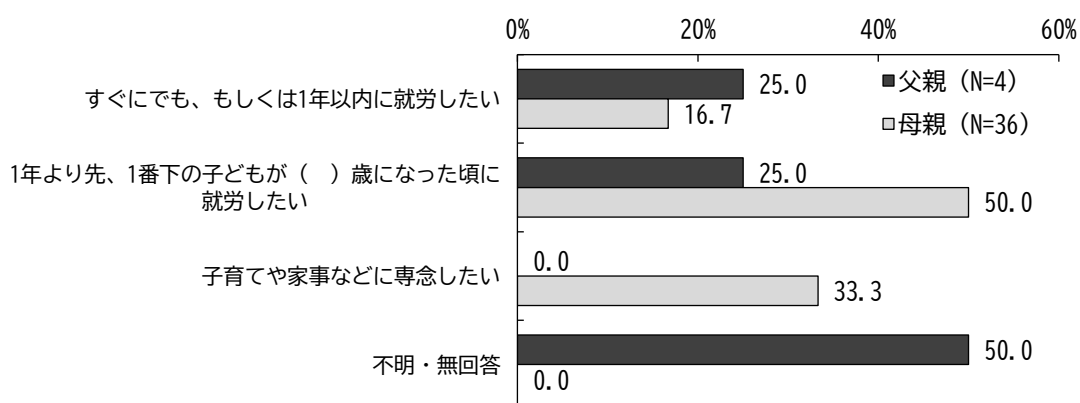
母親については、「パートタイムでの就労を続けたい」が 60.2%で最も多くなっています。



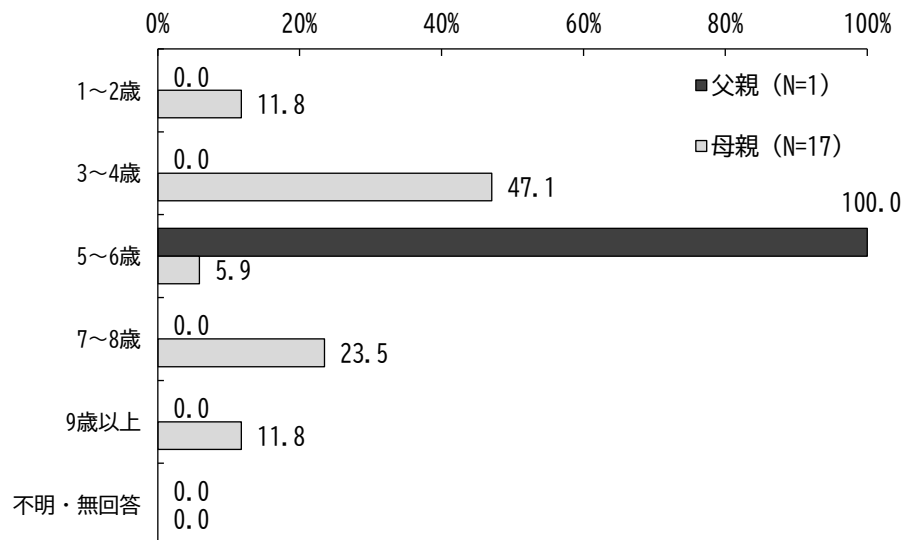
問 10 で「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまで就労したことがない」を選択した人のみ

問 10-2 今後、就労したい希望はありますか。父親・母親それぞれについてお答えください。

現在就労していない母親については、「1 年より先、1 番下の子どもが（ ）歳になった頃に就労したい」が 50.0%で最も多く、次いで「子育てや家事などに専念したい」が 33.3%となっています。就労したい時期の一番下の子どもの年齢については、「3～4 歳」が最も多くなっています。



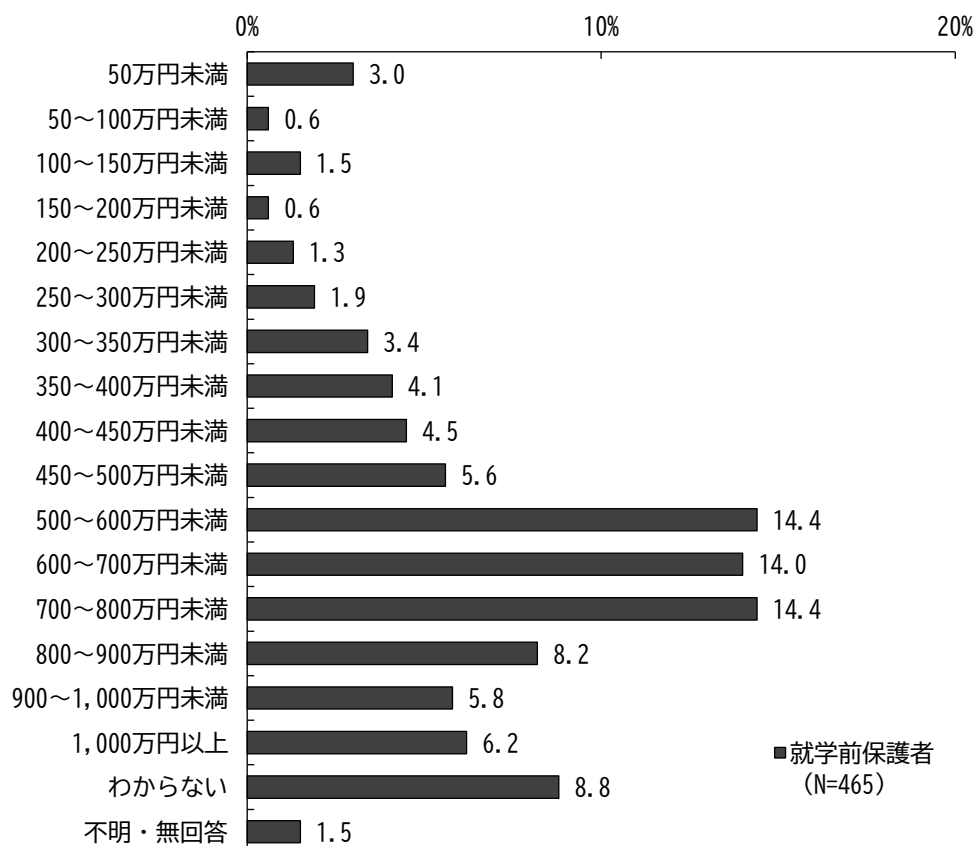
子どもが何歳になったら就労したいか



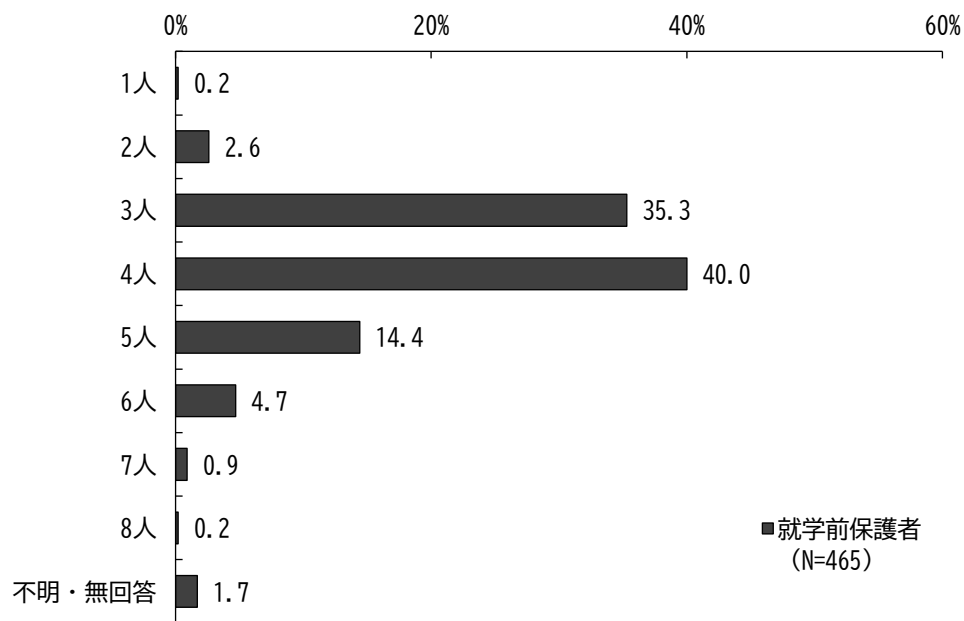
問 11 ご家族の経済状況についてうかがいます。昨年(2023 年)の世帯収入のおおよその合計額をお答えください。また、子どもを含む家族全員の人数をご記入ください。

「500～600 万円未満」「600～700 万円未満」「700～800」万円未満がそれぞれ 14%台で多くっており、全体の中央値（「わからない」を除く回答の中央の値）は「600～700 万円未満」となっています。

世帯収入合計



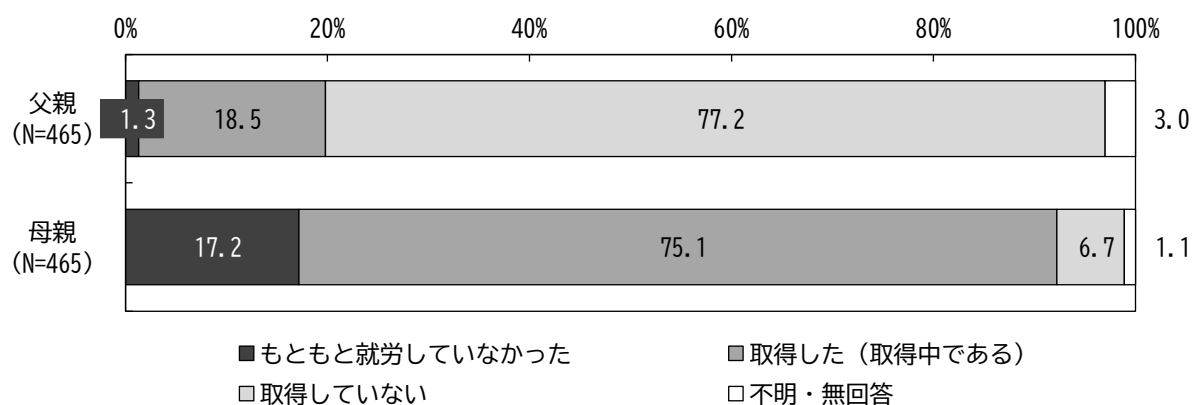
家族全員の人数



4 育児休業について

問 12 お子さんが生まれたとき、父親・母親は、それぞれ育児休業を取得されましたか。

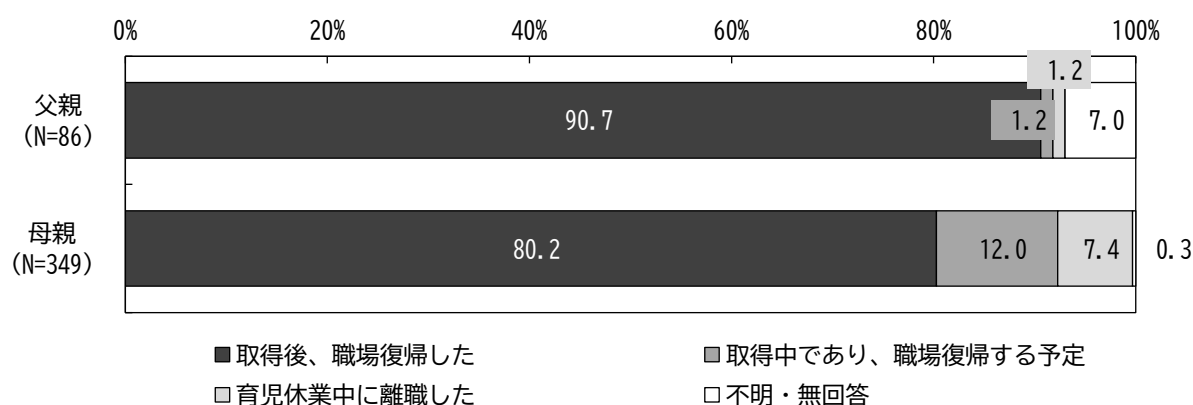
育児休業を取得したのは、父親で 18.5%、母親で 75.1%となっています。



問 12 で「取得した・取得中」を選択した人のみ

問 12-1 育児休業を取得した方は、取得後に職場復帰されましたか。また、取得中の方は、取得後に職場復帰する予定ですか。

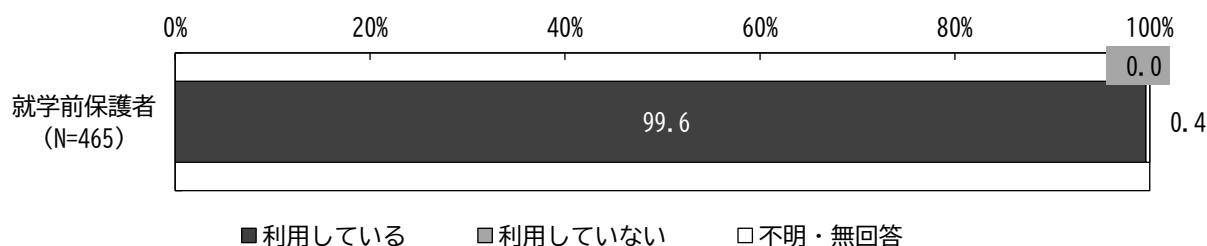
「取得後、職場復帰した」が父親、母親ともに多くなっています。「育児休業中に離職した」は父親で 1.2%、母親で 7.4%となっています。



5 子どもの平日（月曜日から金曜日）の定期的な幼稚園や保育園などの利用状況について

問 13 お子さんは、現在、月単位で、日常的に幼稚園・保育園などの施設等を利用されていますか。

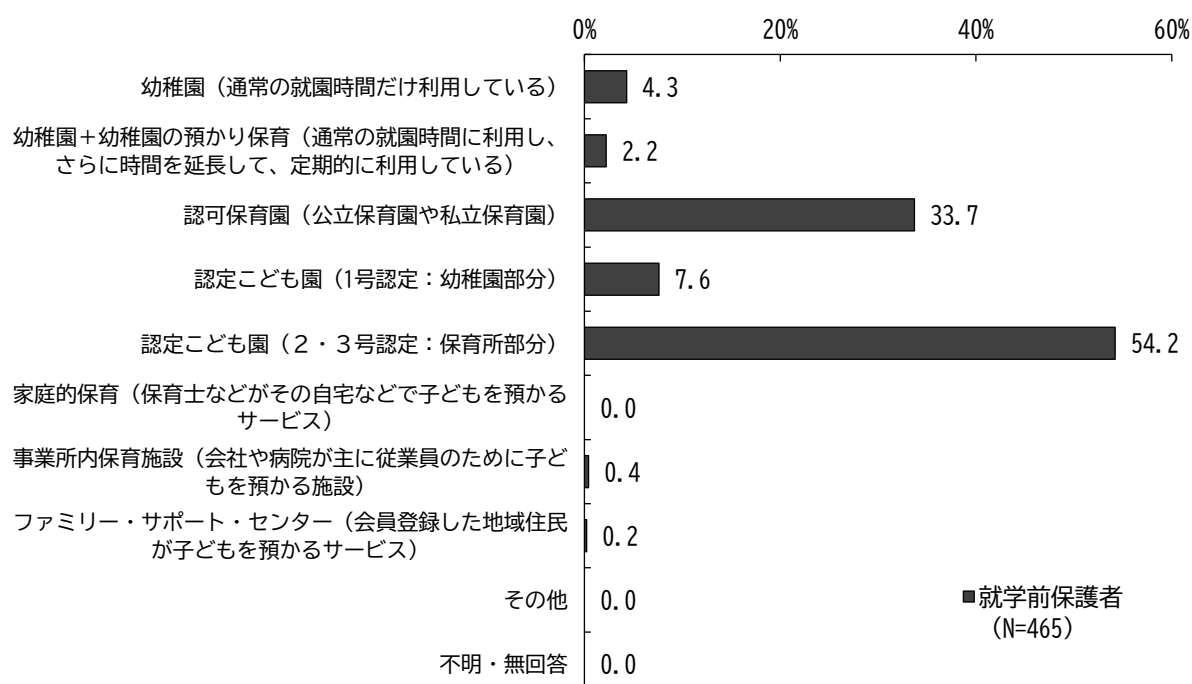
本調査の回答者においては、「利用している」が99.6%となっています。



問 13 で「利用している」を選択した人のみ

問 13-1 お子さんは、次のうち、どの施設等に通っていますか。年間を通じて「定期的」に利用されている施設等をお答えください。

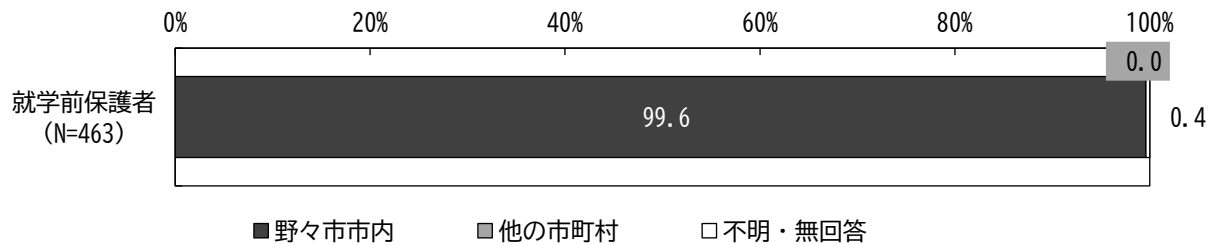
「認定こども園（2・3号認定：保育所部分）」が54.2%で最も多く、次いで「認可保育園（公立保育園や私立保育園）」が33.7%となっています。



問 13 で「利用している」を選択した人のみ

問 13-2 問 13-1 で○をつけた施設等の所在地をお答えください

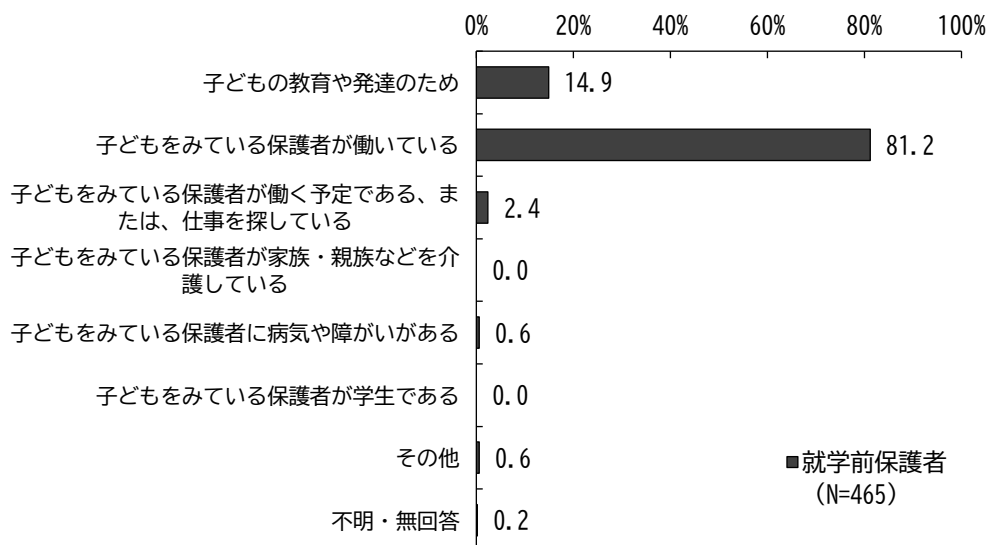
「野々市市内」が 99.6%で、「他の市町村」という回答はありませんでした。



問 13 で「利用している」を選択した人のみ

問 13-3 幼稚園、保育園、認定こども園などを利用されている理由をお答えください。

「子どもをみている保護者が働いている」が 81.2%で最も多く、次いで「子どもの教育や発達のため」が 14.9%となっています。



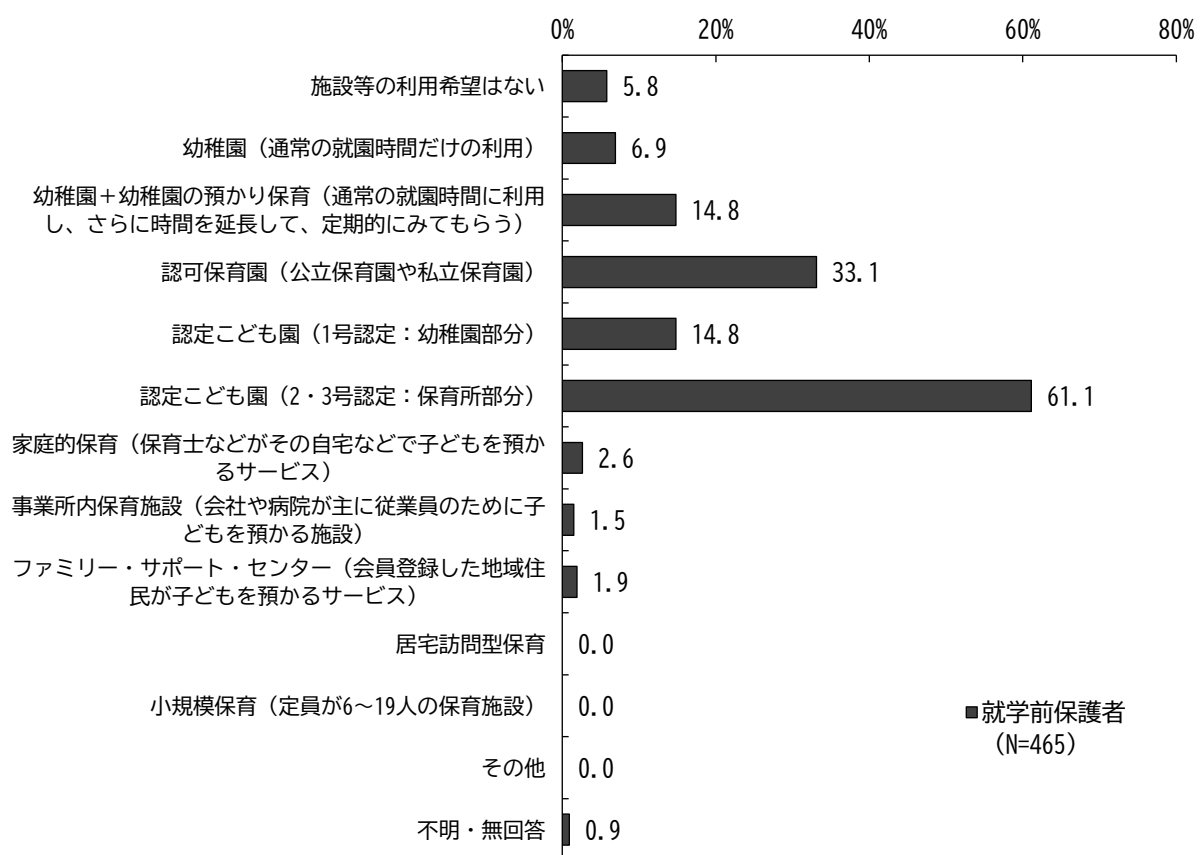
問 13 で「利用していない」を選択した人のみ

問 13-4 幼稚園、保育園、認定こども園などを利用していない理由は何ですか。

問 13 で「利用していない」を選択した人がなかったため、この質問への回答はありませんでした。

問 14 現在利用している、利用していないにかかわらず、お子さんについて、現在、日常的に通わせたいと考える幼稚園・保育施設等をお答えください。【複数回答】

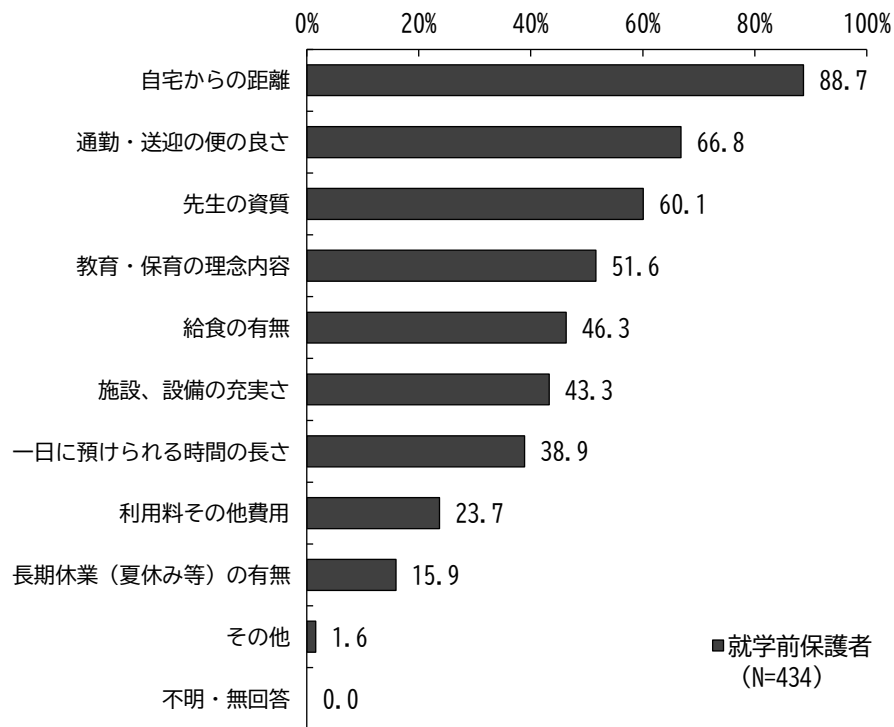
問 13 の現在の利用状況と、ほぼ同様の回答となっています。



問 14 で「施設等の利用希望はない」以外を選択した人のみ

問 14-1 お子さんが日常的に通う幼稚園・保育施設等を選択する際に、重視することをお聞かせください。【複数回答】

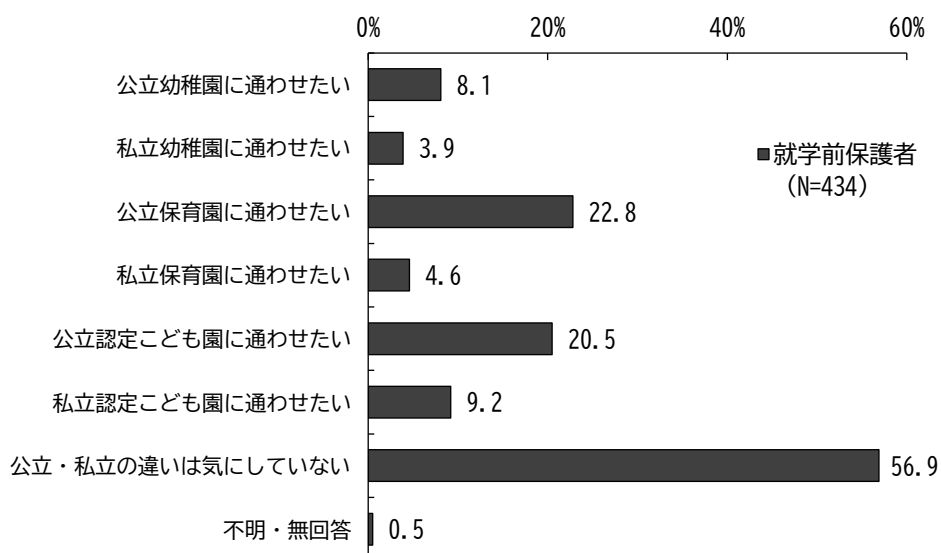
「自宅からの距離」が88.7%で最も多く、次いで「通勤・送迎の便の良さ」が66.8%、「先生の資質」が60.1%となっています。



問 14 で「施設等の利用希望はない」以外を選択した人のみ

問 14-2 お子さんが日常的に通う幼稚園・保育施設等を選択する際の、運営主体（公立・私立）についてどのようにお考えですか。【複数回答】

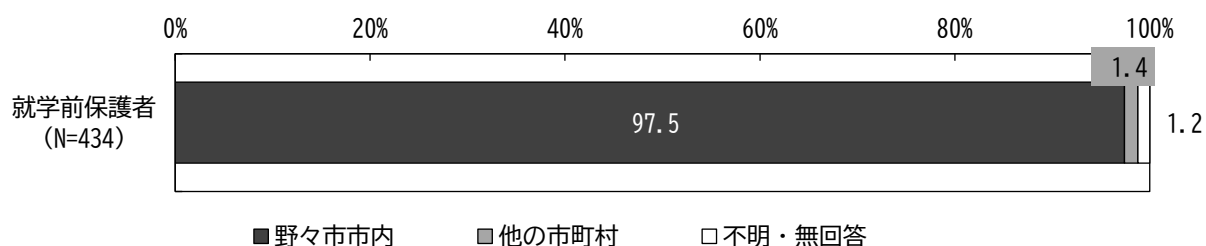
「公立・私立の違いは気にしていない」が 56.9% で最も多くなっています。それ以外については、いずれの施設についても公立園を希望する人が多くなっています。



問 14 で「施設等の利用希望はない」以外を選択した人のみ

問 14-3 お子さんが日常的に通う幼稚園・保育施設等の利用したい場所についてうかがいます。

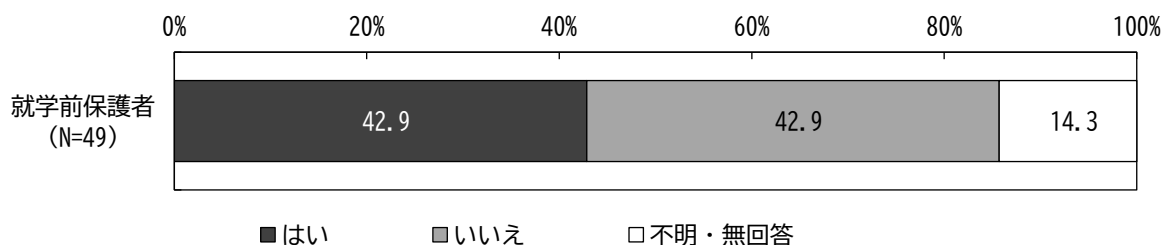
「野々市市内」が 97.5% となっています。他の市町村を希望する人は 1.4% となっています。



問 14 で「幼稚園」「幼稚園の預かり保育」を選択した人で、それ以外のサービスも選択した人のみ

問 14-4 特に、幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合も含む）の利用を強く希望しますか。

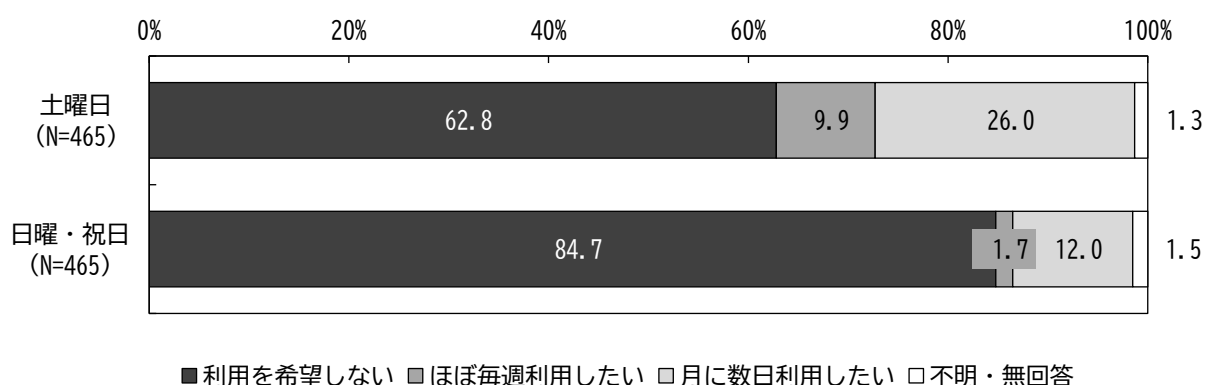
「はい（幼稚園の利用を強く希望する）」が 42.9%となっています。



6 子どもの土曜・休日・長期休業中（夏休み等）の定期的な幼稚園・保育施設等の利用について

問 15 お子さんについて、土曜日、日曜日、祝日に定期的な幼稚園・保育園・認定こども園などの利用を希望されますか。（一時的な利用は除きます。）利用希望と利用時間帯をお答えください。

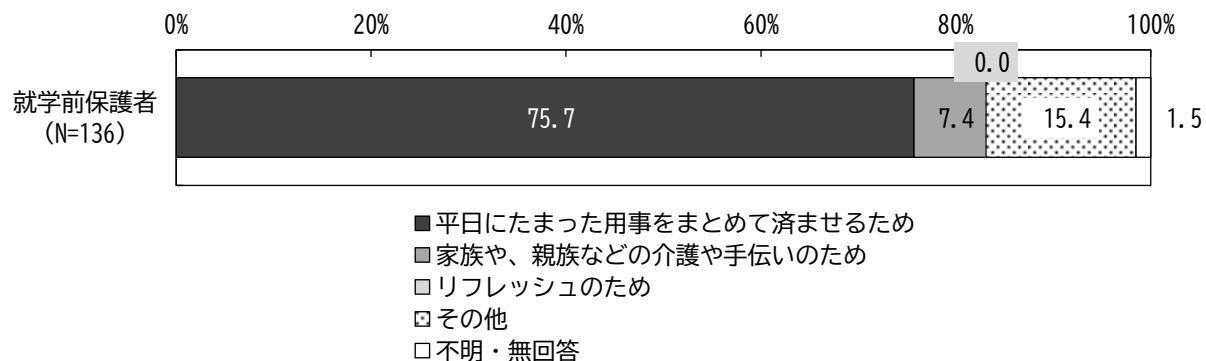
利用を希望する人は、土曜日については 35.9%、日曜日については 13.7%となっています。



問 15 で「月に数日利用したい」を選択した人のみ

問 15-1 毎週ではなく、月に数日利用したい理由をお聞かせください。

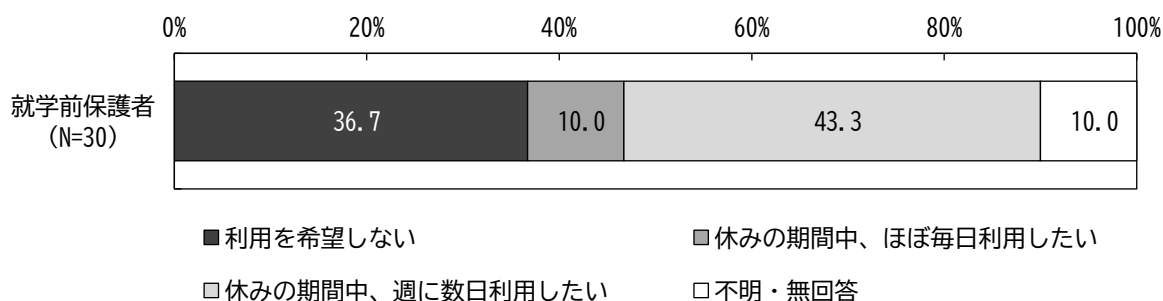
「平日にたまった用事をまとめて済ませるため」が 75.7%となっています。



子どもが幼稚園を利用している人のみ

問 16 夏休み、冬休みなどの長期休業（夏休み等）期間中の預かり保育を希望されますか。
利用希望と利用したい時間帯をお答えください。

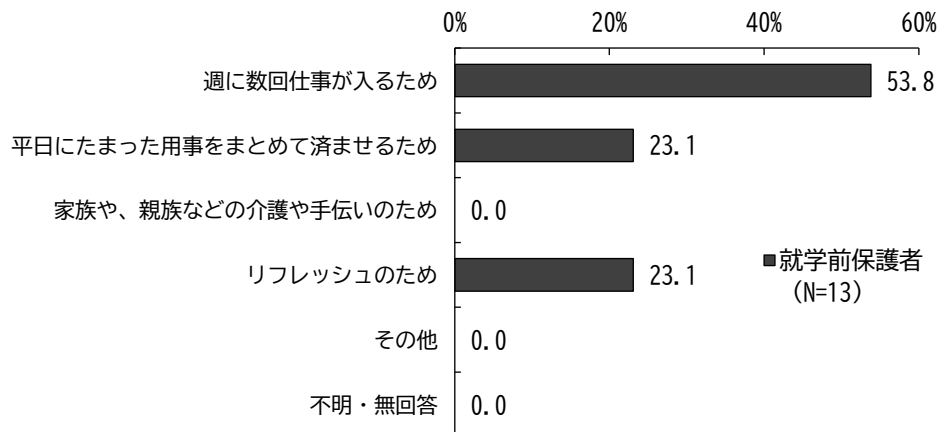
「休みの期間中、週に数日利用したい」が 43.3%で最も多く、次いで「利用を希望しない」が 36.7%となっています。



問 16 で「休みの期間中、週に数日利用したい」を選択した人のみ

問 16-1 毎日ではなく週に数日利用したい理由をお聞かせください

「週に数回仕事が入るため」が 53.8%となっています。

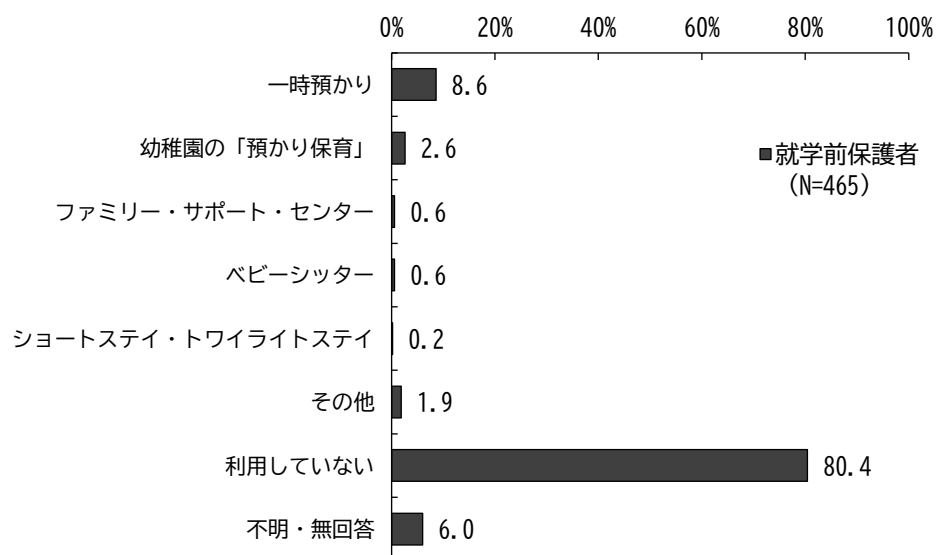


7 子どもの幼稚園・保育施設等の不定期の利用について

問 17 お子さんについて、不定期の就労や就労以外の理由（冠婚葬祭、リフレッシュ、保護者の通院等）で不定期に利用している施設・サービスについてお答えください。

【複数回答】

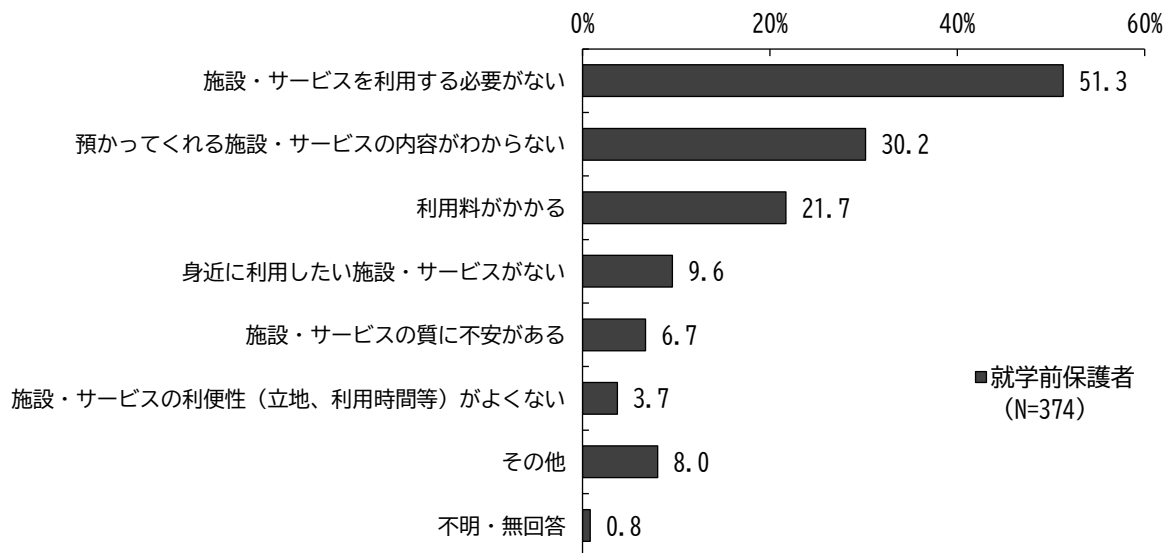
「利用していない」が 80.4%、「一時預かり」が 8.6%となっています。



問 17 で「利用していない」を選択した人のみ

問 17-1 利用されていない理由をお聞かせください。【複数回答】

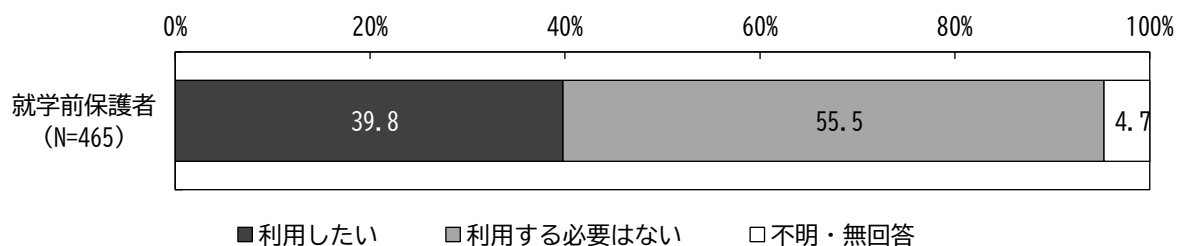
「施設・サービスを利用する必要がない」が 51.3%、「預かってくれる施設・サービスの内容がわからない」が 30.2%となっています。



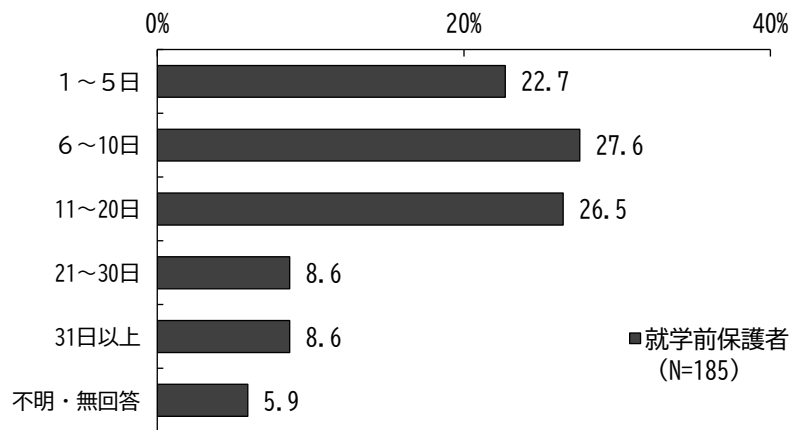
問 18 お子さんについて、私用、親の通院、不定期的な仕事などを理由として、年間何日くらい利用する必要があると思われますか。

「利用したい」が 39.8%となっており、利用日数については、10 日以内が約半数となっています。

利用の必要の有無

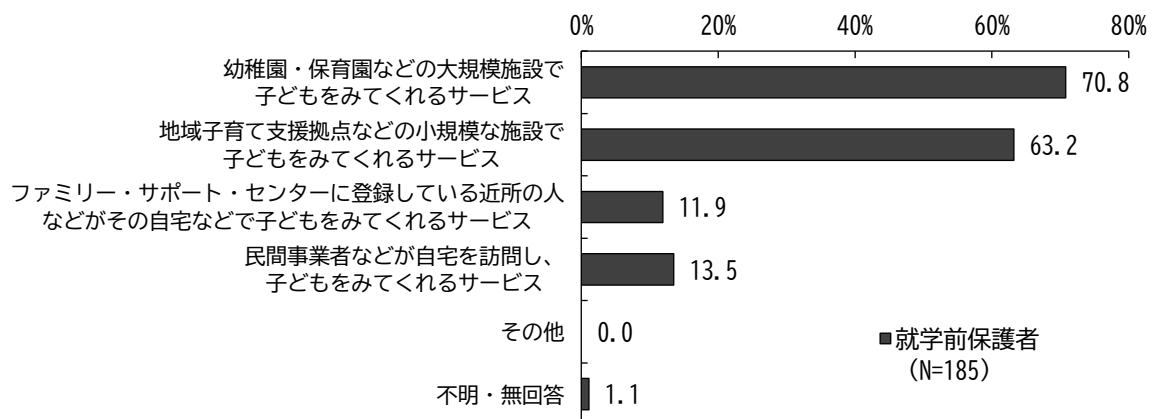


利用希望日数



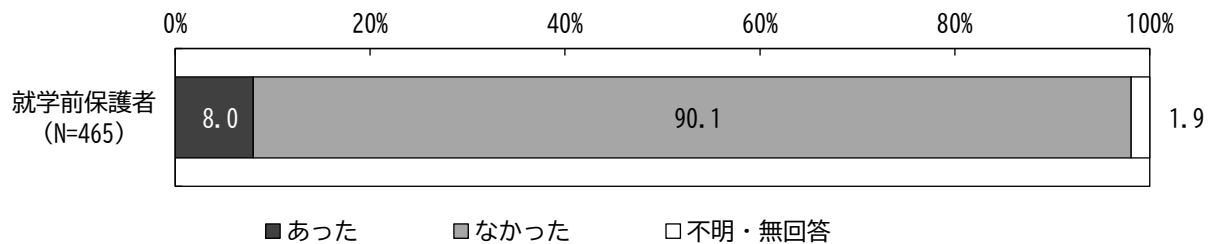
問 18-1 お子さんを預ける場合、下記のいずれの子育て支援サービスが望ましいと思われますか。【複数回答】

「幼稚園・保育園などの大規模施設で子どもを見てくれるサービス」が70.8%で最も多くなっています。



問 19 この1年間に、保護者の方の用事により、お子さんを泊りがけで家族以外に預けなければならなかったことや、預け先がみつからなかったことはありましたか。

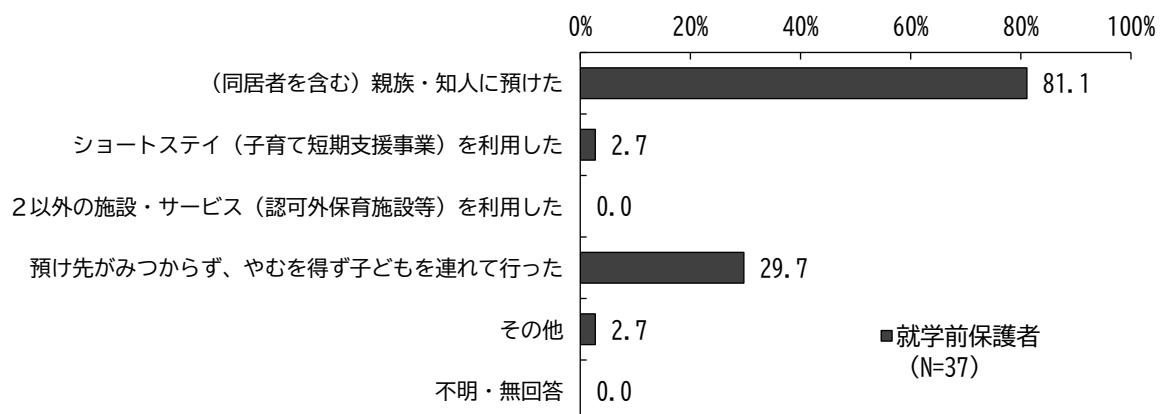
「あった」が8.0%となっています。



問 19 で「あった」を選択した人のみ

問 19-1 その際に、どのように対応されたかお聞かせください。【複数回答】

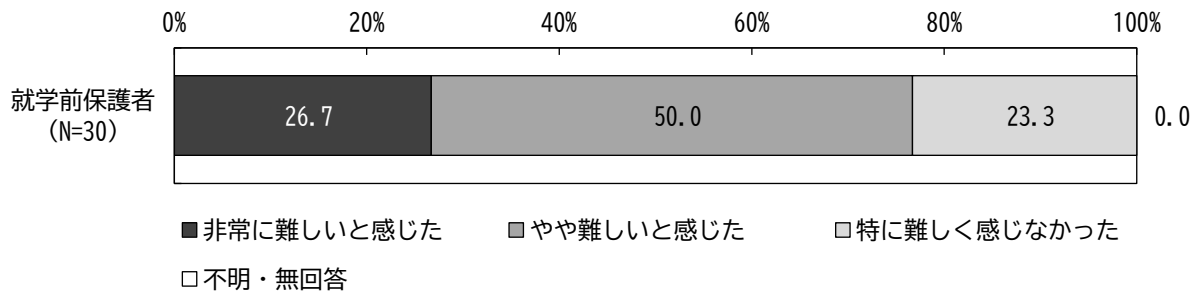
「親族・知人に預けた」が81.1%、「預け先がみつからず、やむを得ず子どもを連れて行った」が29.7%となっています。



問 19-1 で「親族・知人に預けた」を選択した人のみ

問 19-2 お子さんを預ける際に、お子さんや相手にかかる負担など、何らかの理由で難しさを感じましたか。

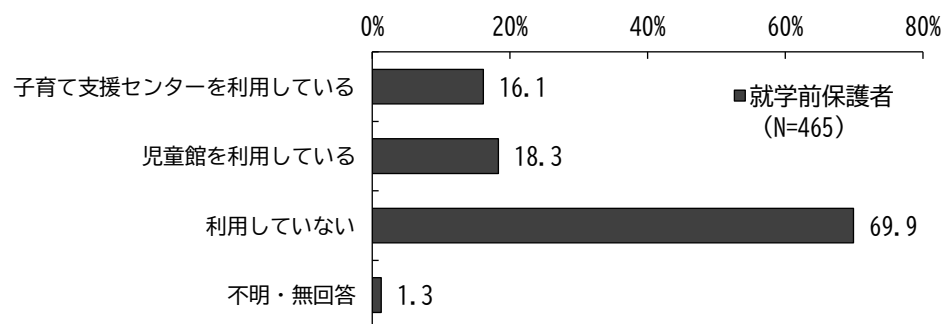
「難しいと感じた」という回答（「非常に難しいと感じた」と「やや難しいと感じた」の合計）は 76.7%となっています。



8 地域における子育て支援について

問 20 現在、お子さんと一緒に「子育て支援センター」、「児童館」を利用されていますか。【複数回答】

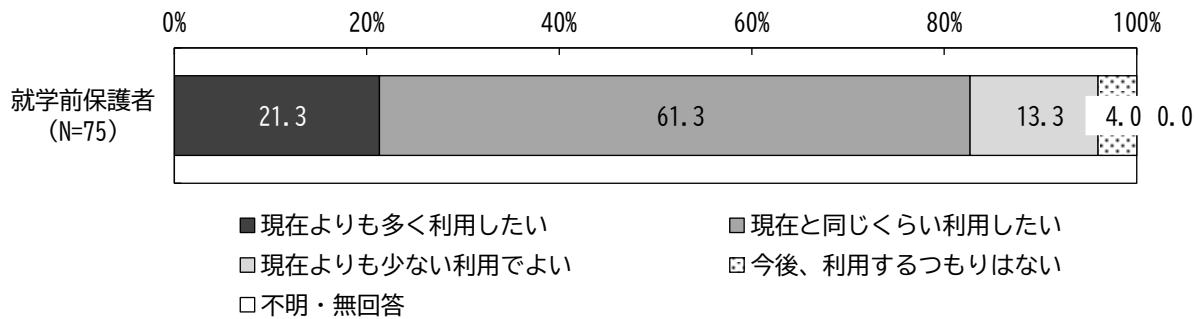
「子育て支援センターを利用している」が 16.1%、「児童館を利用している」が 18.3%となっています。



問 20 で「子育て支援センターを利用している」を選択した人のみ

問 20-1 今後の子育て支援センターの利用についてお聞かせください。

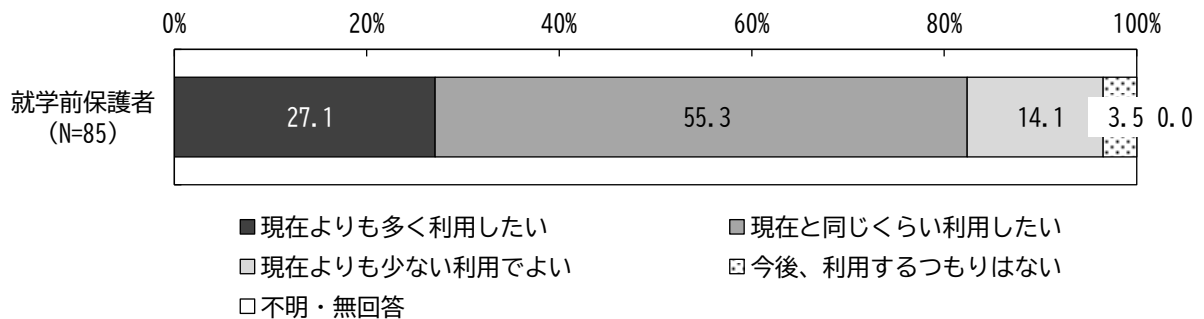
「現在と同じくらい利用したい」が 61.3%で最も多くなっています。



問 20 で「児童館を利用している」を選択した人のみ

問 20-2 今後の児童館の利用についてお聞かせください。

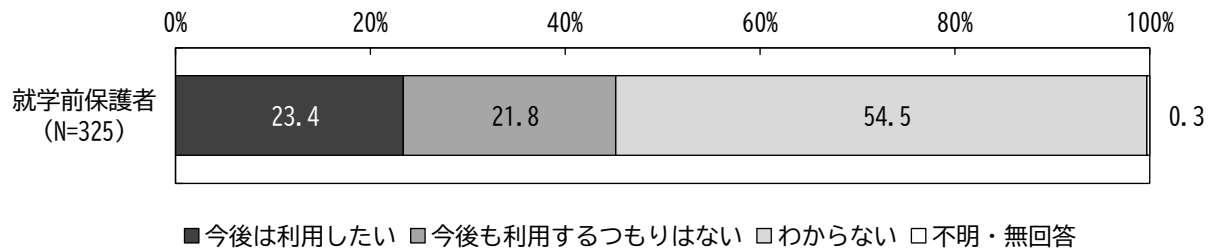
「現在と同じくらい利用したい」が 55.3%で最も多く、次いで「現在よりも多く利用したい」が 27.1%となっています。



問 20 で「利用していない」を選択した人のみ

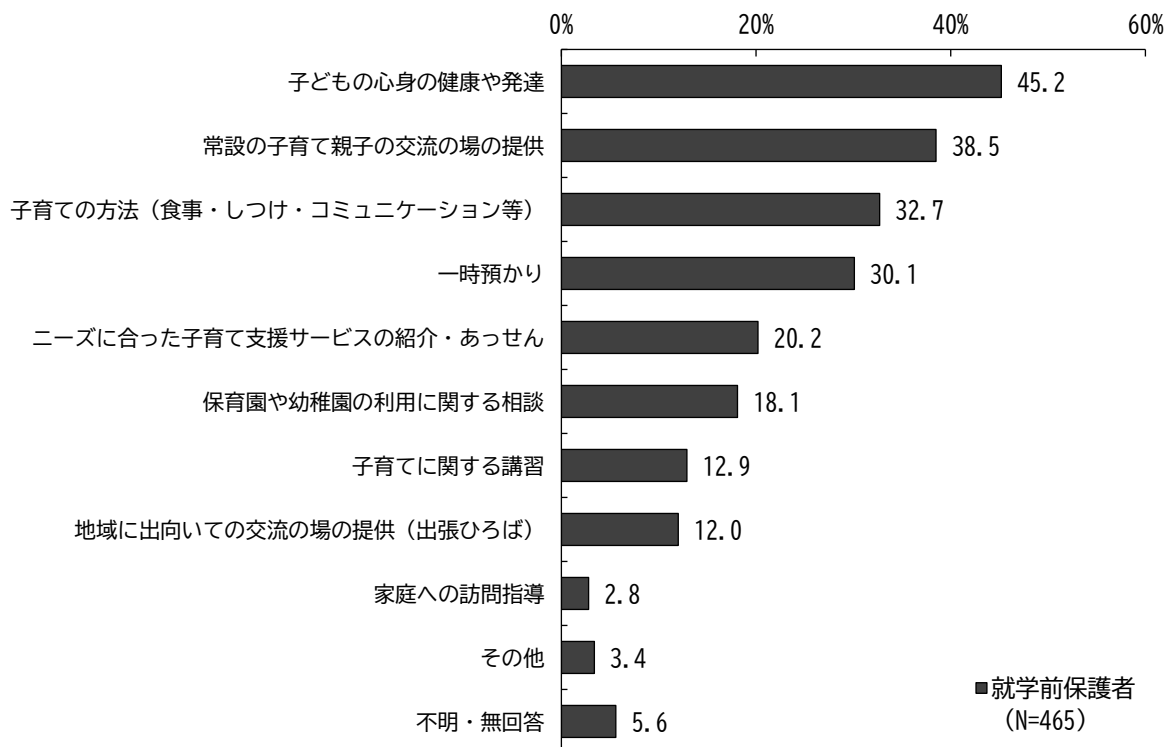
問 20-3 今後の利用希望についてお聞かせください。

「今後は利用したい」が 23.4%、「わからない」が 54.5%となっています。



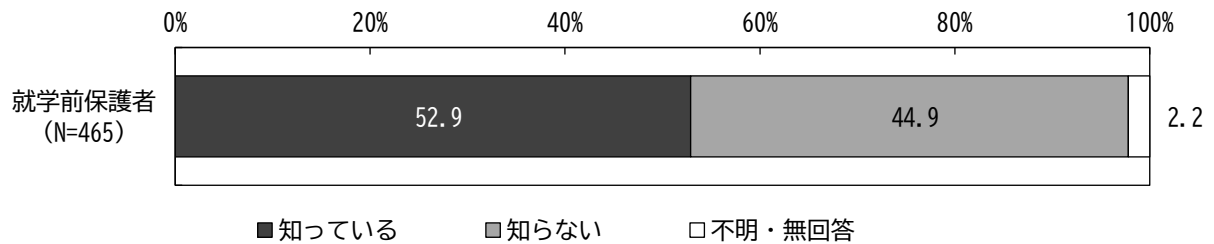
問 21 お子さんを含めた就学前のお子さんの子育てに関して、どのようなサービスを利用したいですか。【複数回答】

「子どもの心身の健康や発達」が 45.2%で最も多く、次いで「常設の子育て親子の交流の場の提供」が 38.5%となっています。



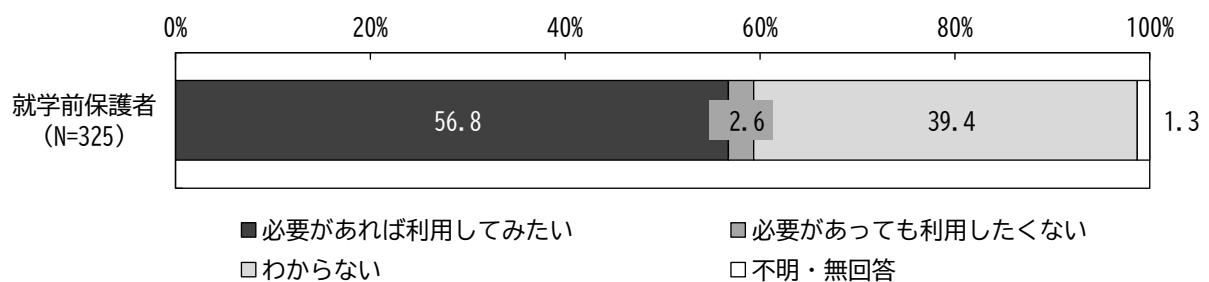
問 22 発達相談センターについてうかがいます。発達相談センターを知っていますか。

「知っている」が52.9%、「知らない」が44.9%となっています。



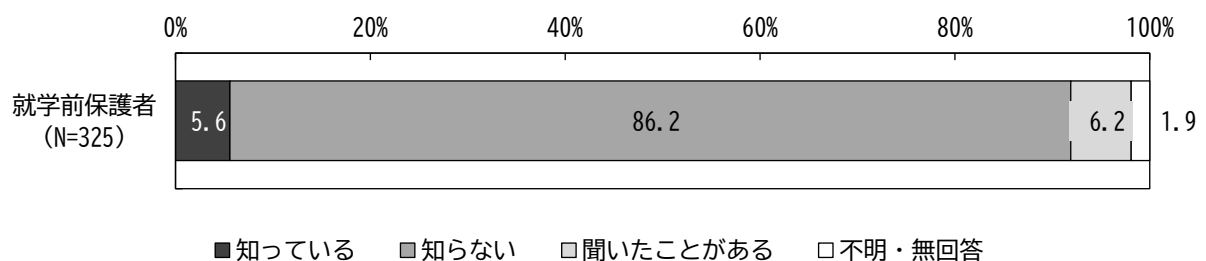
問 22-1 発達相談センターの利用についてうかがいます。(相談、ペアレント・プログラム、講演会など)

「必要があれば利用してみたい」が56.8%、「必要があっても利用したくない」は2.6%となっています。



問 23 野々市市子ども家庭総合支援拠点についておうかがいします。野々市市子ども家庭総合支援拠点を知っていますか。

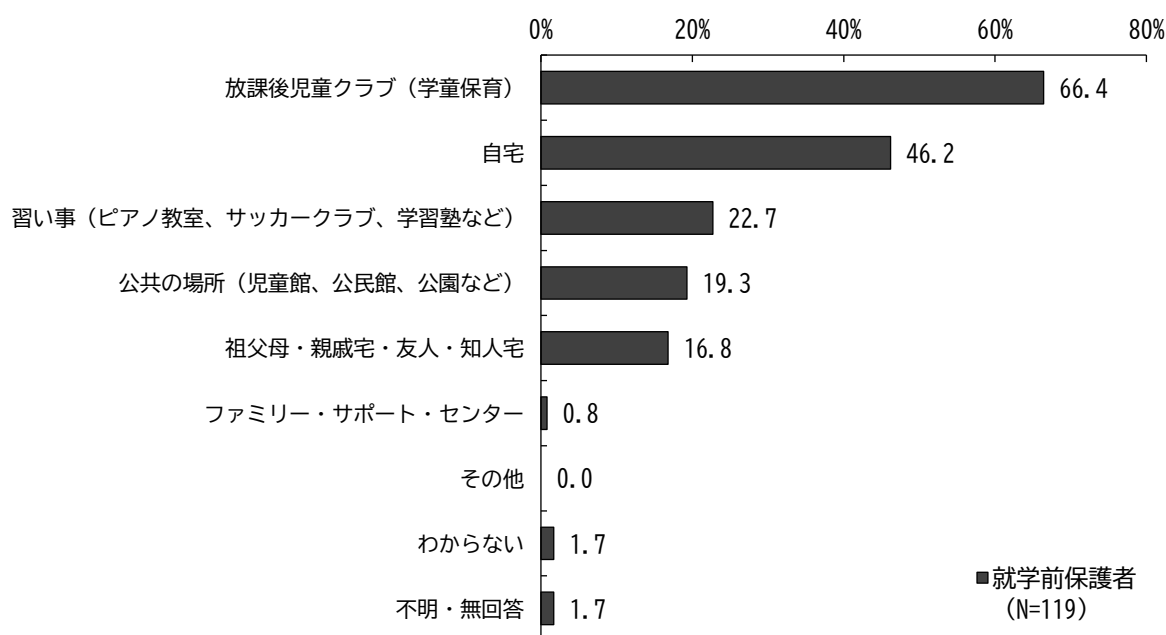
「知っている」が5.6%、「聞いたことがある」が6.2%で、「知らない」が86.2%と最も多くなっています



9 子どもの小学校就学後の放課後の過ごし方について 【子どもが5歳以上の保護者のみ】

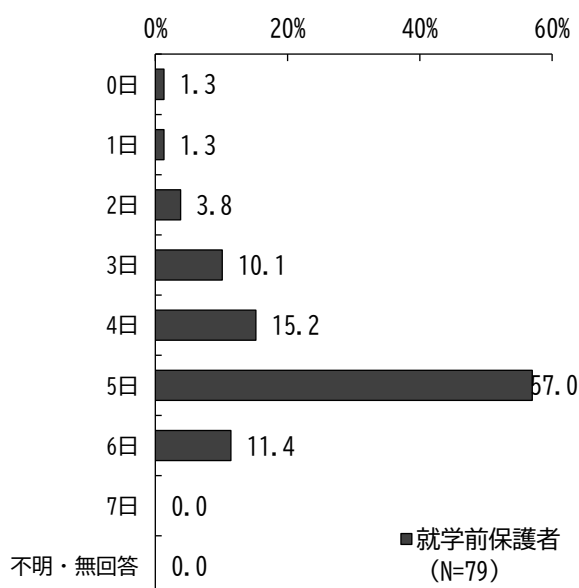
問 24 お子さんが小学校に上がった後、放課後（平日の授業終了後）の時間を、どのような所で、どのくらい過ごさせたいと思いますか。低学年（1～3年生）、高学年（4～6年生）のそれぞれの期間についてお答えください。【複数回答】

「放課後児童クラブ」が66.4%で最も多く、次いで「自宅」が46.2%となっています。低学年と高学年では、「放課後児童クラブ」の日数が減少し、「自宅」「習い事」の日数が増加しています。

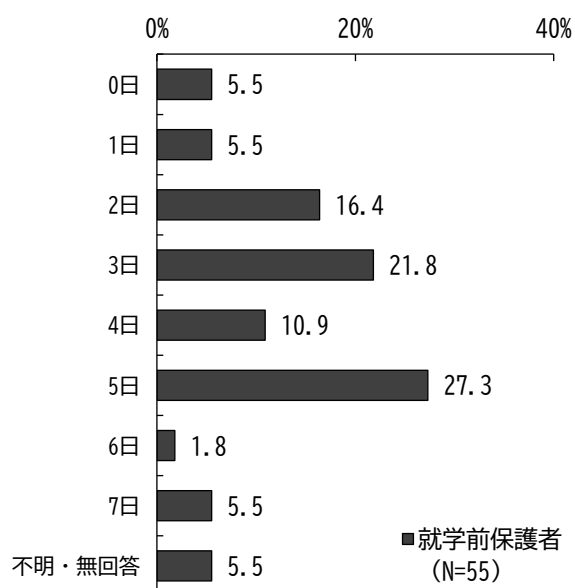


低学年

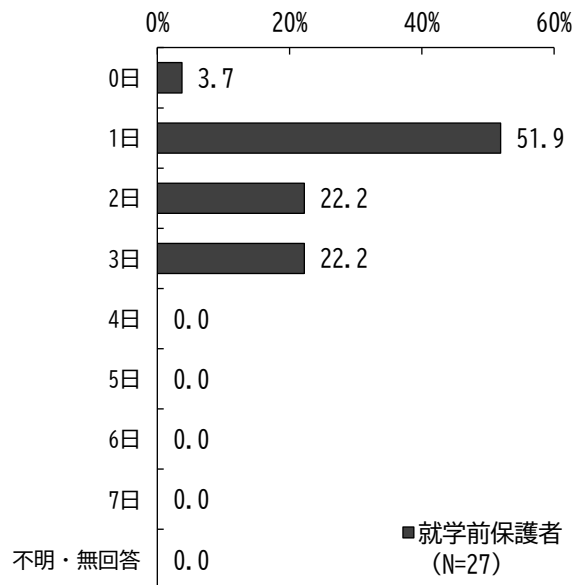
放課後児童クラブ



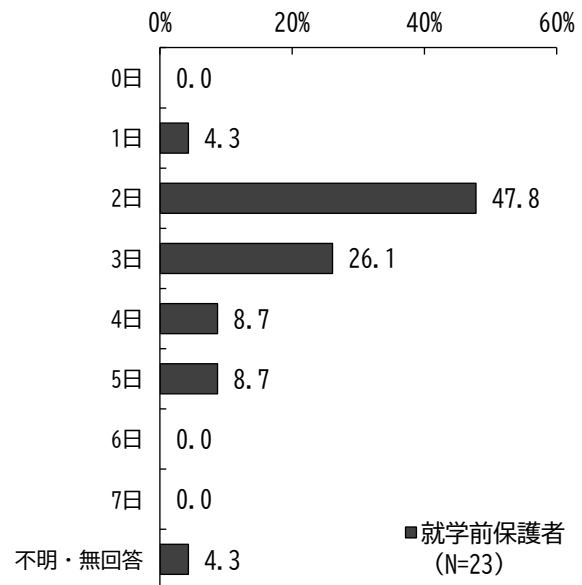
自宅



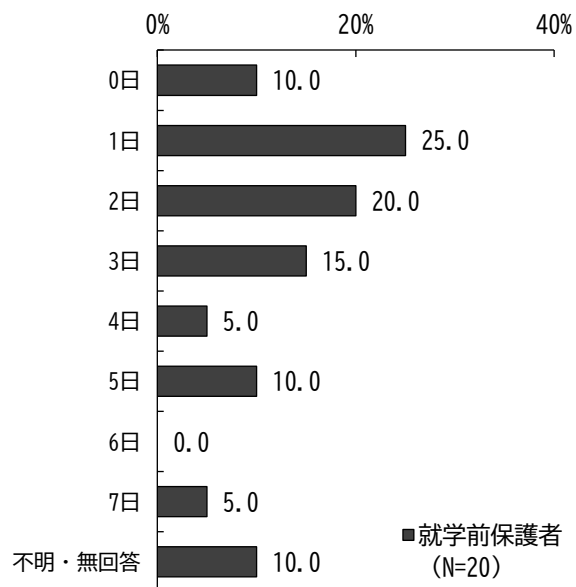
習い事



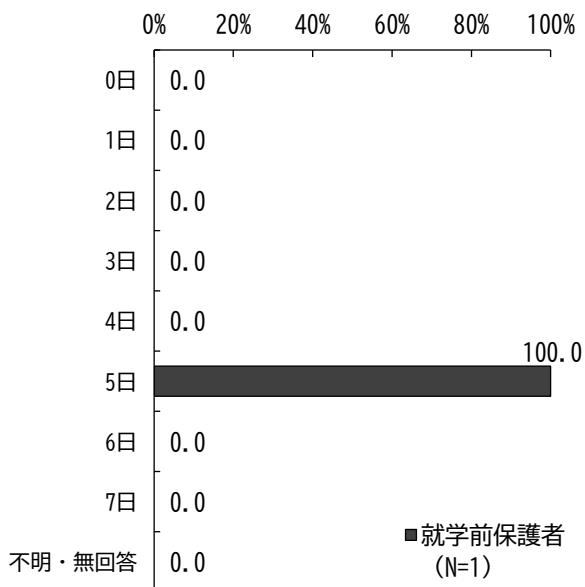
公共の場所（児童館、公民館、公園など）



祖父母・親せき宅・友人・知人宅

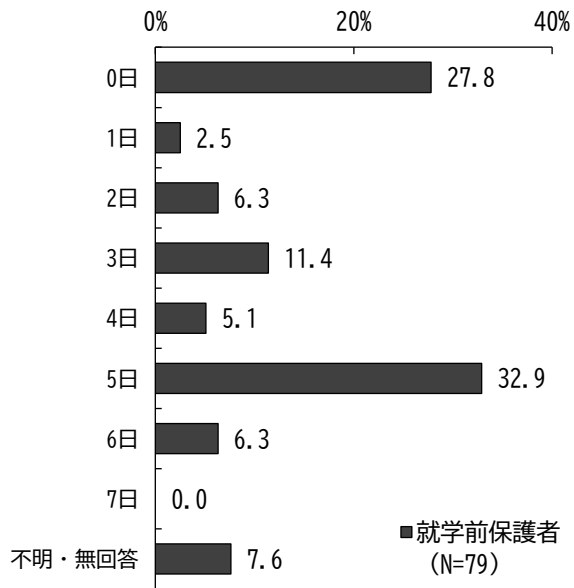


ファミリー・サポート・センター

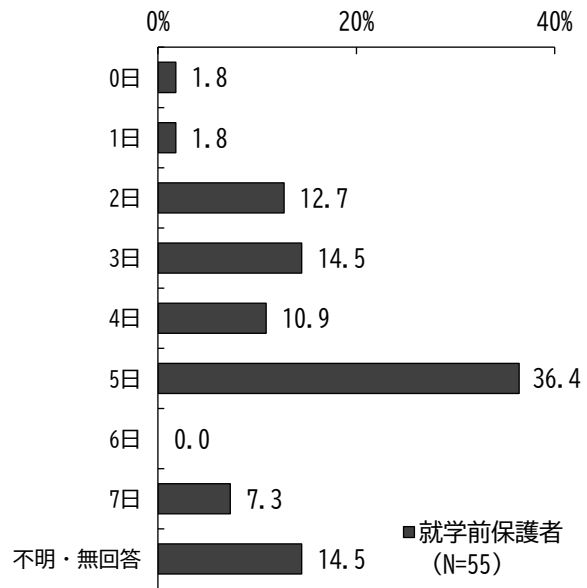


高学年

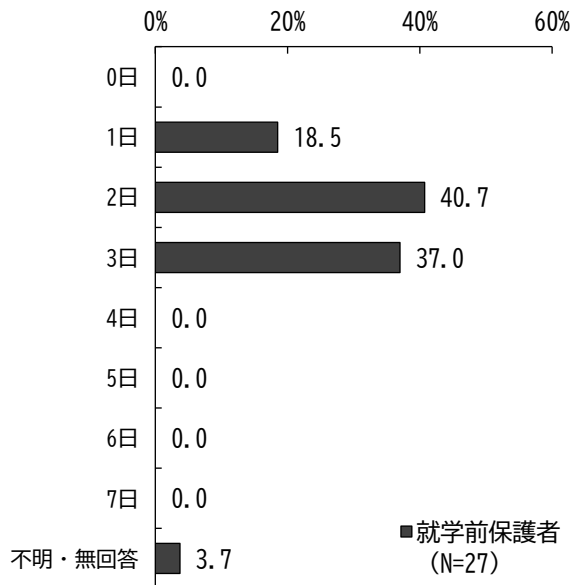
放課後児童クラブ



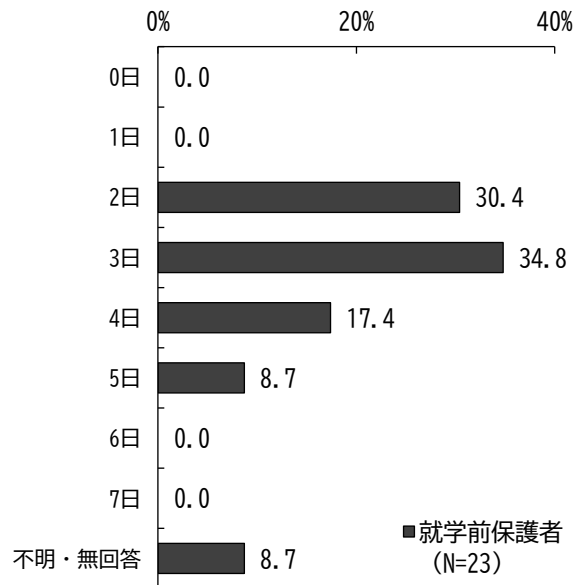
自宅



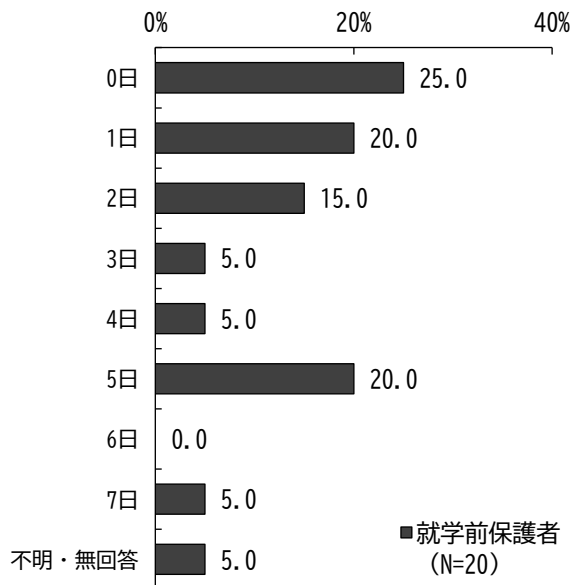
習い事



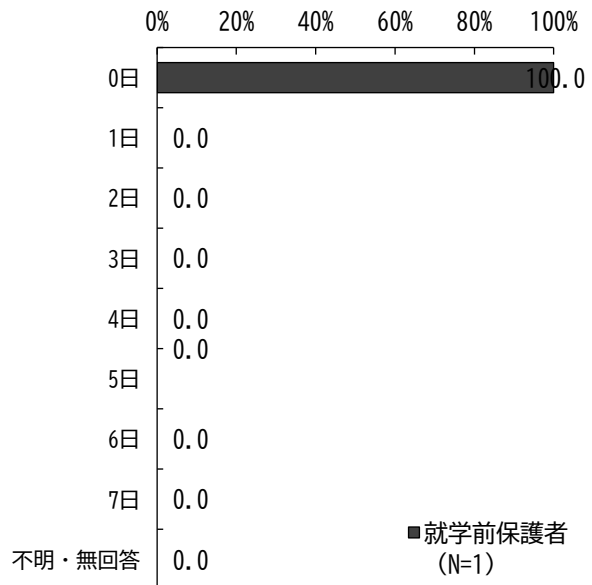
公共の場所（児童館、公民館、公園など）



祖父母・親せき宅・友人・知人宅



ファミリー・サポート・センター

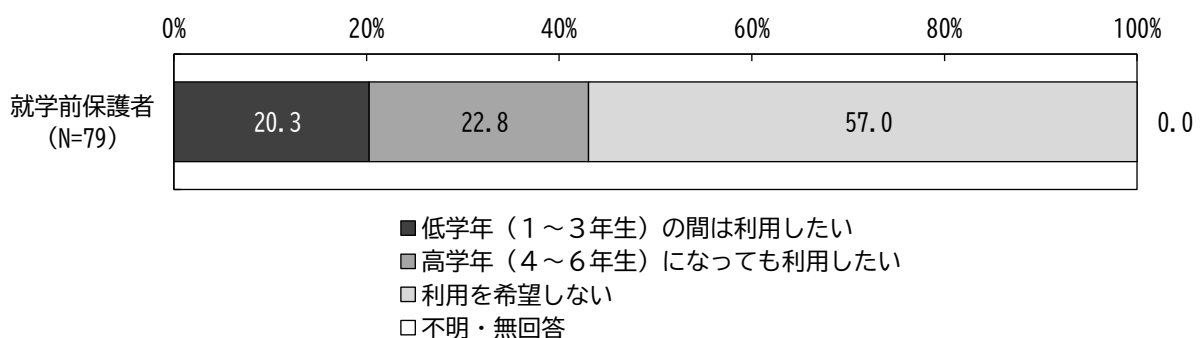


問 24 で「放課後児童クラブ」を選択した人のみ

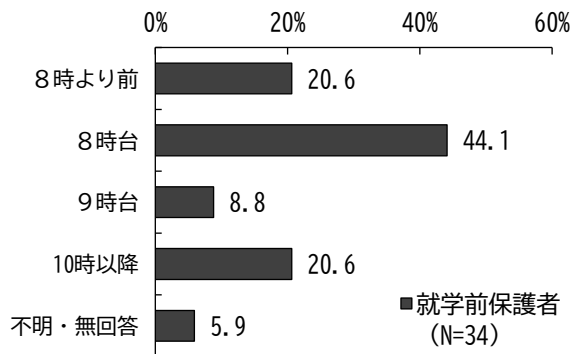
問 24-1 お子さんが小学校に上がった後、土曜日・日曜・祝日・長期休業（夏休み等）期間の放課後児童クラブの利用を希望されますか。利用希望と、利用したい時間帯をお答えください。

長期休業期間の利用希望が最も多く、次いで土曜日の利用希望が多くなっています。いずれも、開始時刻については「8 時台」、終了時刻については「18 時～19 時まで」が最も多くなっています。

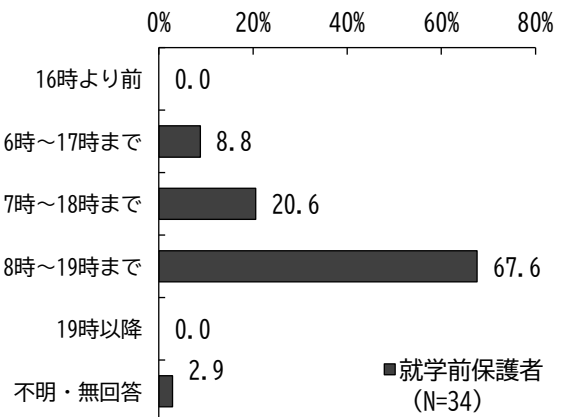
土曜日



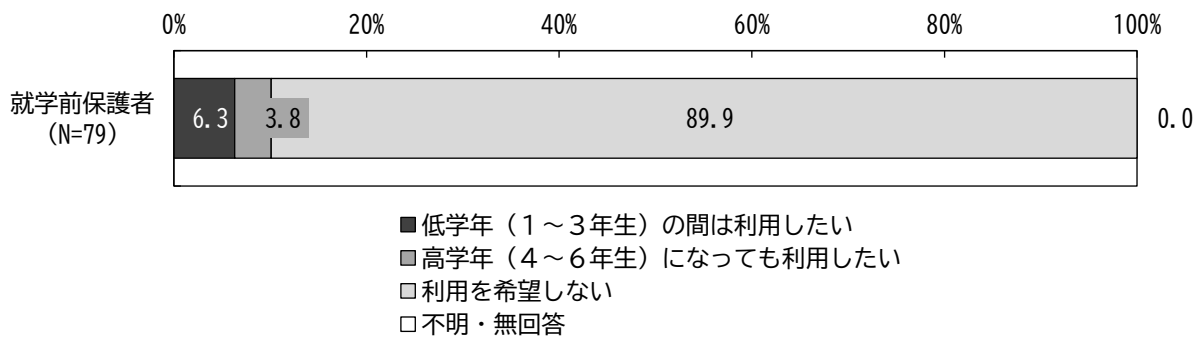
開始時刻



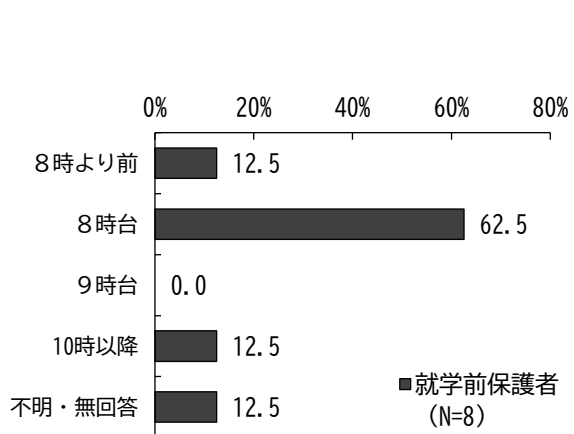
終了時刻



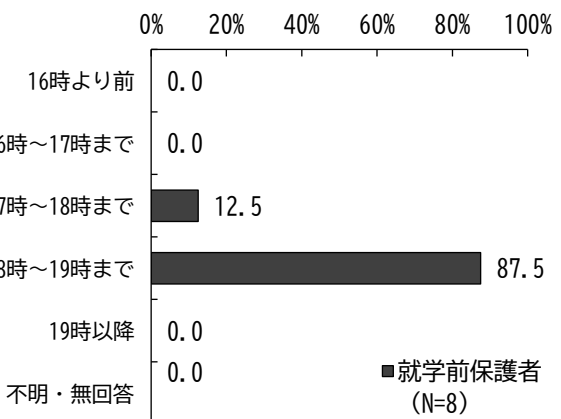
日曜日



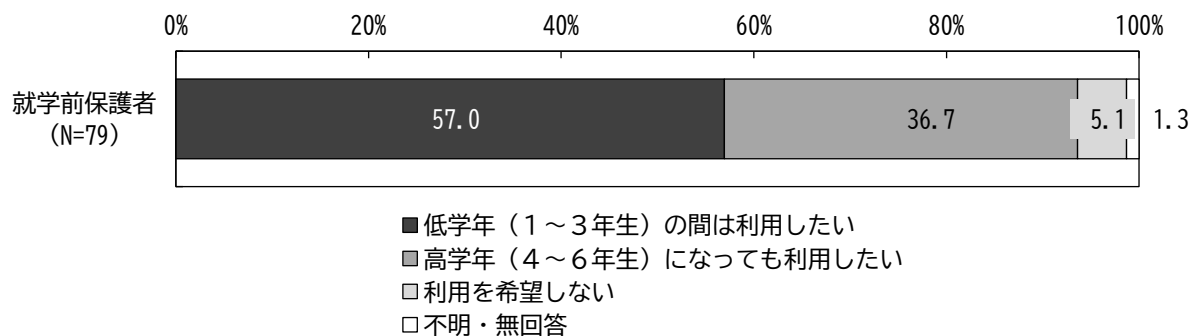
開始時刻



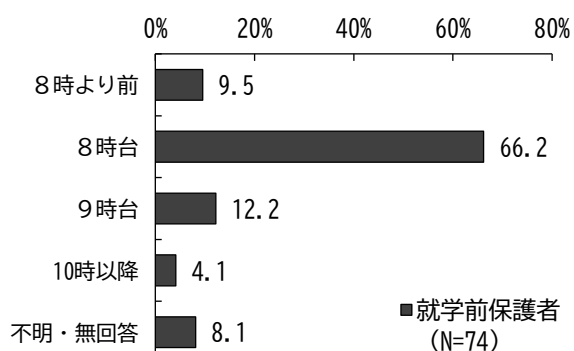
終了時刻



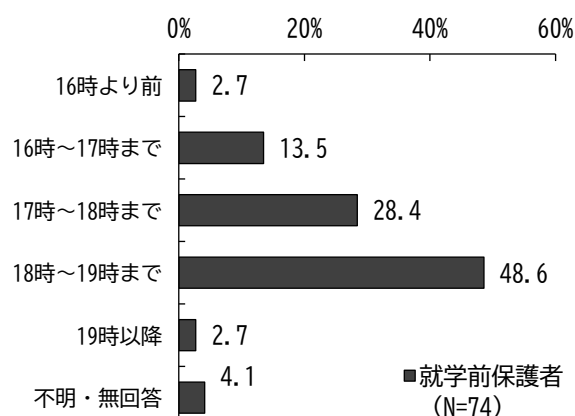
長期休業期間



開始時刻



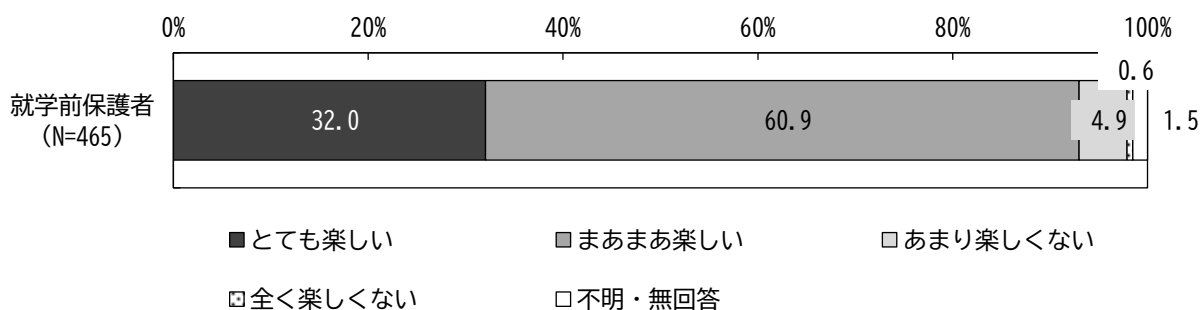
終了時刻



10 日常の子育てについて

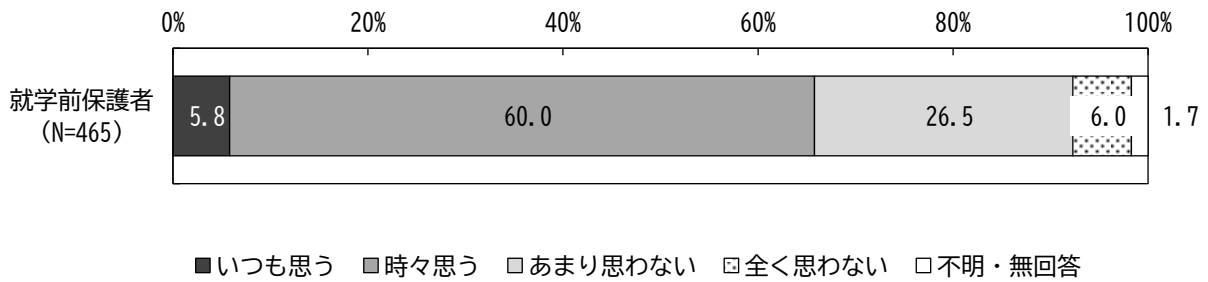
問 25 子育ては楽しいですか。

とてもとても楽しい」または「まあまあ楽しい」と回答しており、「あまり楽しくないは4.9%、「全く楽しくない」は0.6%となっています。



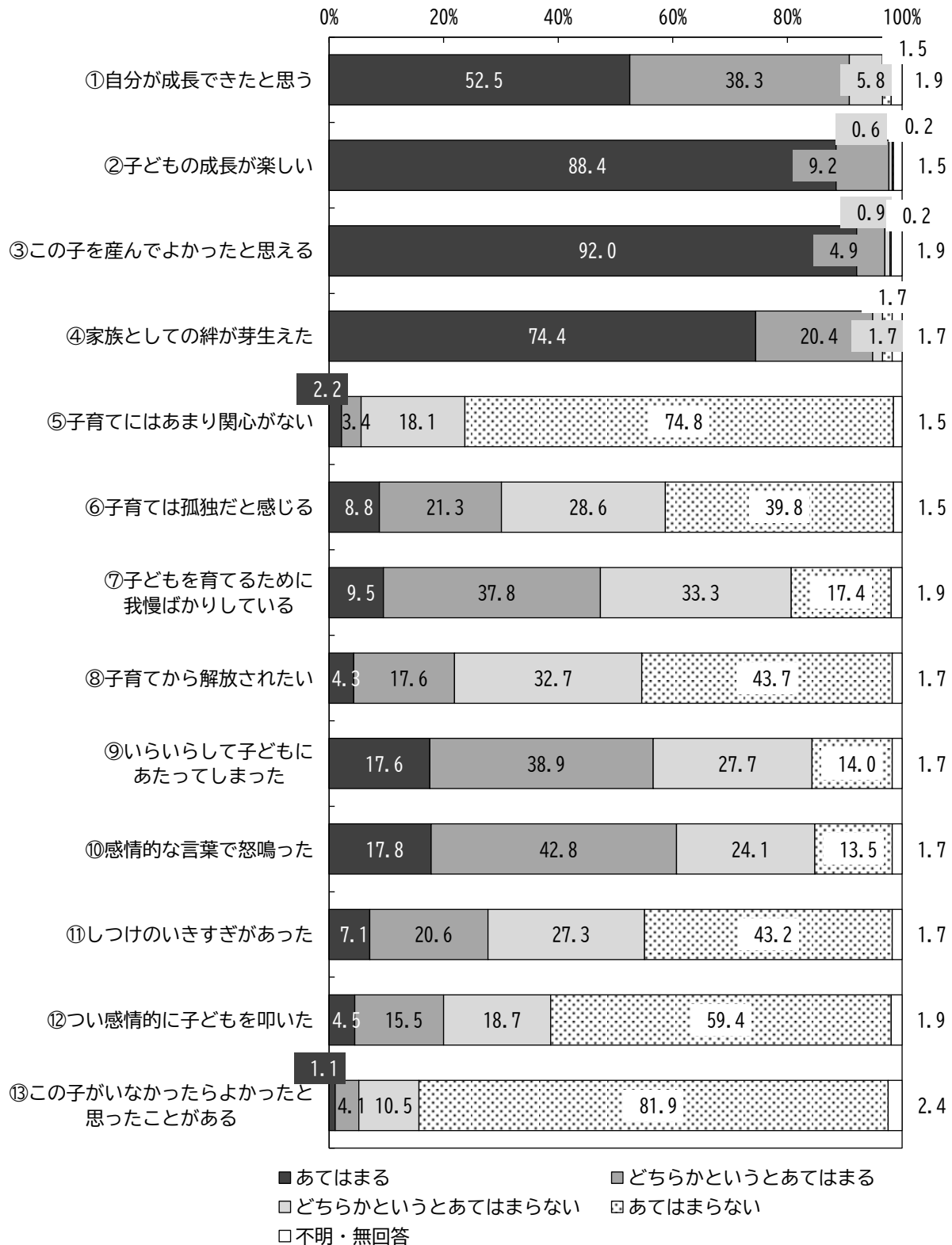
問 26 子育てが辛いと思うことはありますか。

「いつも思う」が5.8%、「時々思う」が60.0%となっており、全体の3分の2が辛いと思うことがあると回答しています。



問 27 これまでの子育ての中で次のようなことがあったり、思ったりしたことはありますか。

肯定的な項目については、あてはまるという回答（「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」の合計）が多くなっていますが、「いろいろして子どもにあたってしまった」「感情的な言葉で怒鳴った」についても、あてはまるという回答が半数を超えています。

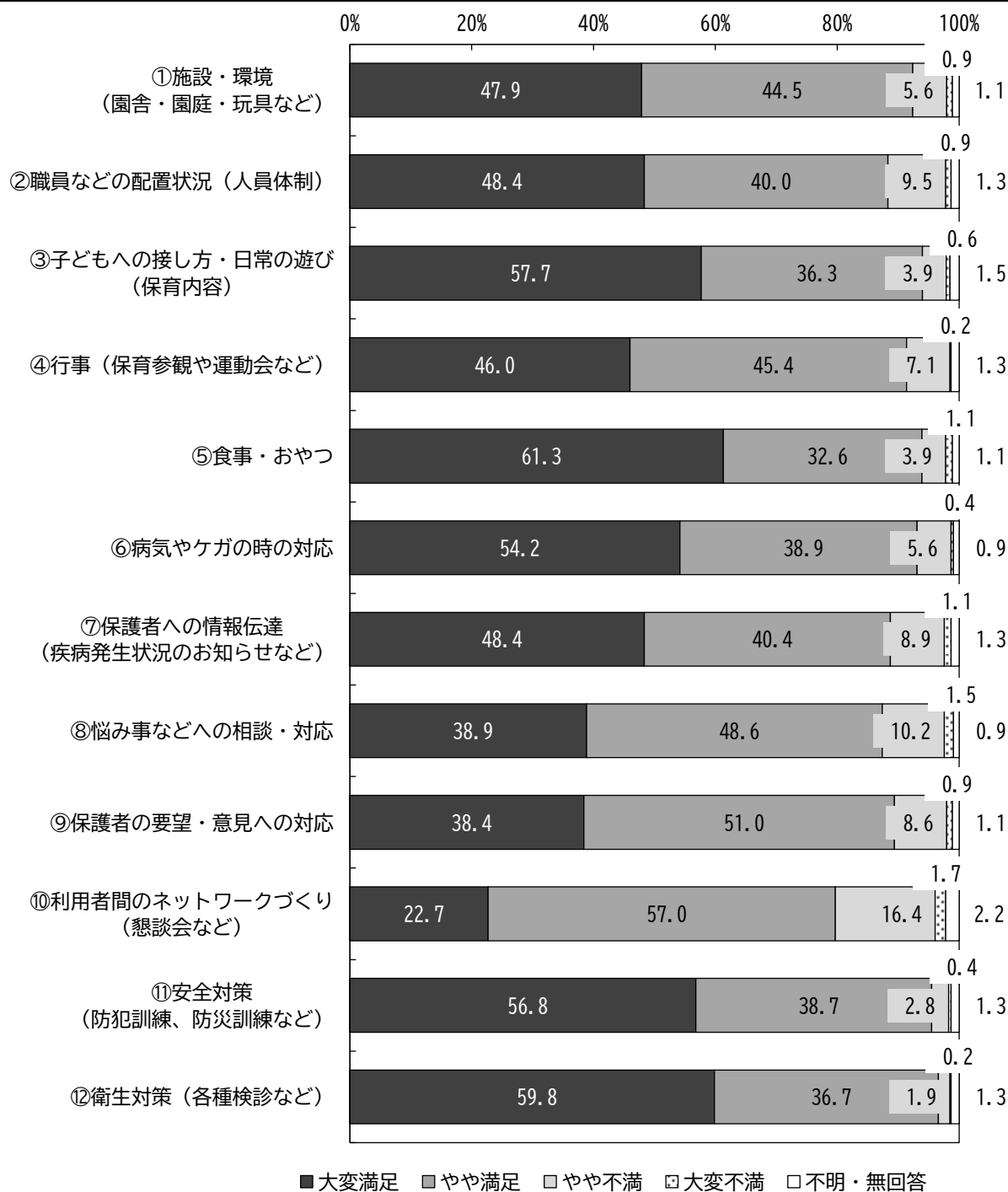


11 幼稚園・保育園・認定こども園などの利用について

【幼稚園・保育園・認定こども園等を利用している人のみ】

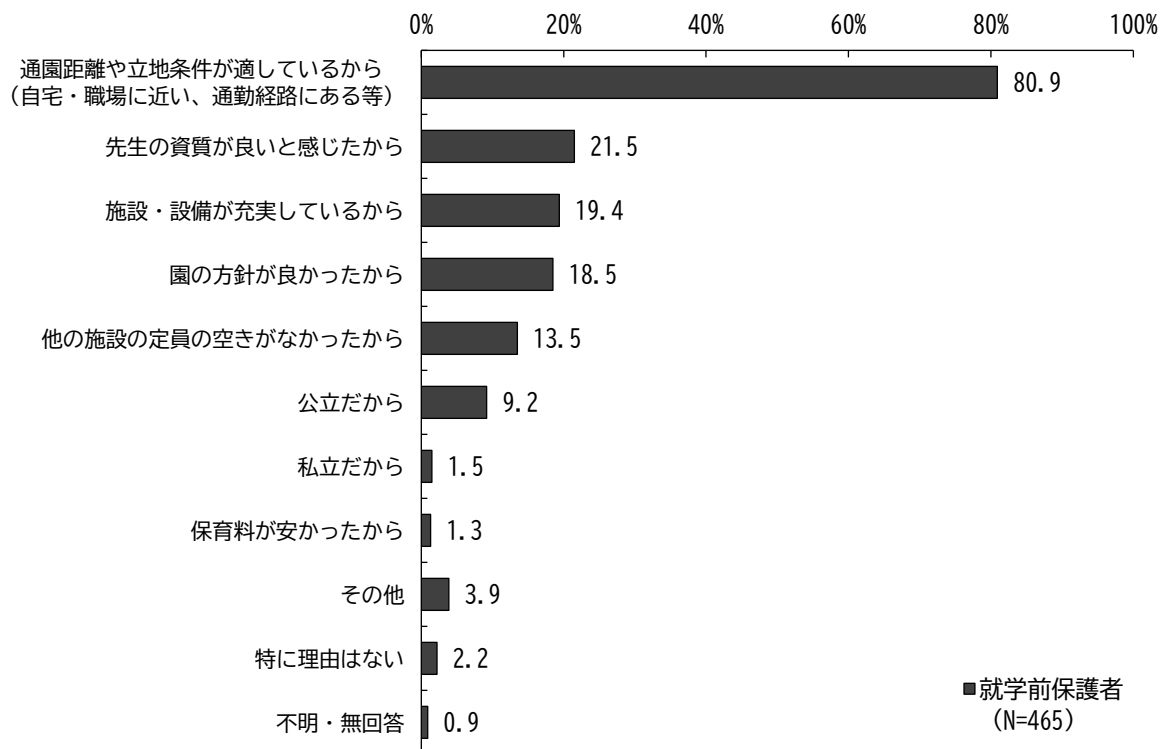
問 28 現在幼稚園・保育園・認定こども園などを利用されている方にうかがいます。①～⑫の項目に対する満足度をお答えください。

いずれも項目も満足という回答（「大変満足」と「やや満足」の合計）が多くなっています。不満という回答（「やや不満」と「大変不満」の合計）は、「⑩利用者間のネットワークづくり」が18.1%で最も多くなっています。



問 29 お子さんを通わせている幼稚園・保育園・認定こども園を選んだ理由をお答えください。

「通園距離や立地条件が適しているから」が 80.9%で最も多くなっています。

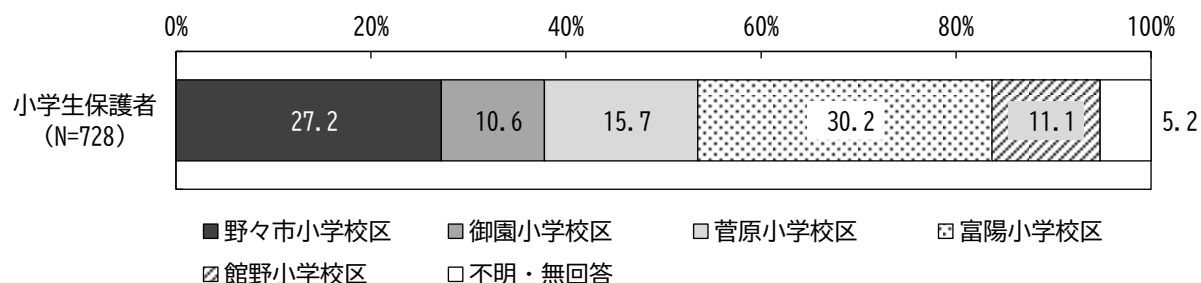


Ⅱ 子育て支援に関するアンケート【小学生保護者】の結果

1 子どもと家族の状況について

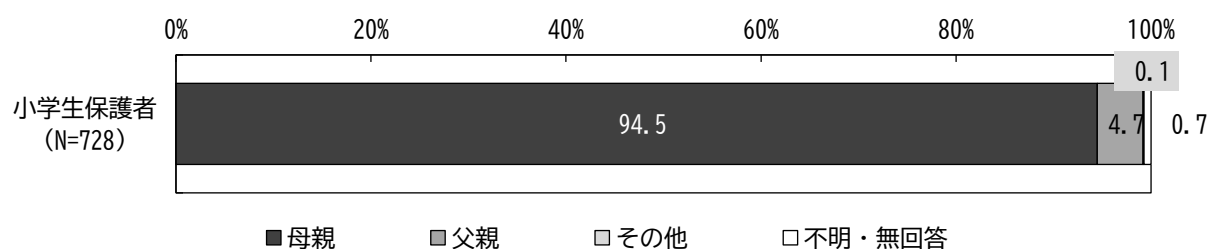
問1 お住まいの地区はどこですか。

「高陽小学校区」が30.2%で最も多く、次いで「野々市小学校区」が27.2%となっています。



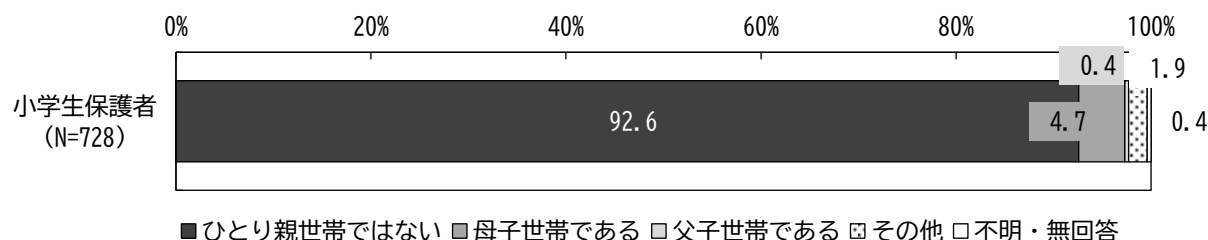
問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。

「母親」が94.5%、「父親」が4.7%となっています。



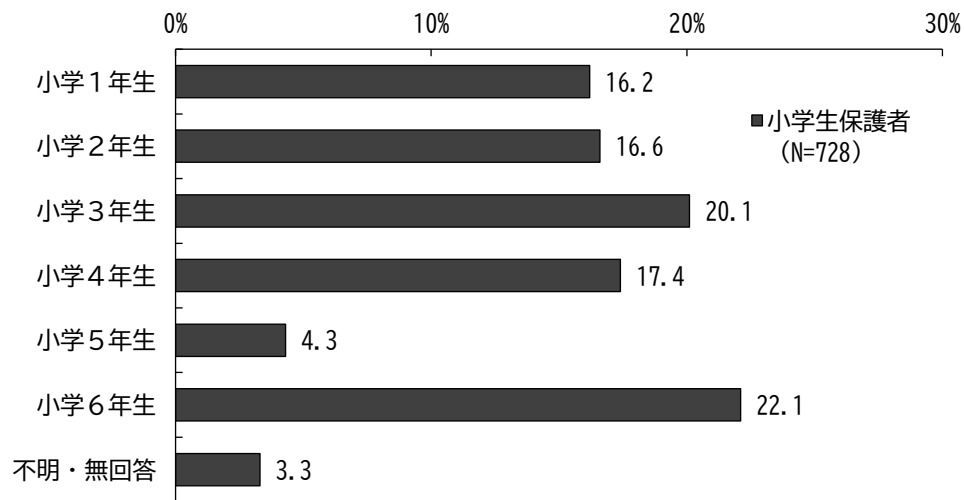
問3 あなたの世帯はひとり親世帯ですか。

「母子世帯である」が4.7%、「父子世帯である」が0.4%となっています。



問4 お子さんの生年月を記入してください。（子どもの学年）

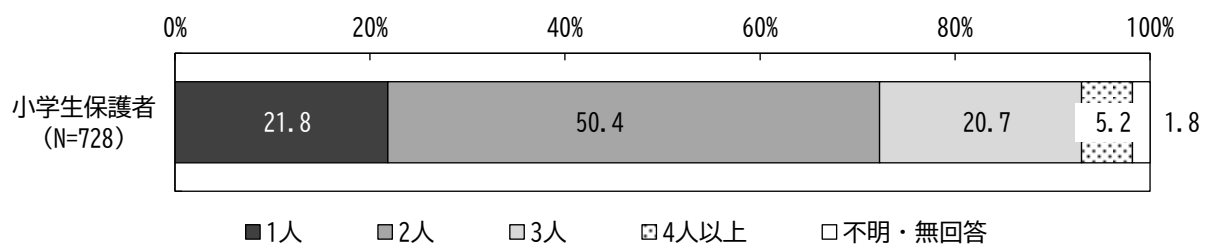
回答者の子どもの年齢は、「小学6年生」が22.1%で最も多く、次いで「小学3年生」が20.1%となっています。「小学5年生」が4.3%で、他より少なくなっています。



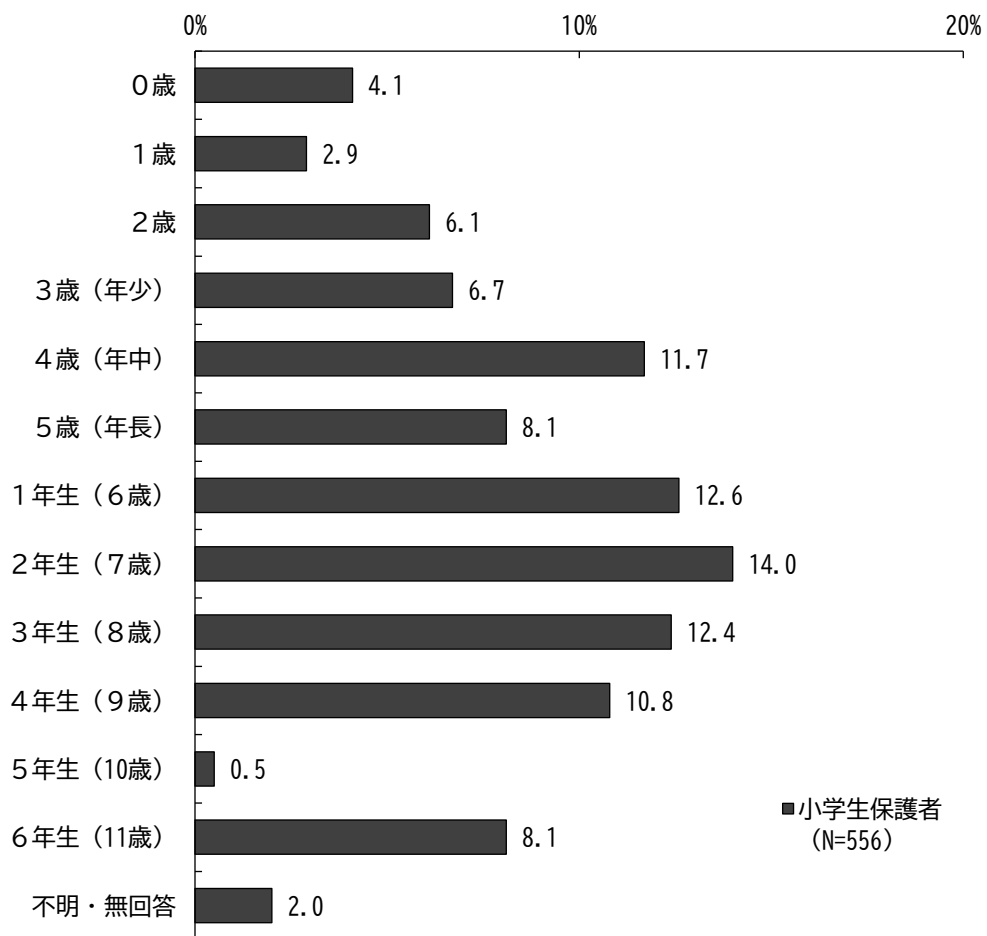
問5 ご家族にお子さんは何人おられますか。また、1番下のお子さんの生年月はいつですか。

「2人」が50.4%で最も多く、次いで「1人」が21.8%、「3人」が20.7%となっています。一番下の子どもの学年は、小学校の低学年が多く、次いで3～5歳が多くなっています。

子どもの人数

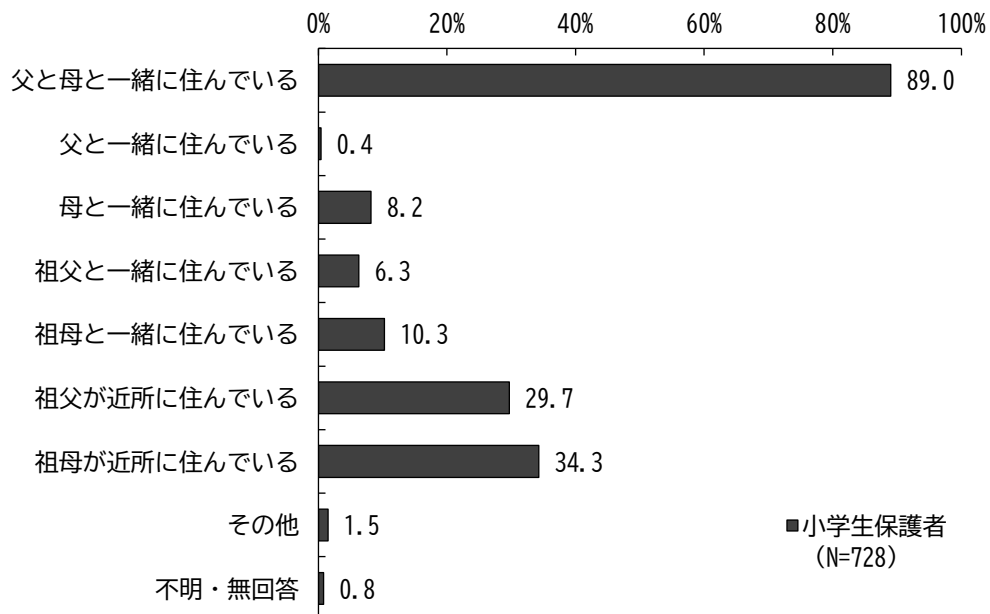


一番下の子どもの学年



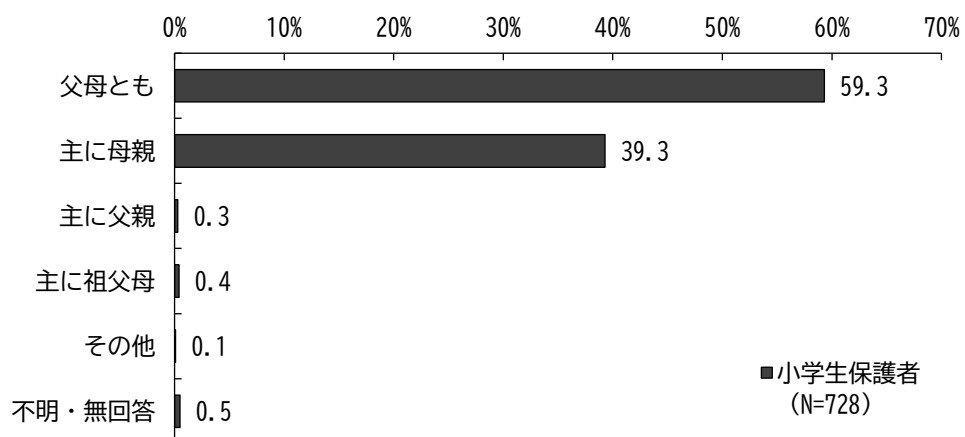
問6 お子さんが一緒に住んでいる人はどなたですか。また、近所（30分以内程度に行き来できる範囲）に祖父母が住んでいますか。【複数回答】

祖父母の同居は10%前後、近居は30%前後となっています。



問7 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。

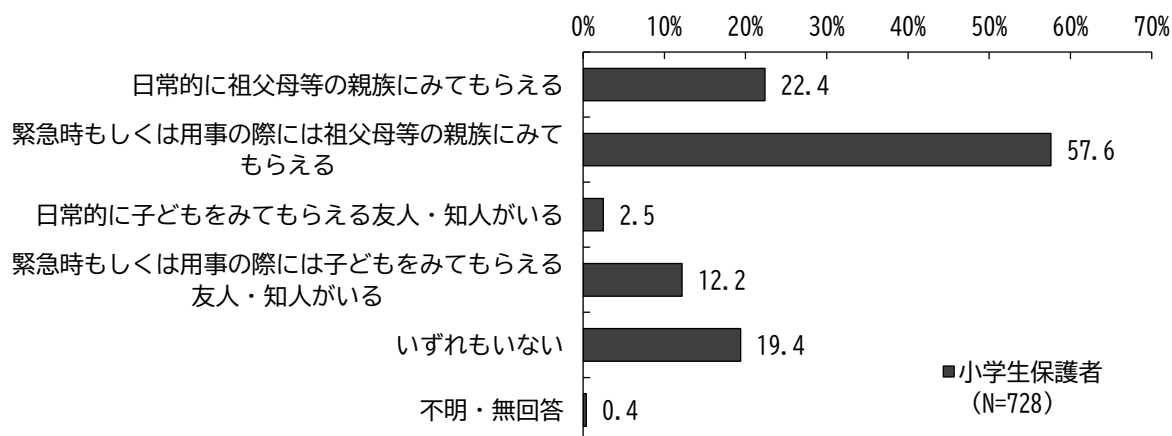
「父母とも」が59.3%、「主に母親」が39.3%となっています。



2 子どもの育ちをめぐる環境について

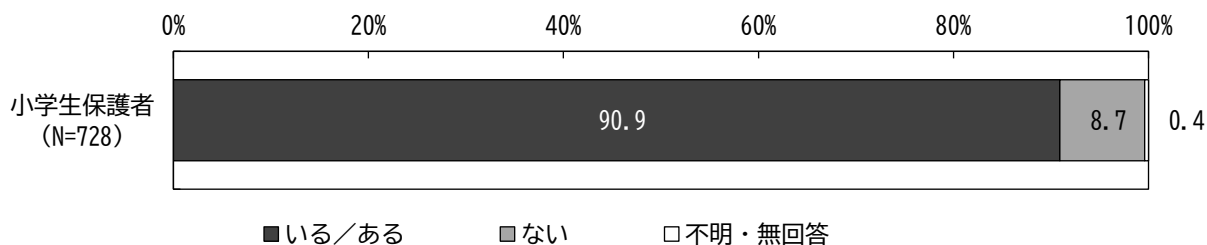
問8 日頃、お子さんの面倒をみてもらえる人はいますか。【複数回答】

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が 57.6%で最も多くなっています。一方で「いずれもない」が 19.2%となっています。



問9 お子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。

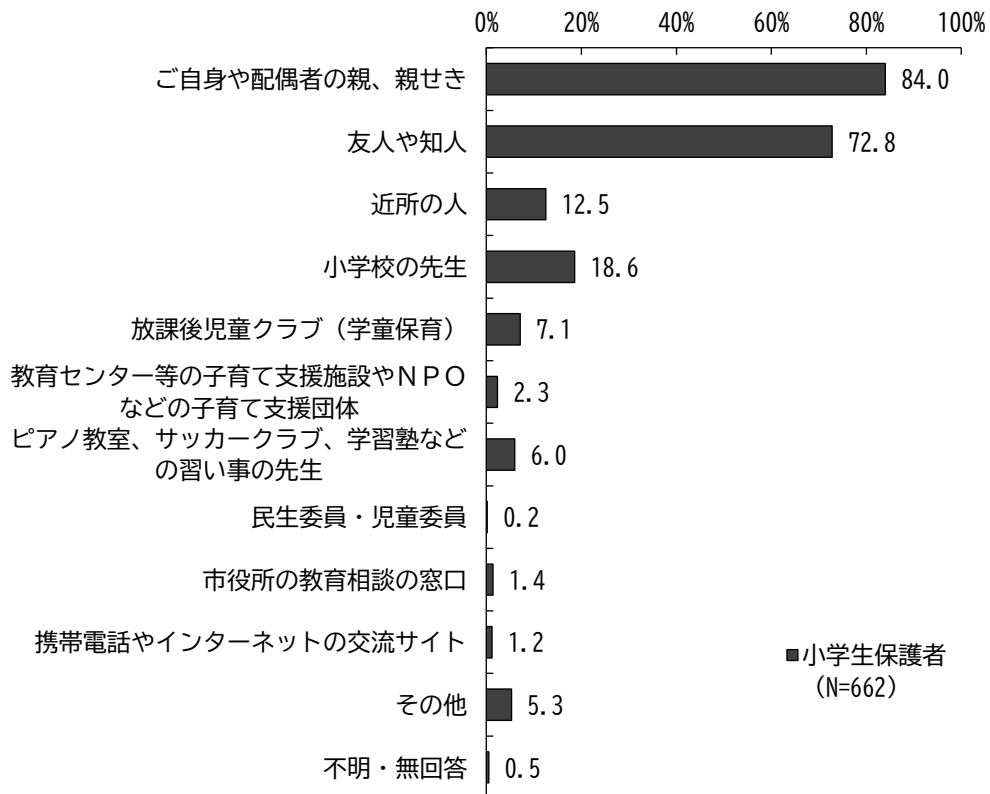
「いる／ある」が 90.9%、「ない」が 8.7%となっています。



問9で「1. いる／ある」を選択した人のみ

問9-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。【複数回答】

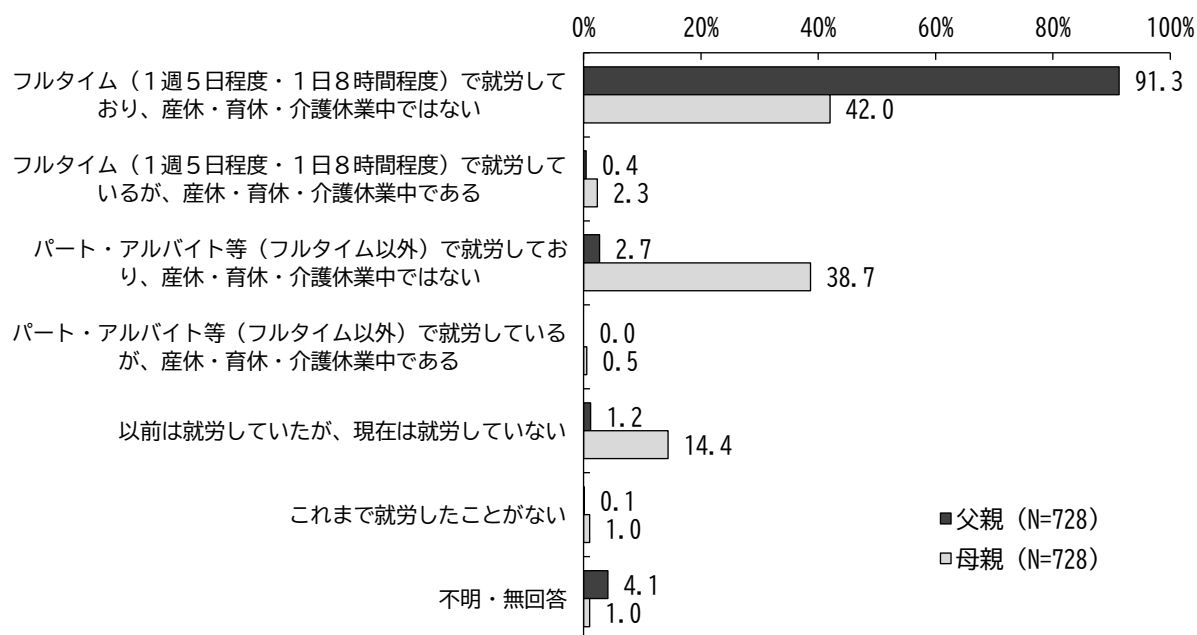
「ご自身や配偶者の親、親せき」が84.0%で最も多く、次いで「友人や知人」が72.8%となっています。



3 保護者の働いている状況について

問 10 ご両親の就労状況（自営業とその家事従事者を含む）についてうかがいます。父親・母親それぞれについてお答えください。

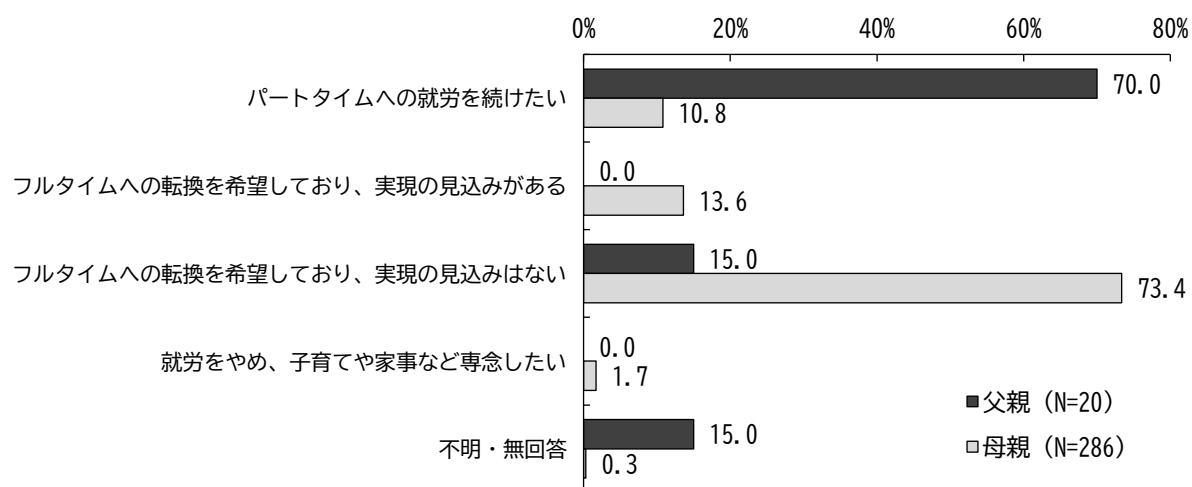
「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」は、父親で 91.3%、母親で 42.0%で、それぞれ最も多くなっています。



問 10 で「パート・アルバイト等」を選択した人のみ

問 10-1 父親、母親それぞれについて、今後の就労に関する希望をお聞かせください。

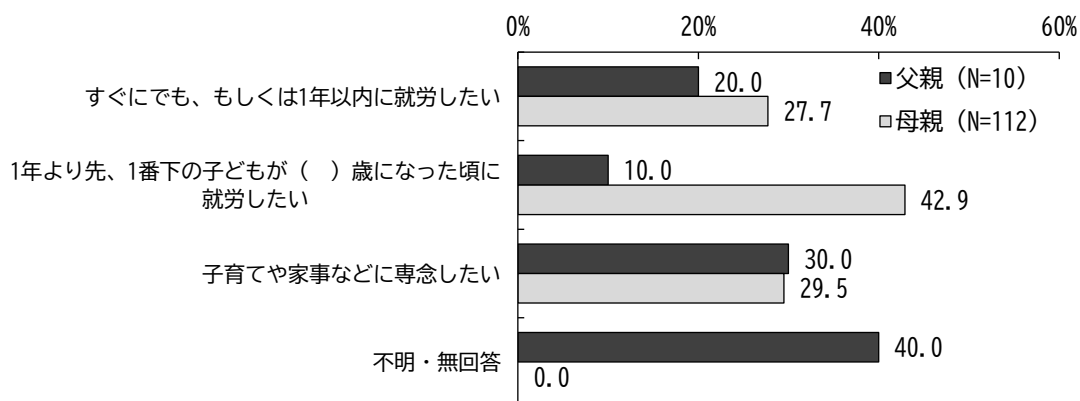
母親については、「フルタイムへの転換を希望しており、実現の見込みはない」が 73.4%で最も多くなっています。



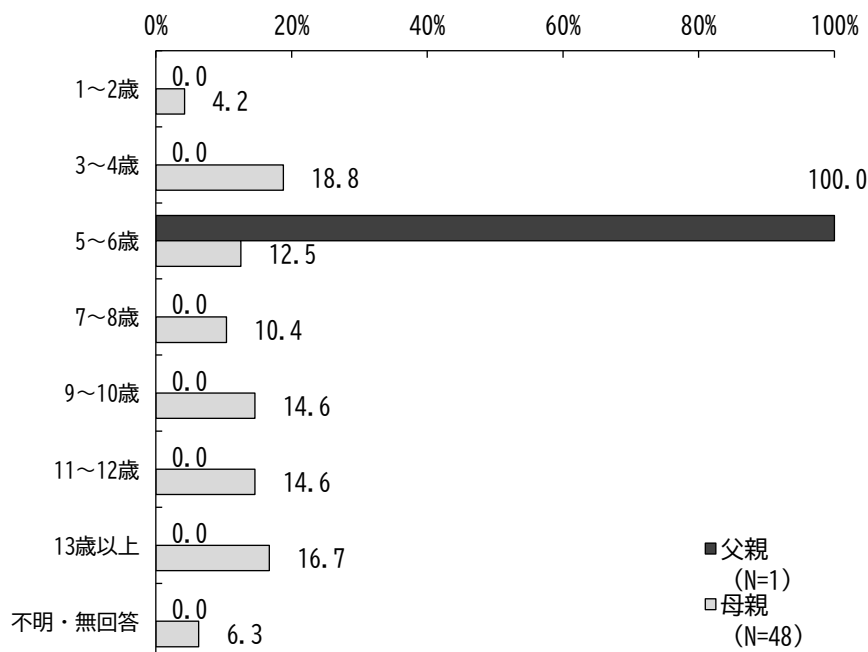
問 10 で「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまで就労したことがない」を選択した人のみ

問 10-2 今後、就労したい希望はありますか。父親・母親それぞれについてお答えください。

母親については、「一年より先、一番下の子どもが（ ）歳になった頃に就労したい」が 42.9% で最も多くなっています。就労したい時期の一番下の子どもの年齢については、「3～4 歳」から「13 歳以上」までばらつきがあります。



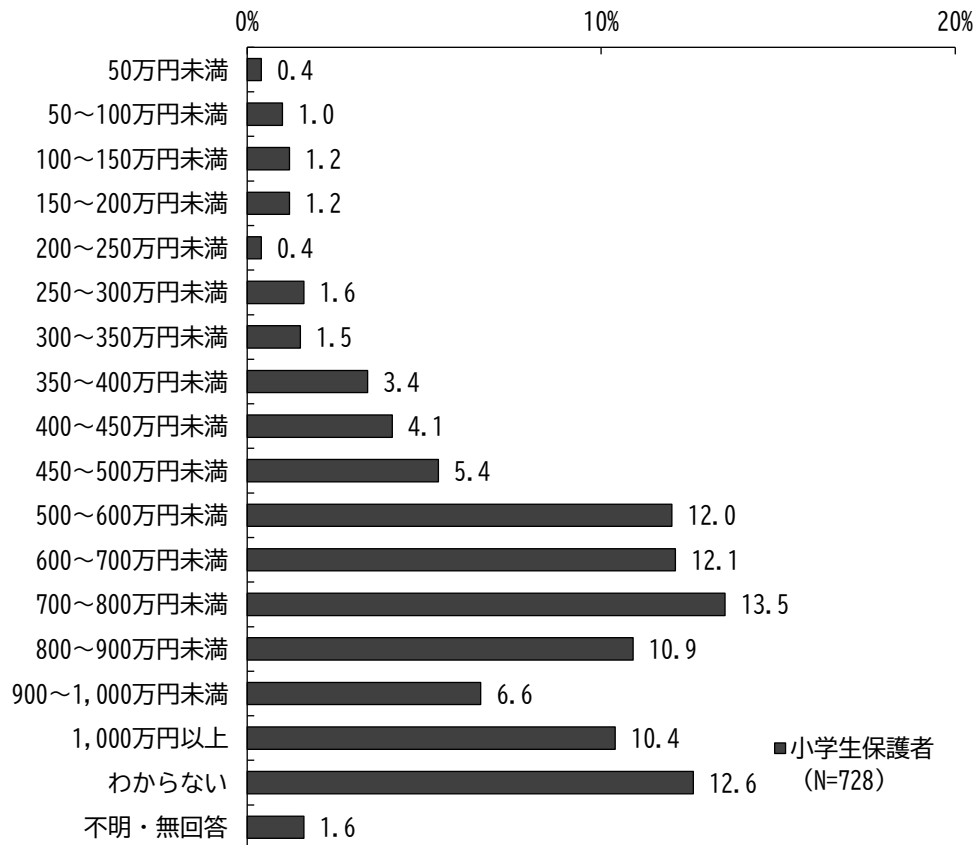
子どもが何歳になった頃に就労したいか



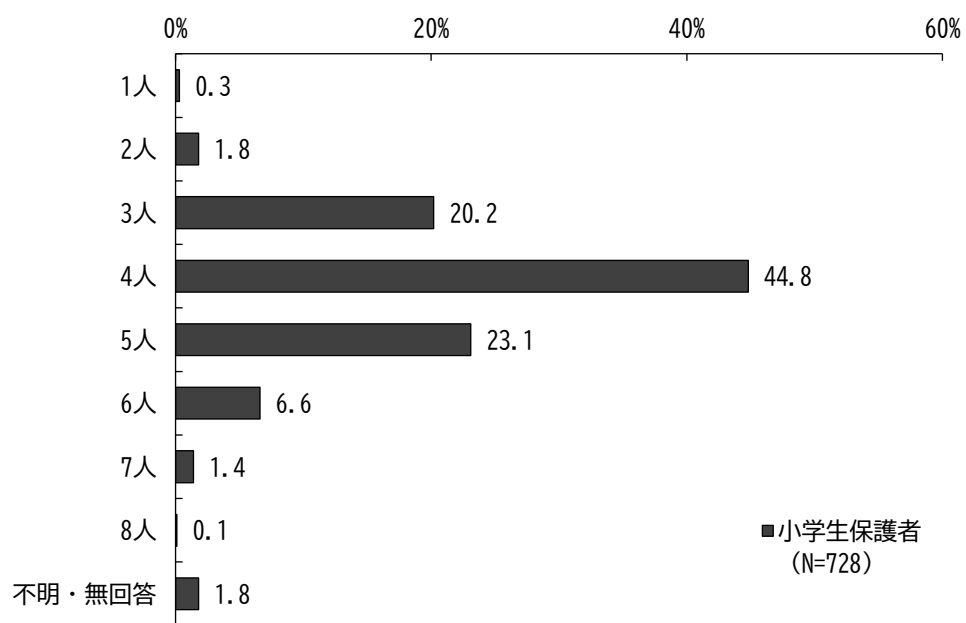
問 11 ご家族の経済状況についてうかがいます。昨年(2023 年)の世帯収入のおおよその合計額をお答えください。また、子どもを含む家族全員の人数をご記入ください。

「700～800 万円未満」が 13.5%で最も多くなっています。全体の中央値（「わからない」を除く回答の中央の値）は「600～700 万円未満」となっています。家族の人数は、「4 人」が 44.8%で最も多くなっています。

世帯収入



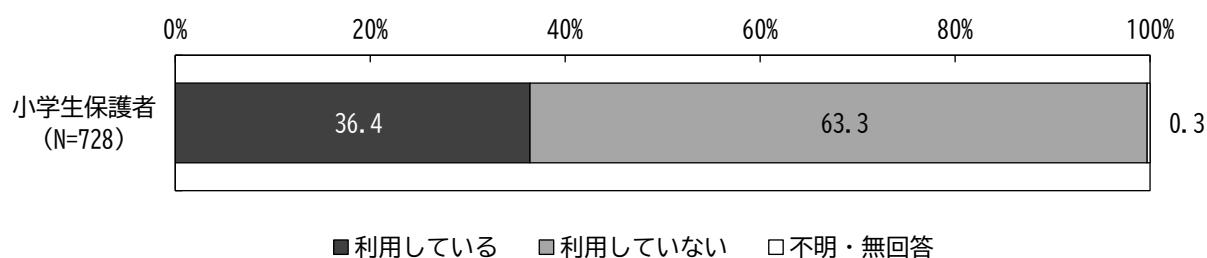
家族全員の人数



4 子どもの放課後児童クラブ（学童保育）の利用について

問 12 平日（月曜日から金曜日）に、現在、放課後児童クラブ（学童保育）を利用されていますか。

「利用している」は 36.4%となっています。

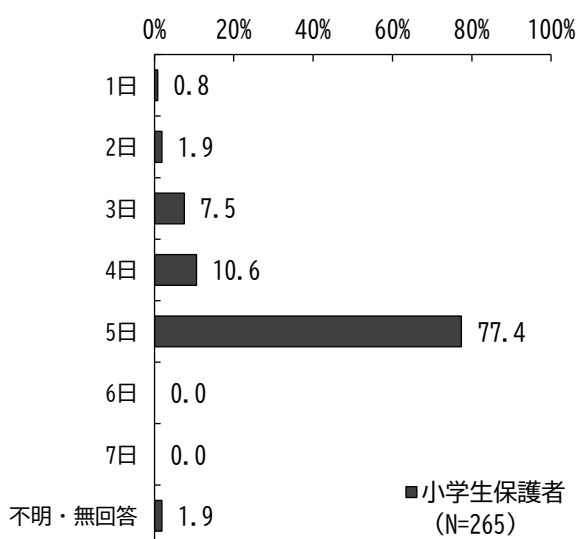


問 12 で「利用している」を選択した人のみ

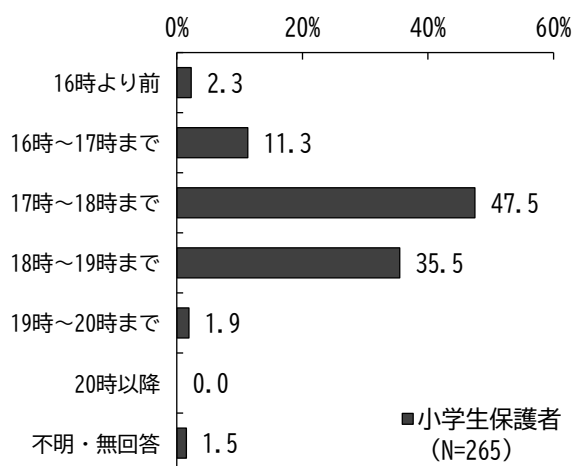
問 12-1 放課後児童クラブ（学童保育）について、1 週間に何日利用していますか。また 1 日あたり下校時から何時頃まで利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

利用日数については、利用状況と希望との差はあまりありませんが、利用時刻については、実際の利用より遅い時刻を希望する人がやや多くなっています。

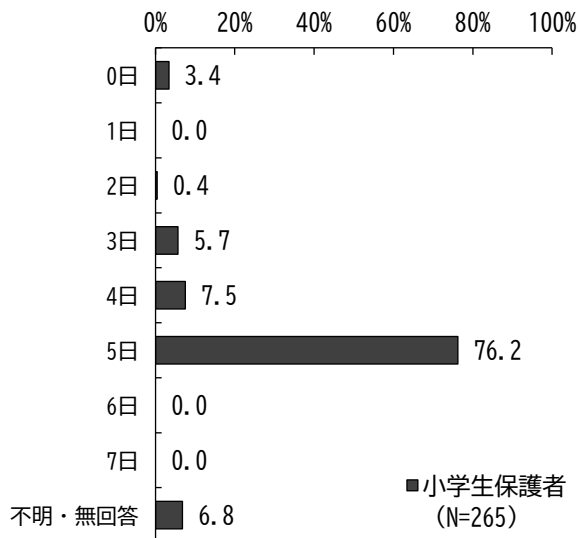
利用日数



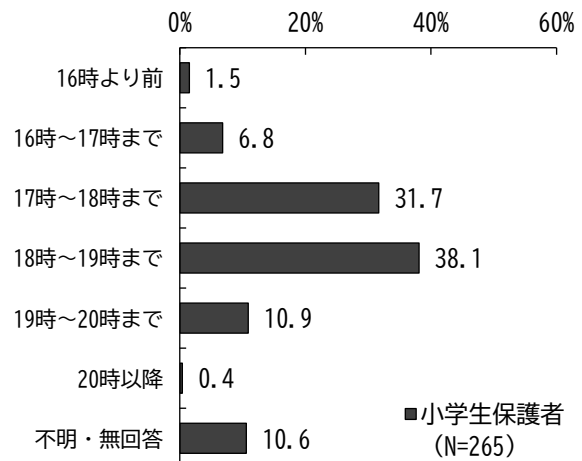
利用時刻



利用希望日数



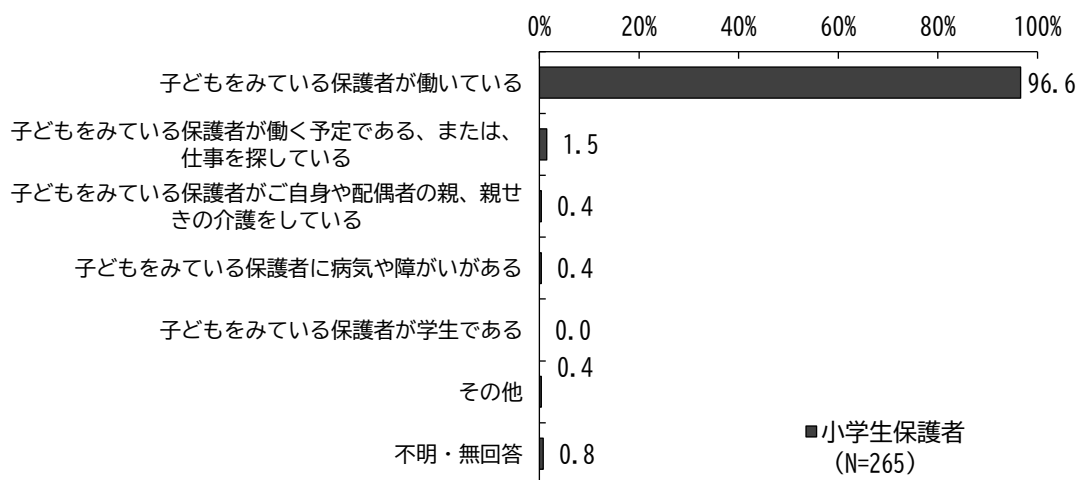
利用希望時刻



問 12 で「利用している」を選択した人のみ

問 12-2 放課後児童クラブ (学童保育) を利用されている理由についてお答えください。

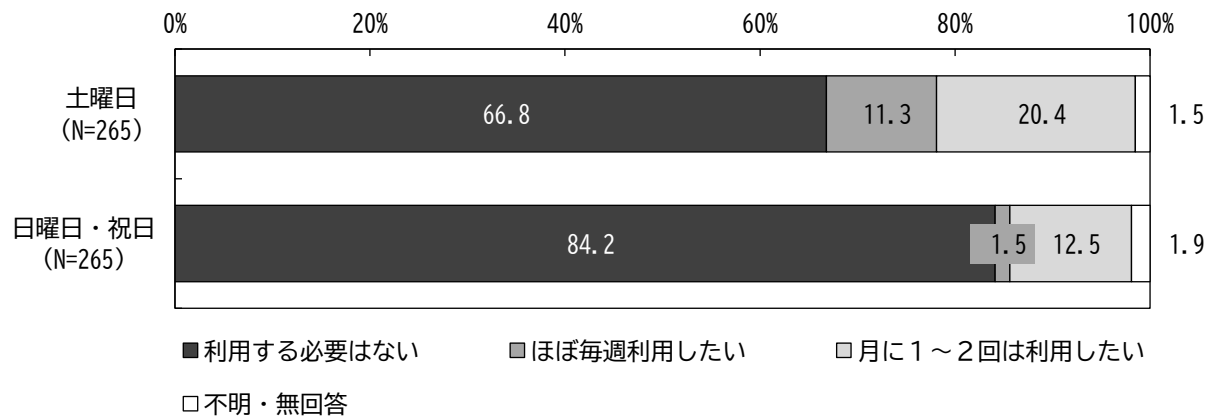
「子どもをみている保護者が働いている」が 96.6%となっています。



問 12 で「利用している」を選択した人のみ

問 12-3 土曜日、日曜日・祝日に、放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望がありますか。（仕事や介護などによる定期的な利用で、一時的な利用は除きます。）

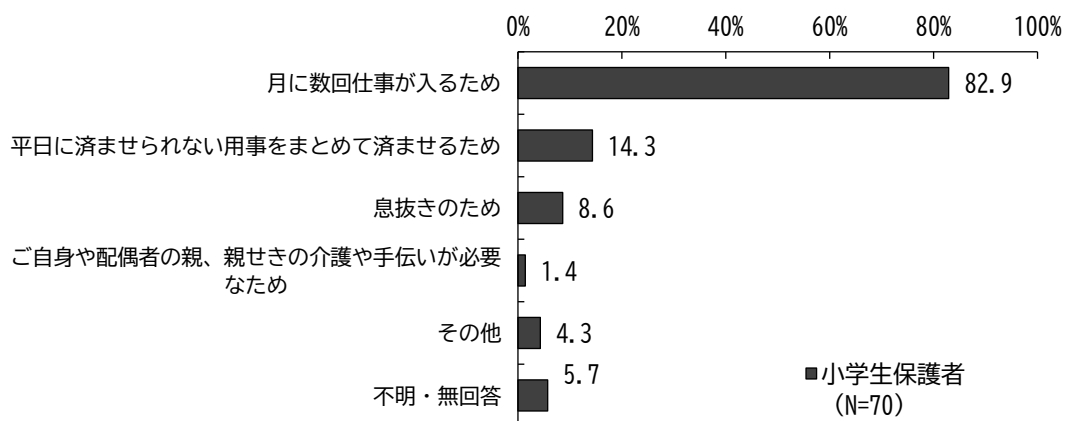
利用したいという回答は、土曜日で 31.7%、日曜日で 14.0%となっています。



問 12-3 で「月に1～2回は利用したい」を選択した人のみ

問 12-4 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。【複数回答】

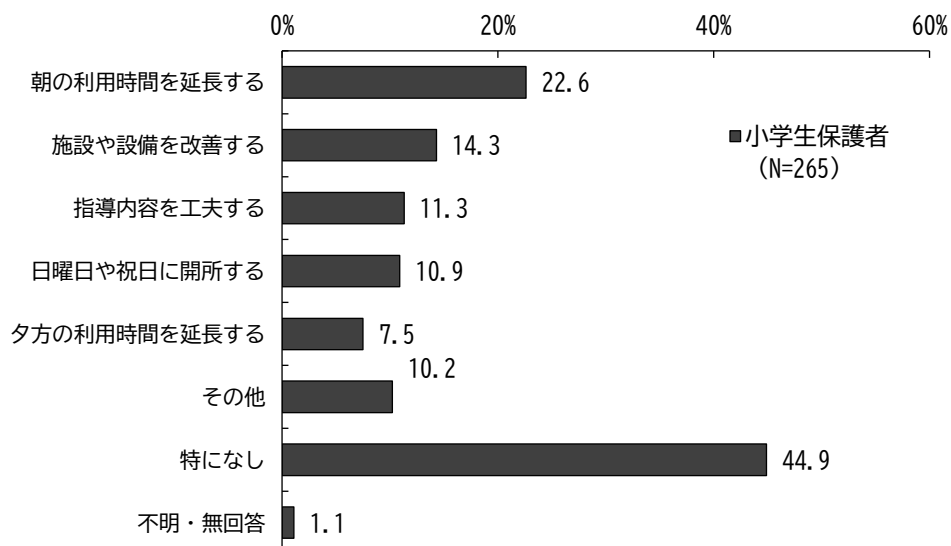
「月に数回仕事が入るため」が 82.9%で最も多くなっています。



問 12 で「利用している」を選択した人のみ

問 12-5 現在通っている放課後児童クラブ（学童保育）にどのようなことを希望しますか。【複数回答】

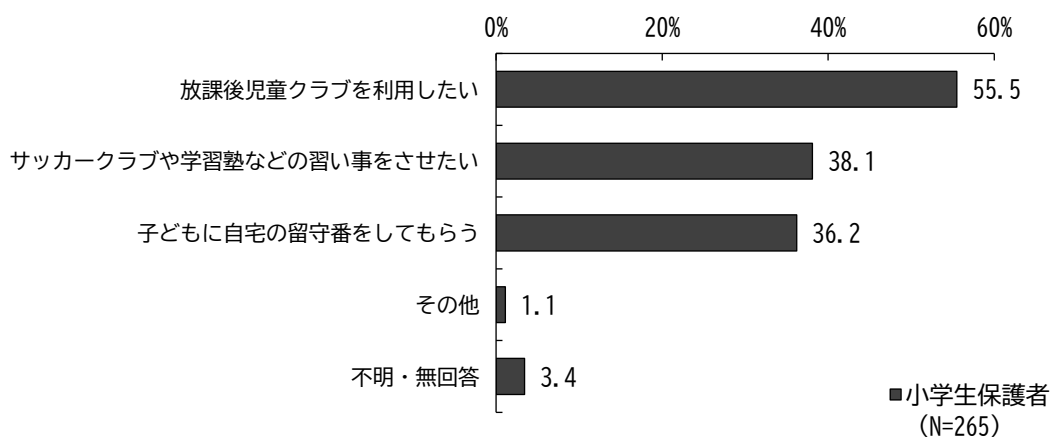
「特になし」が 44.9%で最も多く、次いで「朝の利用時間を延長する」が 22.6%となっています。



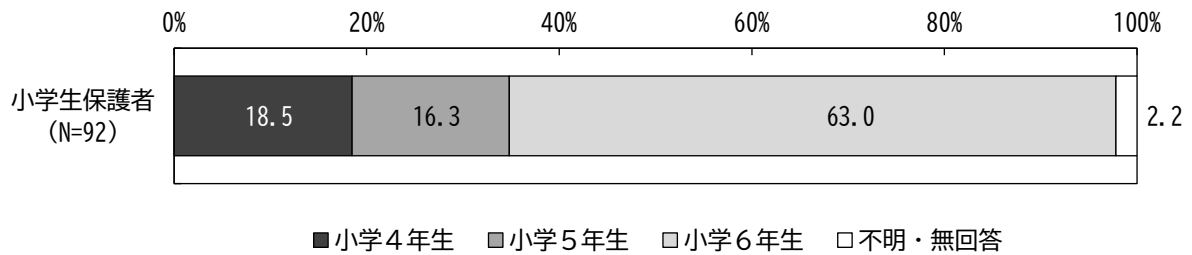
問 12 で「利用している」を選択した人のみ

問 12-6 小学4年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。
「放課後児童クラブを利用したい」を選択した場合は、枠内に具体的な数字を入れてください。【複数回答】

「放課後児童クラブを利用したい」が 55.5%で最も多くなっています。利用したい学年については、「小学6年生」が半数を超えています。



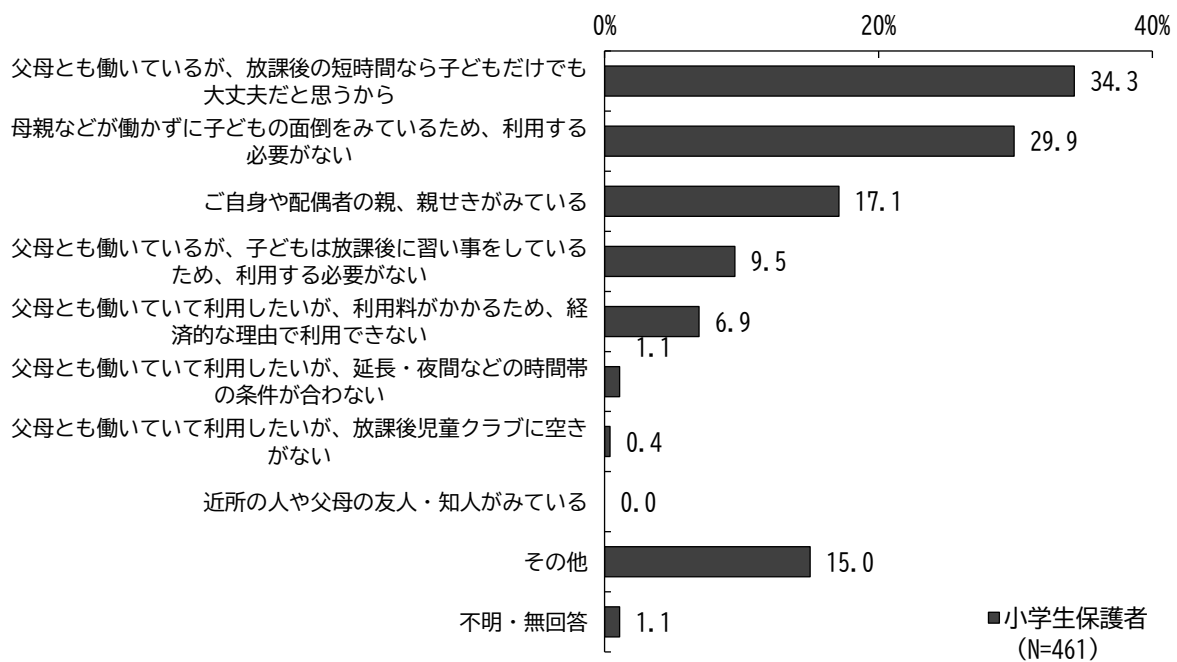
小学何年生まで利用したいか



問 12 で「利用していない」を選択した人のみ

問 12-7 放課後児童クラブ（学童保育）を利用していない理由は何ですか。

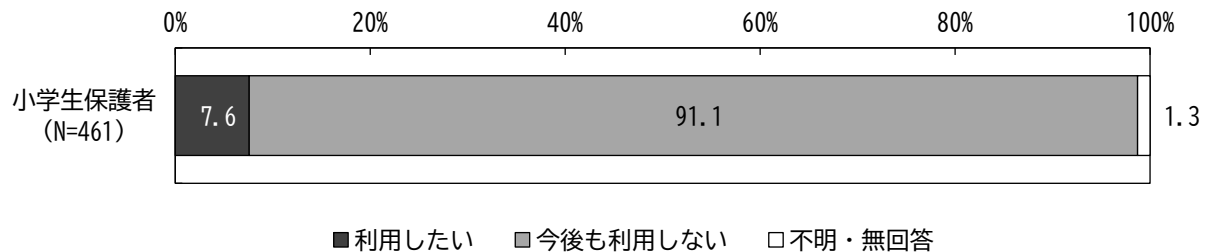
「父母とも働いているが、放課後の短時間なら子どもだけでも大丈夫だと思うから」が 34.3%で最も多く、次いで「母親などが働かずに子どもの面倒をみているため、利用する必要がない」が 29.9%となっています。



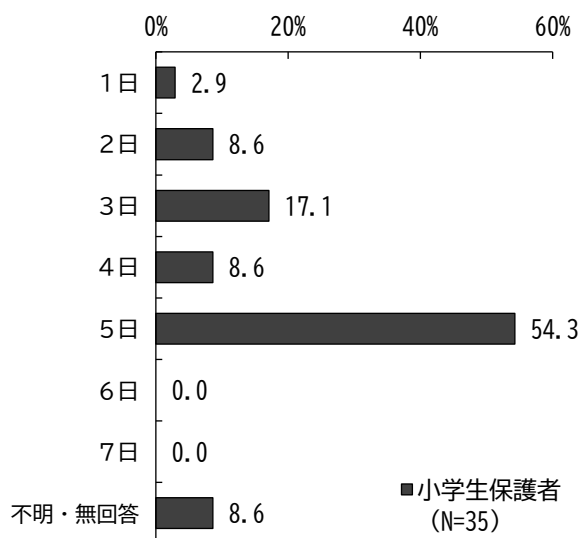
問 12 で「利用していない」を選択した人のみ

問 12-8 お子さんについて、今後、父母とも働く予定があるなどの理由で、放課後児童クラブ（学童保育）を利用したいとお考えですか。

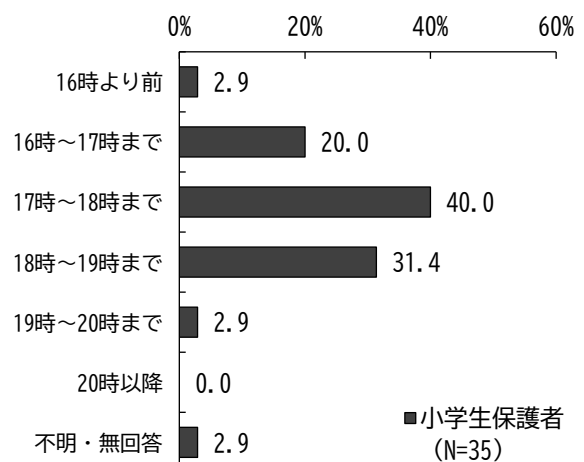
「利用したい」が 7.6%となっています。利用希望日数、利用希望時刻、土曜日、日曜日・祝日の利用希望については、現在利用している人と大きな差はありません。



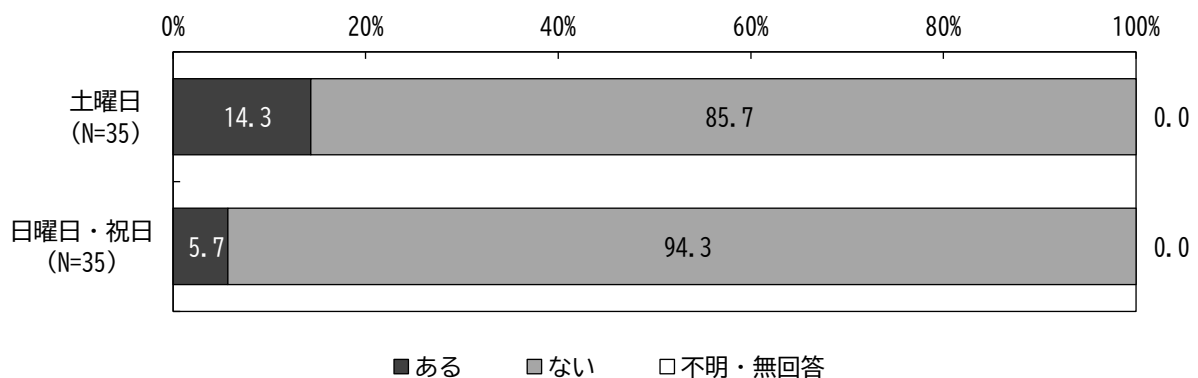
利用希望日数



利用希望時刻



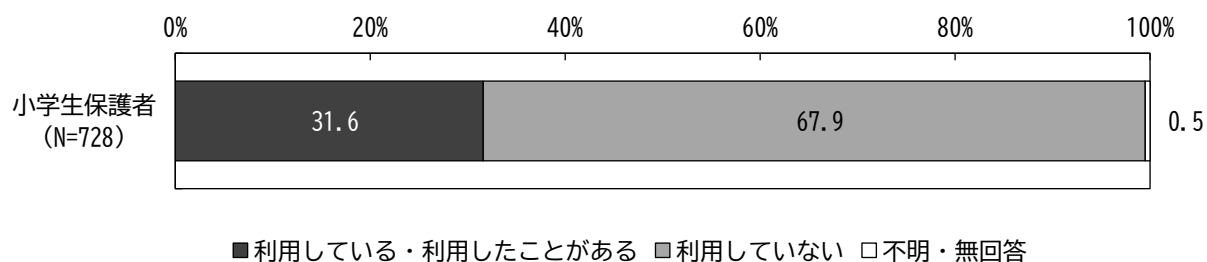
土曜日、日曜日・祝日の利用希望



5 子どもの地域の児童館の利用状況について

問 13 地域の児童館を利用していますか。この1年間、どのように対応されたかお聞かせください。

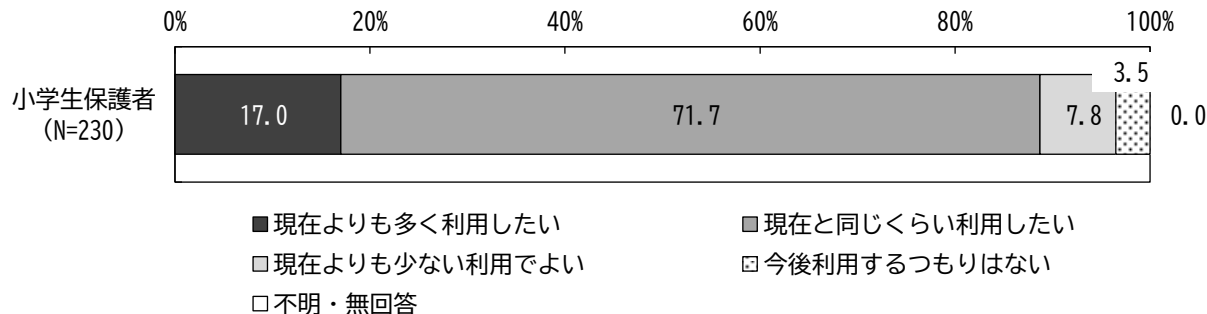
「利用している」が31.6%となっています。



問 13 で「利用している・利用したことがある」を選択した人のみ

問 13-1 今後の児童館の利用についてお聞かせください。

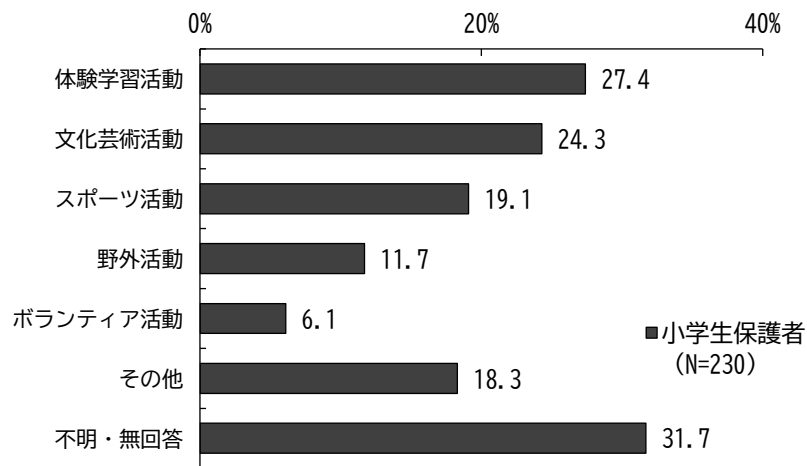
「現在と同じくらい利用したい」が71.7%で最も多くなっています。



問 13 で「利用している・利用したことがある」を選択した人のみ

問 13-2 児童館の行事で参加したことがある行事はどれですか。

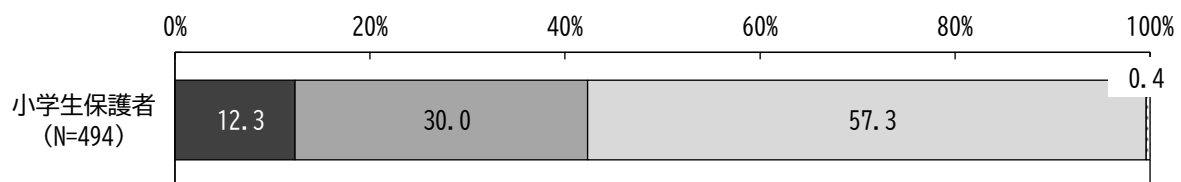
「体験学習活動」が 27.4%で最も多く、次いで「文化芸術活動」が 24.3%となっています。



問 13 で「利用していない」を選択した人のみ

問 13-2 今後の利用希望についてお聞かせください。

「今後は利用したい」は 12.3%となっています。また、「わからない」が 57.3%となっています。

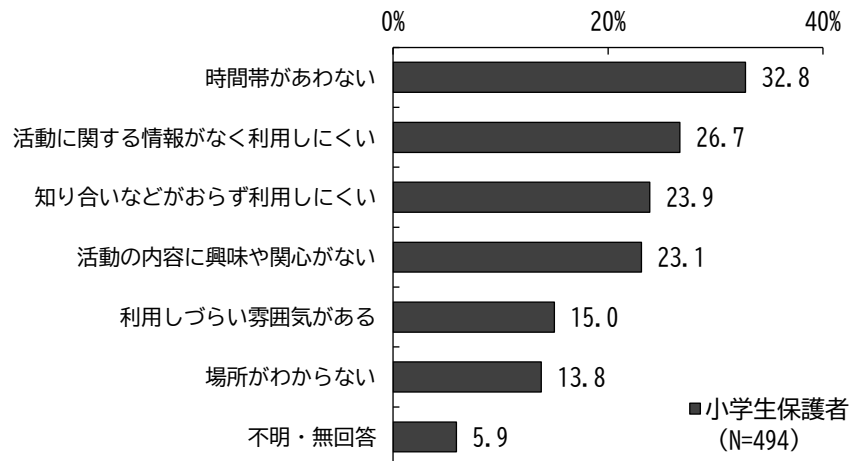


■ 今後は利用したい □ 今後も利用するつもりはない □ わからない □ 不明・無回答

問 13 で「利用していない」を選択した人のみ

問 13-4 利用していない理由をお答えください。

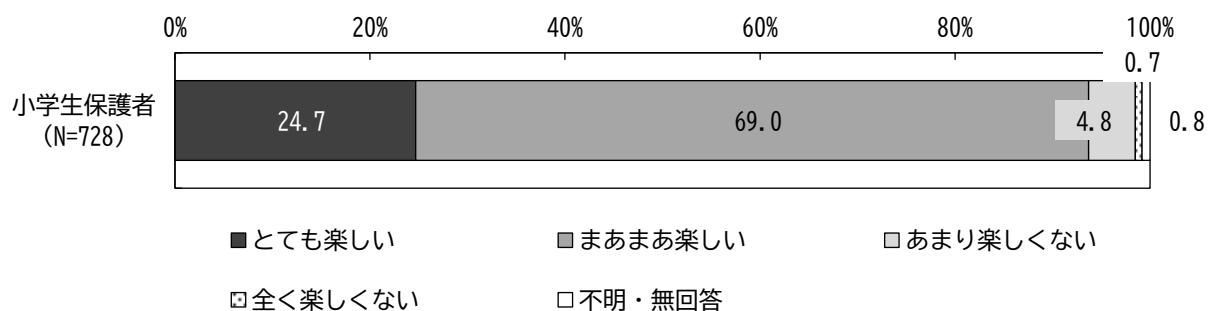
「時間帯があわない」が 32.8%で最も多く、次いで「活動に関する情報がなく利用しにくい」が 26.7%となっています。



6 日常の子育てについて

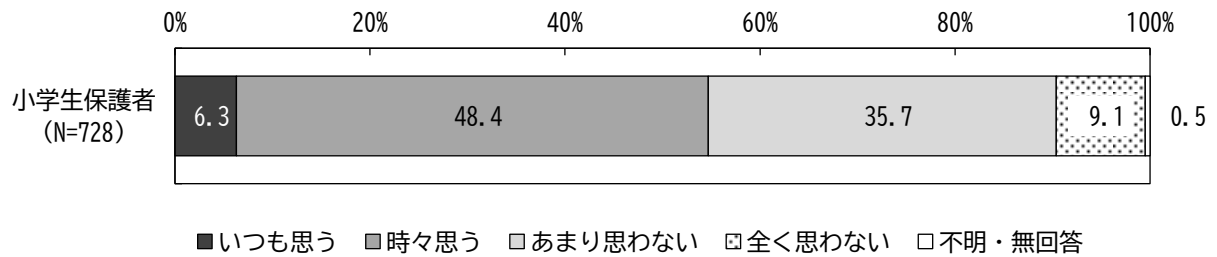
問 14 子育ては楽しいですか。

全体の9割以上が「とてもとても楽しい」または「まあまあ楽しい」と回答しており、「あまり楽しくない」は 4.8%、「全く楽しくない」は 0.7%となっています。



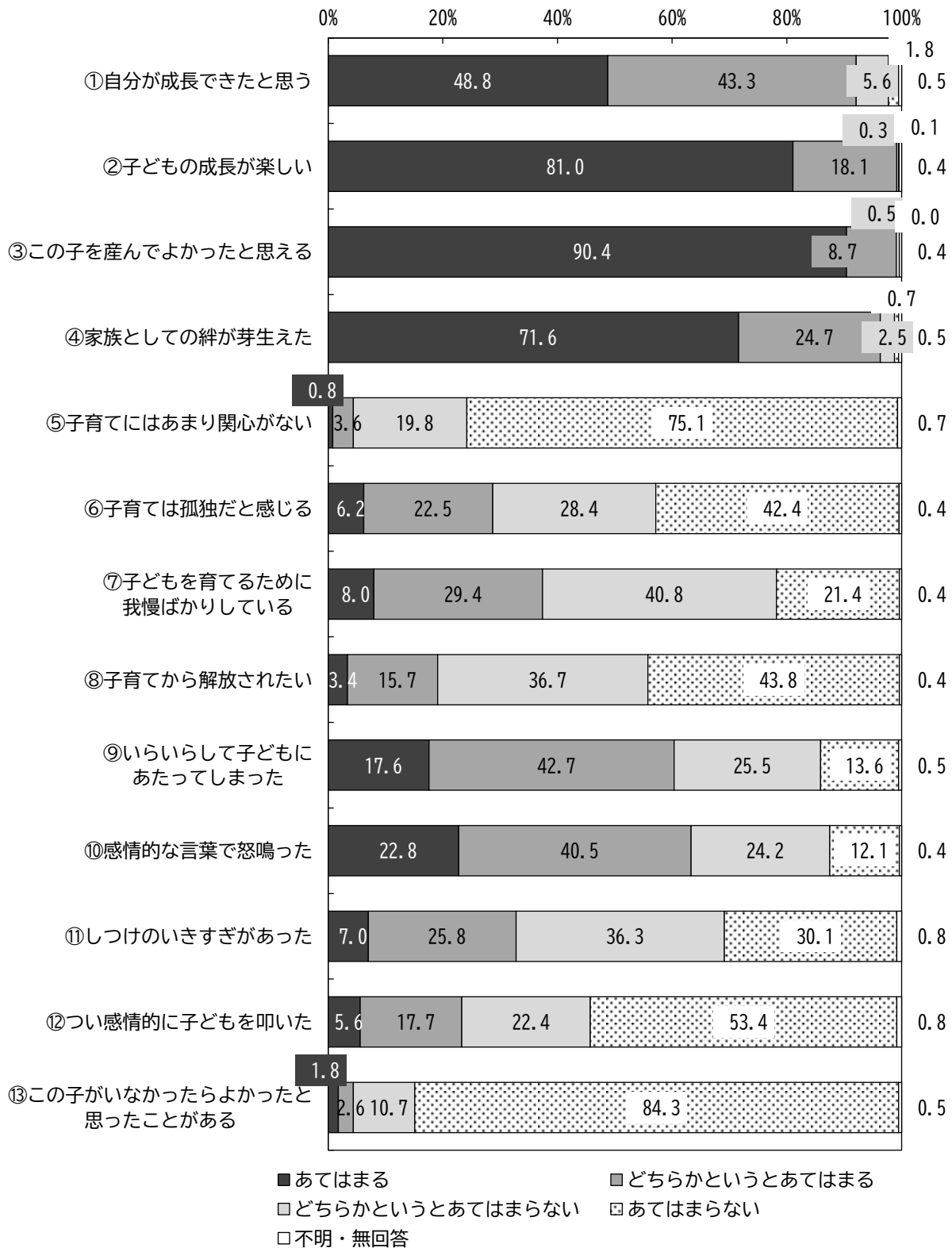
問 15 子育てが辛いと思うことはありますか。

「いつも思う」が6.3%、「時々思う」と合計すると、54.7%が辛いと思うことがあると回答しています。



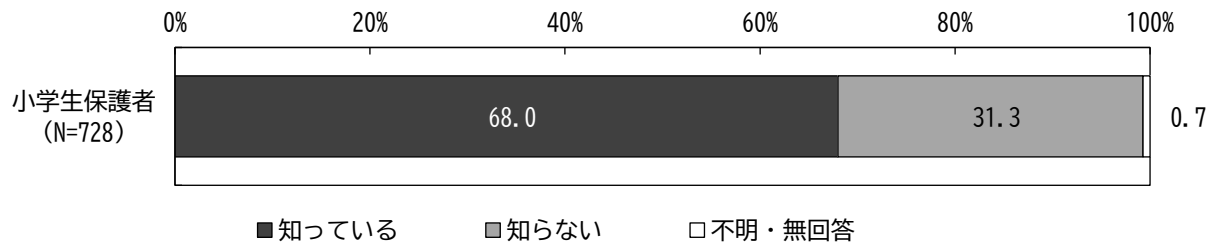
問 16 これまでの子育ての中で次のようなことがあったり、思ったりしたことはありますか。

「⑨いらいらして子どもにあたってしまった」「⑩感情的な言葉で怒鳴った」については、6割以上が「あてはまる」または「どちらかといえばあてはまる」と回答しています。



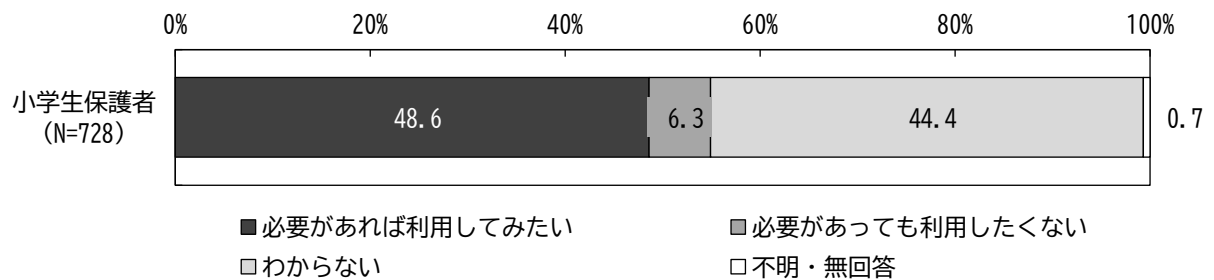
問 17 発達相談センターについてうかがいます。発達相談センターを知っていますか。

「知っている」が68.0%、「知らない」が31.3%となっています。



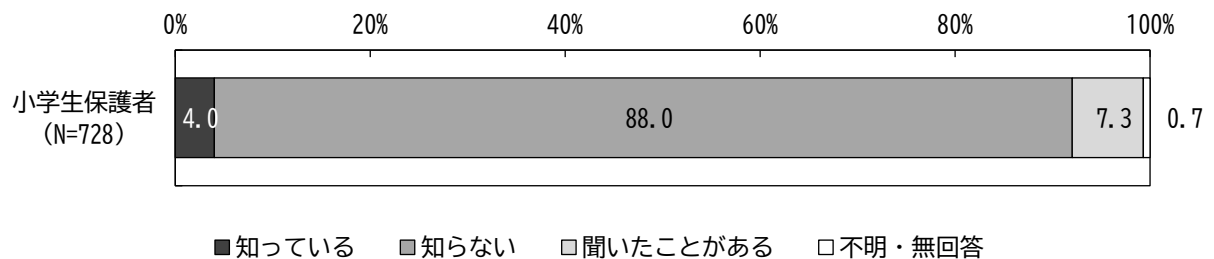
問 17-1 発達相談センターの利用についてうかがいます。(相談、ペアレント・プログラム、講演会など)

「必要があれば利用してみたい」が48.6%、「必要があっても利用したくない」は6.3%となっています。



問 18 野々市市子ども家庭総合支援拠点についておうかがいします。野々市市子ども家庭総合支援拠点を知っていますか。

「知っている」が4.0%、「聞いたことがある」が7.3%で、「知らない」が88.0%となっています。

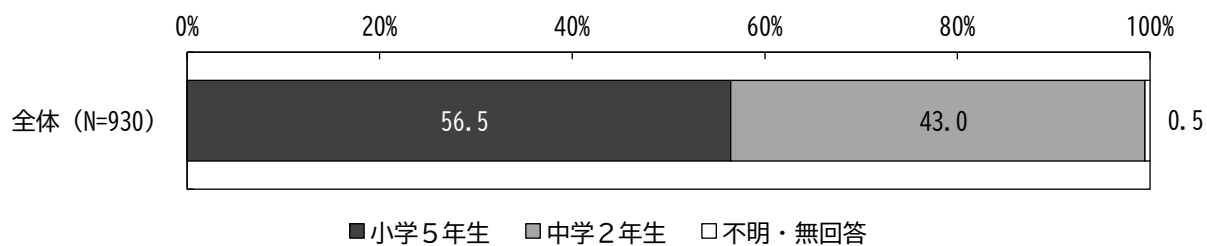


Ⅲ 子どもの生活実態調査【子ども調査】の結果

1 回答者自身について

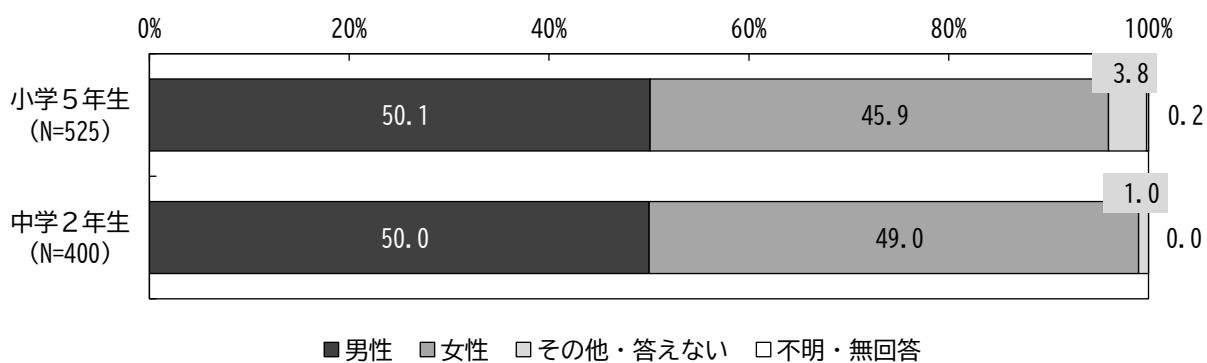
問1 あなたの学年

小学5年生が56.5%、中学2年生が43.0%となっています。



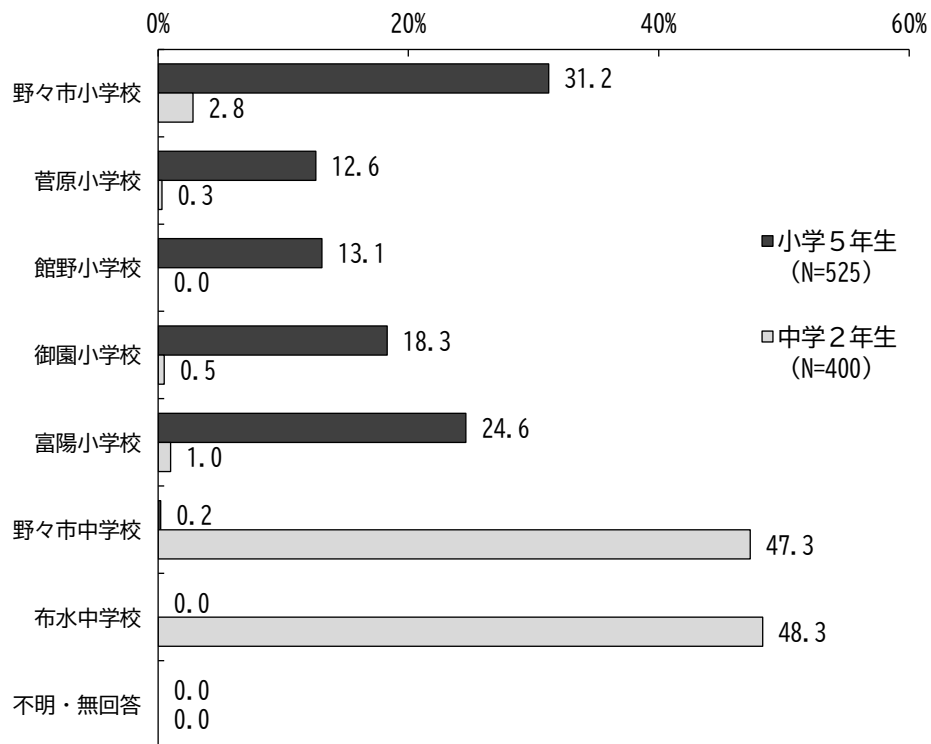
問2 あなたの性別

いずれの学年も「男性」がやや多くなっています。



問3 あなたの通う小学校または中学校

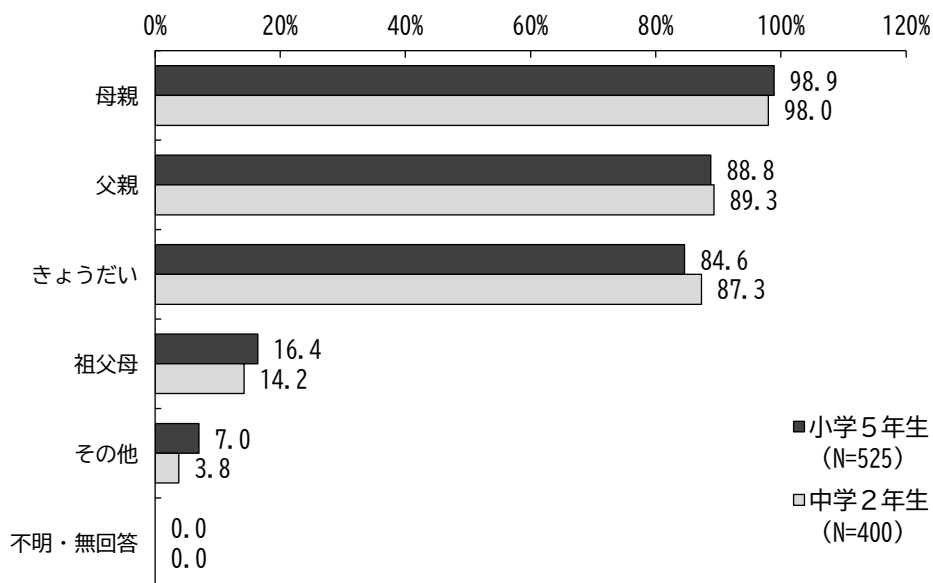
小学校については「野々市小学校」がもっとも多く、中学校については「野々市中学校」と「布水中学校」がほぼ同数となっています。



2 普段の生活について

問4 あなたはだれと一緒に住んでいますか。【複数回答】

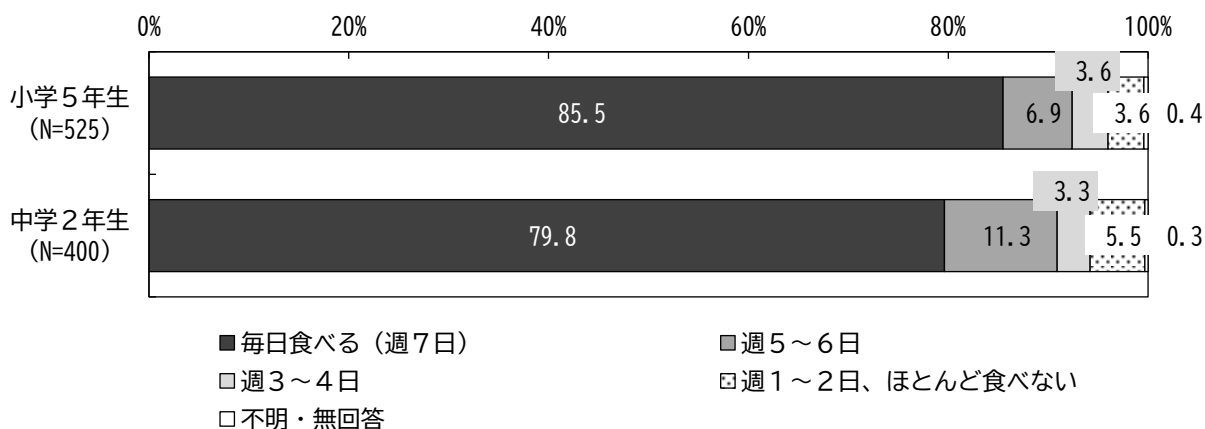
「いずれの学年も、「母親」が最も多く、次いで「父親」「きょうだい」が多くなっています。祖父母との同居は15%前後となっています。



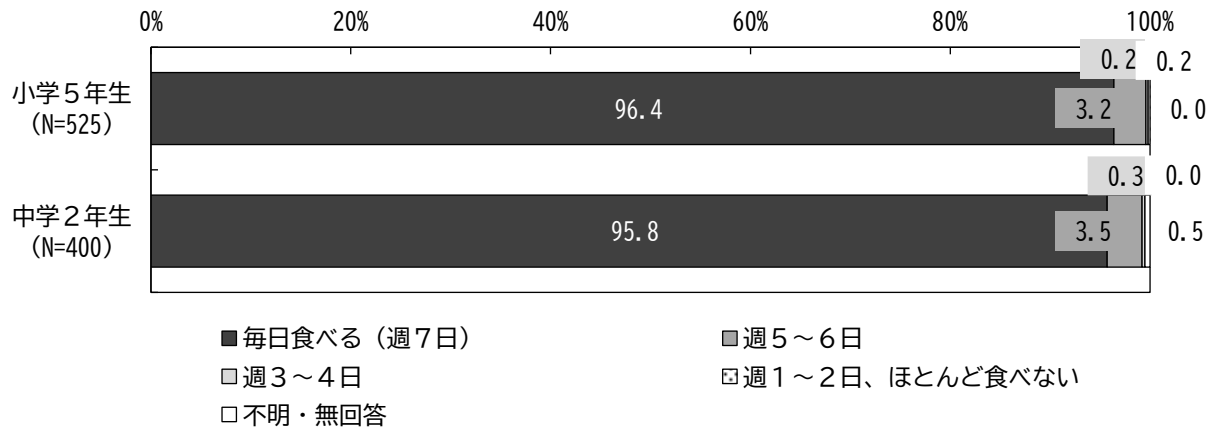
問5 あなたの1週間の食事の回数はどのくらいですか。

朝食については、「毎日食べる」は小学5年生で85.5%、中学2年生で79.8%となっています。夏休みや冬休みなどの期間の昼食については、「毎日食べる」は小学5年生で87.8%、中学2年生で84.8%となっています

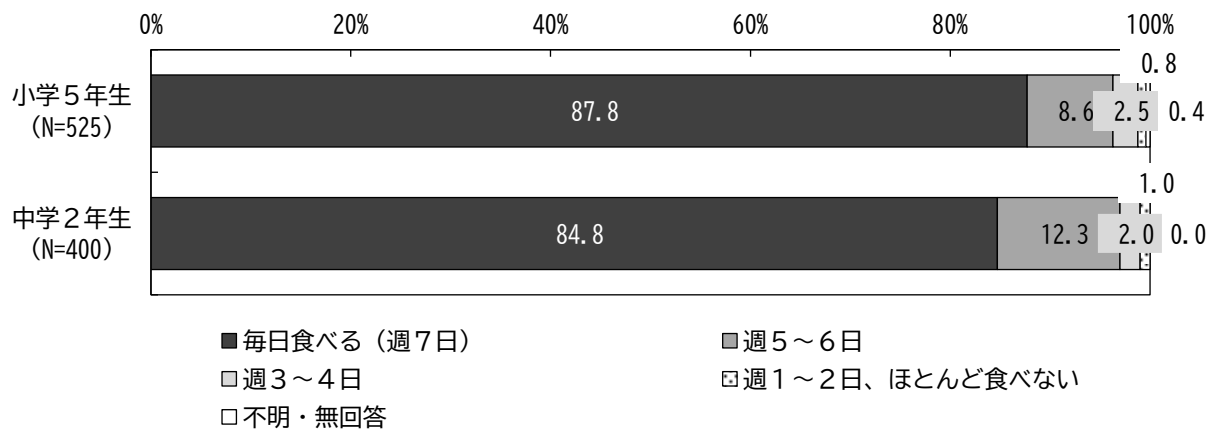
A朝食



B夕食



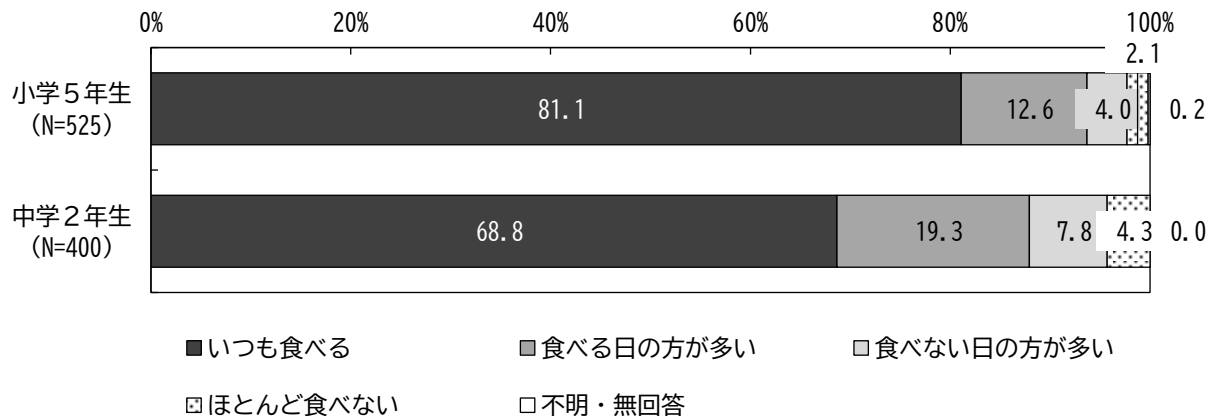
C夏休みや冬休みなどの期間の昼食



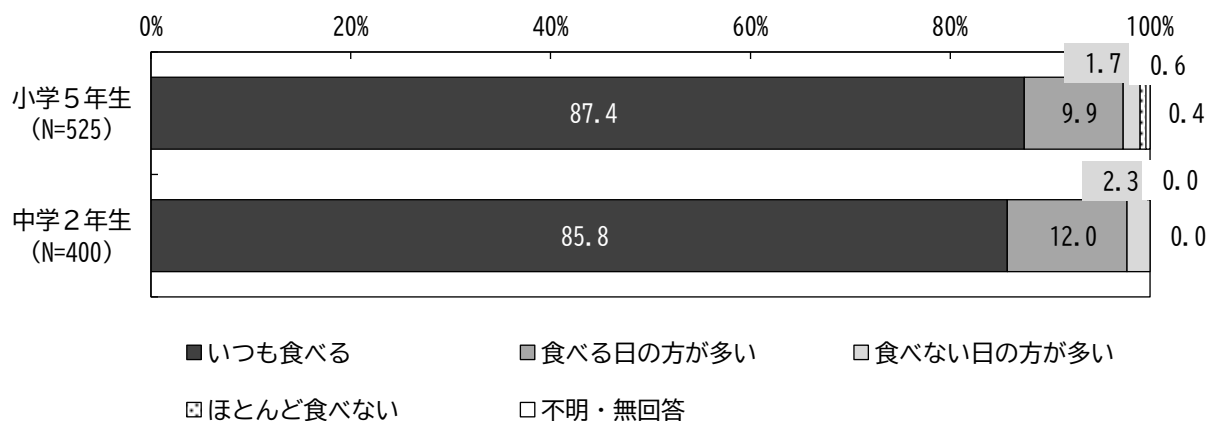
問6 あなたは、学校のある期間の休日（土曜日・日曜日・祝日）には、どれくらい食事をしていますか。問5で聞いたことと重なりますが、改めてお答えください。

朝食については、「いつも食べる」は小学5年生で 81.1%、中学2年生で 68.8%となっています。夕食については、「いつも食べる」は小学5年生で 87.4%、中学2年生で 85.8%となっています

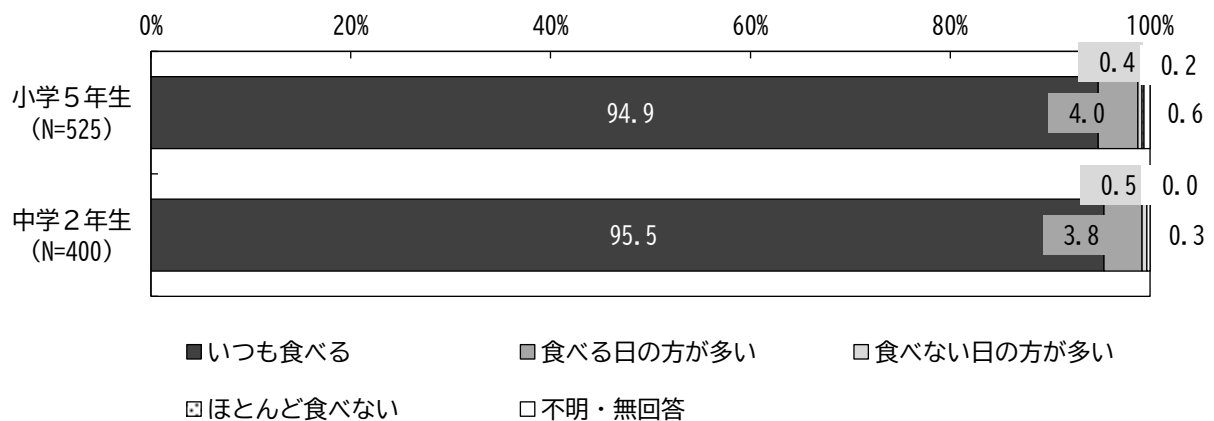
A 朝食



B 夕食



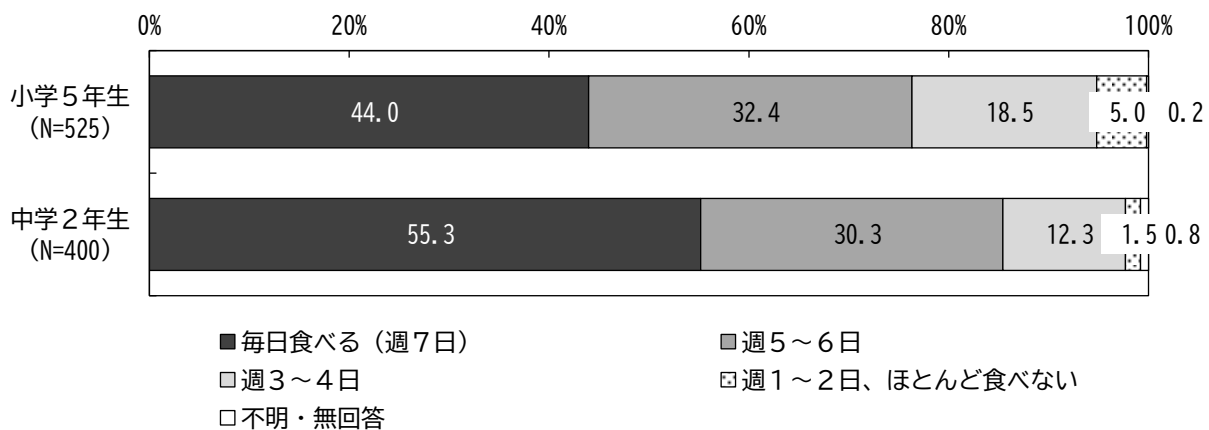
C 夏休みや冬休みなどの期間の昼食



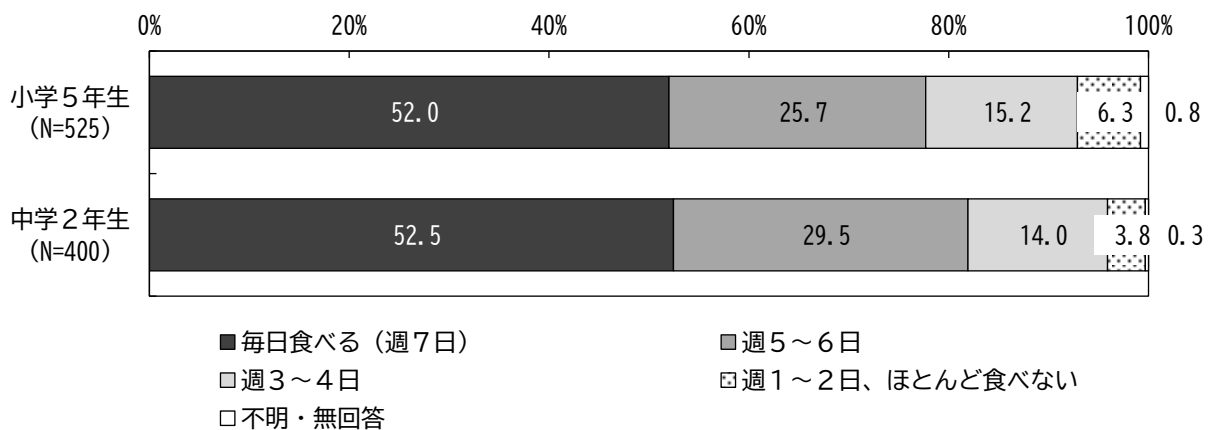
問7 あなたは給食以外で、次のものをどれくらい食べていますか。

「肉や魚のおかず」「野菜が多く入った汁物、煮物、サラダ」については、「毎日食べる」という回答が約半数となっています。「菓子パンやスナック菓子」は、「毎日食べる」または「週5～6日」という回答が、小学5年生で47.8%、中学2年生で42.3%となっています。同様に、「カップめん、カップやきそばなどのインスタント食品」については、毎日食べる」または「週5～6日」という回答が、小学5年生で2.7%、中学2年生で2.6%となっています。

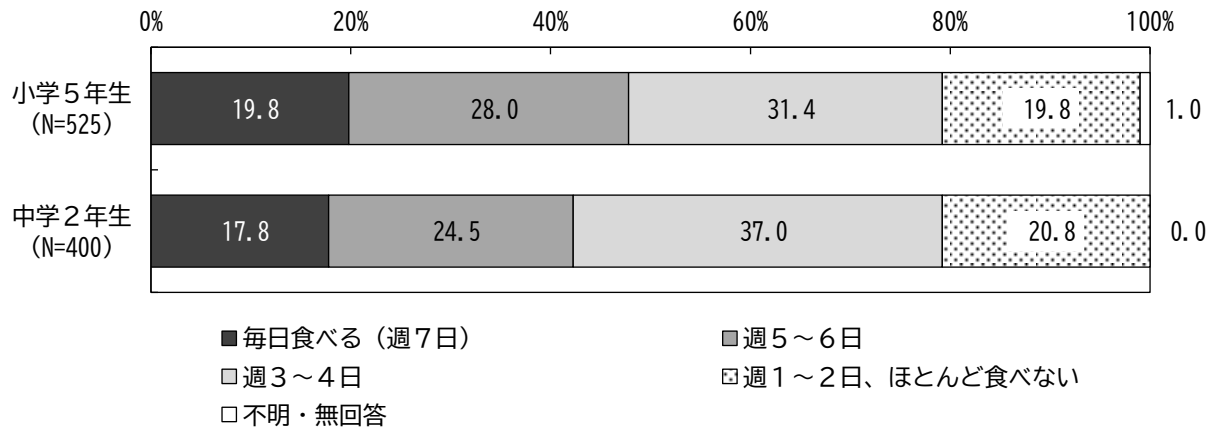
A 肉や魚のおかず



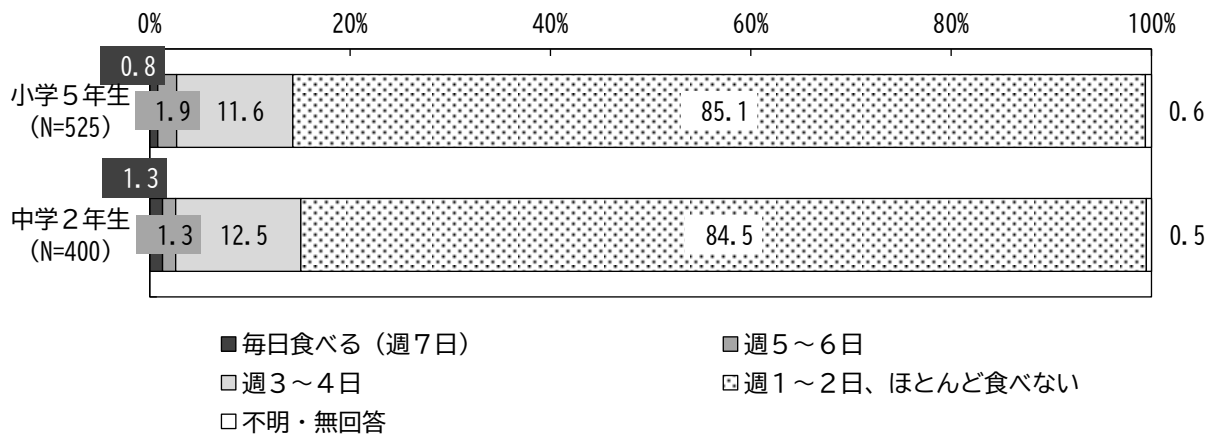
B 野菜が多く入った汁物、煮物、サラダ



C 菓子パンやスナック菓子

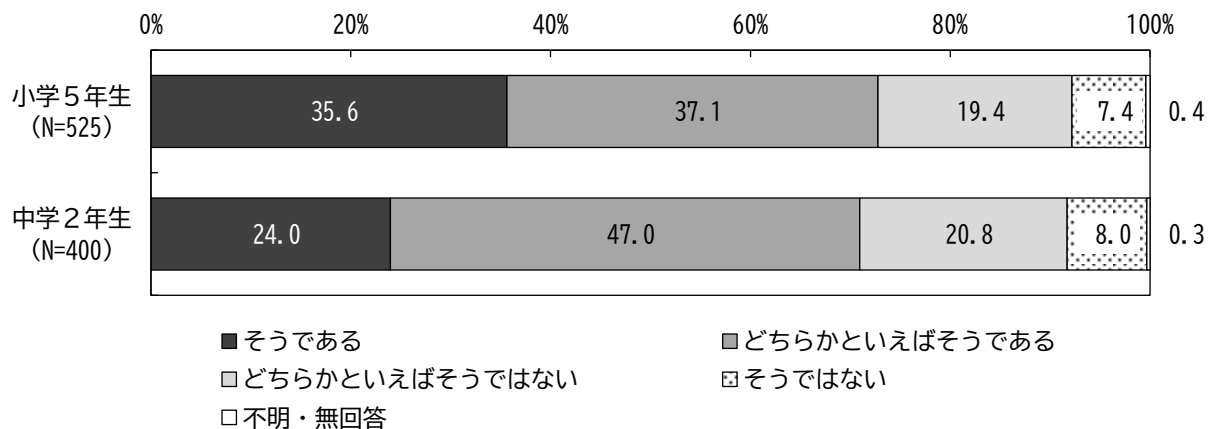


D カップめん、カップやきそばなどのインスタント食品



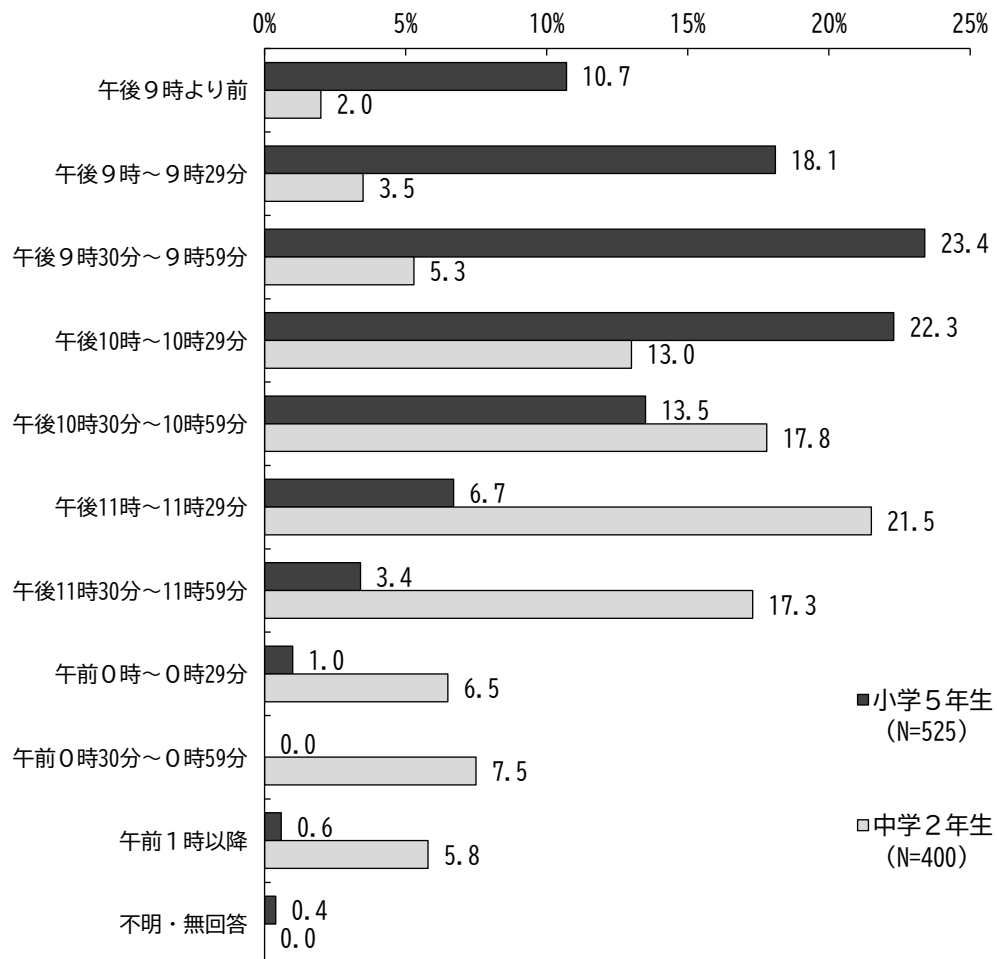
問8 あなたは、ふだん（月曜日～金曜日）ほぼ決まった時刻に寝ていますか。

「そうである」は小学5年生で 35.6%、中学2年生で 24.0%となっています。



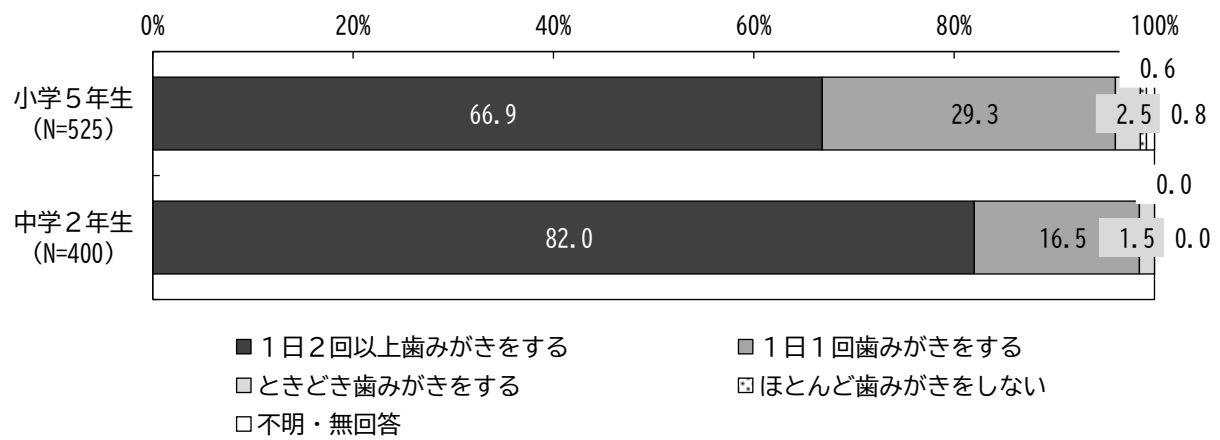
問9 あなたは、ふだん（月曜日～金曜日）だいたい何時ごろに寝ていますか。一番多い時間帯を選んでください。

小学5年生は「午後9時30分～9時59分」が最も多く、中学2年生は「午後11時～11時29分」が最も多くなっています。



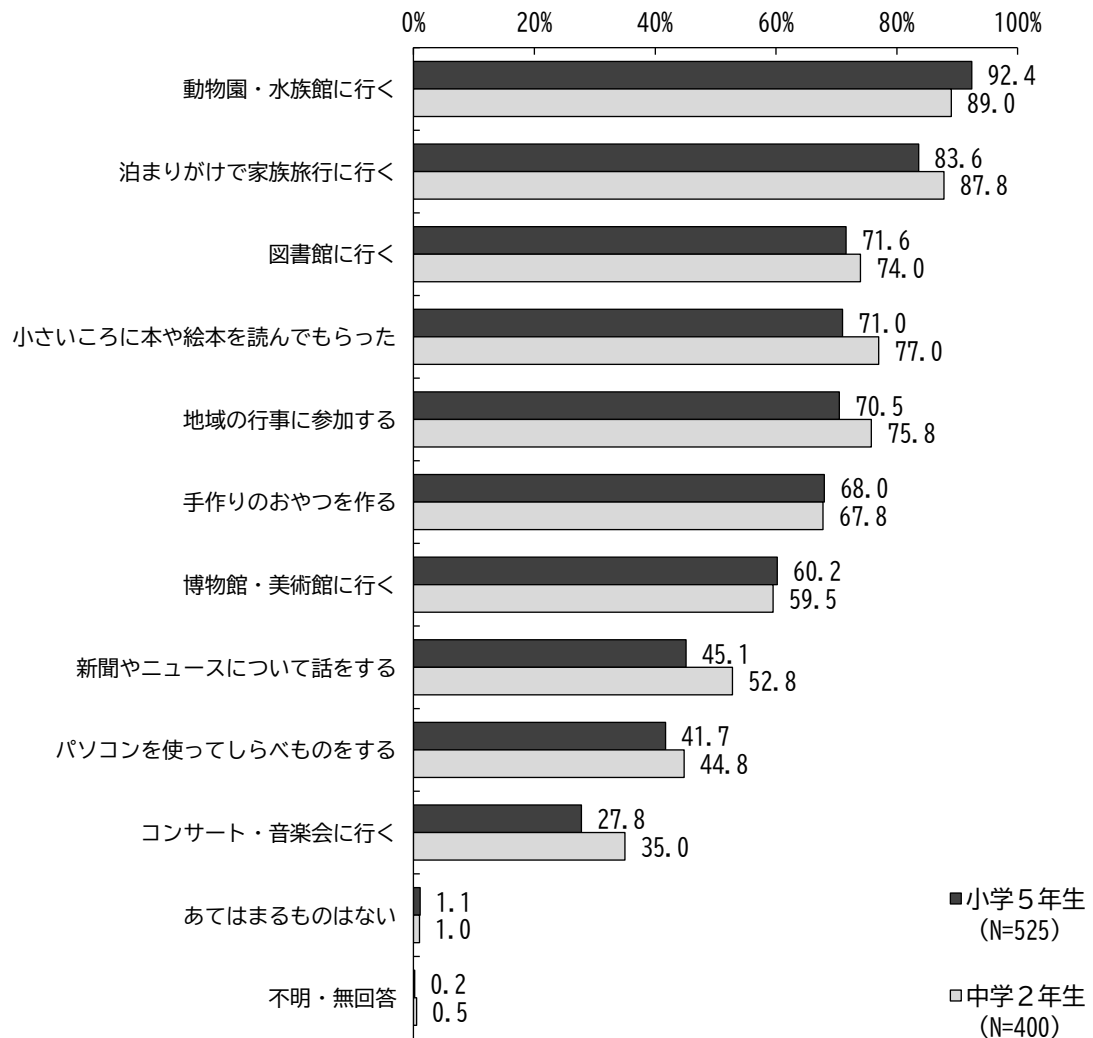
問 10 あなたは、歯みがきをどのくらいしますか。

「1日2回以上歯みがきをする」は、小学5年生で 66.9%、中学2年生で 82.0%となっています。



問 11 あなたは、おうちの人と下書いてあるようなことをすること（したこと）がありますか。【複数回答】

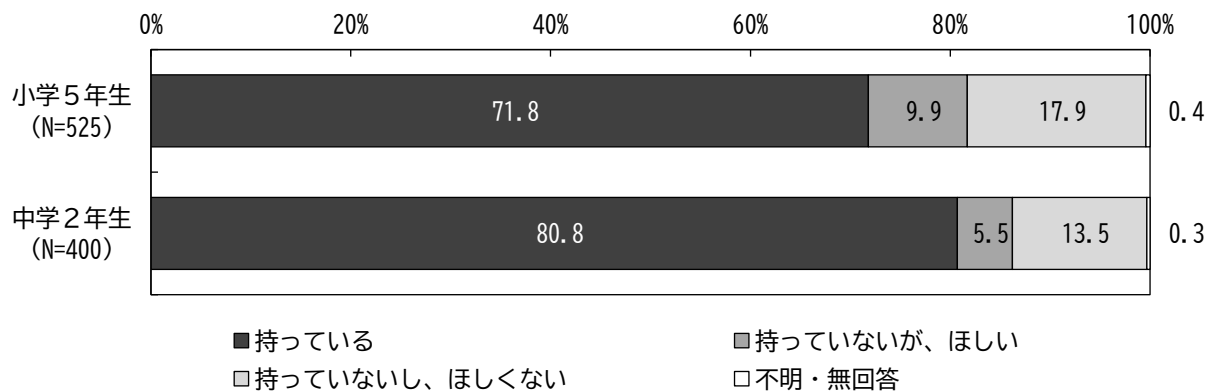
いずれの学年も、「動物園・水族館に行く」が最も多く、次いで「泊りがけで家族旅行に行く」が多くなっています。



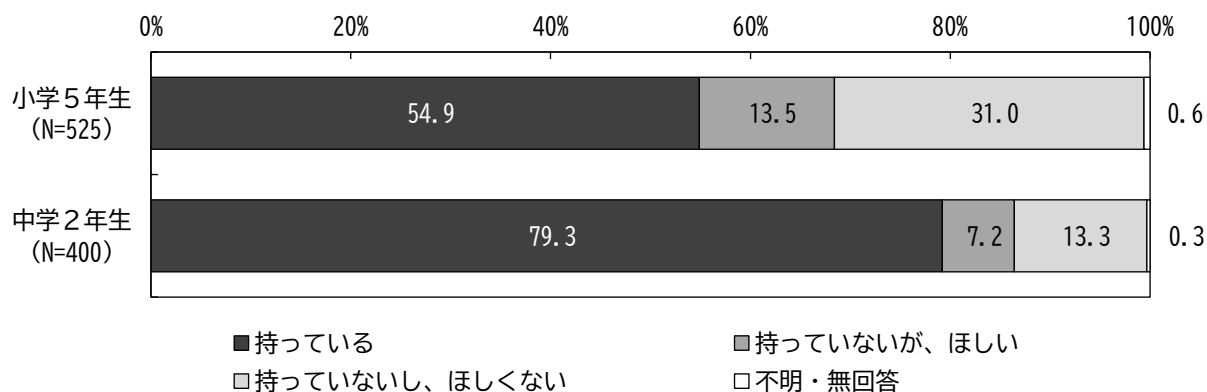
問 12 あなたは下の表に書いてあるものを持っていますか。持っていないければ、ほしいと思いますか。

小学5年生については、「ゲーム機」で「持っている」が最も多く、次いで「スポーツ用品（ボール、スポーツ用シューズなど）」「自分専用の食器」で多くなっています。中学2年生では、「自分専用の勉強机」「ゲーム機」「自分専用の部屋」の順で「持っている」が多くなっています。

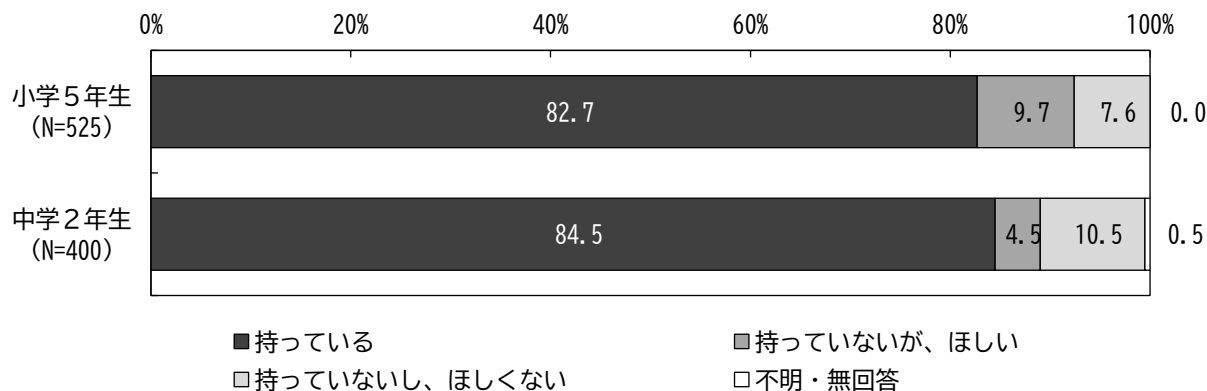
A 自分だけの本（教科書・マンガ以外）



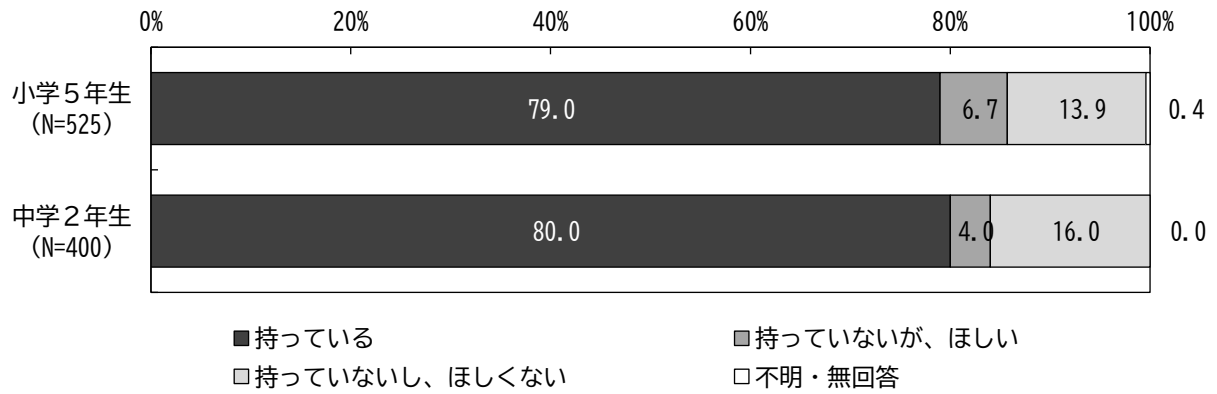
B 自分だけのマンガや雑誌



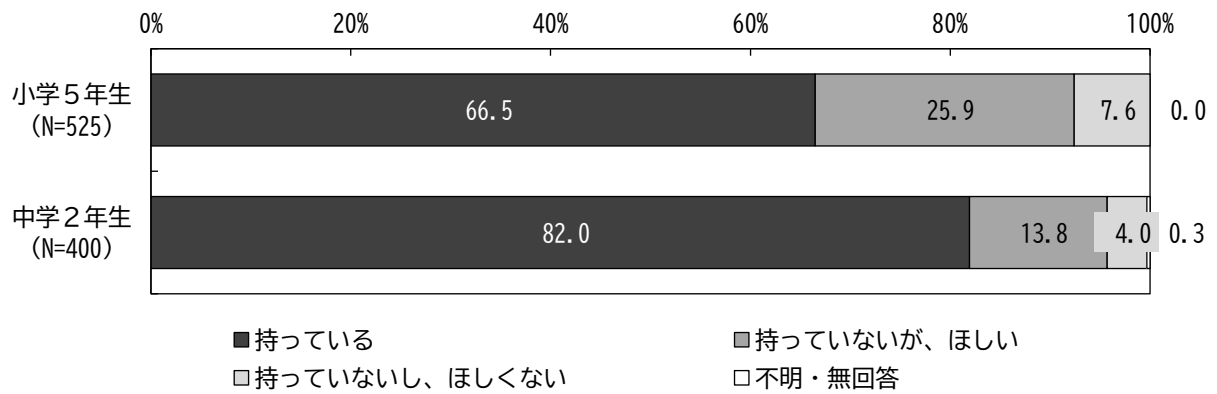
C ゲーム機



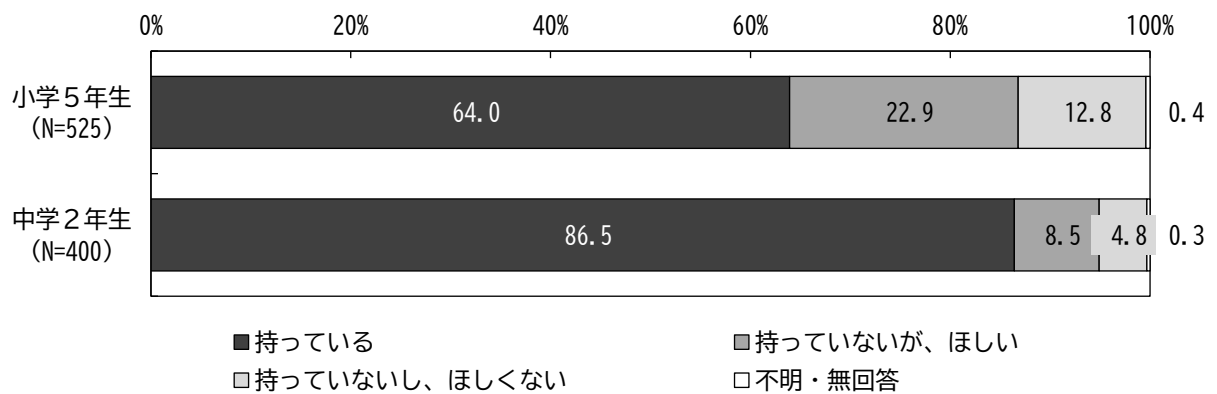
D スポーツ用品（ボール、スポーツ用シューズなど）



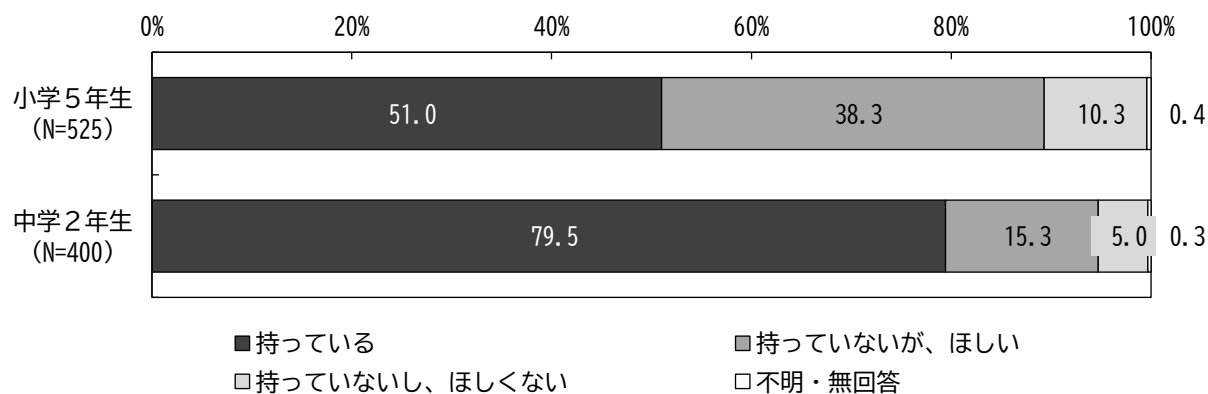
E 自分専用の部屋



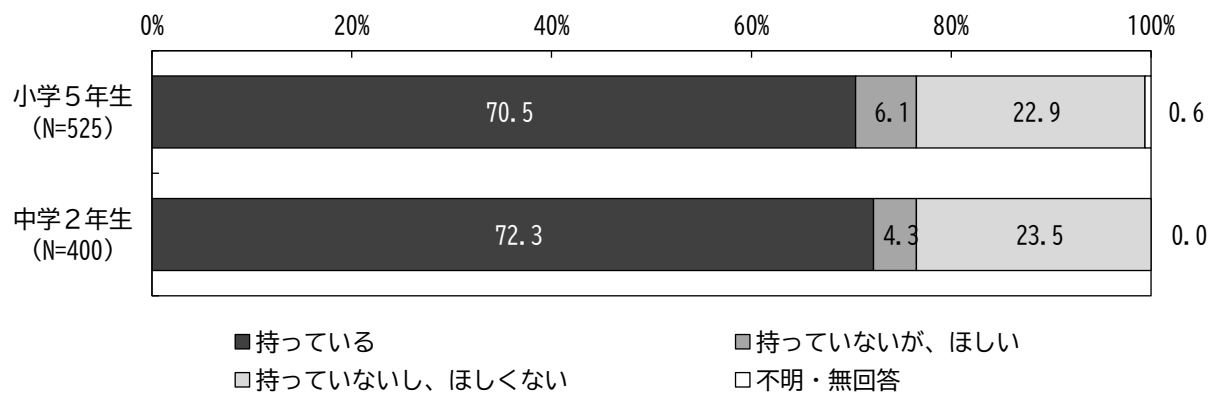
F 自分専用の勉強机



G 自分専用の携帯電話・スマートフォン

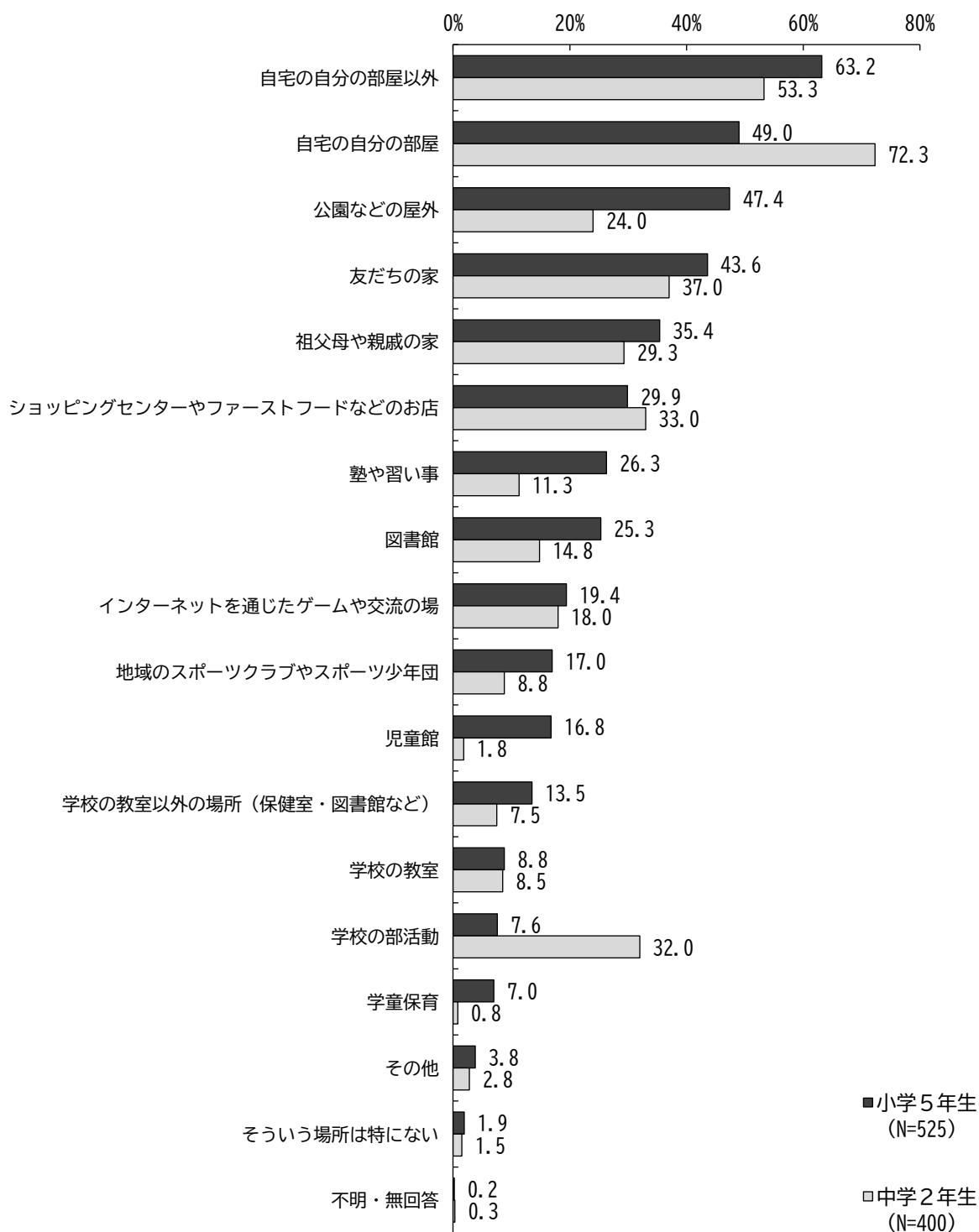


H 自分専用の食器



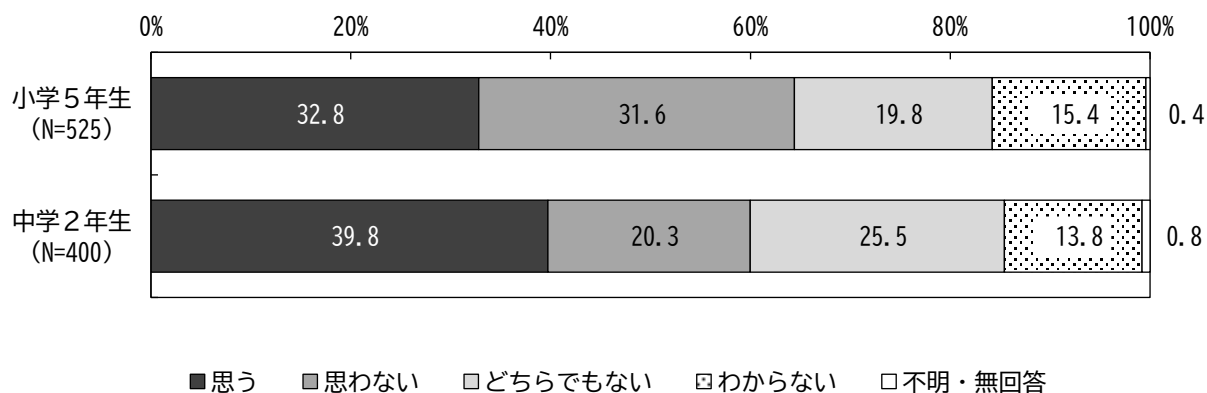
問 13 あなたには、放課後や休日を過ごす場所として、自分が好きだと感じる場所がありますか。【複数回答】

小学5年生では「自宅の自分の部屋以外」、中学2年生では「自宅の自分の部屋」が最も多くなっています。「インターネットを通じたゲームや交流の場」は、いずれの学年も2割近い解答があります。



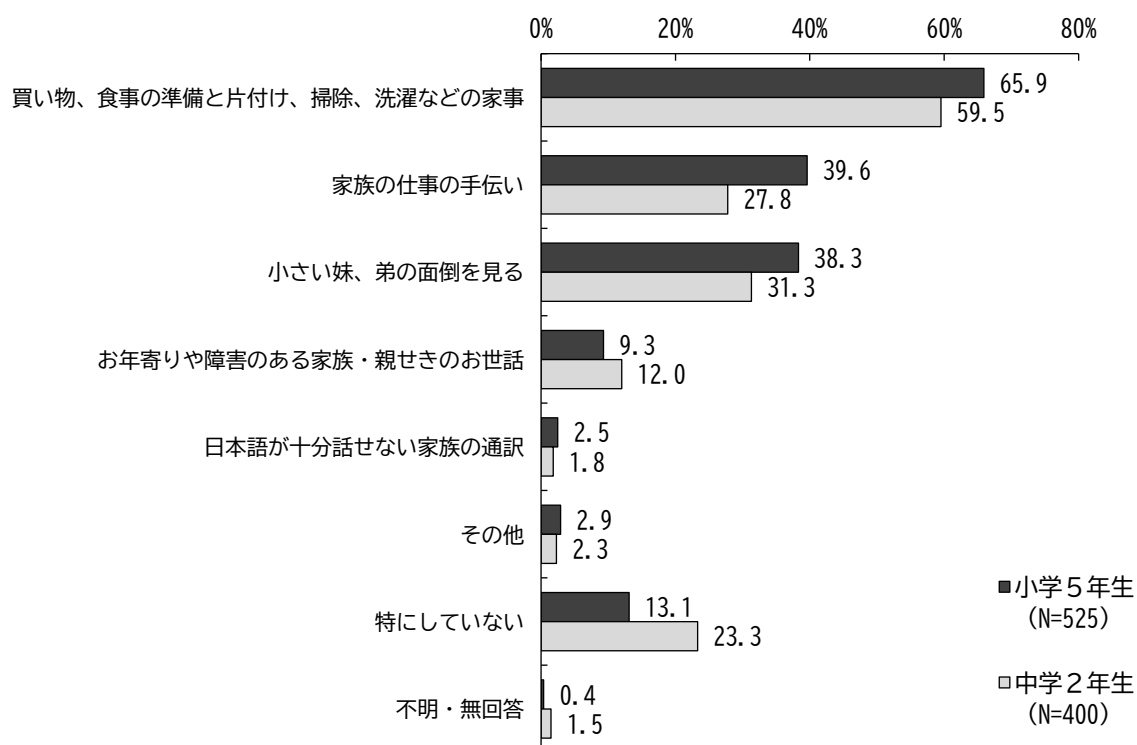
問 14 あなたは、家や学校以外で、居場所になるような場所がほしいと思いますか。

小学5年生は「思う」と「思わない」がほぼ同数ですが、中学2年生は「思う」が「思わない」の2倍多くなっています。



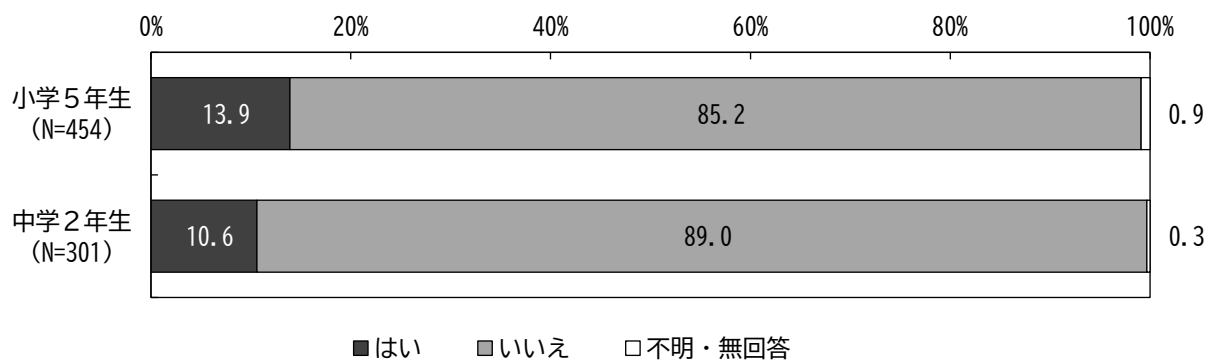
問 15 あなたは、次のような手伝いをしていますか。【複数回答】

「買い物、食事の準備と片付け、掃除、洗濯などの家事」はいずれの学年も6割前後の回答があり、最も多くなっています。



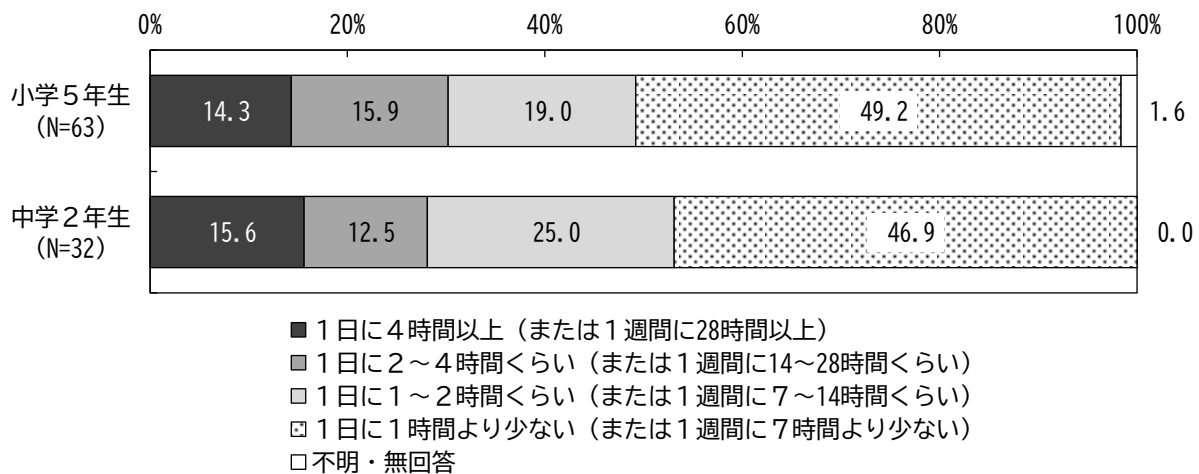
問 16 あなたは、問 15 で答えた手伝いをすることで、学校に行けなかったり、十分に眠れなかったり、まわりの子より遊ぶ時間や勉強の時間などを減らさなければならぬことがありますか。

「はい」が小学5年生で13.9%、中学2年生で10.6%となっています。



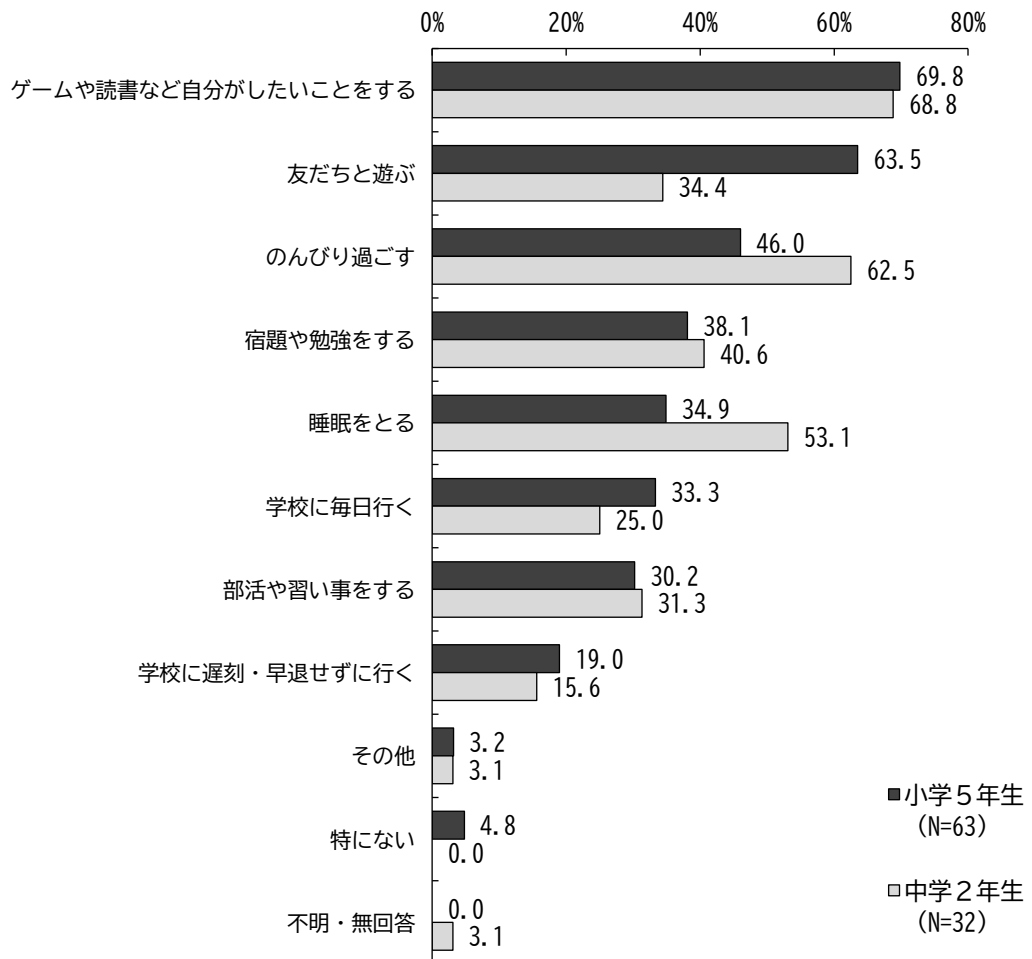
問 17 あなたは、問 15 で答えた手伝いを、合計で1日に、または1週間に、どれくらいの時間していますか。

「1日に4時間以上」は小学5年生で14.3%、中学2年生で15.6%となっています。



問 18 あなたが問 15 で答えた手伝いを他の人が代わってくれるとしたら、その時間でやりたいことはありますか。【複数回答】

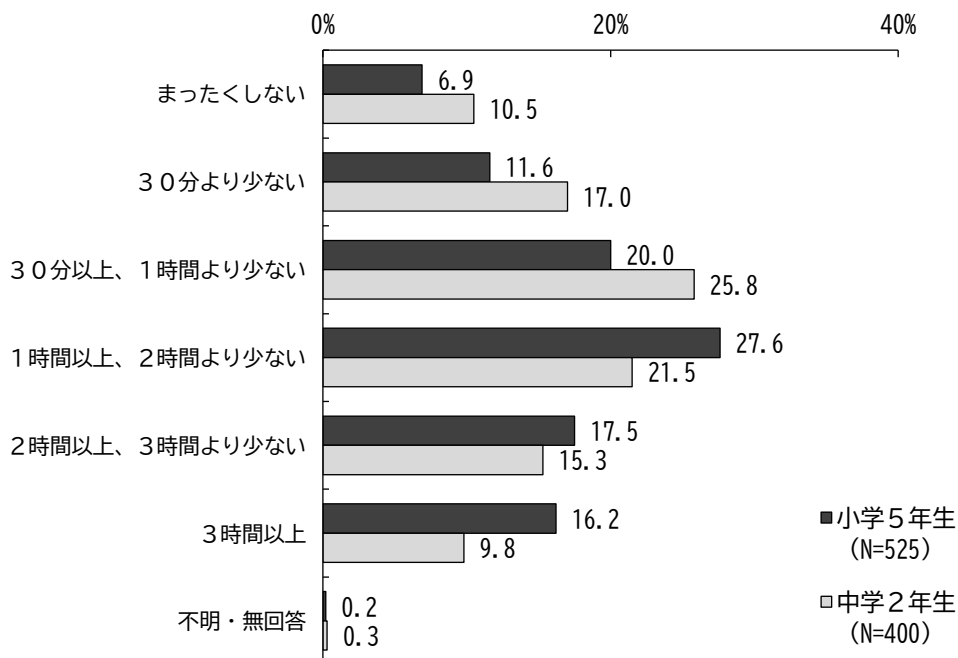
いずれの学年も、「ゲームや読書など自分がしたいことをする」が最も多く、次いで小学5年生では「友だちと遊ぶ」、中学2年生では「のんびり過ごす」が多くなっています。



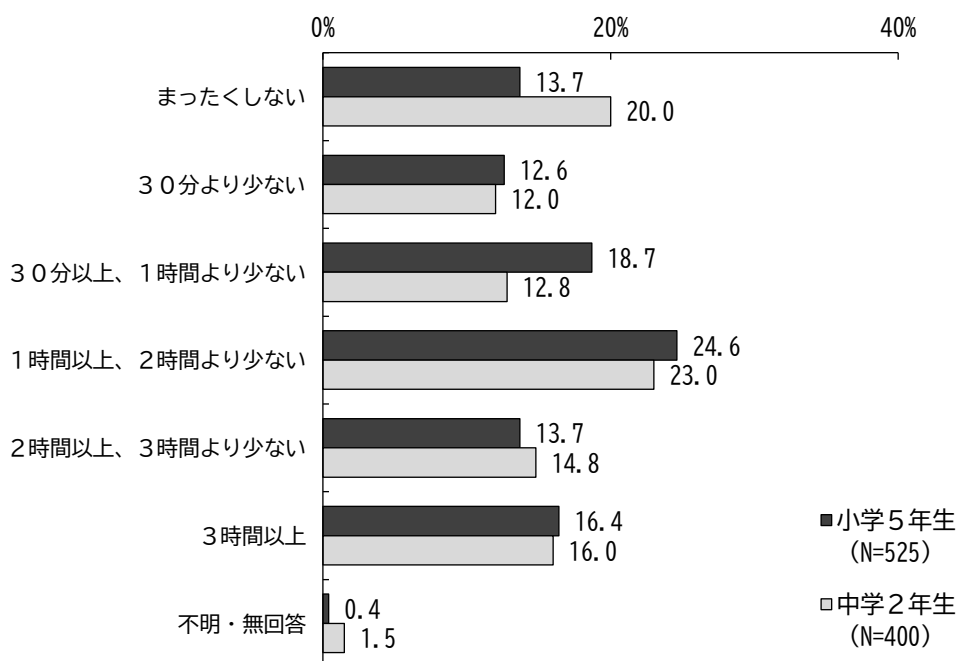
問 19 あなたは、ふだん（月～金曜日）次のことをどれくらいの時間していますか。学校の授業でする時間以外の時間で教えてください。

「テレビやDVDをみる」は小学5年生の方が中学2年生より多く、「インターネットで興味のあるページや動画をみる」は中学2年生の方が小学5年生より多くなっています。

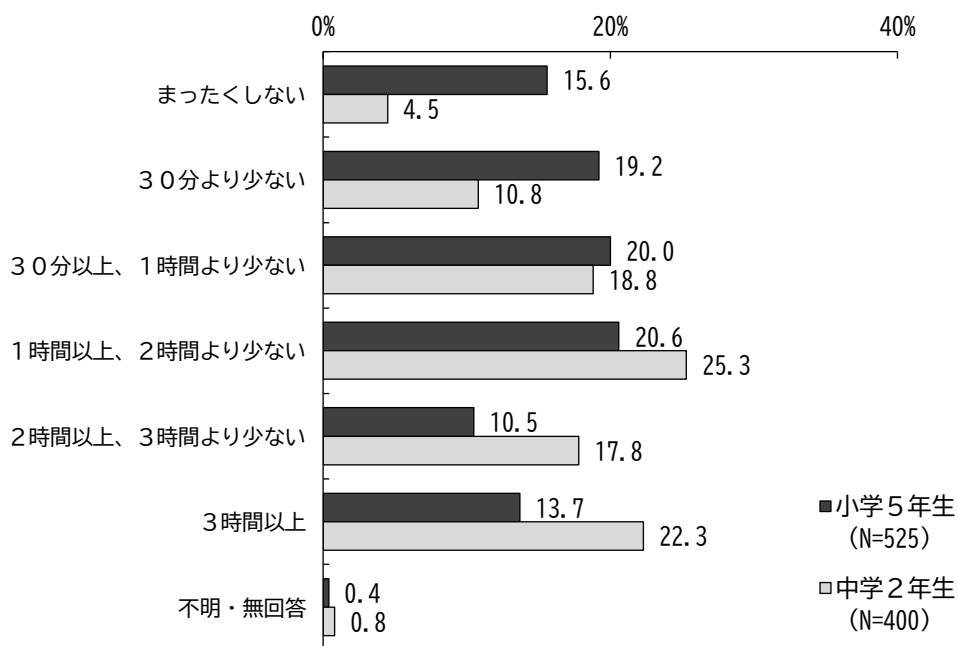
A テレビやDVDをみる



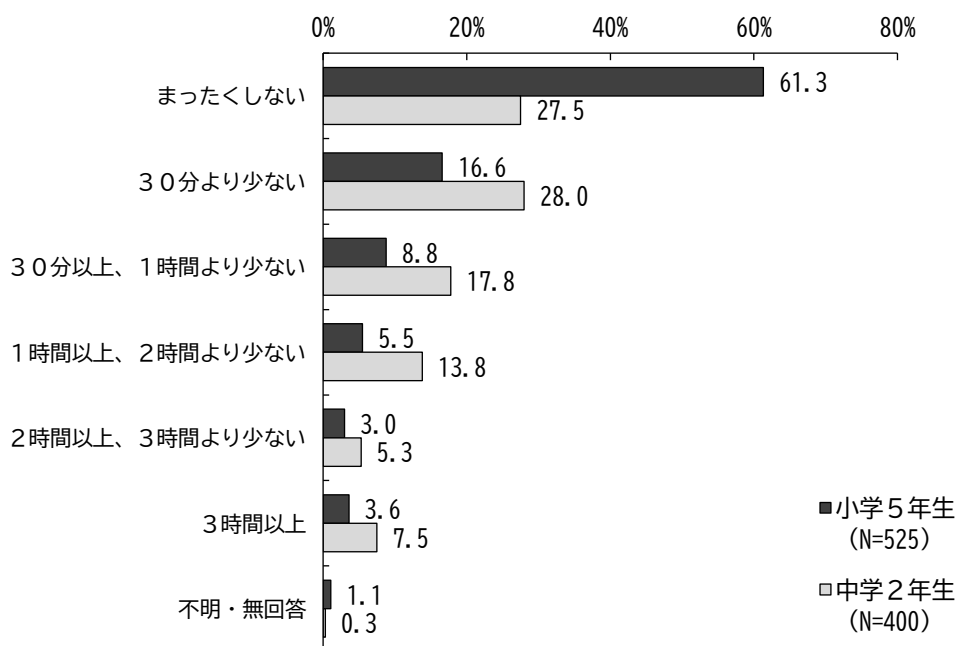
B ゲームをする



C インターネットに興味のあるページや動画をみる



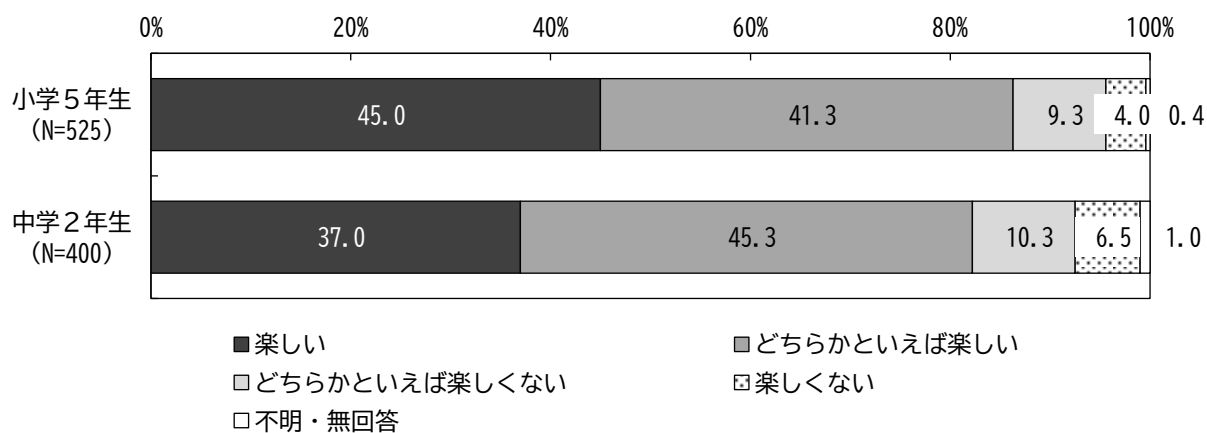
D SNSに書き込んだり、友だちや知り合いとインターネットを通じてやり取りをする



3 学校や勉強について

問 20 あなたは、学校にいる時間が楽しいですか。

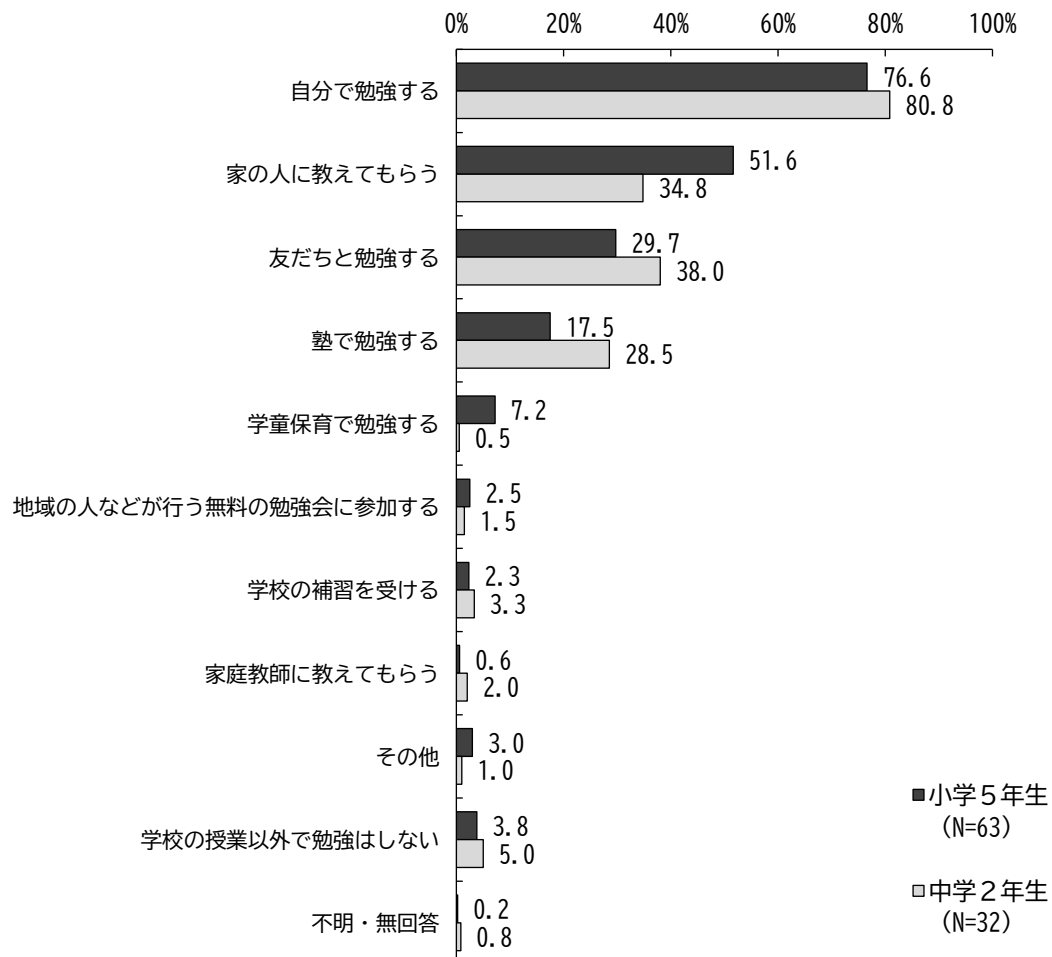
「楽しい」または「どちらかといえば楽しい」という回答が多くなっていますが、「どちらかといえば楽しくない」または「楽しくない」という回答は、小学5年生で13.3%、中学2年生で16.8%となっています。



問 21 あなたは、ふだん学校の授業以外で、どのように勉強※をしていますか。（あてはまるものすべてに○）【複数回答】

※勉強には学校の宿題もふくみます。

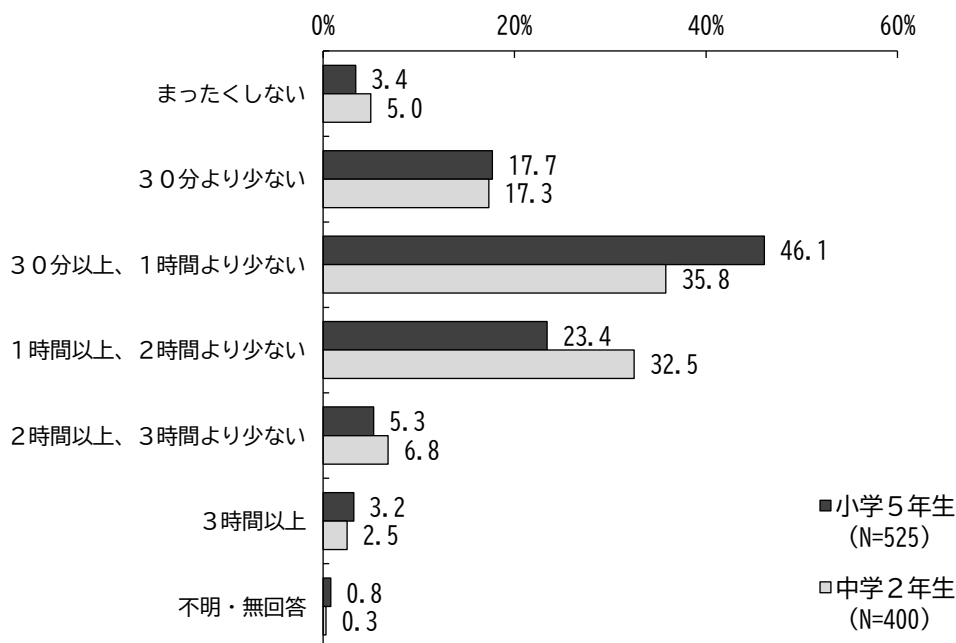
いずれの学年も、「自分で勉強する」が最も多く、次いで小学5年生は「家の人に教えてもらう」、中学2年生は「友だちと勉強する」が多くなっています。



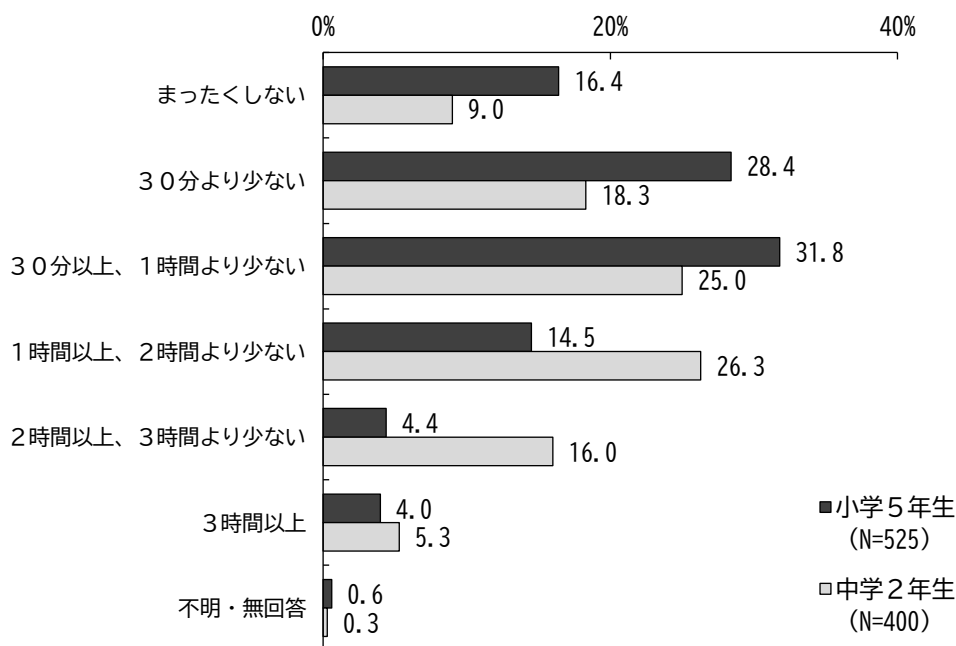
問22 あなたは、ふだん学校の授業以外に、1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか。
※学校の宿題をする時間や、塾などでの勉強時間もふくみます。

学校がある日については、いずれの学年も「30分以上、1時間より少ない」が最も多くなっています。学校のない日については、中学2年生では「1時間以上、2時間より少ない」が最も多くなっています。

A 学校がある日（月～金曜日）

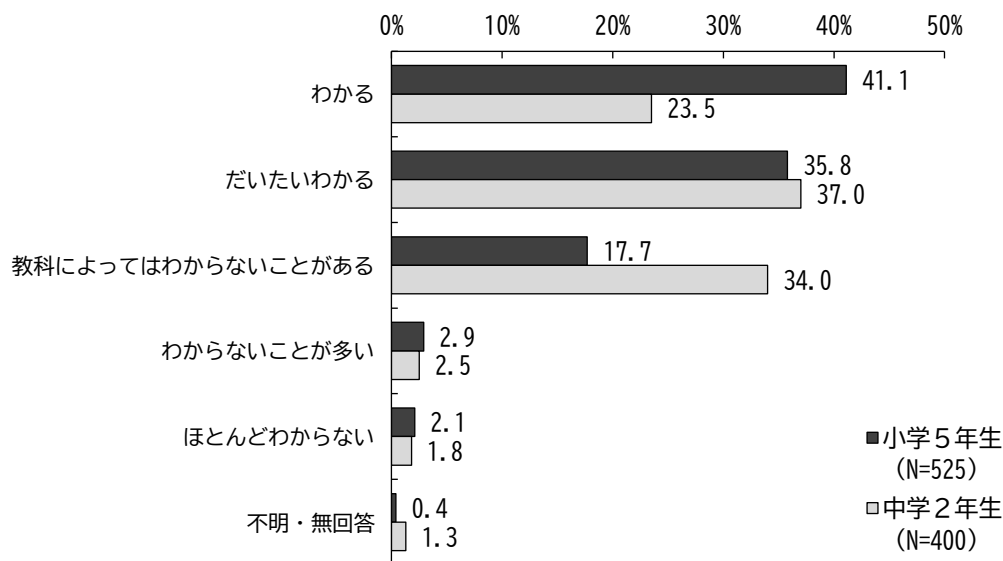


B 学校がない日（土・日曜日・祝日）



問 23 あなたは、学校の授業がわかりますか。

「わかる」または「だいたいわかる」は、小学5年生で76.9%、中学2年生で60.0%となっています。

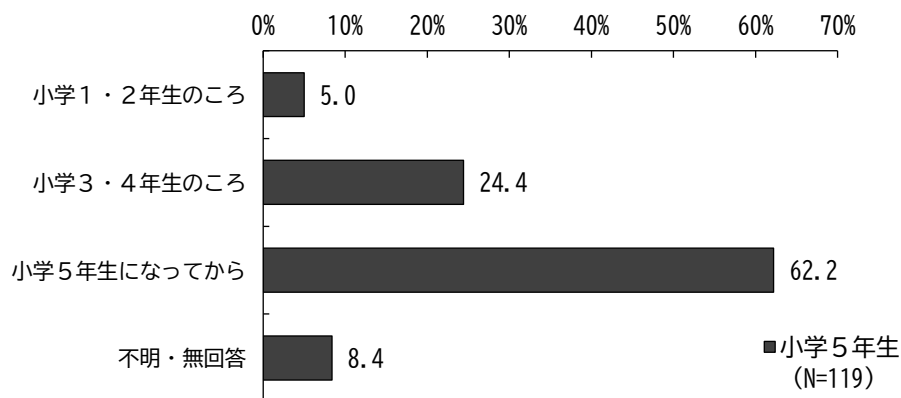


問 23 で「わからないことがある」と回答した人のみ

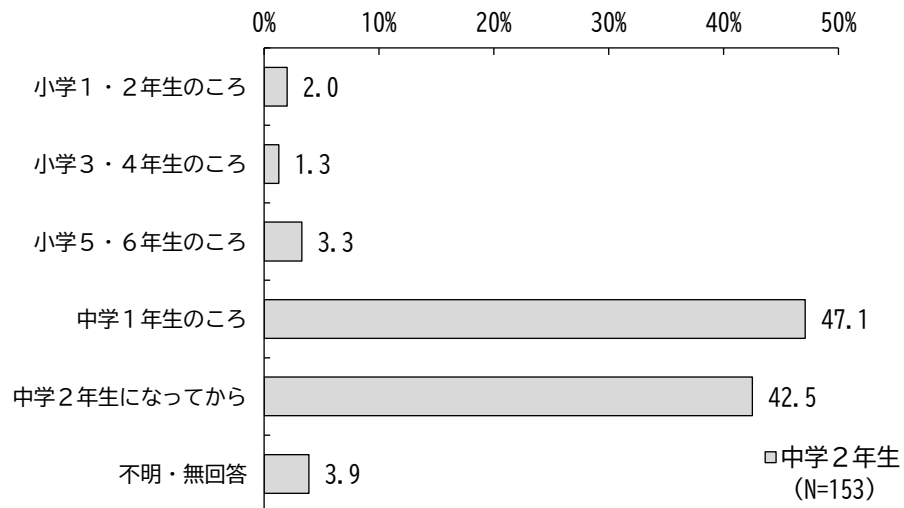
問 23-1 授業がわからないと感じるようになったのはいつごろからですか。

授業が分からないと感じるようになった時期は、小学5年生では「小学5年生になってから」、中学2年生では「中学1年生のころ」が最も多くなっています。

小学5年生

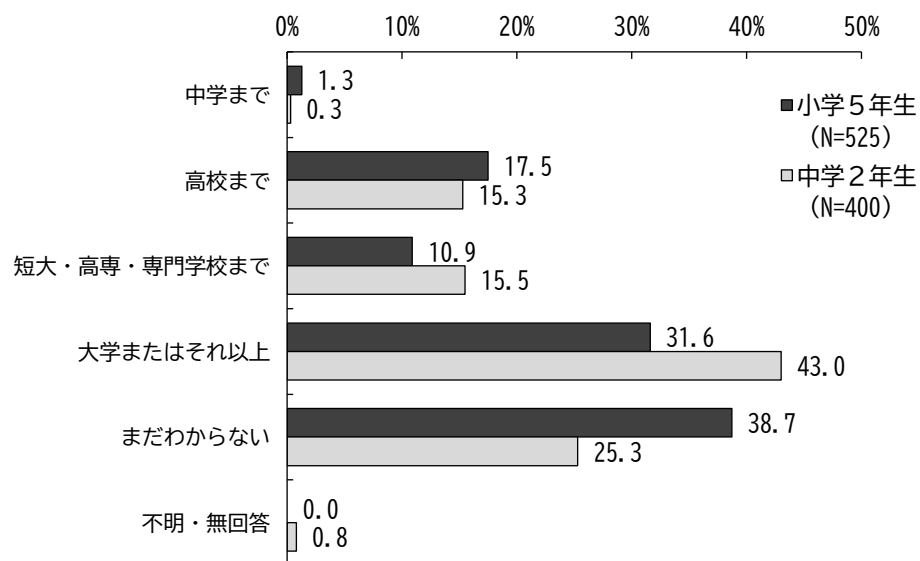


中学2年生



問 24 あなたは、将来、どの段階まで進学したいですか。

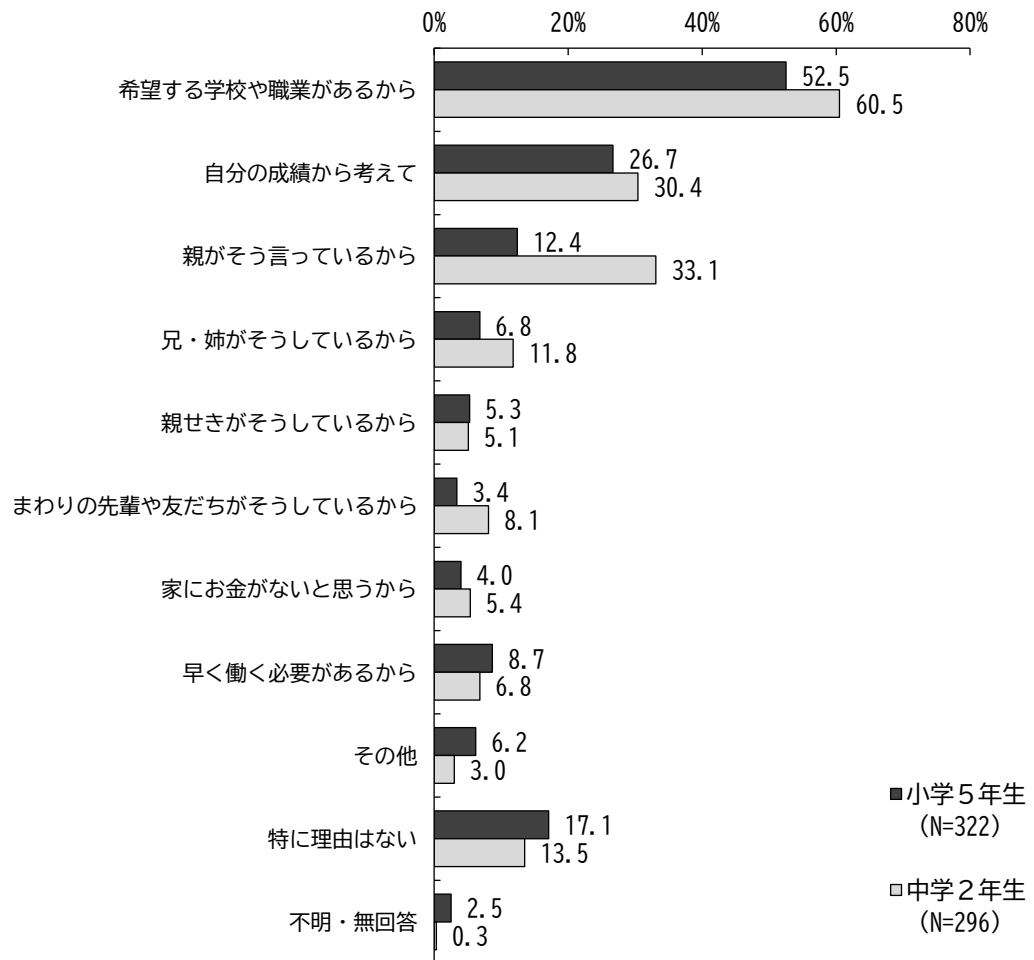
小学5年生では「まだわからない」、中学2年生では「大学またはそれ以上」が最も多くなっています。



問 24 で「まだわからない」以外を選んだ人のみ

問 24-1 その理由を教えてください。【複数回答】

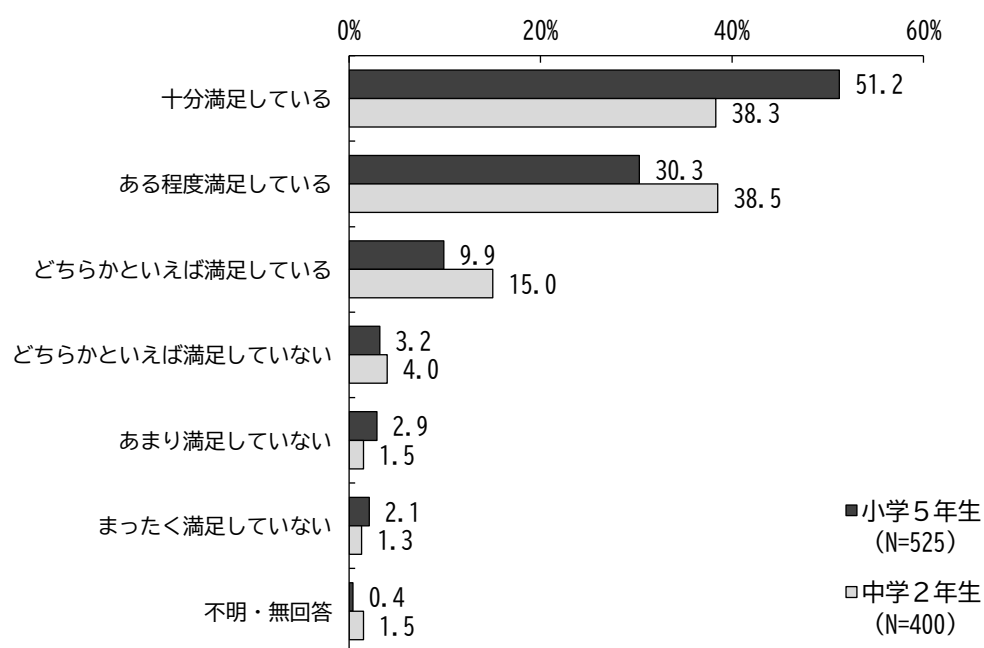
いずれの学年も「希望する学校や職業があるから」が最も多く、次いで小学5年生は「自分の成績から考えて」、中学2年生は「親がそう言っているから」が多くなっています。



4 ふだん考えていることなどについて

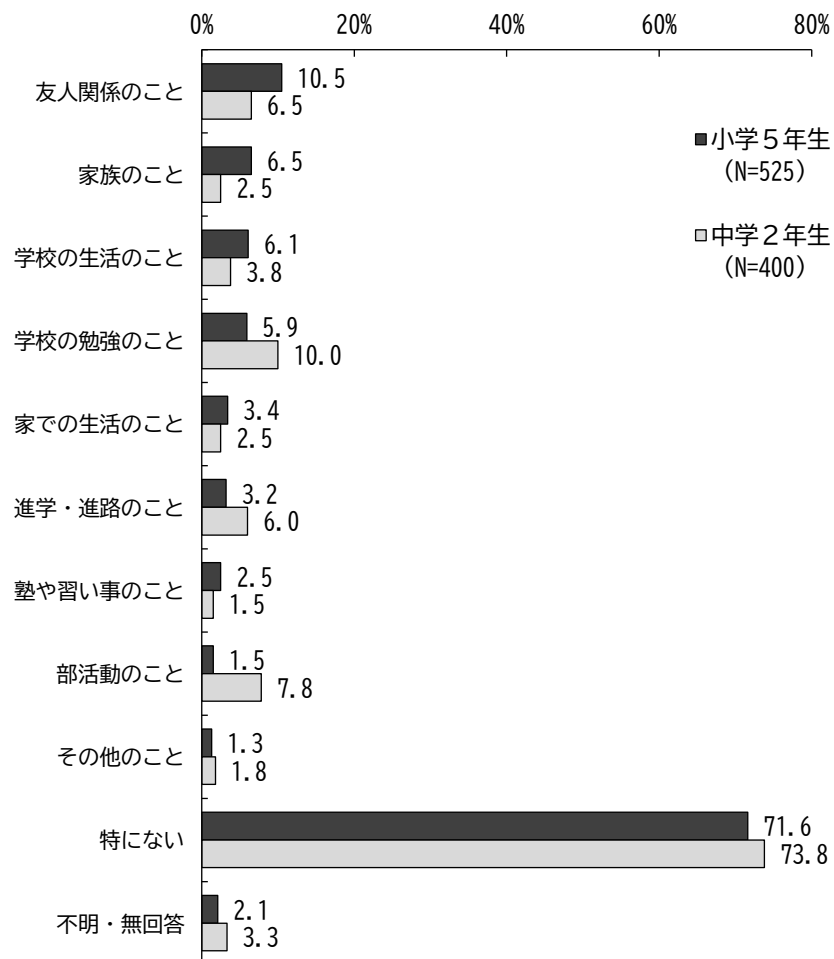
問 25 あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。

いずれの学年も、肯定的な回答が多数を占めています。小学5年生の方が、満足度の高い回答の割合が多くなっています。



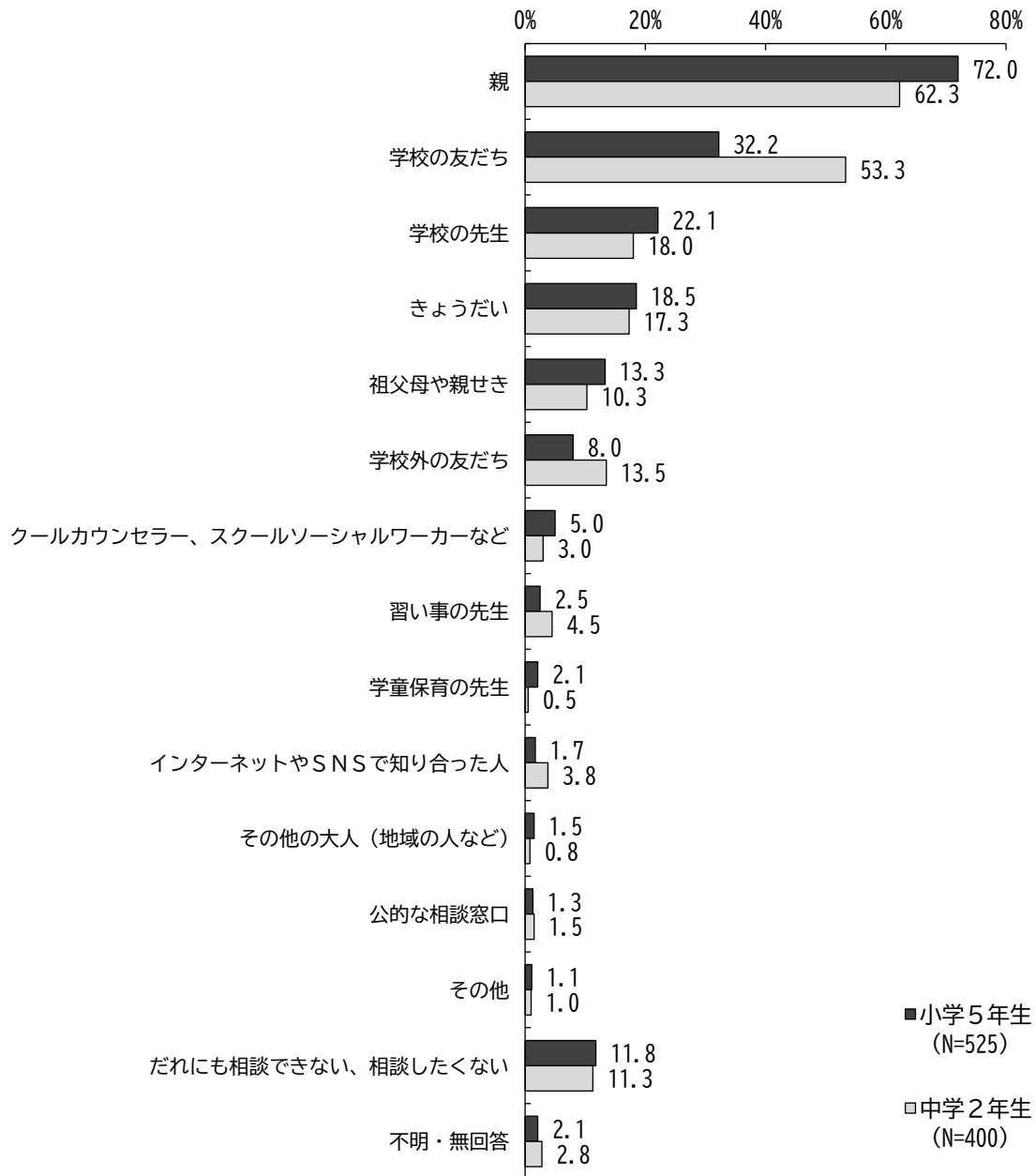
問 26 あなたが困っていることや悩んでいること、だれかに相談したいと思っていることがあれば、教えてください。【複数回答】

いずれの学年も「特にない」が約7割で最も多くなっています。困りごとの中では、小学5年生では「友人関係のこと」、中学2年生では「学校の勉強のこと」が多くなっています。



問 27 困っていることや悩んでいることがあるとき、あなたはだれに相談していますか、また、だれに相談しようと思いますか。【複数回答】

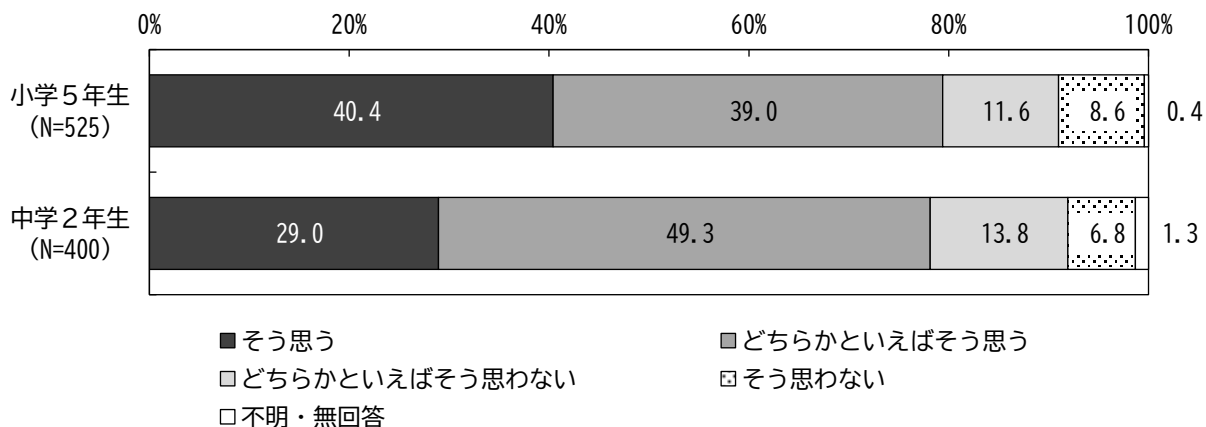
いずれの学年も「親」が最も多く、次いで「学校の友だち」が多くなっています



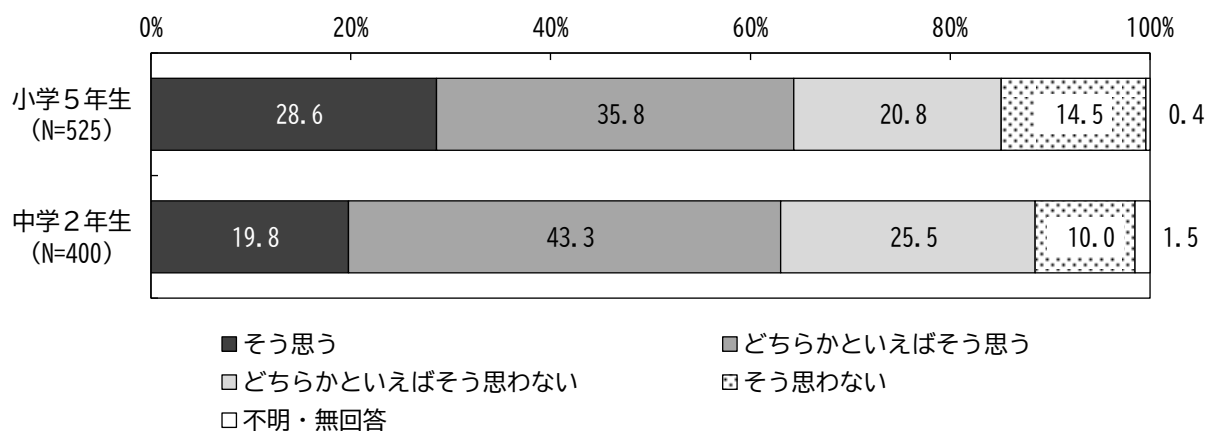
問 28 あなたの思いや気持ちについて、もっとも近いものに○をつけてください。

肯定的な回答（「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」）は、おおむね小学5年生の方が多くなっていますが、「自分は友だちから好かれている」は中学2年生の方が多くなっています。否定的な回答（「そう思わない」または「どちらかといえばそう思わない」）は、いずれの学年も「自分のことが好きだ」で最も多くなっています。

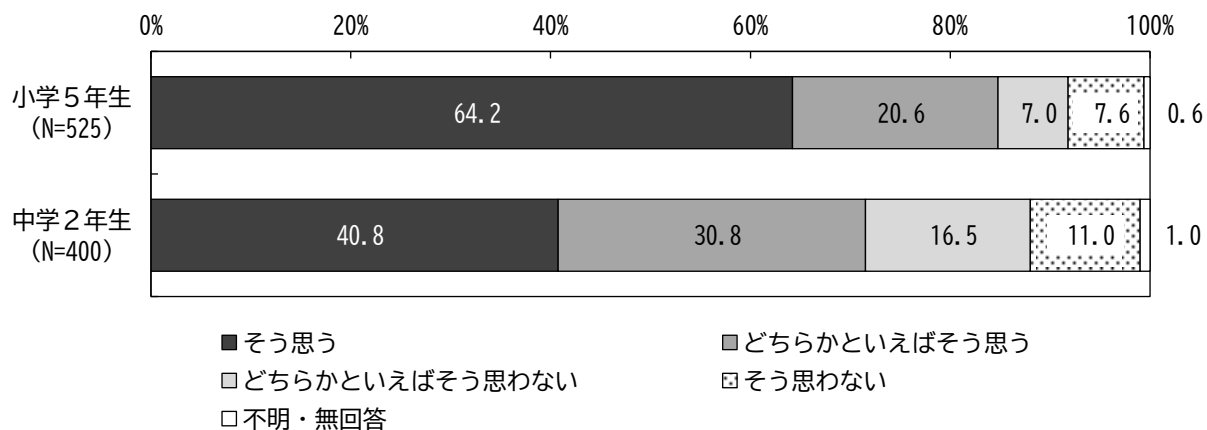
A自分にはよいところがある



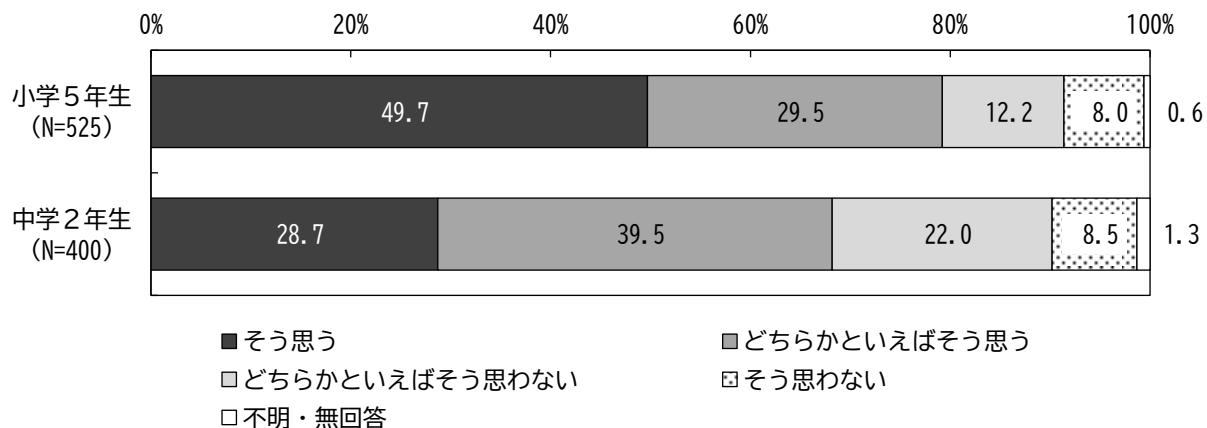
B自分のことが好きだ



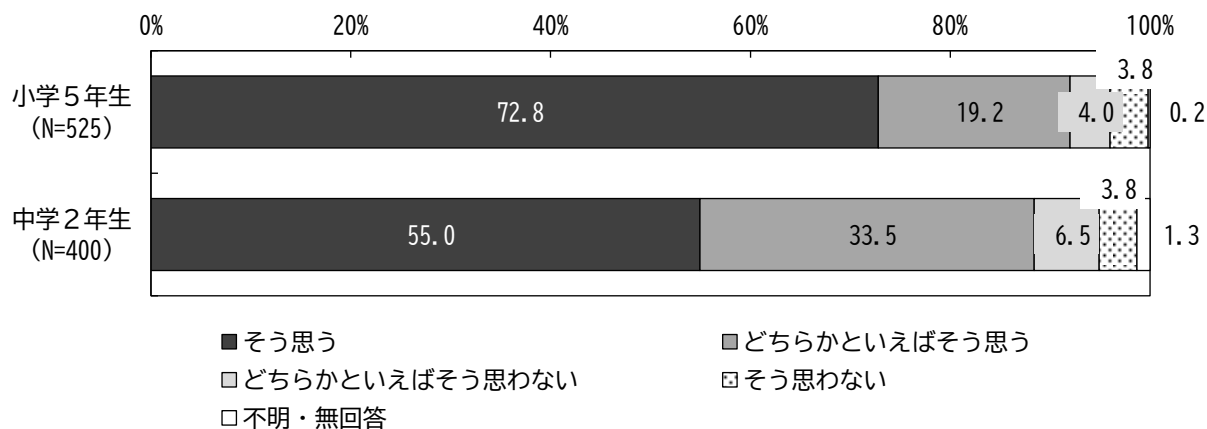
C自分には将来の夢や目標がある



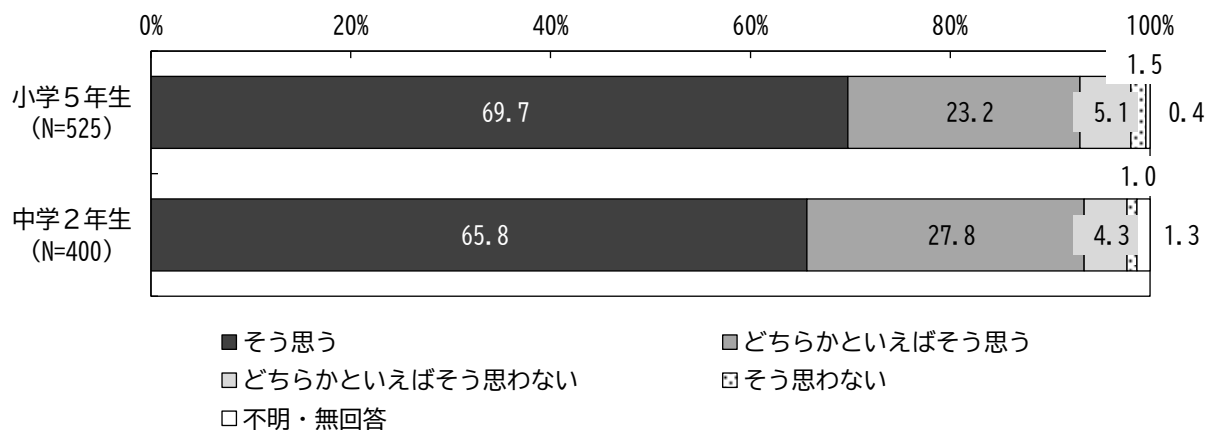
D 自分の将来が楽しみだ



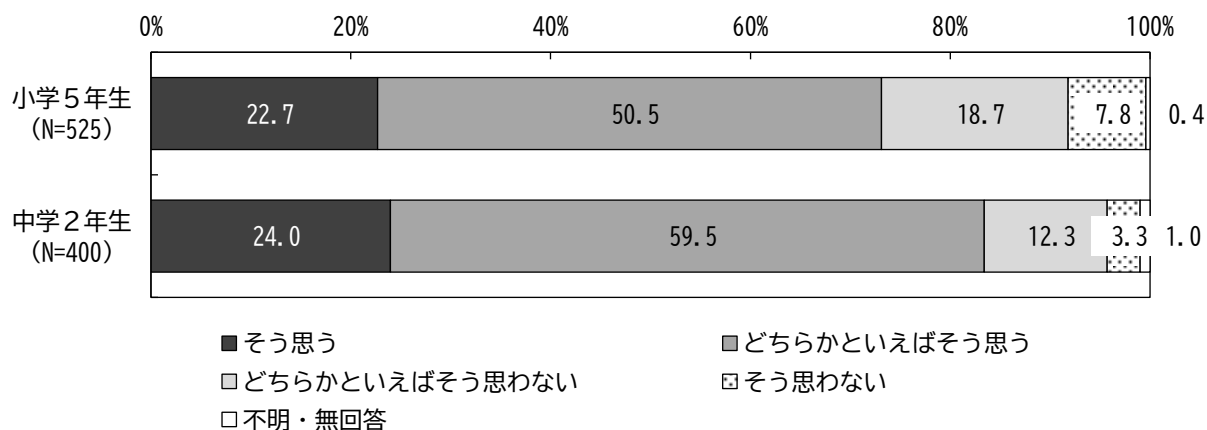
E がんばれば、よいことがある



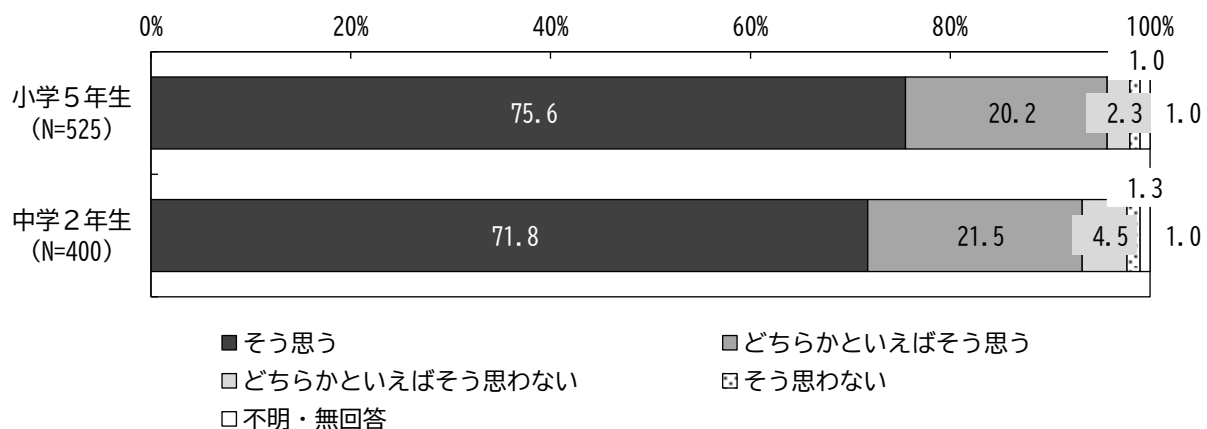
F 自分は家族に大事にされている



G自分は友だちから好かれている



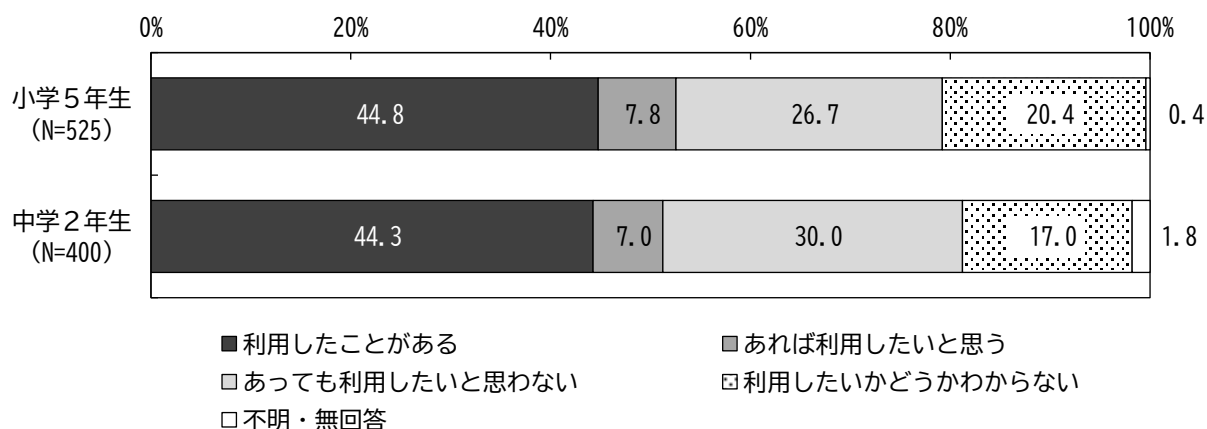
H友だちと会うのは楽しい



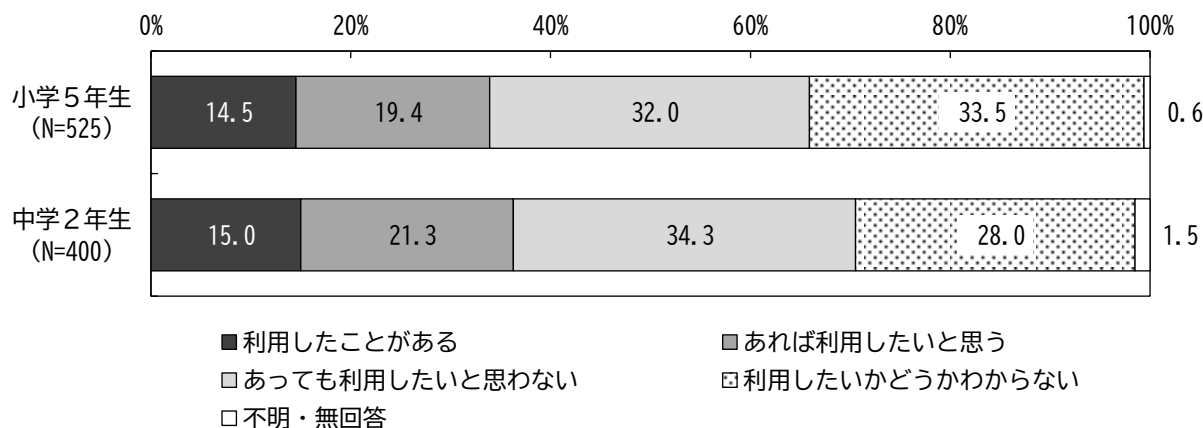
問 29 あなたは、次のA～Dのような場所を利用したことがありますか。また、利用したことがない場合、今後利用したいと思いますか。

いずれの学年も、「平日の夜や休日を過ごすことができる場所（学童保育や児童館など）」について、「利用したことがある」が最も多くなっています。「あれば利用したいと思う」は、小学5年生では「食事を無料か安く食べることができる場所（子ども食堂など）」、中学2年生では「勉強を無料でみしてくれる場所」で最も多くなっています。

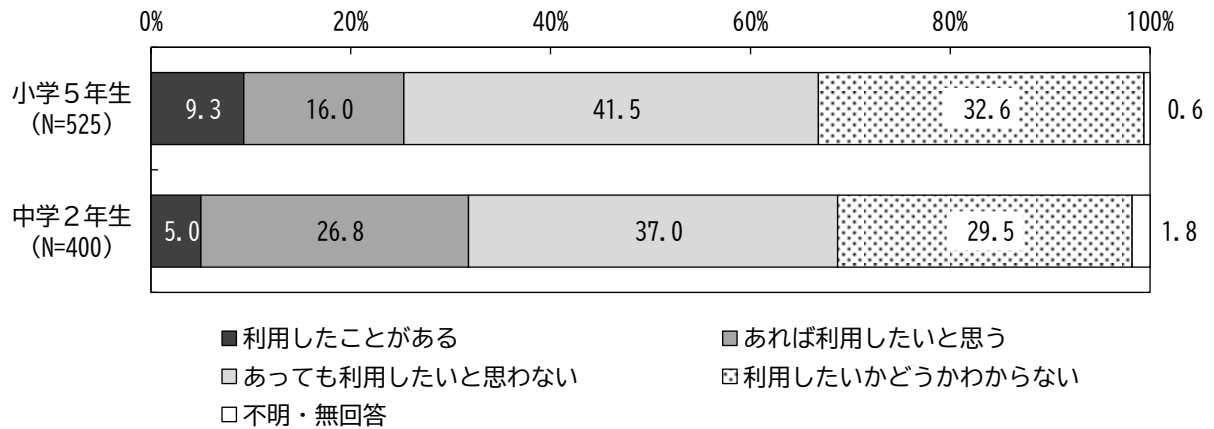
A（自分や友だちの家以外で）平日の夜や休日を過ごすことができる場所（学童保育や児童館など）



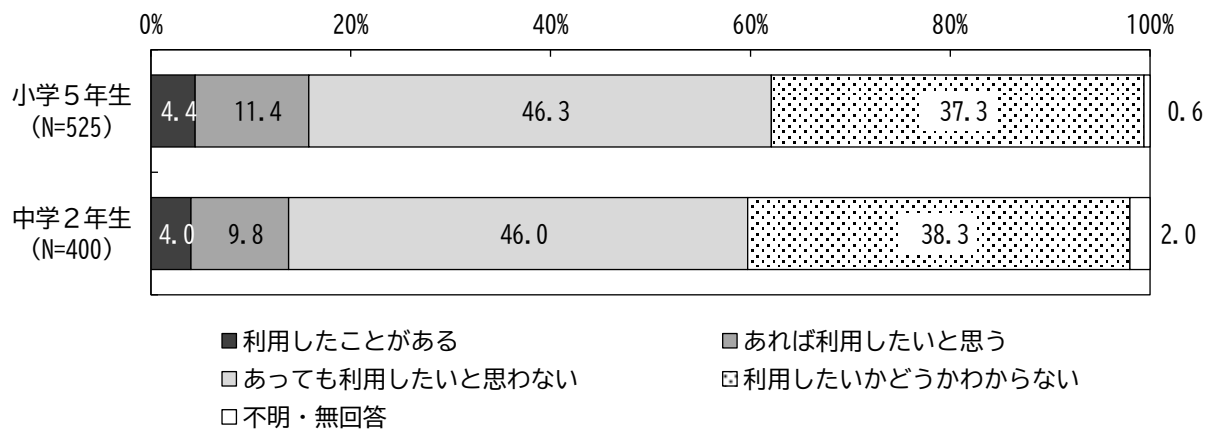
B（自分や友だちの家以外で）食事を無料か安く食べることができる場所（子ども食堂など）



C 勉強を無料でみてる場所



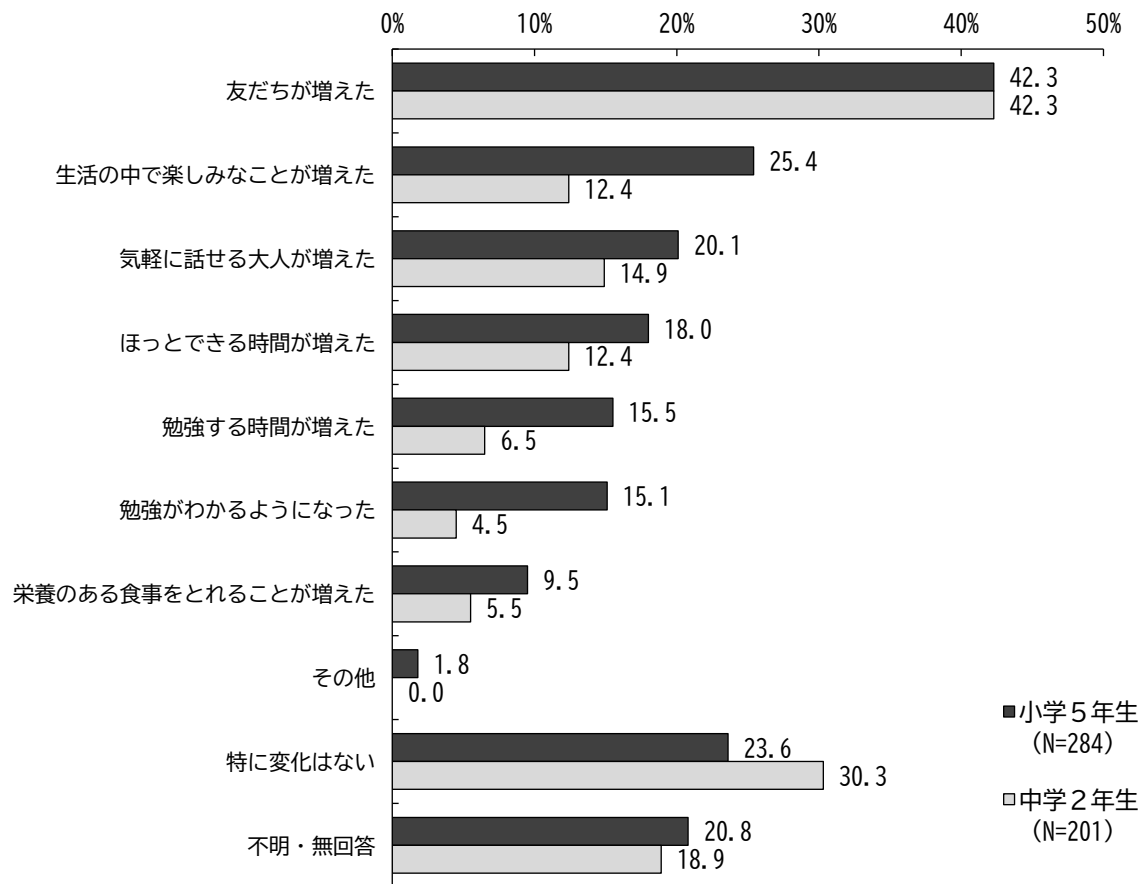
D (家や学校以外で) 何でも相談できる場所 (電話やネットの相談をふくむ)



問 29 で1 つでも「利用したことがある」と回答した人のみ

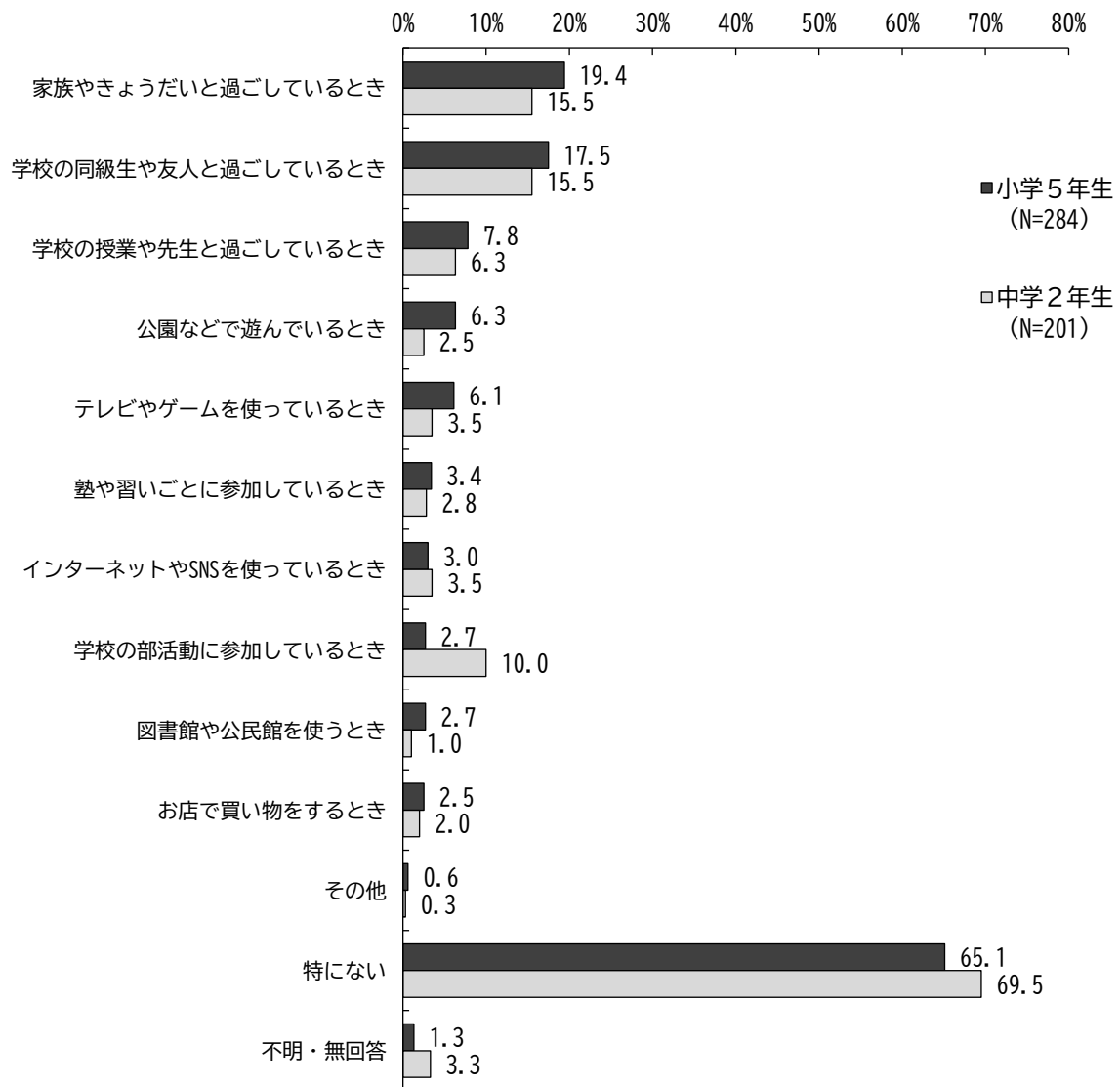
問 29-1 そこを利用したことで、以下のような変化がありましたか。【複数回答】

いずれの学年も「友だちが増えた」が最も多くなっています。



問 30 あなたは、普段の生活の中で、自分が大切にされていないとか、意見が聞いてもらえないとか、心が傷つけられるといった、自分の権利が守られていないと感じることがありますか。あるとすれば、どのような場面でそう感じますか。

いずれの学年も「特にない」が最も多く、次いで、「家族やきょうだいと過ごしているとき」「学校の同級生や友人と過ごしているとき」が多くなっています。

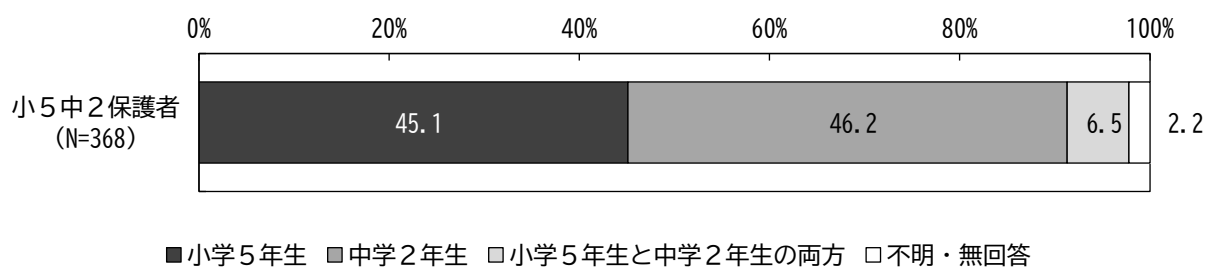


Ⅳ 子どもの生活実態調査【保護者調査】の結果

1 子どもや回答する保護者について

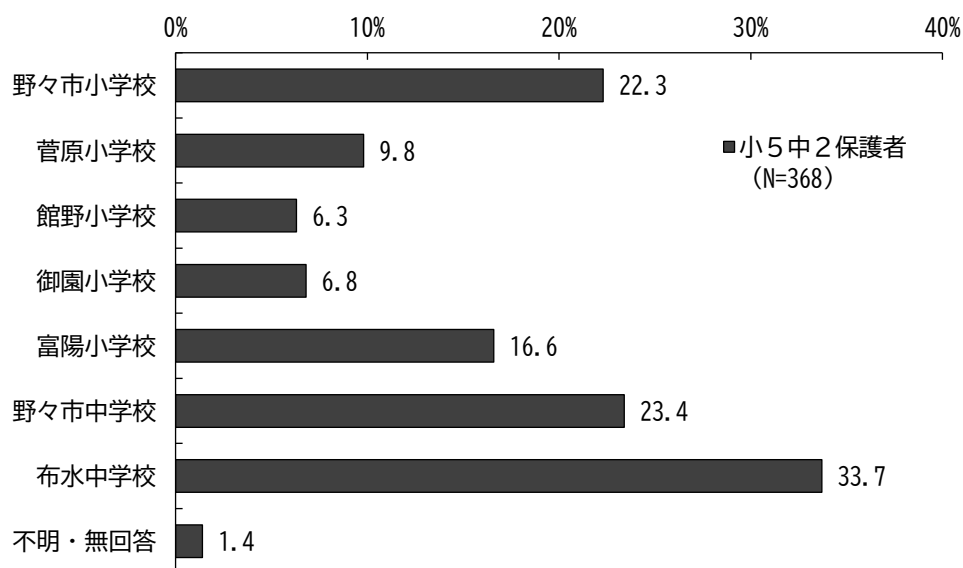
問1 あなたのお子さんの学年

「中学2年生」が46.2%、「小学5年生」が45.1%、「小学5年生と中学2年生の両方」が6.5%となっています。



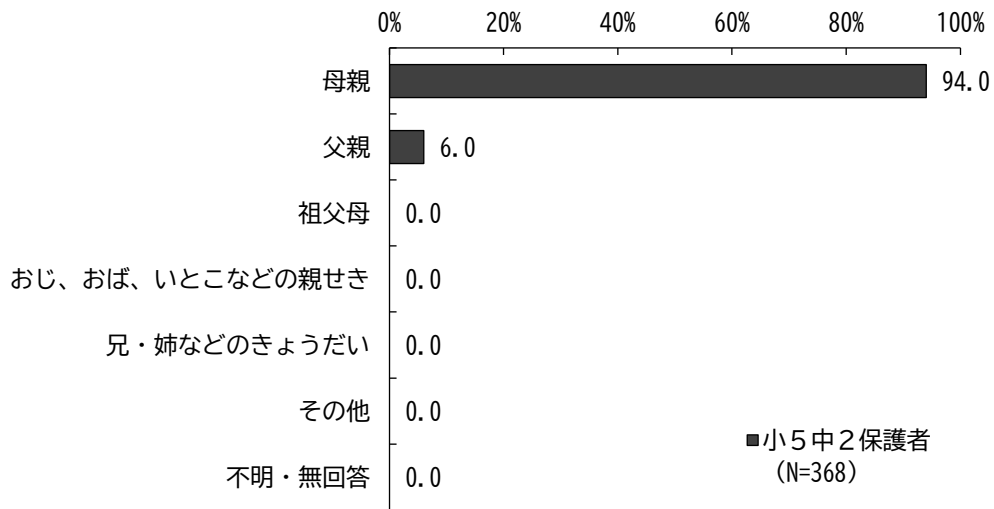
問2 あなたのお子さんの通う小学校または中学校

小学校は「野々市小学校」、中学校は「布水中学校」が多くなっています。



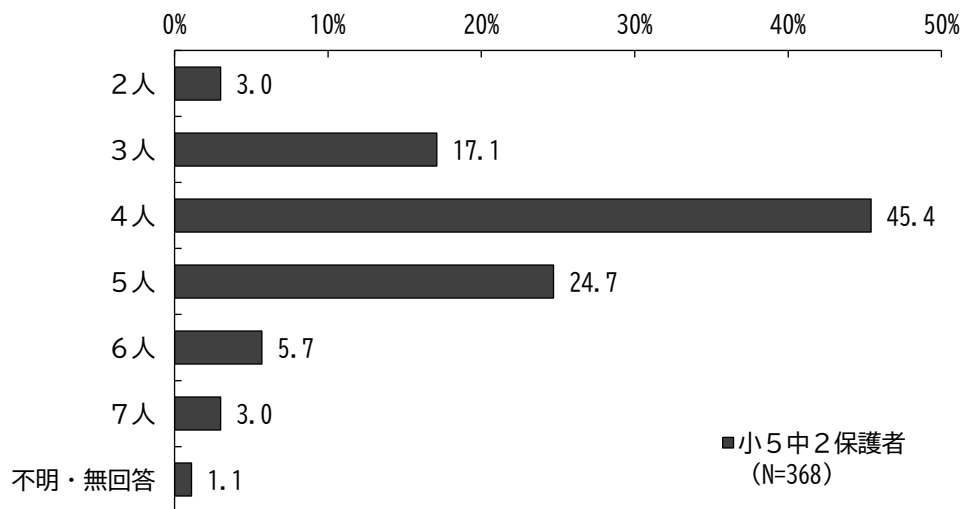
問3 お子さんとあなたとの関係は、次のどれにあたりますか。お子さんからみた続柄でお答えください。

「母親」が94.0%、「父親」が6.0%となっています。



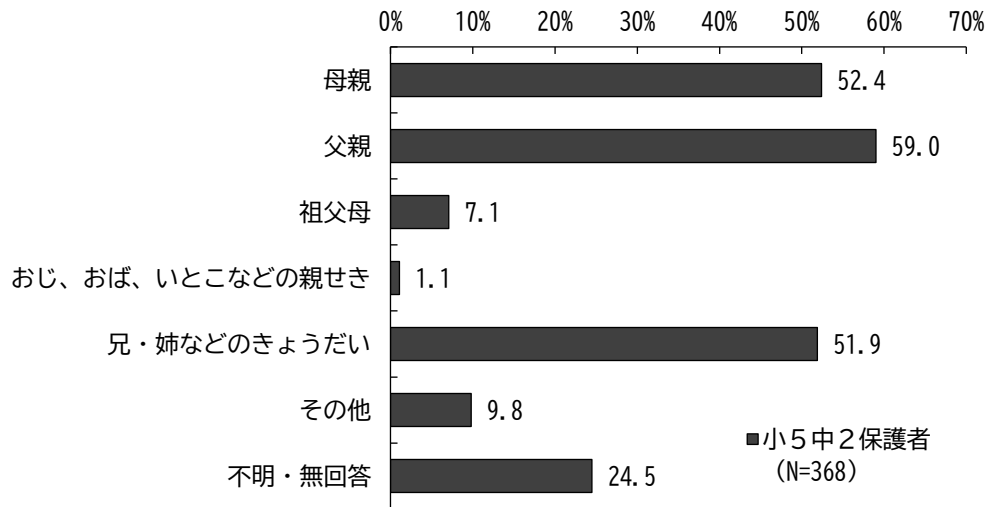
問4 現在一緒に生活している人は、あなたとお子さんを含めて何人ですか。

「4人」が45.4%で最も多く、次いで「5人」が24.7%となっています。



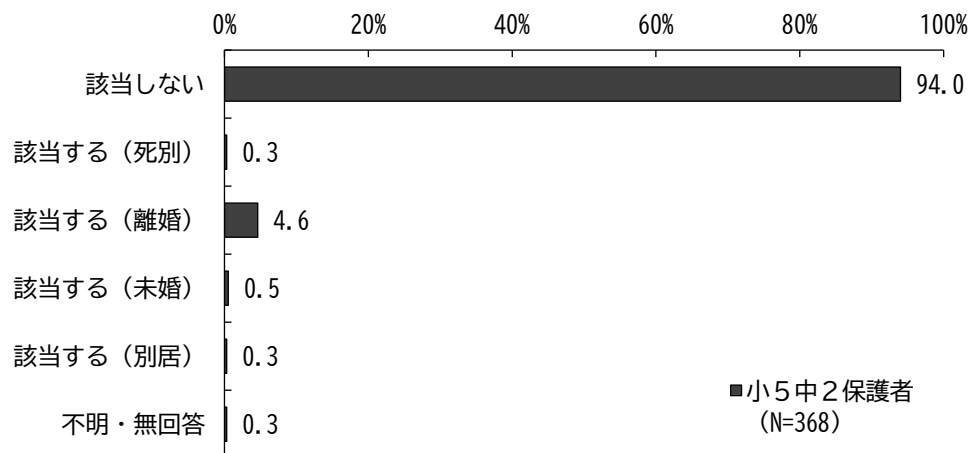
問5 あなたと一緒に生活している人を教えてください。【複数回答】

「父親」が59.0%、「母親」が52.4%となっています。



問6 あなたの世帯は、「ひとり親世帯」に該当しますか。

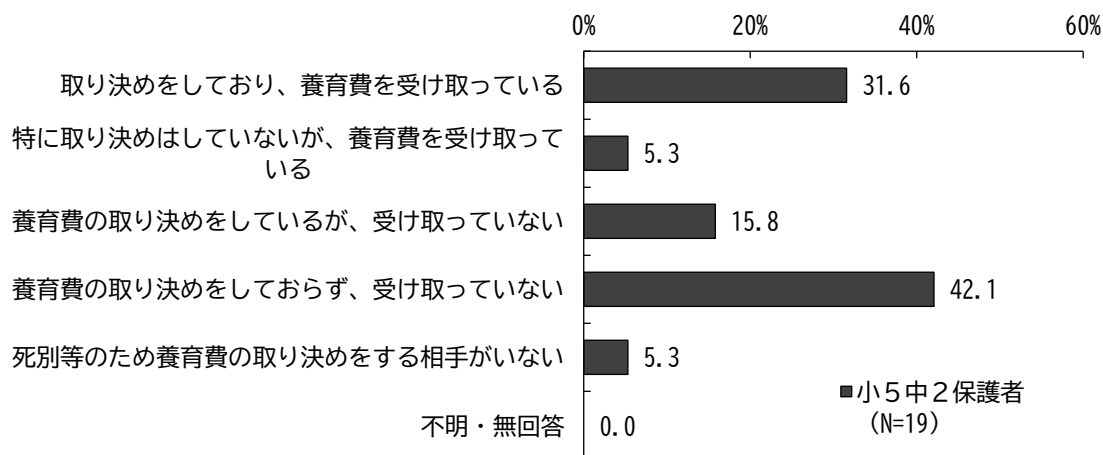
「該当する」という回答の合計は、5.7%となっています。



問6で問6で「該当する（離婚）」または「該当する（未婚）」を選択した人のみ

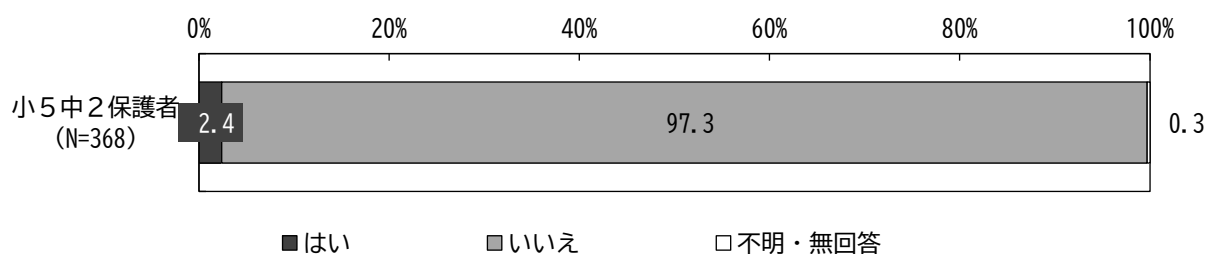
問6-1 相手方とお子さんの養育費の取り決めをしていますか。また、養育費を現在受け取っていますか。

取り決めをしているのは47.4%、養育費を受け取っているのは36.9%となっています。



問7 ご家庭では、日本語以外の言語を使っていますか。

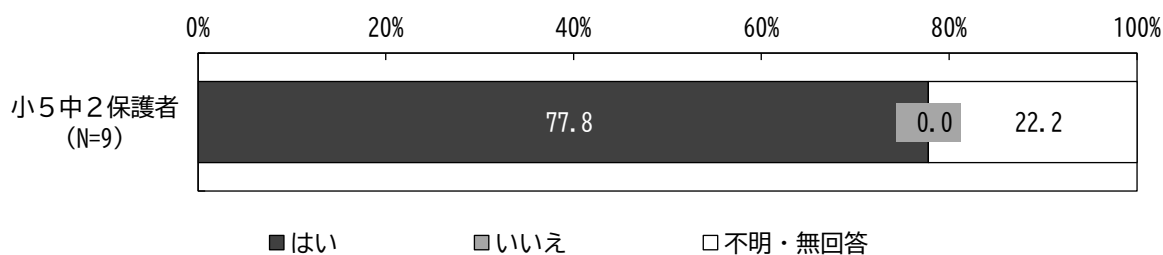
「はい」は2.4%となっています。



問7で「はい」を選択した人のみ

問7-1 ご家庭では、日本語を使うことの方が多いですか。

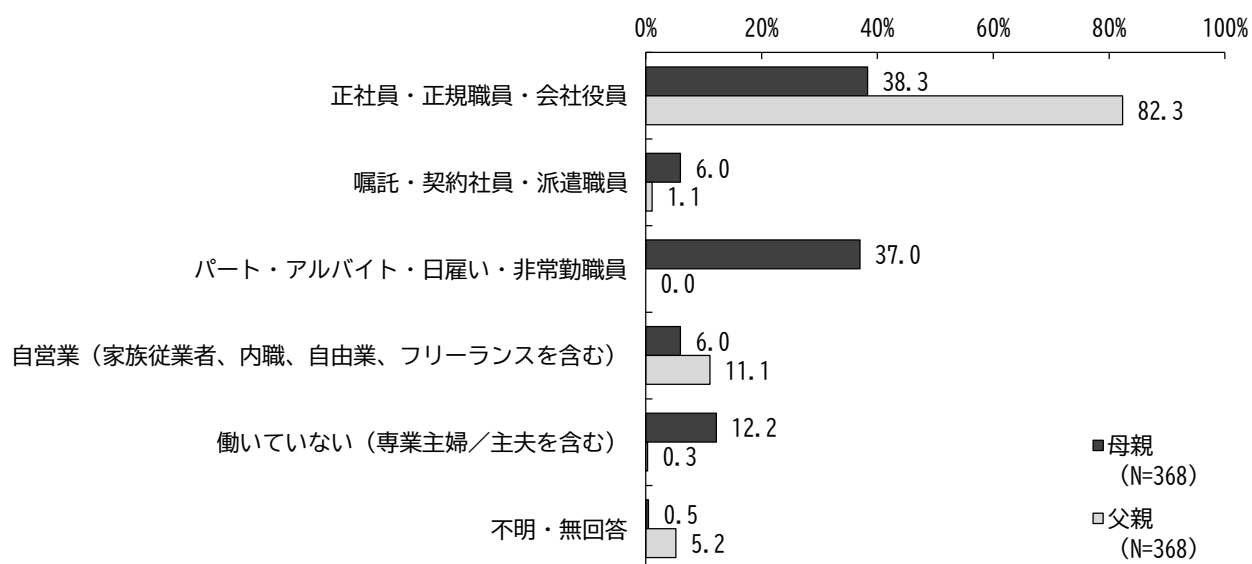
回答があったものはすべて「はい」となっています。



2 子どもの母親と父親について

問8 お子さんの母親と父親の就労状況について、あてはまるものを回答してください。

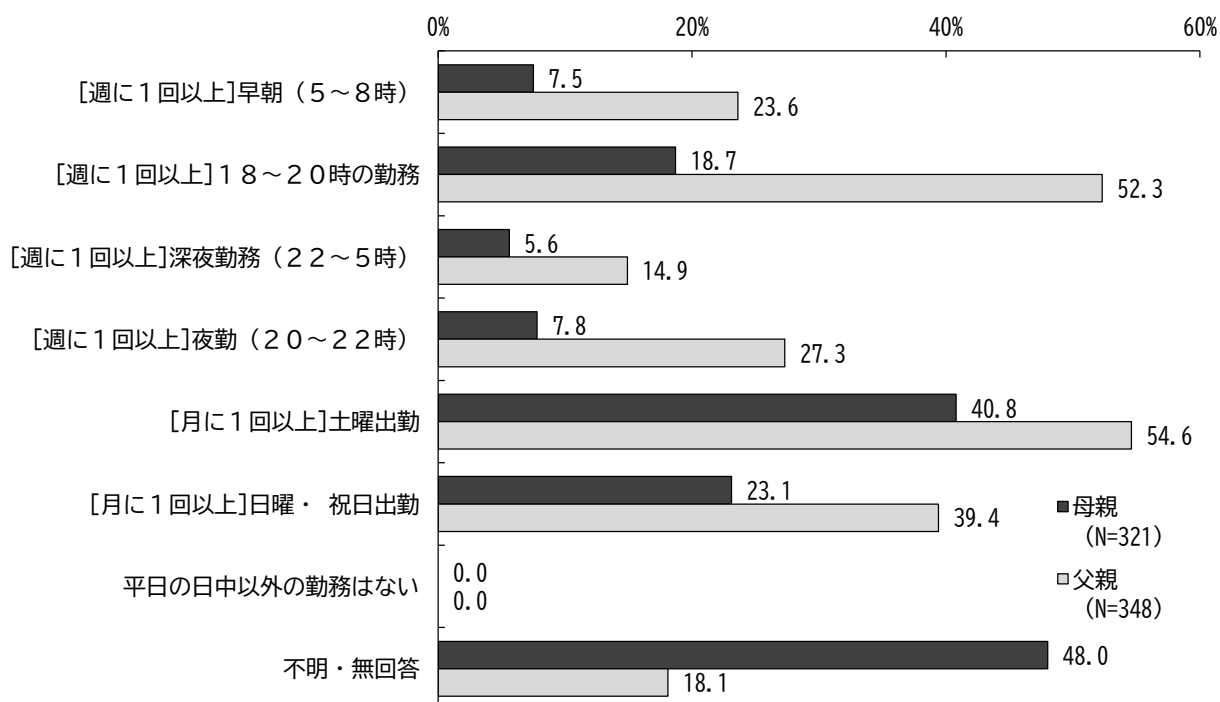
母親は、「正社員・正規職員・会社役員」と「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」がほぼ同数、父親は、「正社員・正規職員・会社役員」が最も奥なっています。



問8で「働いていない」以外を選択した人のみ

問8-1 残業も含めて、平日の日中以外の勤務が週に1回以上ありますか。また、土日・祝日の勤務が月に1回以上ありますか。【複数回答】

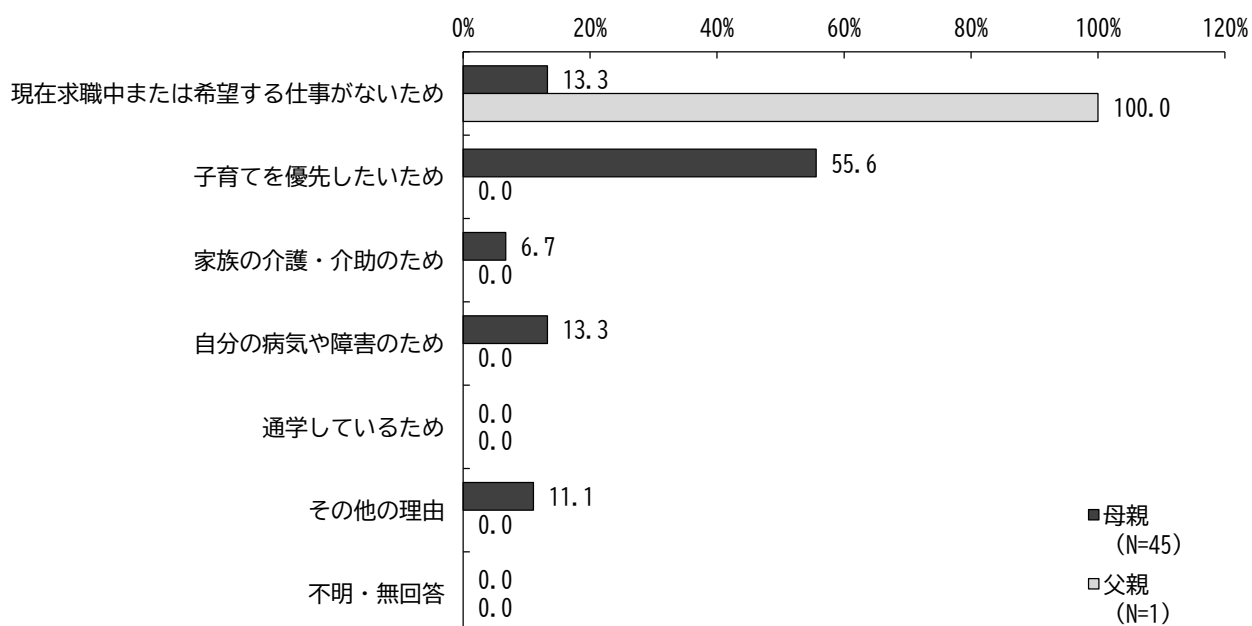
母親は、「土曜出勤」が40.8%、「日曜・祝日出勤」が23.1%となっており、父親は、「土曜出勤」が54.6%、「18～20時の勤務」が52.3%となっています。



問8で「働いていない」を選択した人のみ

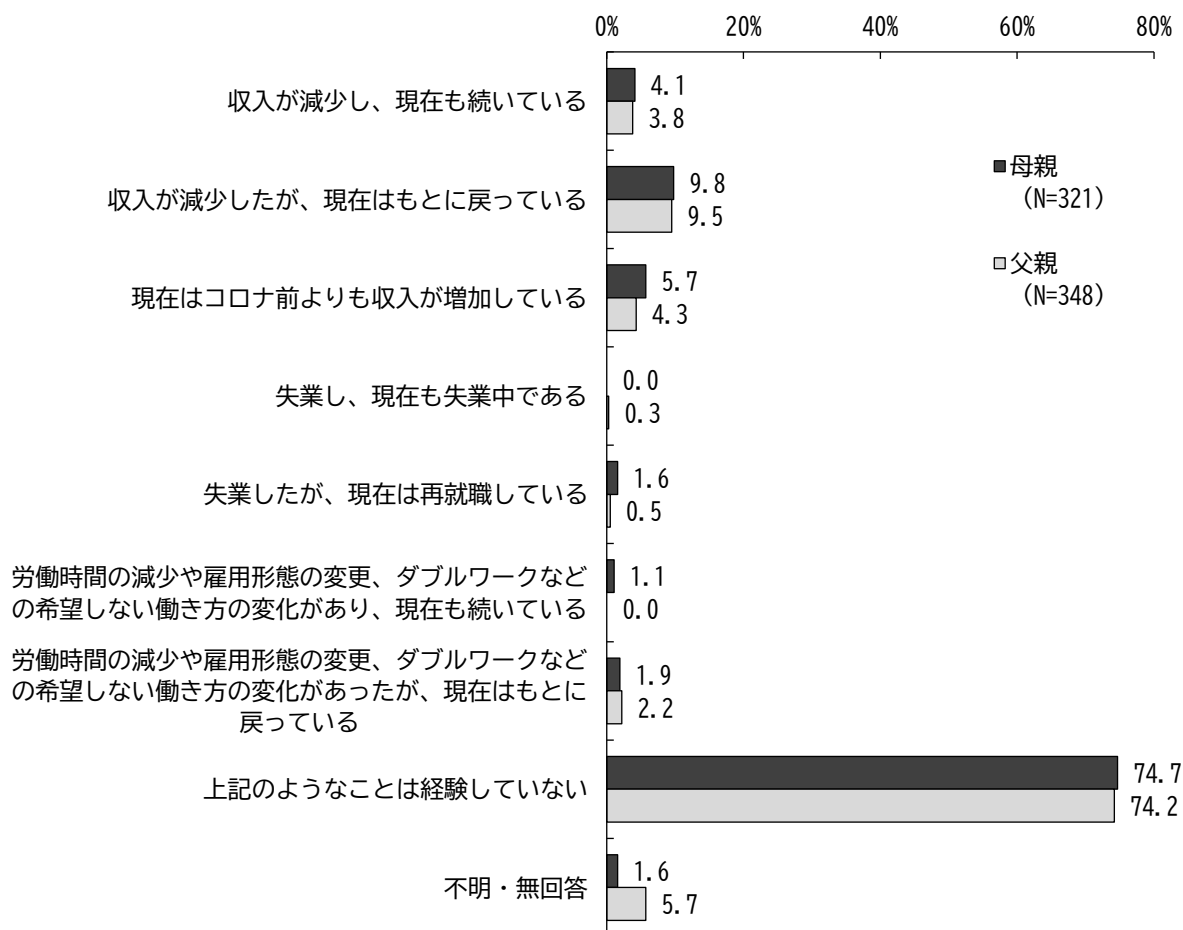
問8-2 働いていない主な理由を教えてください。

母親では、「子育てを優先したいため」が最も多くなっています。



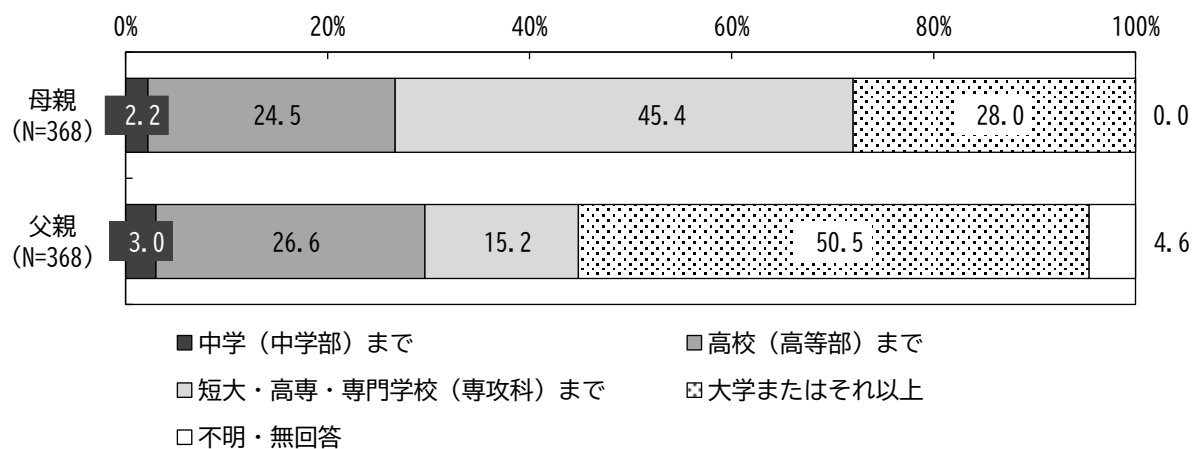
問9 新型コロナウイルス感染症の拡大により、お子さんの母親と父親は収入の減少や失業などを経験しましたか。また、現在は怎么样了。

母親、父親とも「経験していない」が最も多く、経験している中では「収入が減少したが、現在は元に戻っている」が多くなっています。



問 10 お子さんの母親と父親が最後に通った学校をお答えください。

母親は「短大・高専・専門学校（専攻科）まで」が最も多く、父親は「大学またはそれ以上」が最も多くなっています。

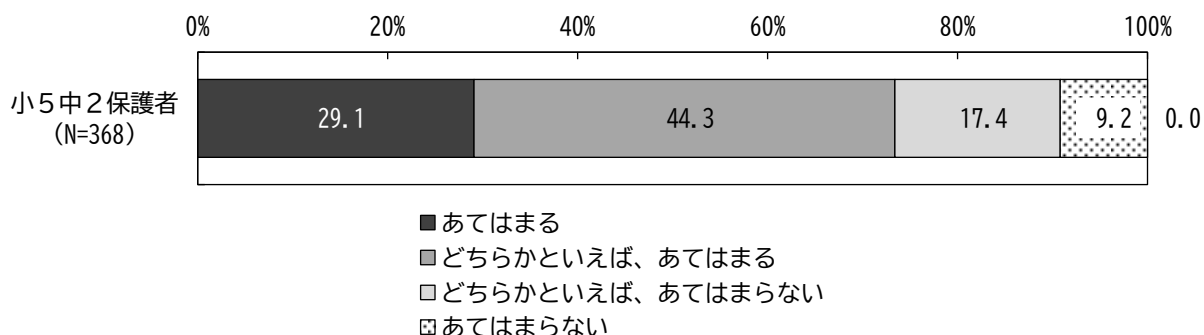


3 子どもの教育などについて

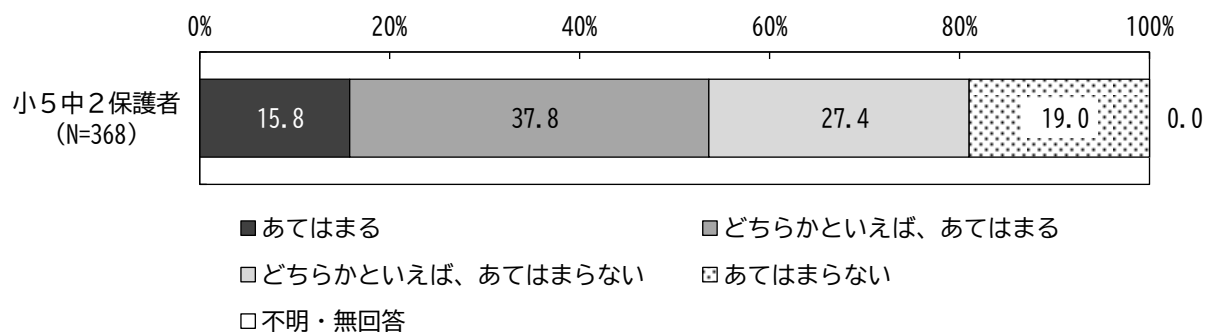
問 11 あなたとお子さんの関わり方について、次のようなことにどれくらいあてはまりますか。

「あてはまる」または「どちらかといえば、あてはまる」という回答は、「お子さんが悪いことをしたらとしかっている」「お子さんの良いところをほめるなどして自信を持たせるようにしている」「お子さんと、学校や勉強のことについて話をしている」で多く、「お子さんに本や新聞を読むように勧めている」「テレビ・ゲーム・インターネットなどの視聴時間等のルールを決めている」でやや少なくなっています。

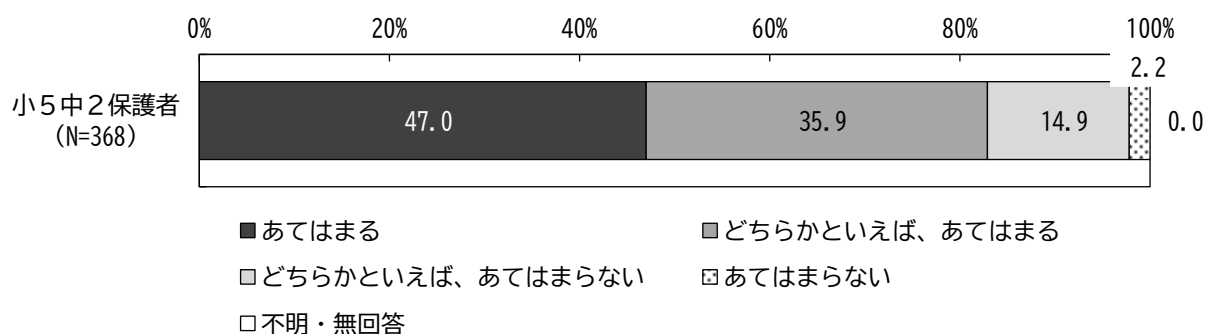
A テレビ・ゲーム・インターネットなどの視聴時間等のルールを決めている



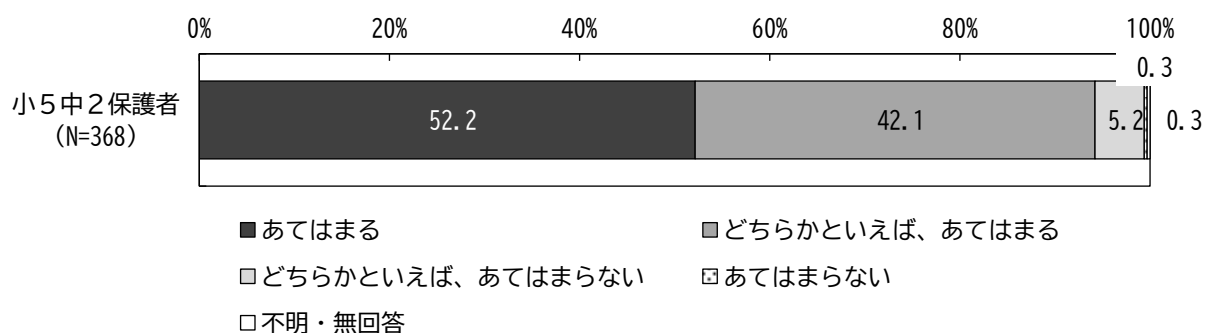
B お子さんに本や新聞を読むように勧めている



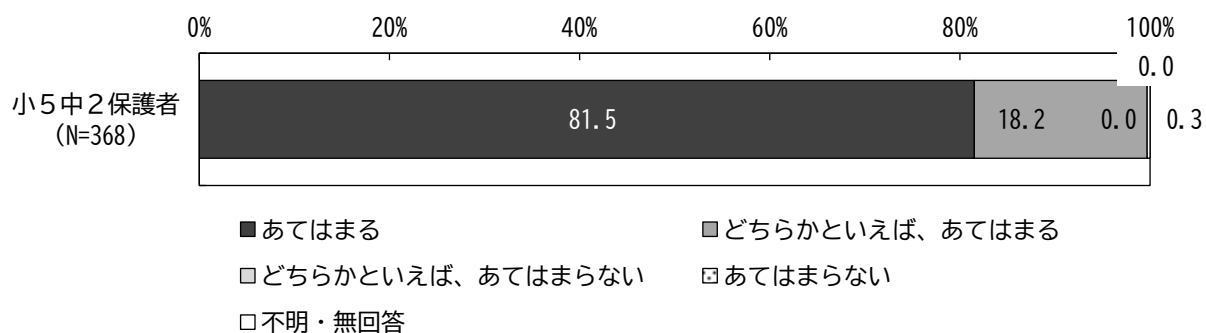
C お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていた



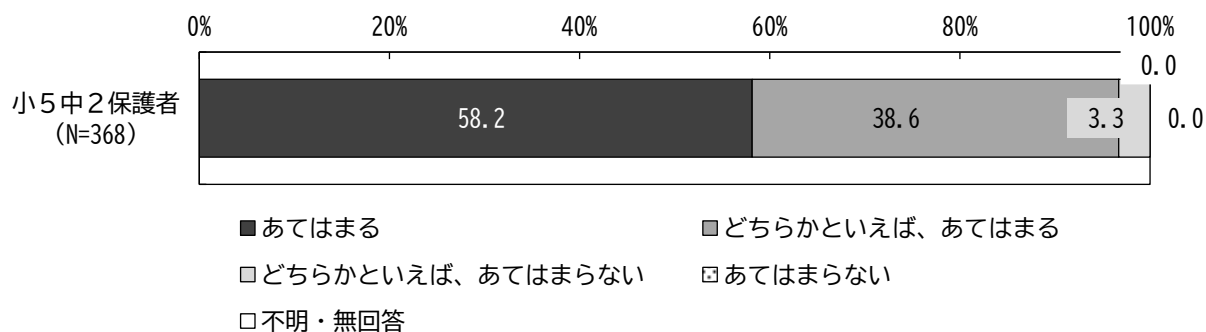
D お子さんと、学校や勉強のことについて話をしている



E お子さんが悪いことをしたらとしかっている



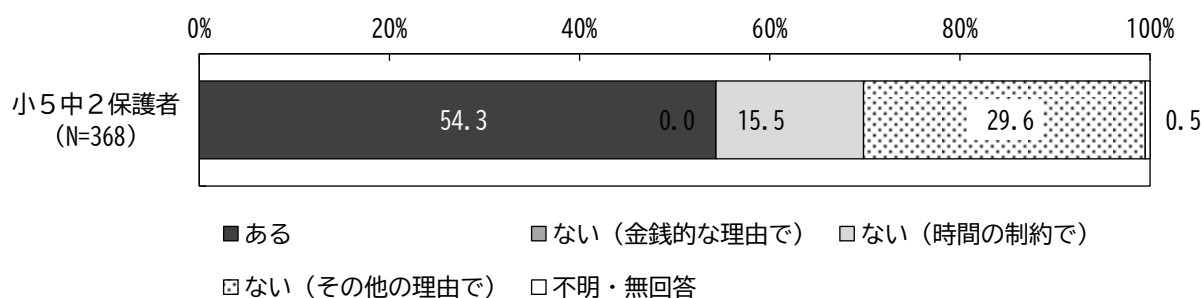
F お子さんの良いところをほめるなどして自信を持たせるようにしている



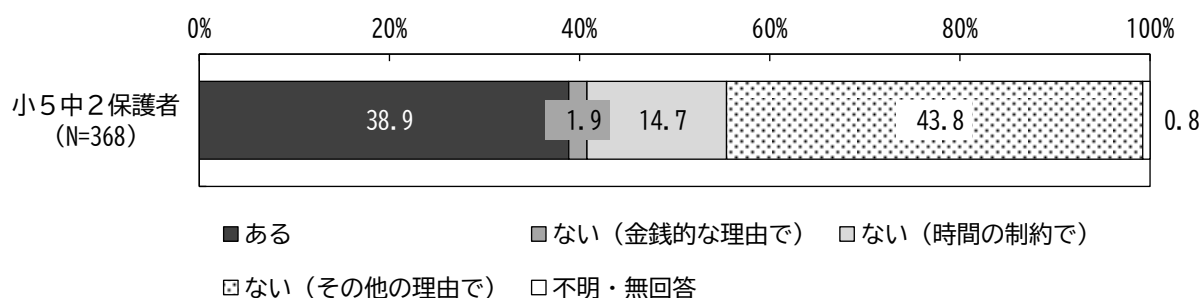
問 12 あなたは、次のようなことをお子さんと一緒にしたり、参加したりすることがありますか。

「ある」が多いのは、「授業参観や運動会などの学校行事への参加」「日帰りで遊びに行く」、少ないのは、「コンサート・音楽会に行く」「博物館・美術館に行く」となっています。

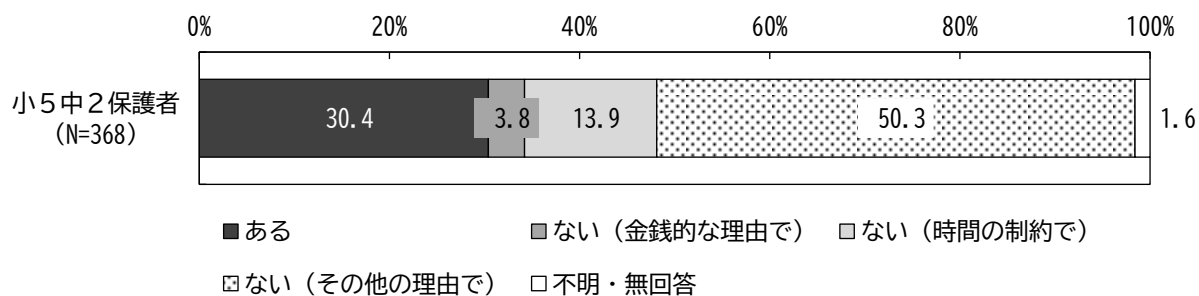
A 図書館に行く



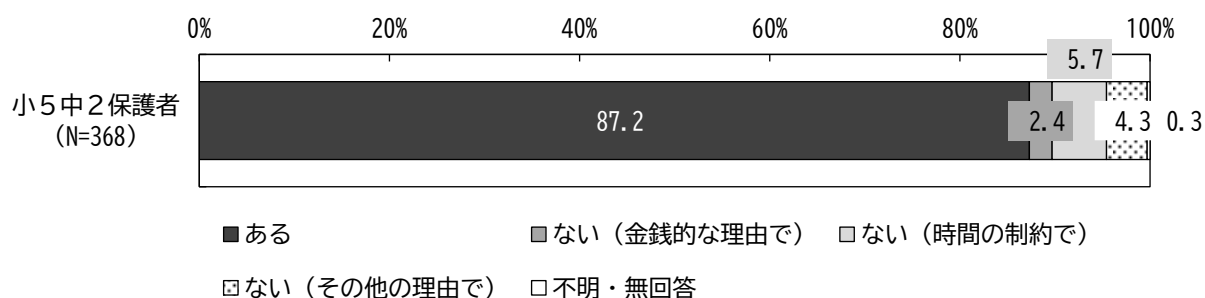
B 博物館・美術館に行く



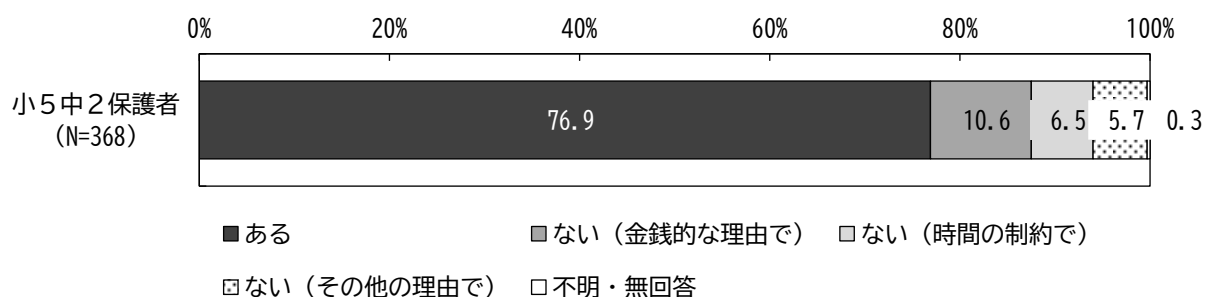
C コンサート・音楽会に行く



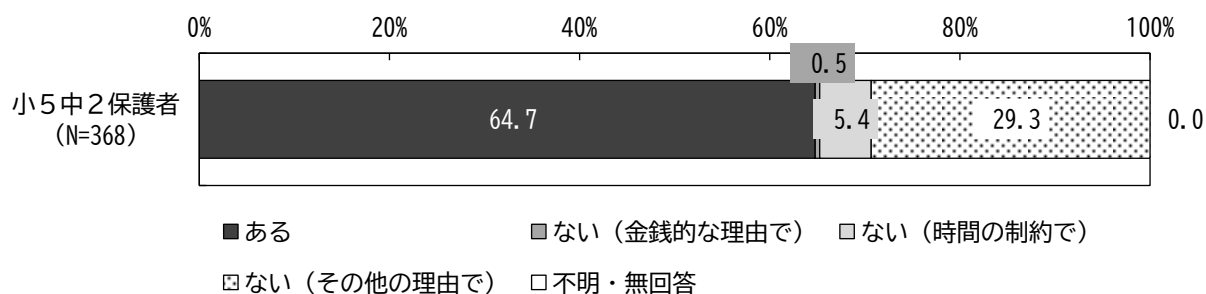
D 日帰りで遊びに行く



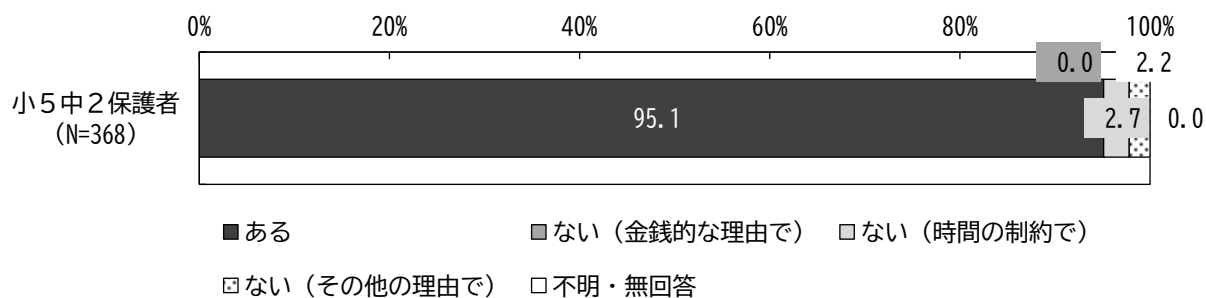
E 宿泊を伴う旅行に行く（帰省以外）



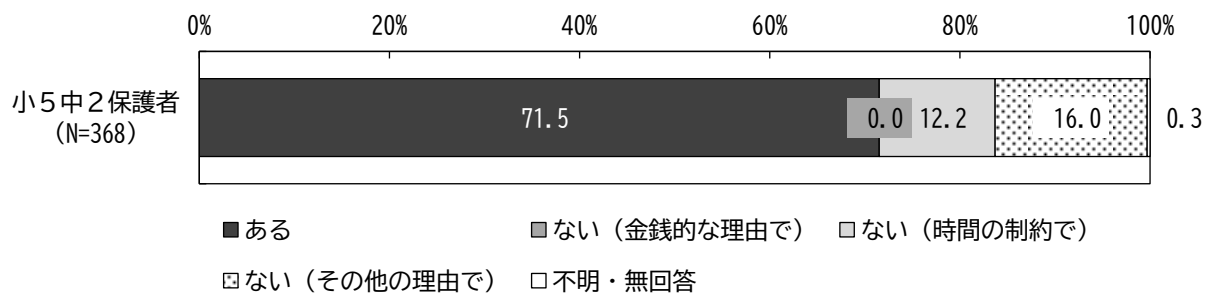
F 祖父母や親せきの家に泊まりに行く



G授業参観や運動会などの学校行事への参加

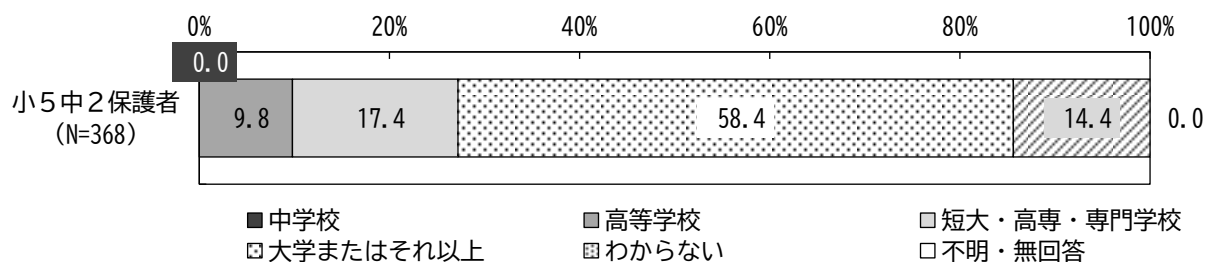


HPTA活動や保護者会、学童保育所等のボランティアなどへの参加



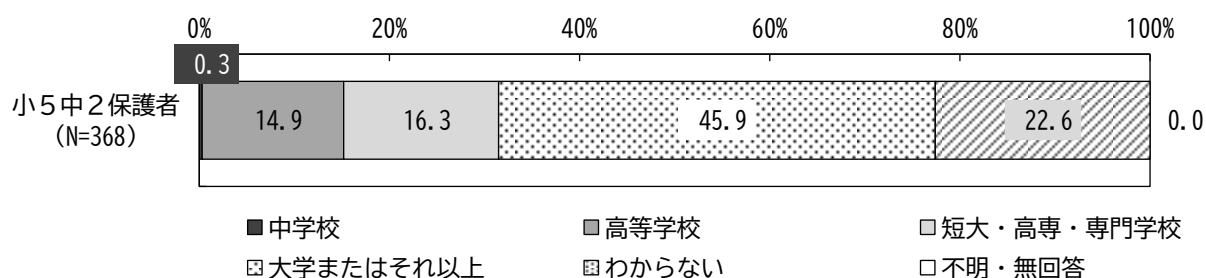
問13 あなたの希望として、お子さんには将来どの段階まで進学してほしいと思いますか。

「大学またはそれ以上」が58.4%で最も多くなっています。



問 14 現実的に見て、お子さんは将来どの段階まで進学すると思いますか。

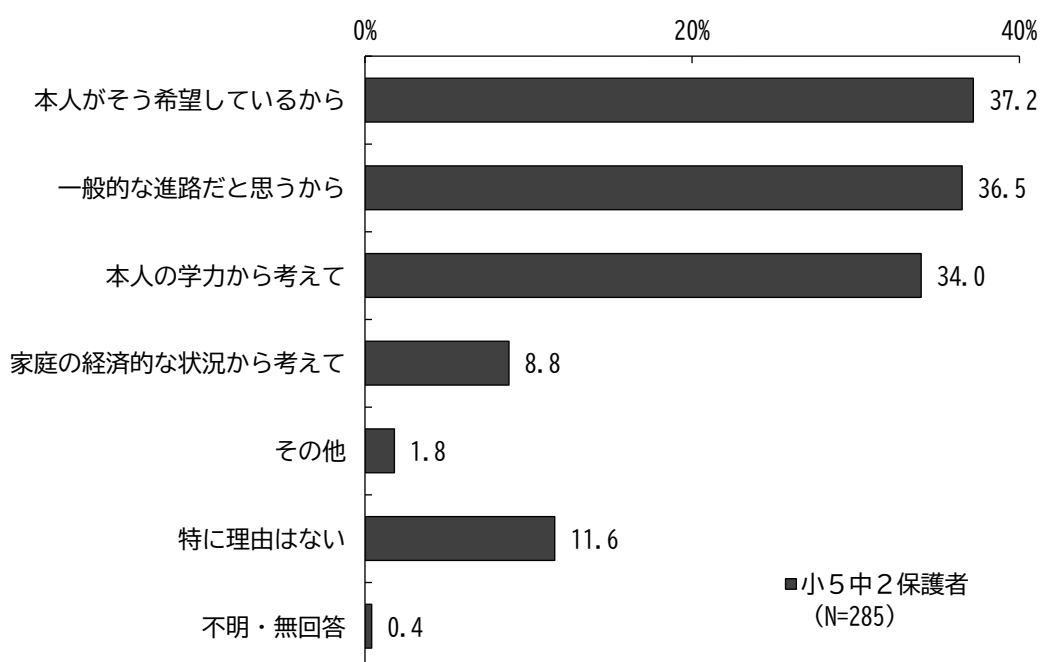
「大学またはそれ以上」が45.9%で最も多くなっていますが、問13の希望としての回答より少なくなっています。



問 14 で「わからない」以外を選択した人のみ

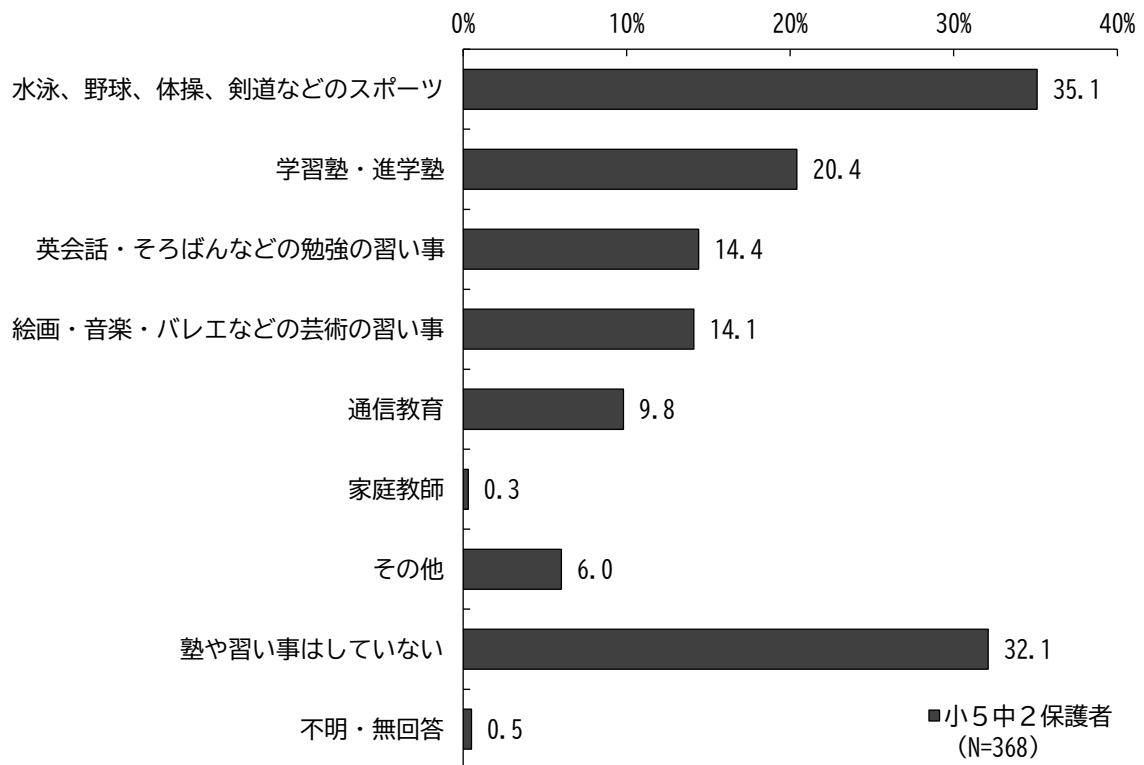
問 14-1 選んだ理由は何ですか。【複数回答】

「本人がそう希望しているから」が37.2%で最も多くなっています。「家庭の経済的な状況から考えて」は8.8%となっています。



問 15 お子さんは現在、塾に通ったり習い事をしたりしていますか。費用がかからないサークル活動などは含めずにお答えください。【複数回答】

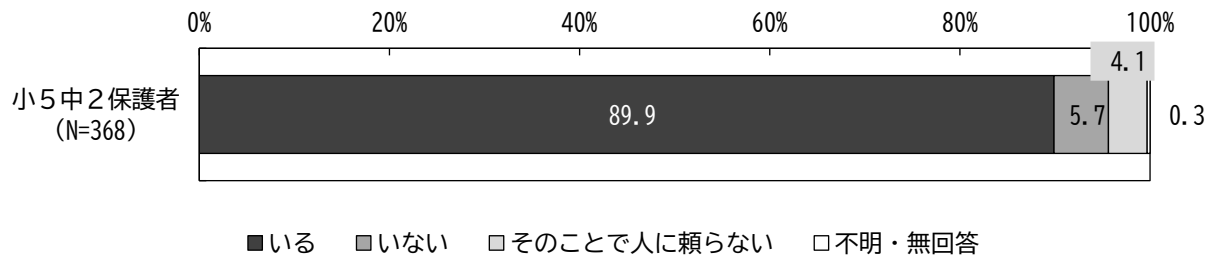
「水泳、野球、体操、剣道などのスポーツ」が35.1%で多く、次いで「塾や習い事はしていない」が32.1%となっています。



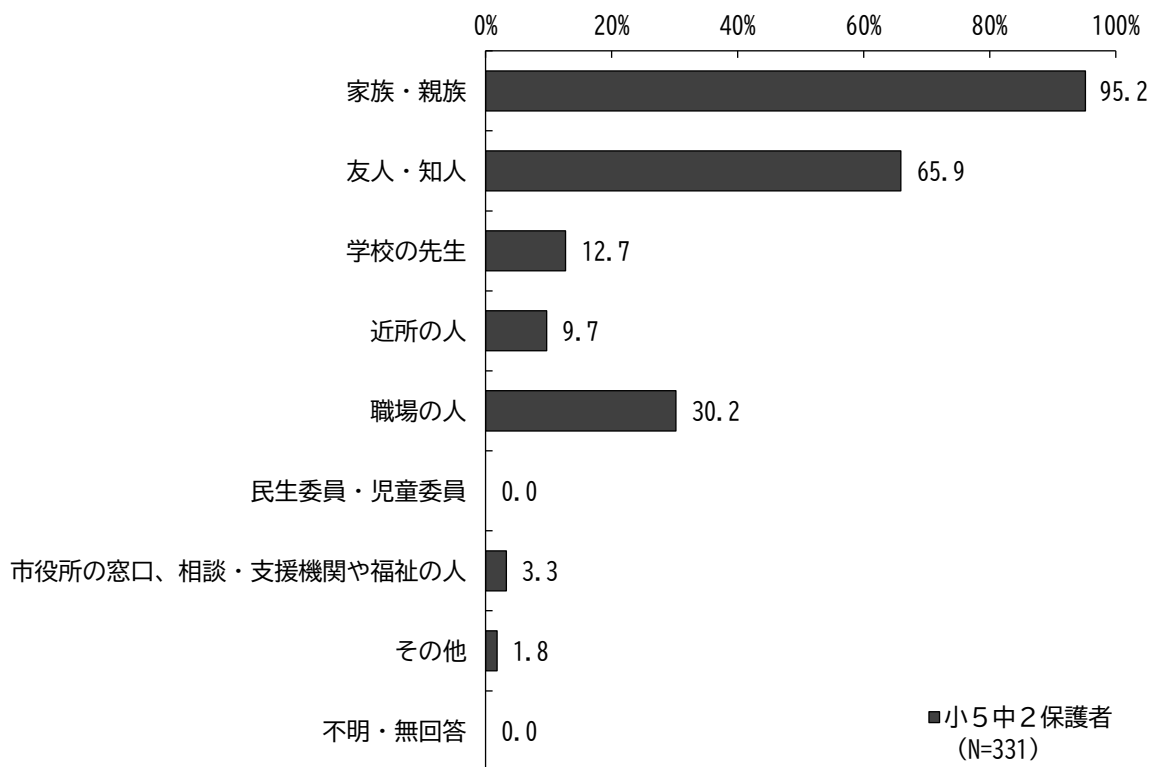
問 16 あなたは次に挙げる事柄で頼れる人はいますか。また、「いる」場合、それはだれですか。

「いざという時の金銭の相談」については、頼れる人が少なく、また親族以外に頼れる人が少ないことが示されています。

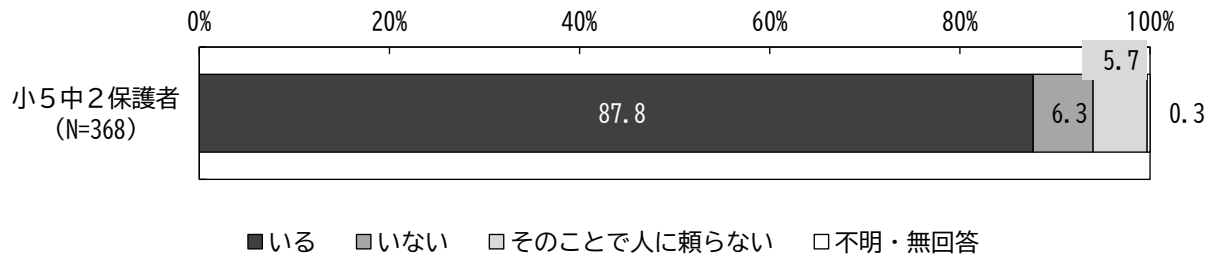
a) 子育てに関する相談



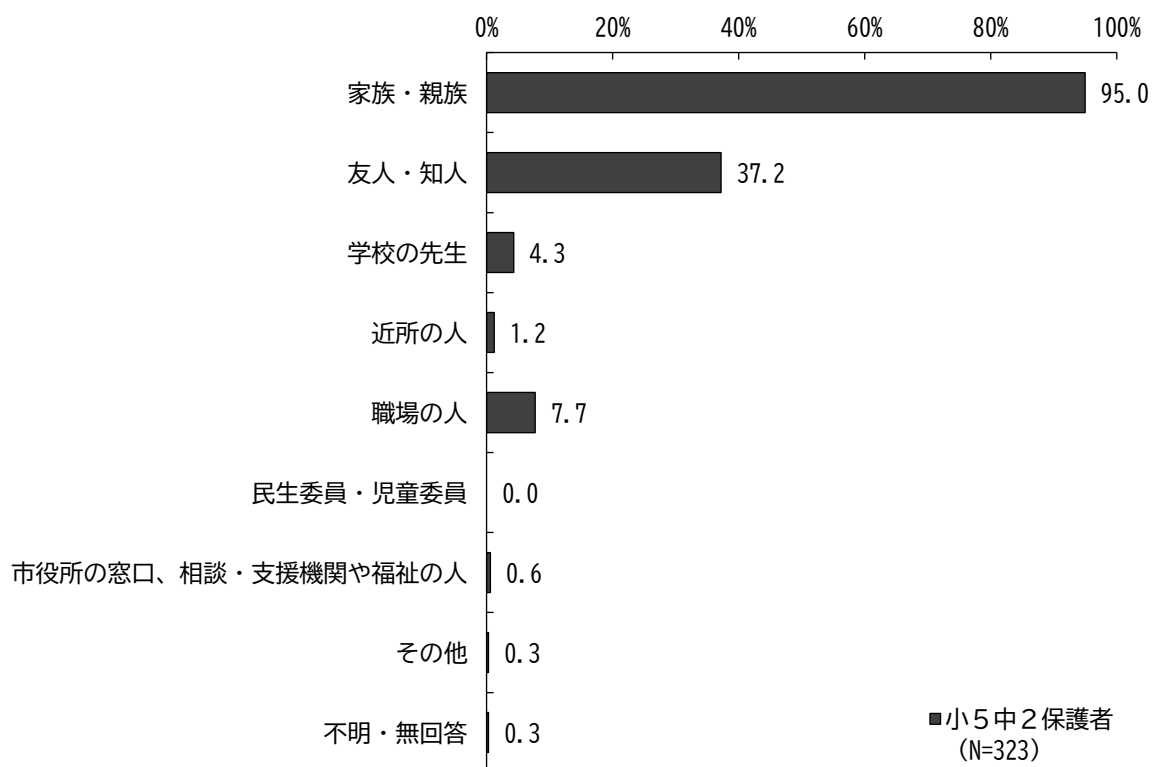
相談相手【複数回答】



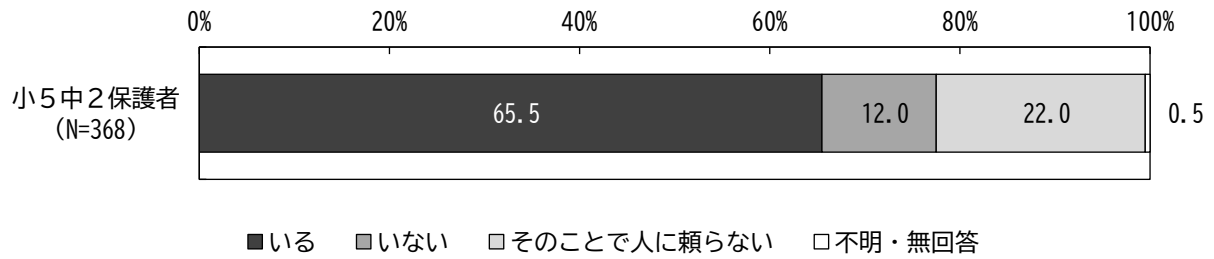
b) 重要な事柄の相談



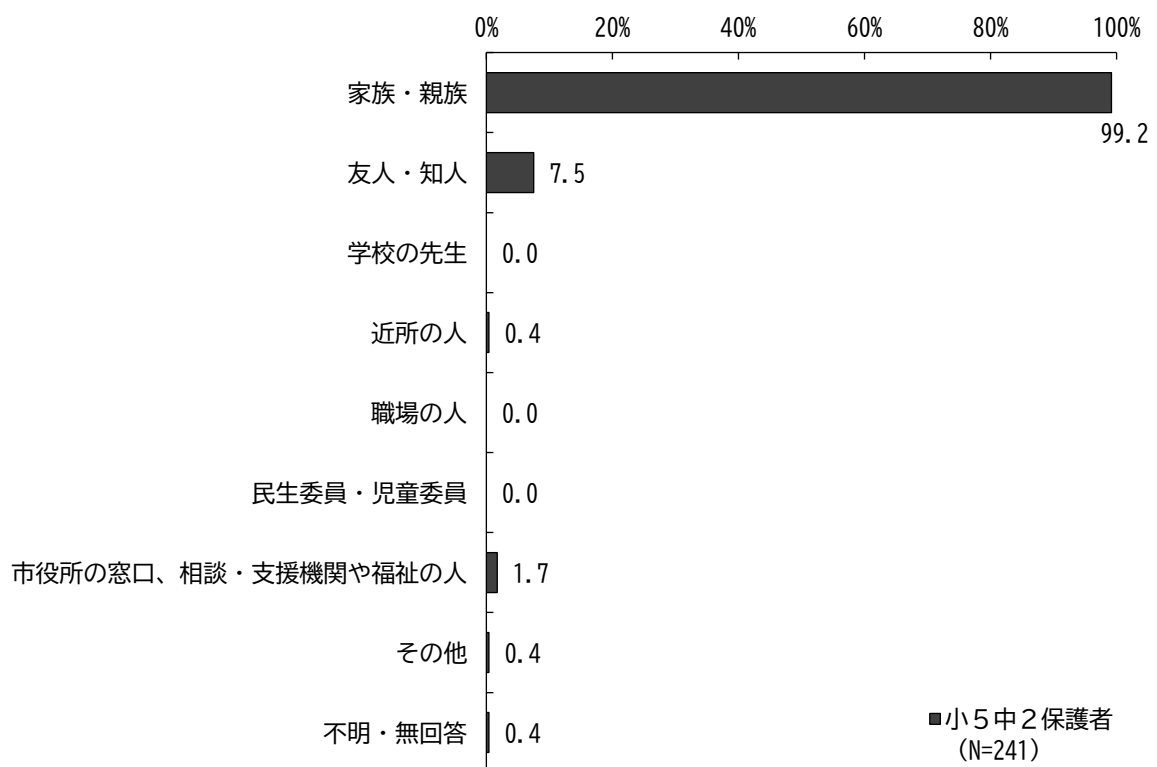
相談相手【複数回答】



c) いざという時のお金の相談



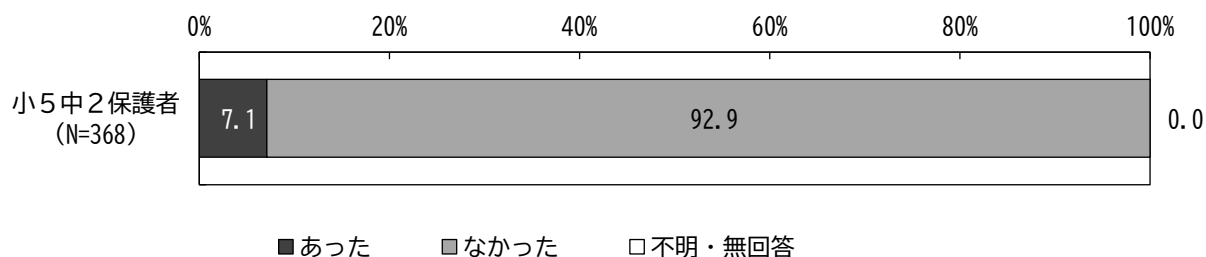
相談相手【複数回答】



4 回答者や子どもの健康状態について

問 17 あなたの世帯では、過去1年の間に、子どもの病気や怪我の治療のために病院や診療所などの医療機関を受診した方がよいと思ったのに、実際には受診しなかったことがありますか。

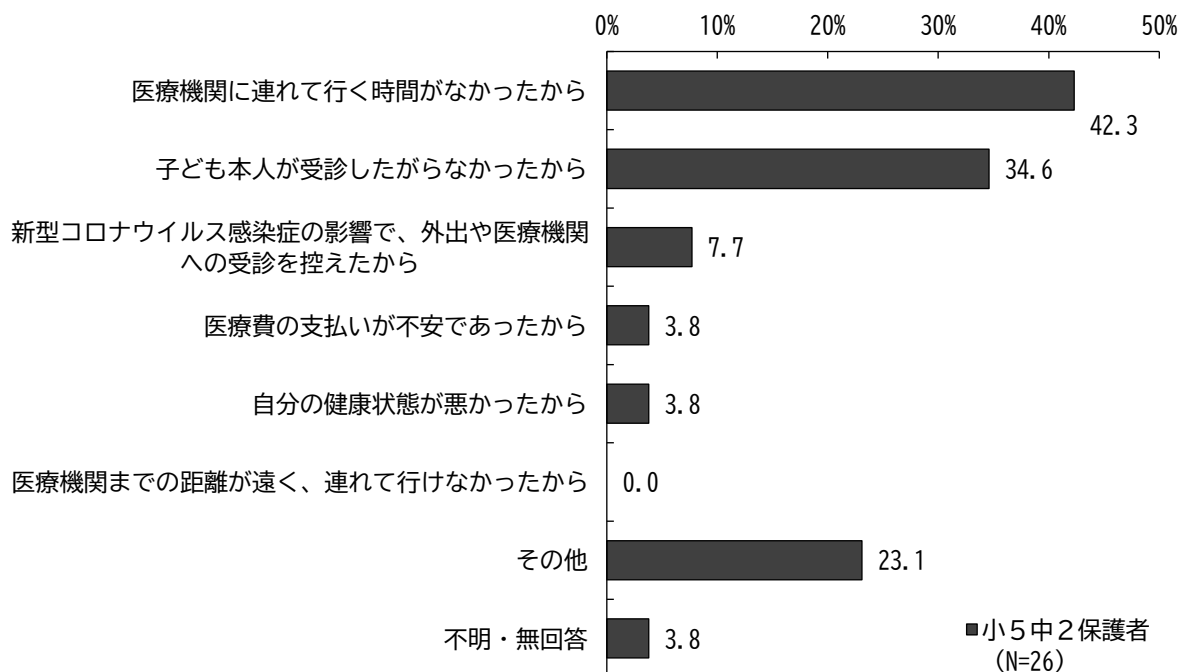
「あった」は7.1%となっています。



問 17 で「あった」を選択した人のみ

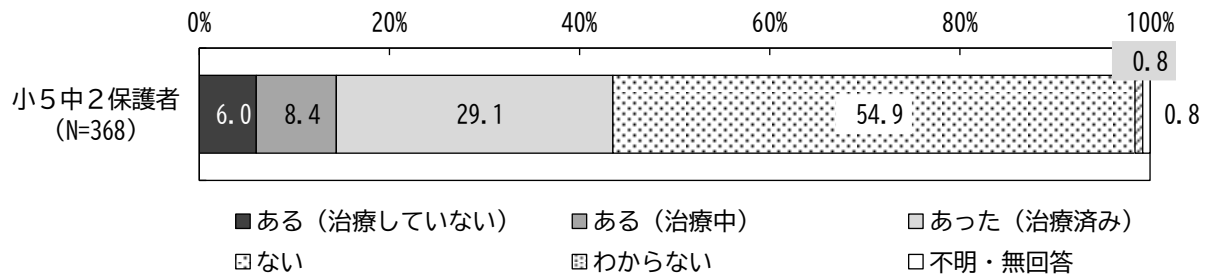
問 17-1 病院や診療所などの医療機関を受診しなかった理由は何ですか。【複数回答】

「医療機関に連れていく時間がなかったから」が42.3%で最も多く、次いで「こども本人が受診しなかったから」が34.6%となっています。



問 18 お子さんには、むし歯がありますか。

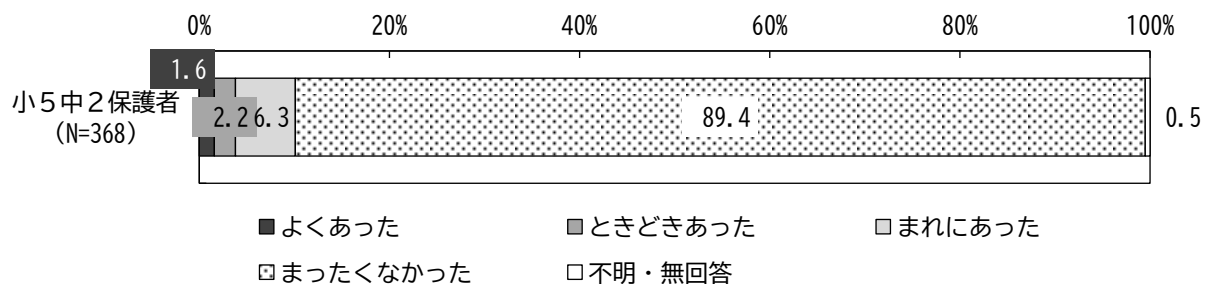
「ある（治療していない）」が6.0%、「ある（治療中）」が8.4%となっています。



5 家庭での生活について

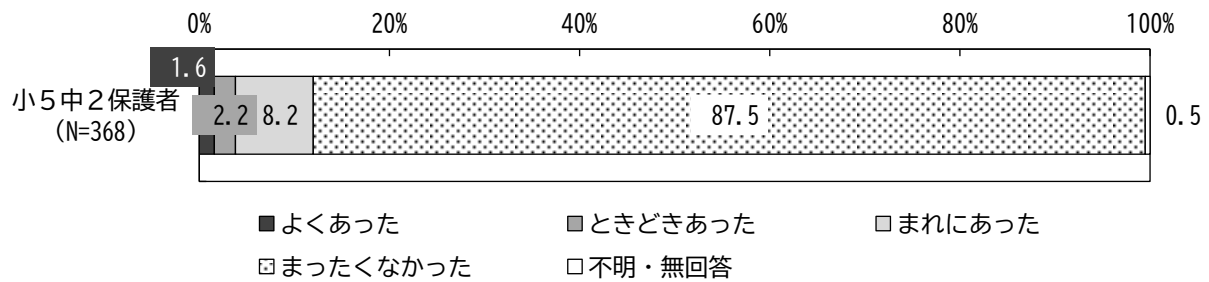
問 19 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。ただし、嗜好品は含みません。

「よくあった」が1.6%、「ときどきあった」が2.2%となっています。



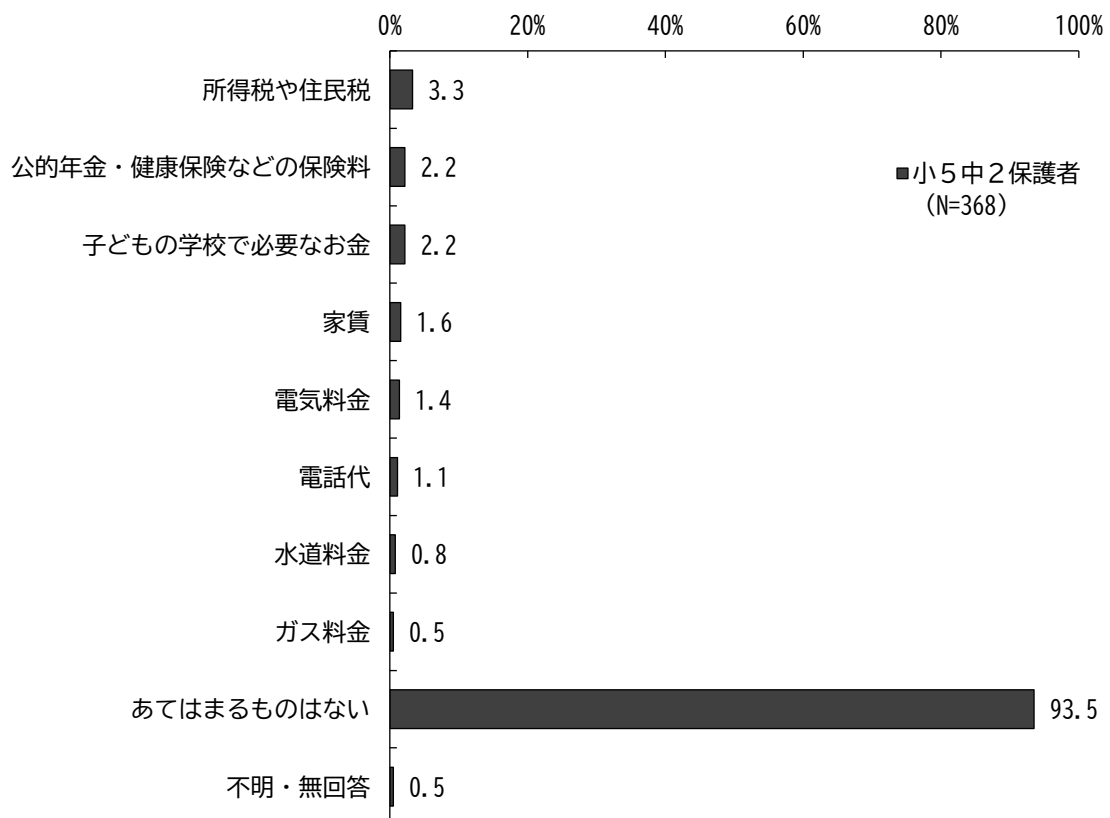
問 20 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて家族が必要とする衣服が買えないことがありましたか。ただし、高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません。

「よくあった」が1.6%、「ときどきあった」が2.2%となっています。



問 21 あなたの世帯では、過去1年の間に、以下の料金について、経済的な理由で払えなかったことがありましたか。【複数回答】

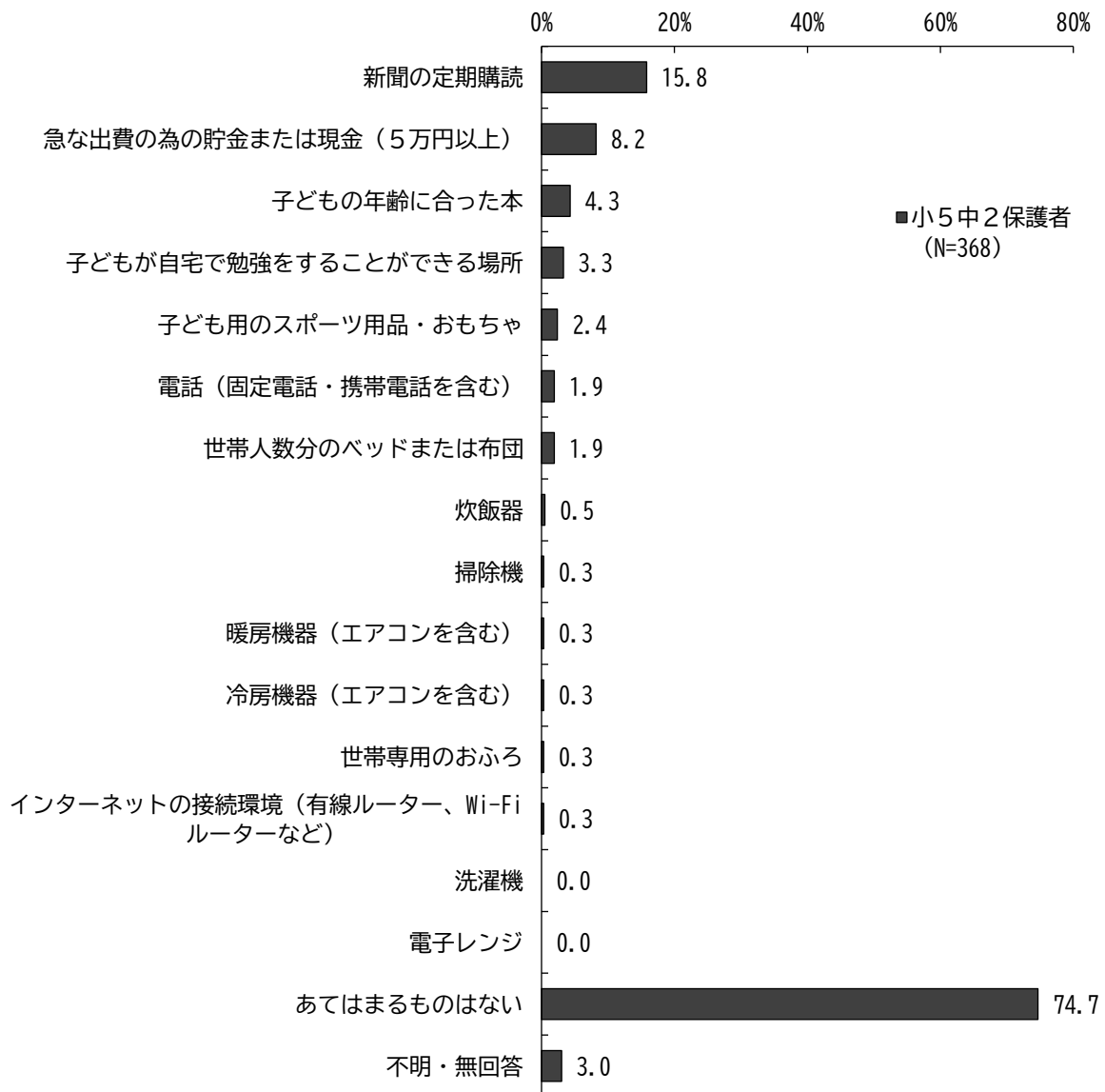
「あてはまるものはない」が93.5%となっています。あてはまるものの中では「所得税や住民税」が3.3%で最も多くなっています。



問 22 次のうち、経済的理由のためにあなたの家庭にないものを選んでください。

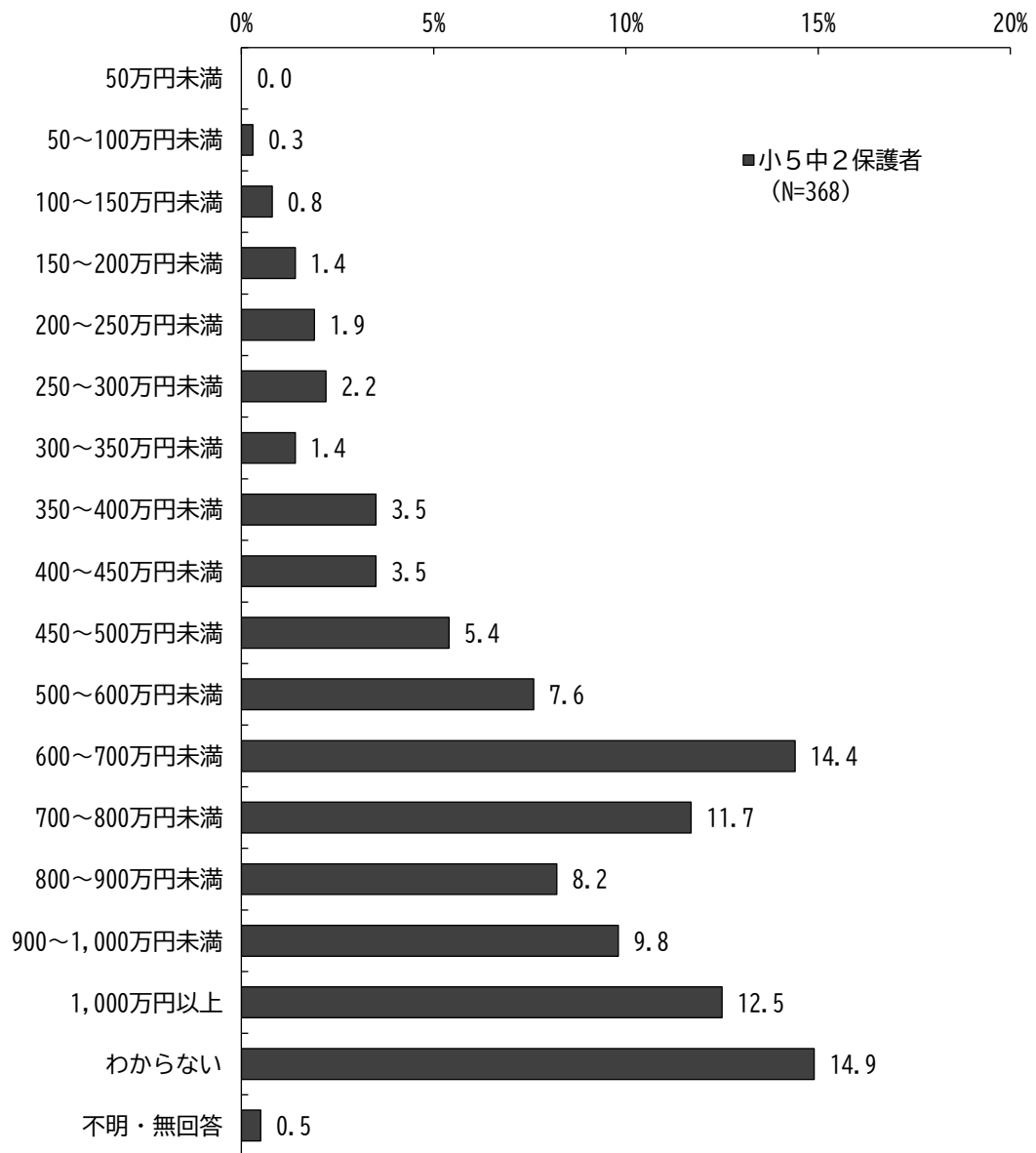
【複数回答】

「あてはまるものはない」が 93.5%となっています。あてはまるものの中では「新聞の定期購読」が 15.8%で最も多く、次いで「急な出費の為の貯金または現金（5 万円以上）」が多くなっています。



問 23 世帯全体の昨年1年間（令和4年1月1日～令和4年12月31日の期間）のおおよその税込みの年間収入はいくらですか。

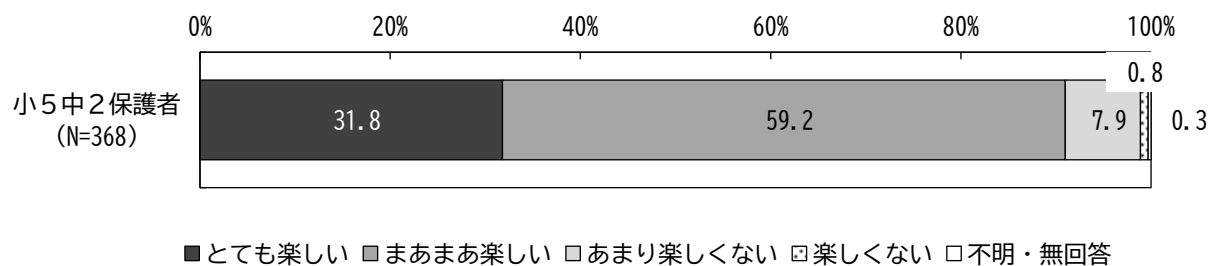
「600～700万円未満」が14.4%で最も多く、全体の中央値（「わからない」を除く回答の中央の値）も「600～700万円未満」となっています。



6 日常の子育てについて

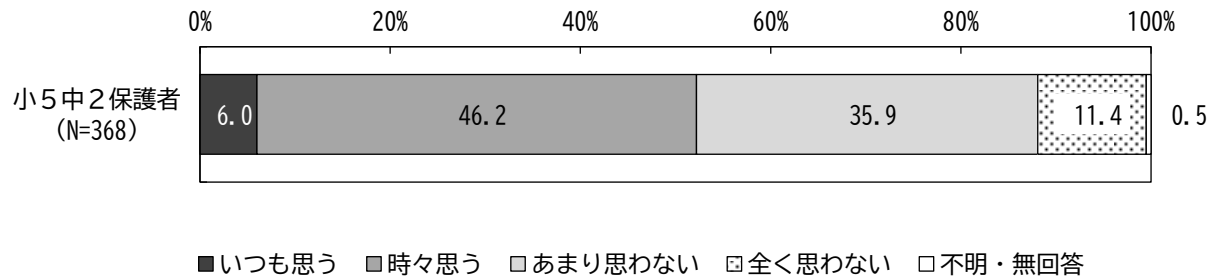
問 24 子育ては楽しいですか

「あまり楽しくない」が7.9%、「楽しくない」が0.8%となっています。



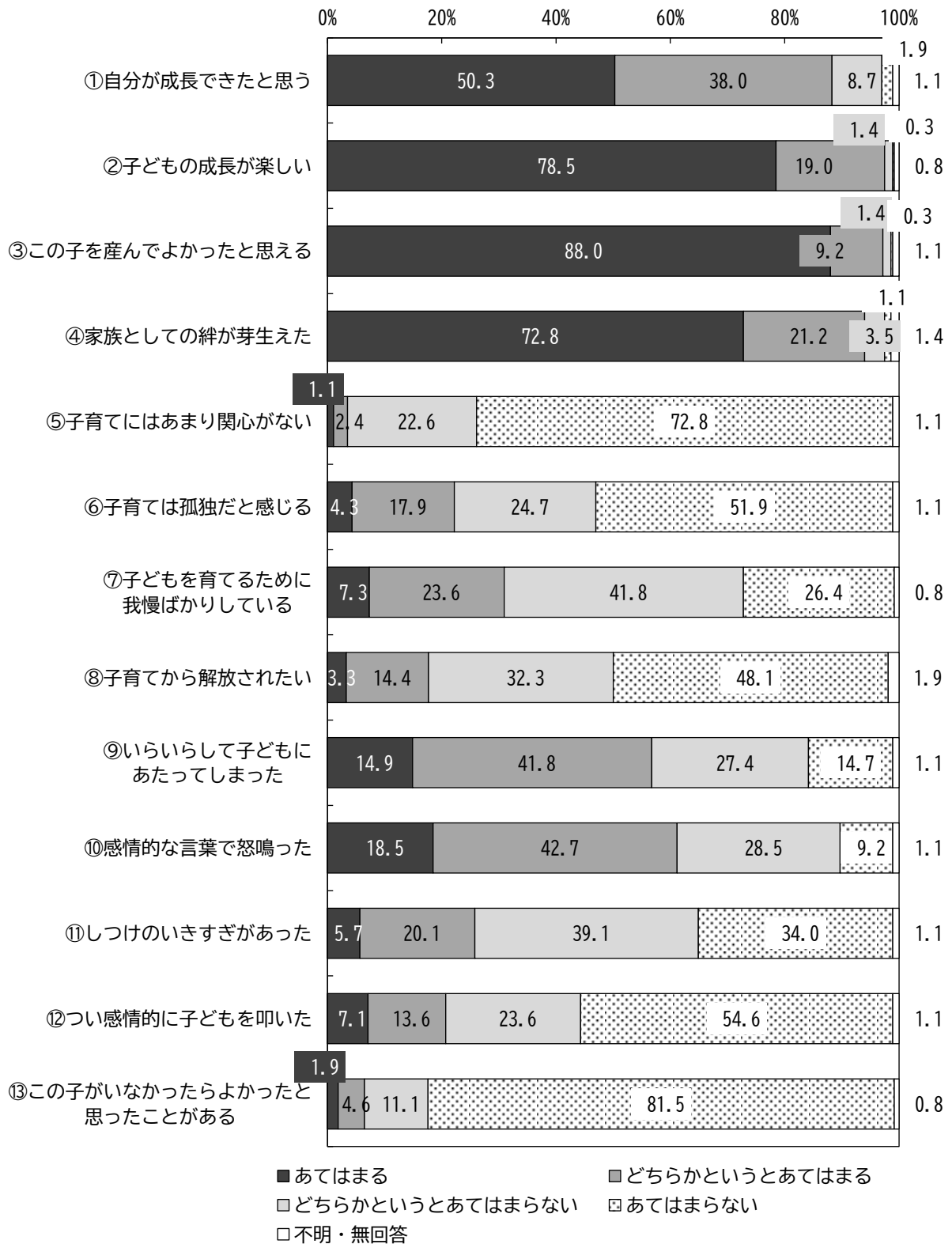
問 25 子育てが辛いと思うことはありますか。

「いつも思う」が6.0%、「時々思う」と合計すると、全体の52.2%は子育てが辛いと思うことがあると回答しています。



問 26 これまでの子育ての中で次のようなことがあったり、思ったりしたことはありますか。

「⑨いらいらして子どもにあたってしまった」「⑩感情的な言葉で怒鳴った」については、6割前後が「あてはまる」または「どちらかといえばあてはまる」と回答しています。

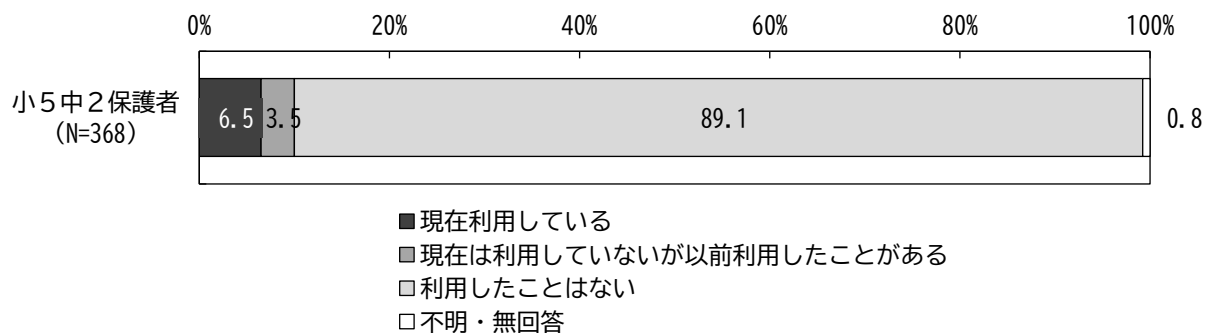


7 公的支援の利用状況や必要な支援について

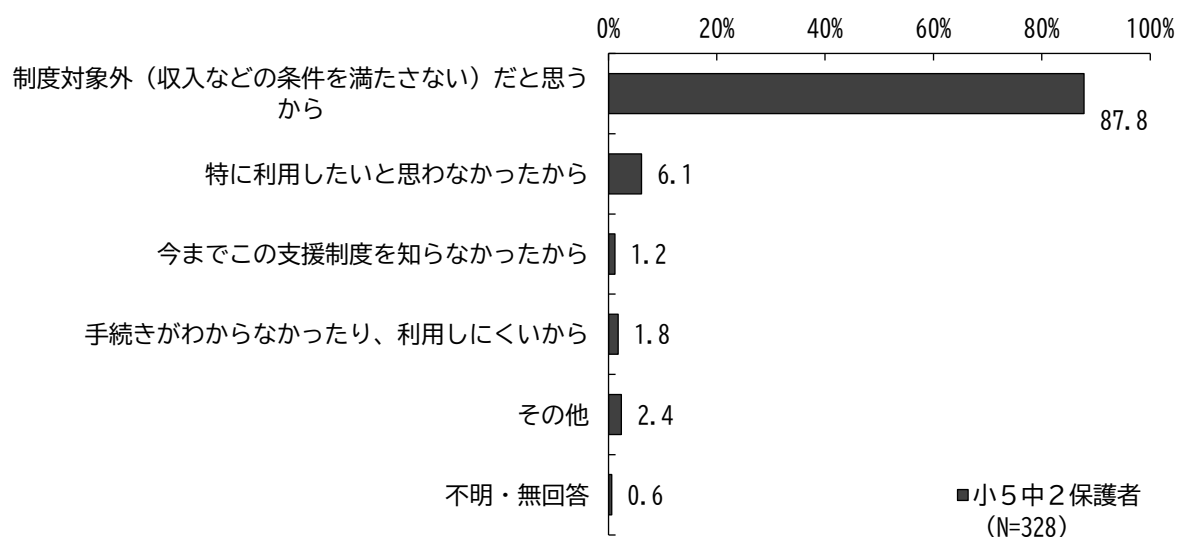
問27 あなたのご家庭では、次の支援制度をこれまでに利用したことがありますか。また、「3 利用したことはない」を選んだ場合、理由も教えてください。

利用経験があるのは、就学援助が10.0%、児童扶養手当が13.3%、生活保護が0.3%となっています。

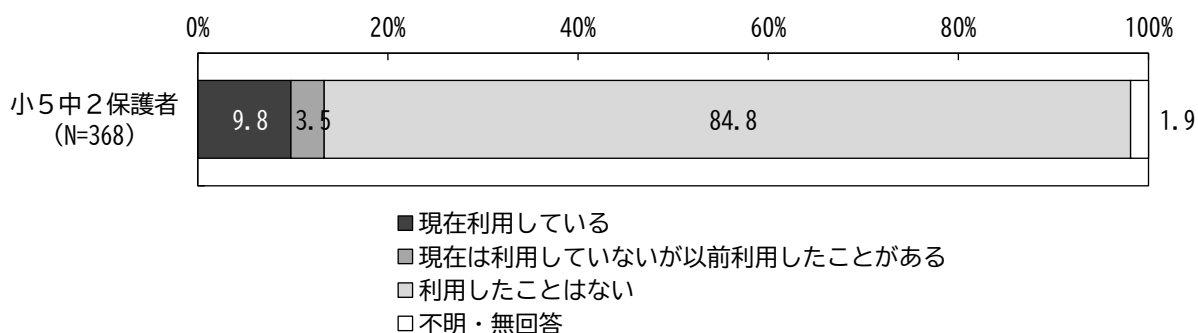
a) 就学援助



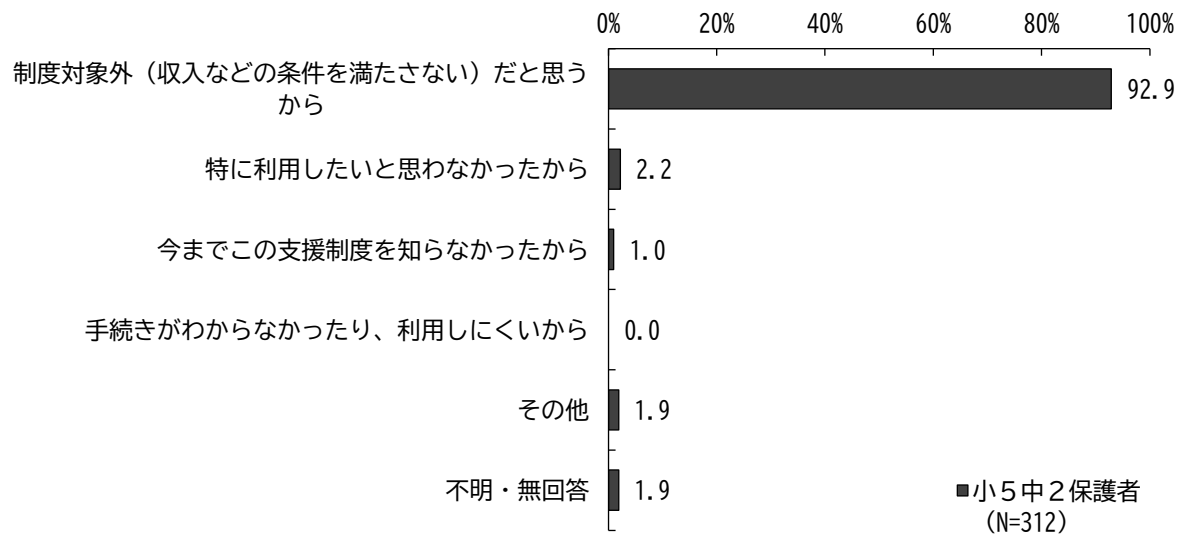
利用したことがない理由



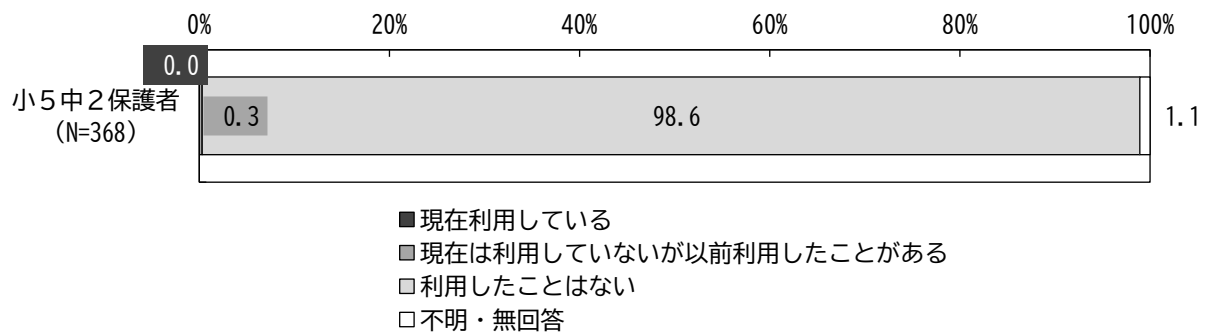
b) 児童扶養手当



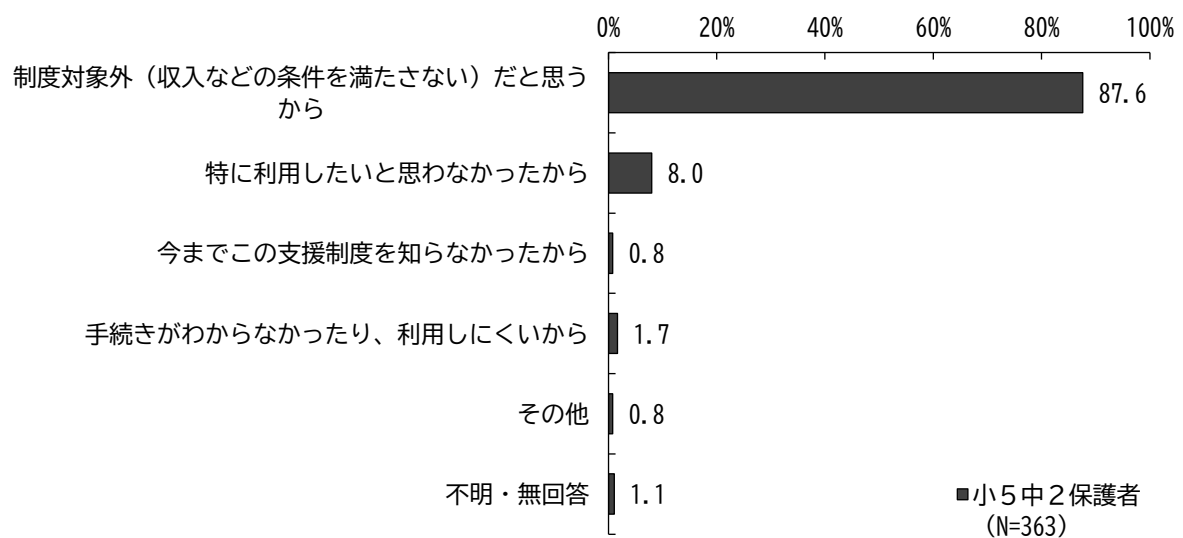
利用したことがない理由



c) 生活保護者生活困窮者の相談窓口

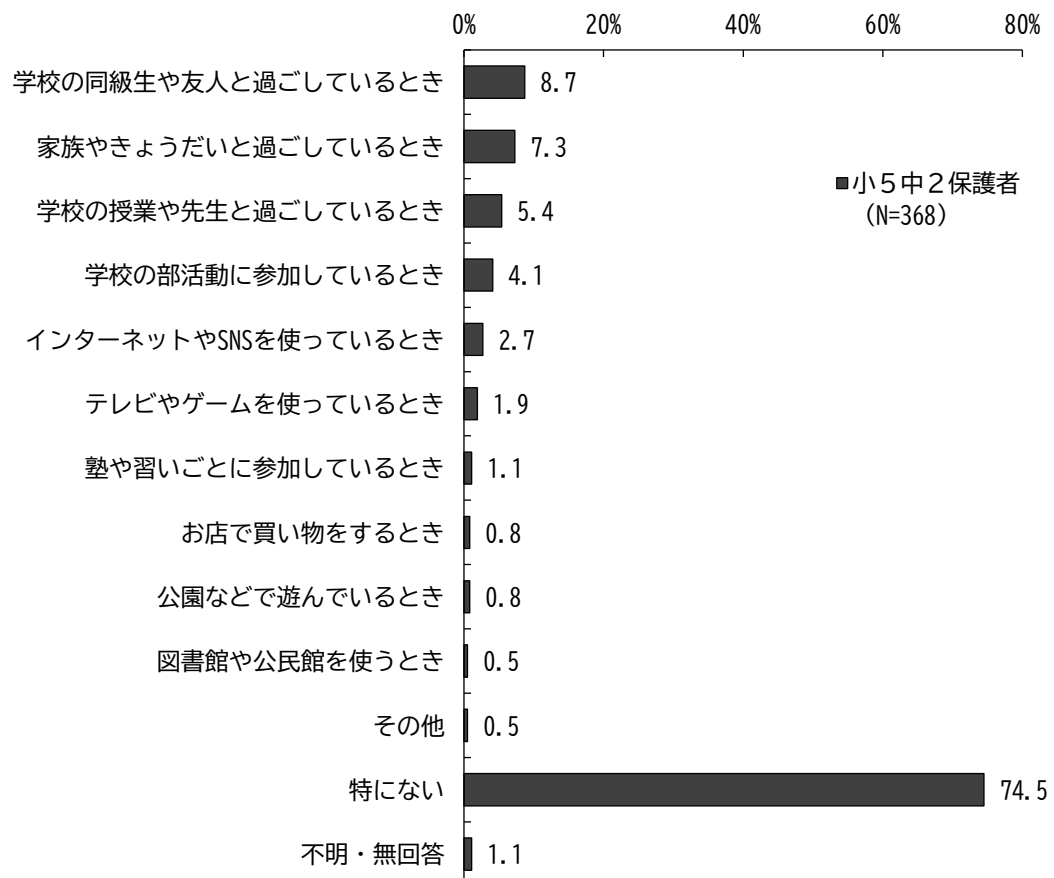


利用したことがない理由



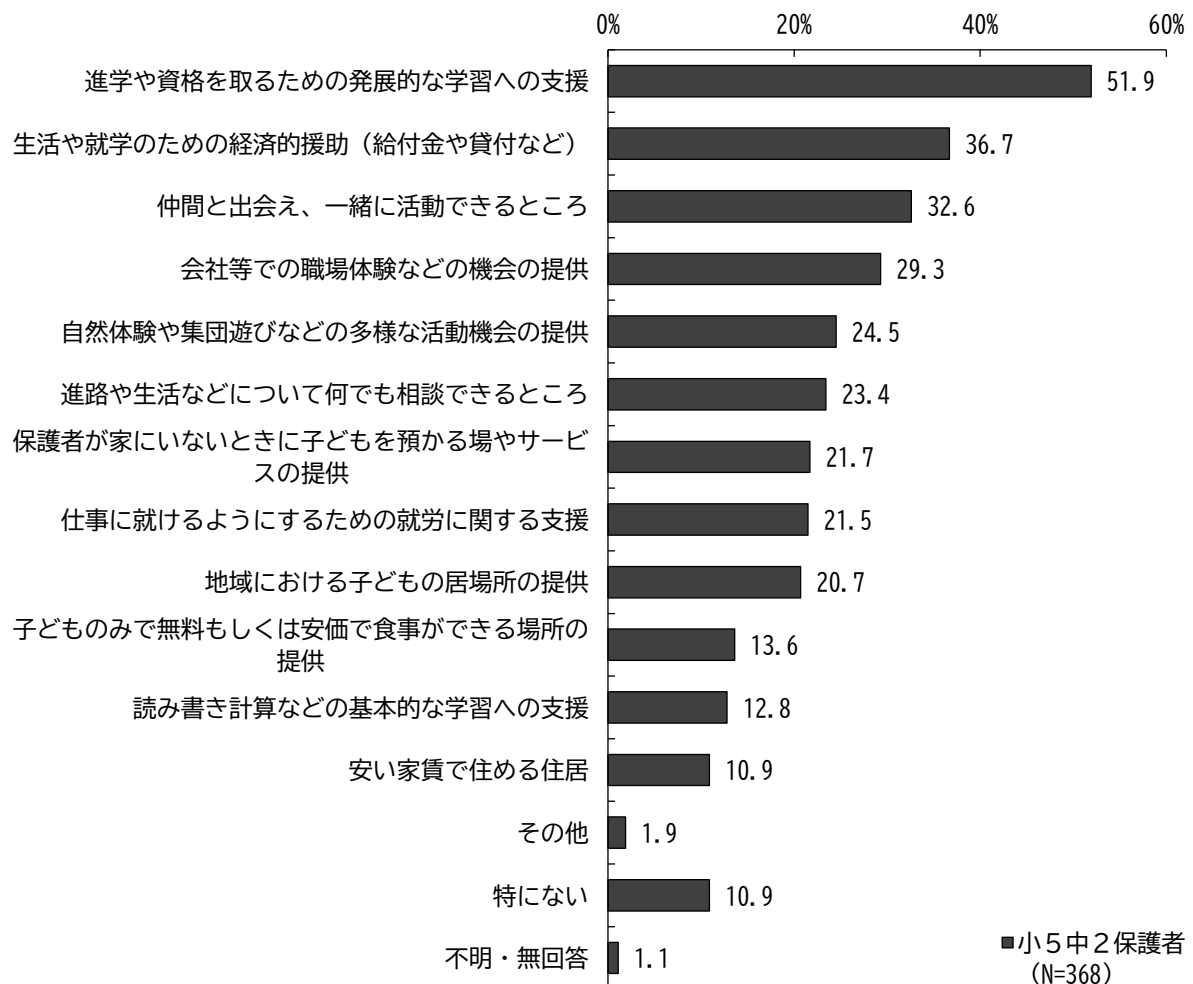
問 28 あなたのお子さんの普段の生活の中で、お子さんが大切にされていない、お子さんの意見が聞いてもらえない、お子さんの心が傷つけられるなど、お子さんの権利が守られていないと感じることがありますか。あるとすれば、どのような場面でそうだと感じますか。【複数回答】

「特にない」が74.5%で最も多く、あるという回答のなかでは「学校の同級生や友人と過ごしているとき」が8.7%、「家族やきょうだいと過ごしているとき」が7.3%となっています。



問 29 お子さんやあなたにとって、現在、または将来的に、どのような支援があるとよいと思いますか。【複数回答】

「進学や資格を取るための発展的な学習への支援」が51.9%で最も多く、次いで「生活や就学のための経済的援助（給付金や貸付など）」が36.7%となっています。

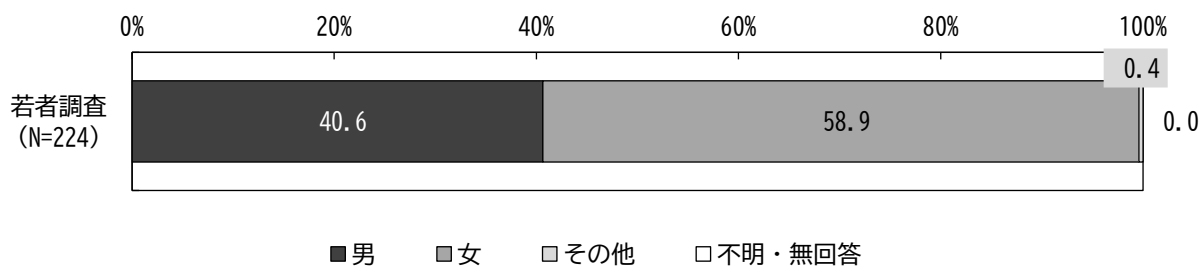


V 若者の意識と生活に関する調査の結果

1 回答者自身について

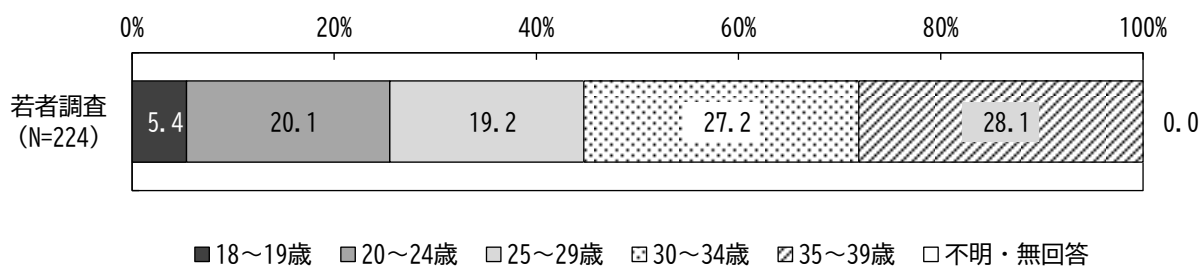
問1 あなたの性別をお答えください。

男性が40.6%、女性が58.9%となっています。



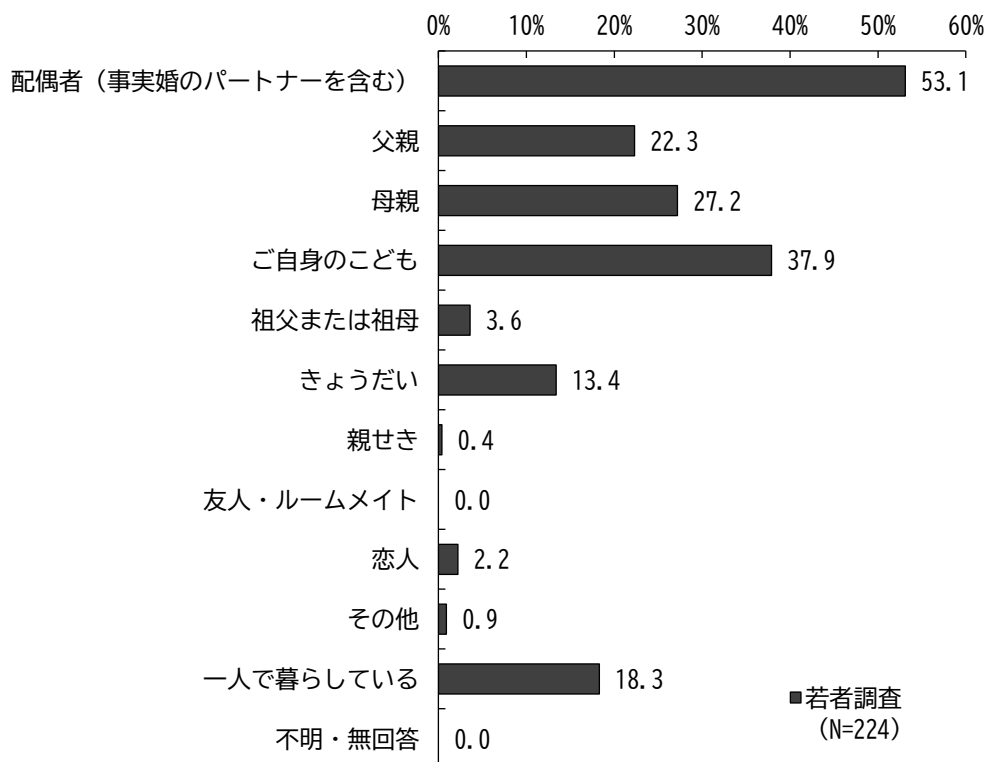
問2 あなたの年齢（令和6年4月1日現在）をお答えください。

「35～39歳」が28.1%で最も多く、次いで「30～34歳」が27.2%となっています。



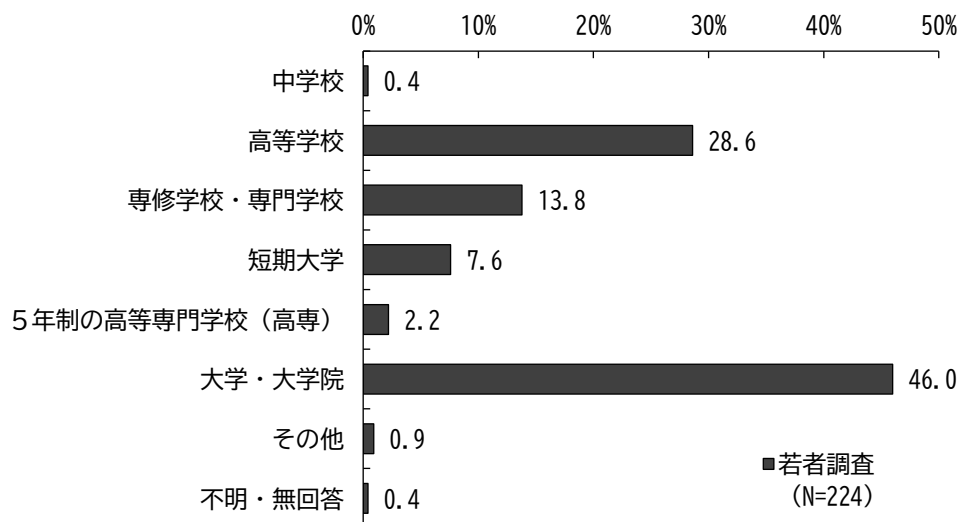
問3 現在、あなたが同居している方をお答えください。

「配偶者」が53.1%で最も多く、次いで「子ども」が37.9%となっています。



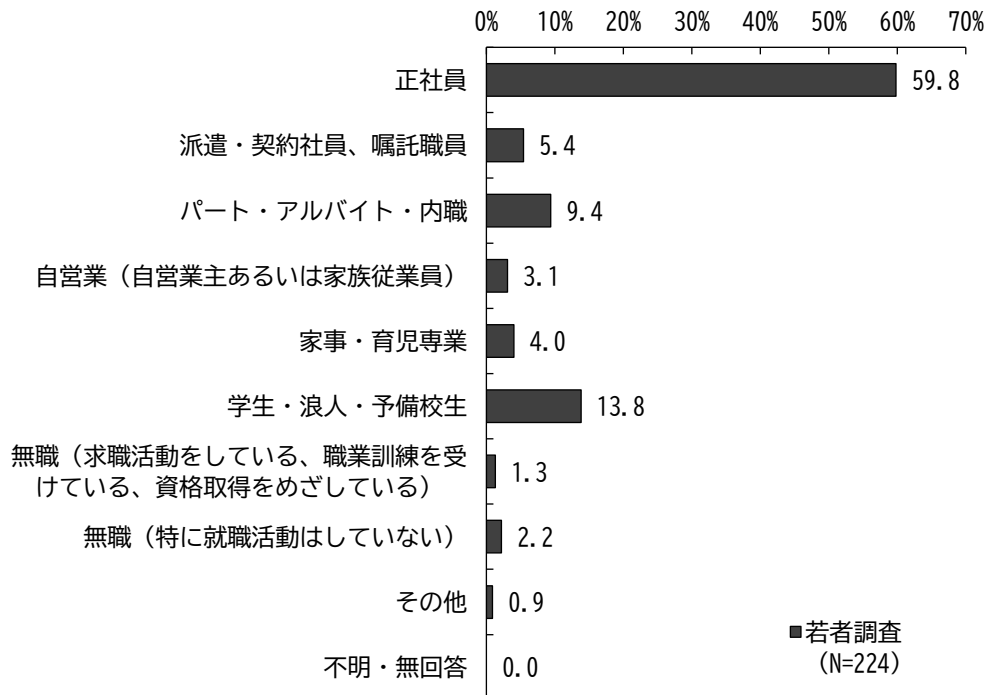
問4 あなたの最終学歴（中退を含む）をお答えください。現在学校に通っている方は、通っている学校をお答えください。

「大学・大学院」が46.0%で最も多く、次いで「高等学校」が28.6%となっています。



問5 あなたが現在、主にしていることをお答えください。

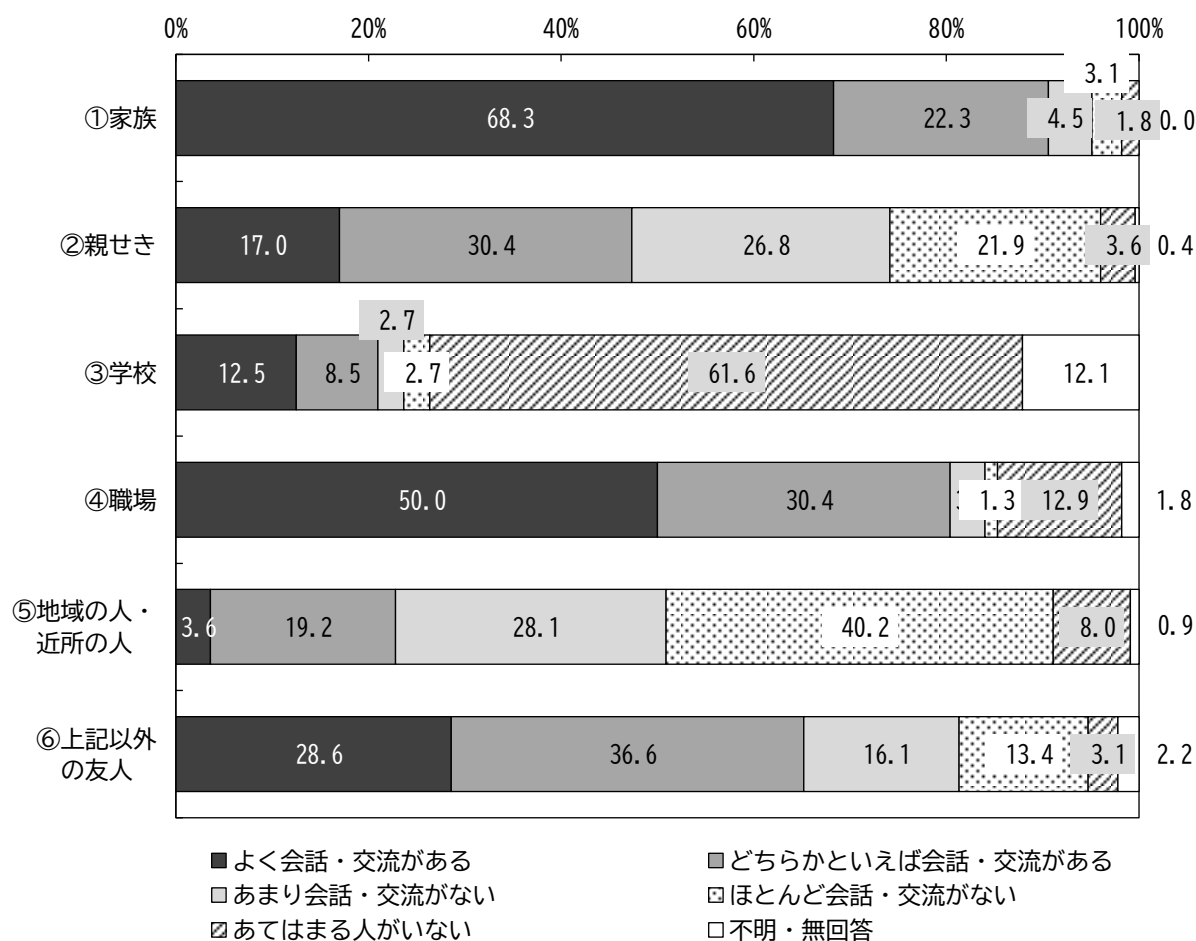
「正社員」が59.8%で最も多く、次いで「学生・浪人・予備校生」が13.8%となっています。



2 周囲の人とのかかわりについて

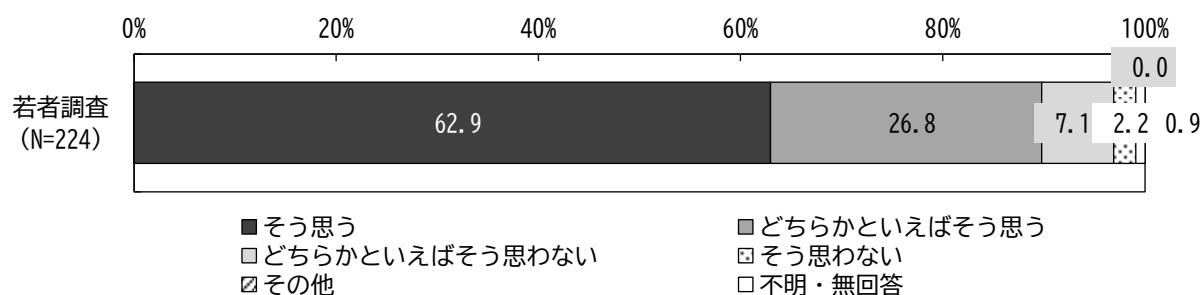
問6 あなたは周囲の人との会話や交流等がありますか。

「地域の人・近所の人」については、会話・交流がないという回答が多くなっています。



問7 あなたは、自分が困ったときには誰か（家族・親せき、学校、職場、地域の人・近所の人）が助けてくれると思いますか。

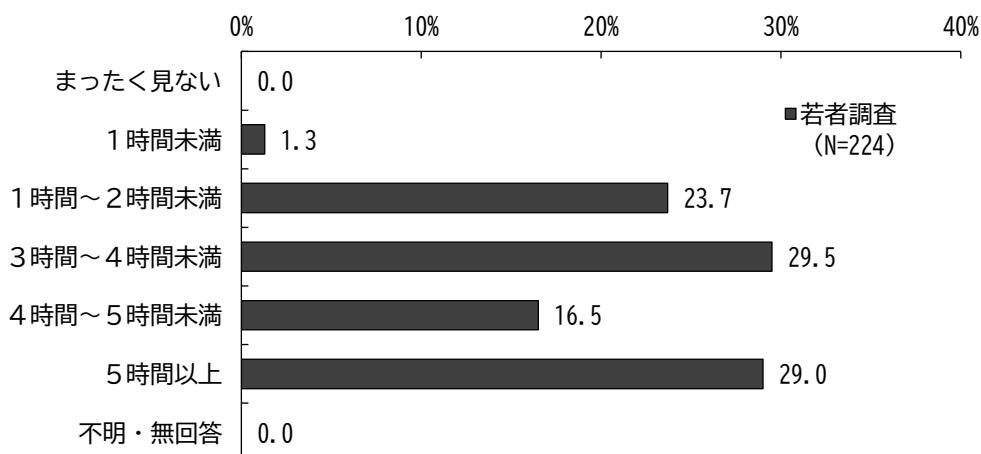
そう思うという回答が多くなっています。そう思わないという回答（「そう思わない」または「どちらかといえばそう思わない」）は、9.3%となっています。



3 普段の生活について

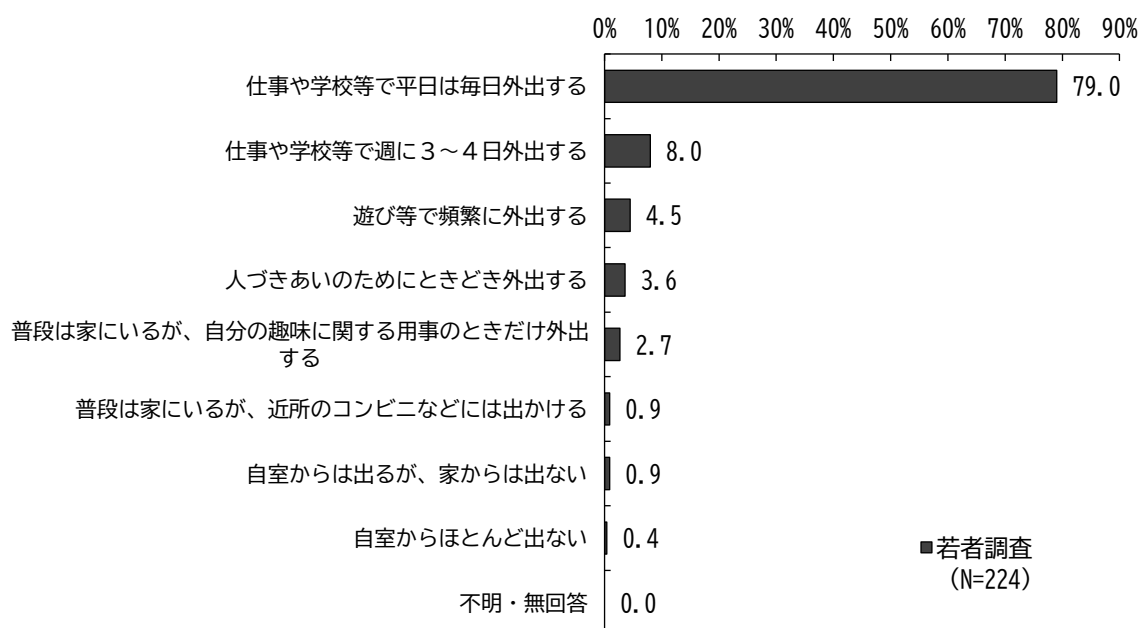
問8 あなたは、仕事や学校での使用以外で、1日にどれくらいパソコン、スマートフォンなどを見ていますか。

1時間より少ない回答は1.3%となっており、「5時間以上」が29.0%となっています。



問9 あなたは普段どのくらい外出しますか。現在のことについてお答えください。

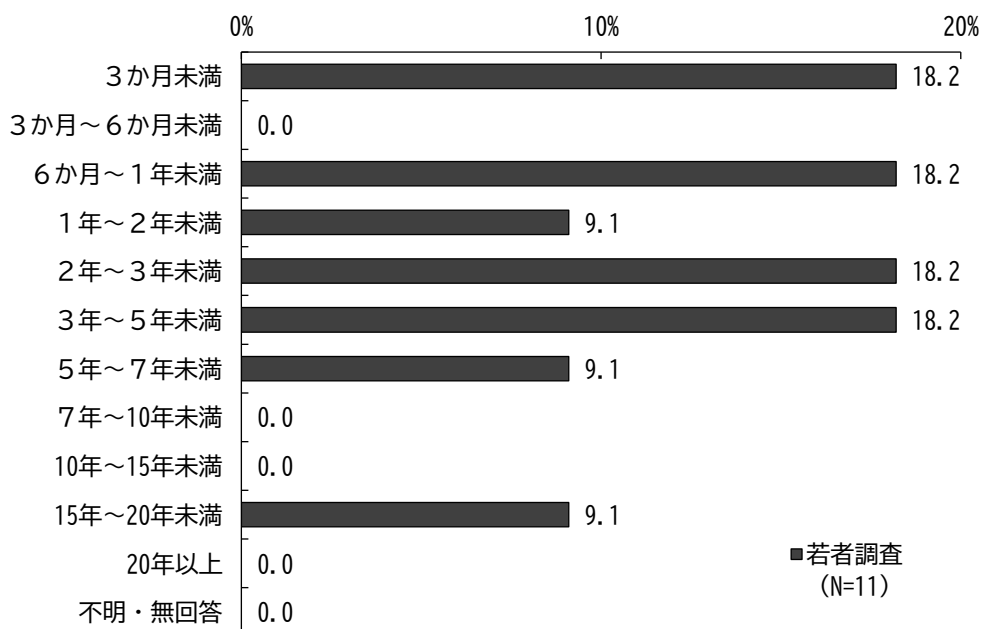
「仕事や学校等で平日は毎日外出する」が79.0%で最も多くなっています。家または自室からほとんど出ないという回答は1.3%となっています。



9で「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事の時だけ外出する」「普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」「自室からは出るが、家からは出ない」「自室からほとんど出ない」のいずれかを選択した人のみ

問9-1 あなたの外出状況が現在の状態となって、どのくらい経ちますか。

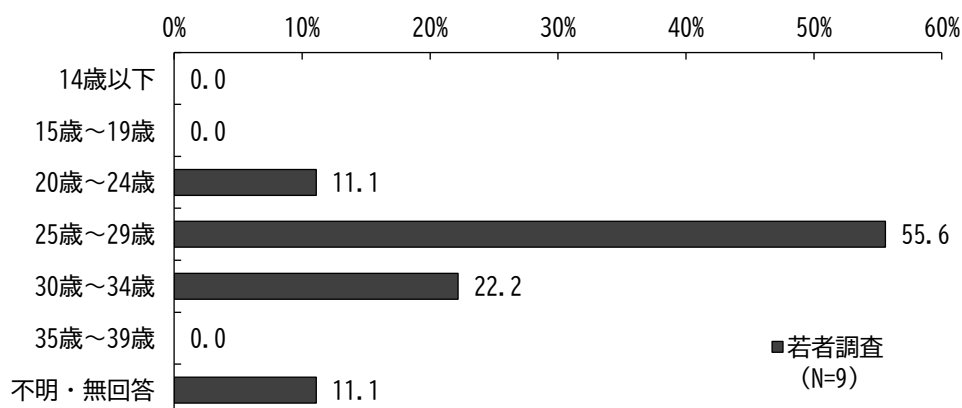
回答された期間にはばらつきがあります。



問9-1で6か月以上の期間を回答した人のみ

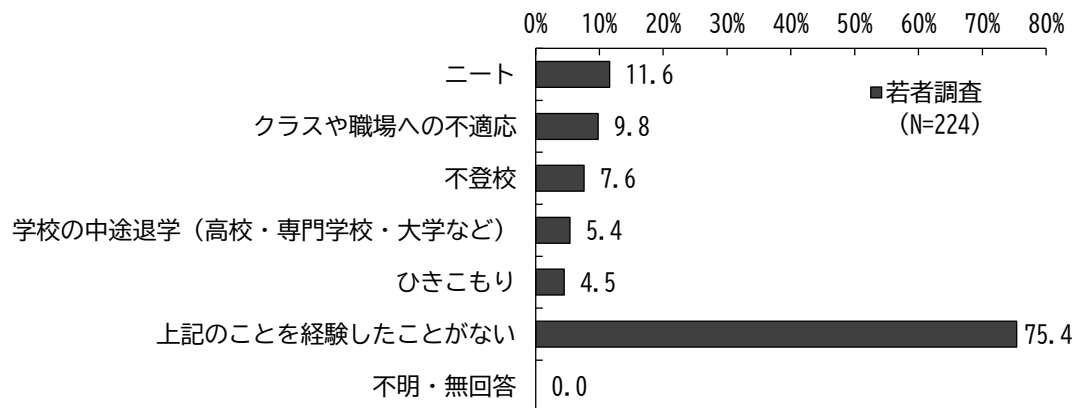
問9-2 あなたの外出状況が現在の状態となったのは、何歳のころですか。

「25～29歳」が半数以上となっています。

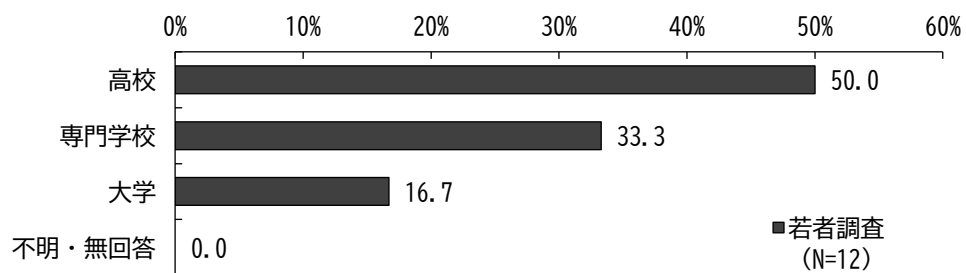


問10 あなたはこれまでに、次のようなことを経験したことはありますか。

「経験したことがない」が75.4%で最も多く、経験したことがあるものでは「ニート」が11.6%、「クラスや職場への不適応」が9.8%となっています。

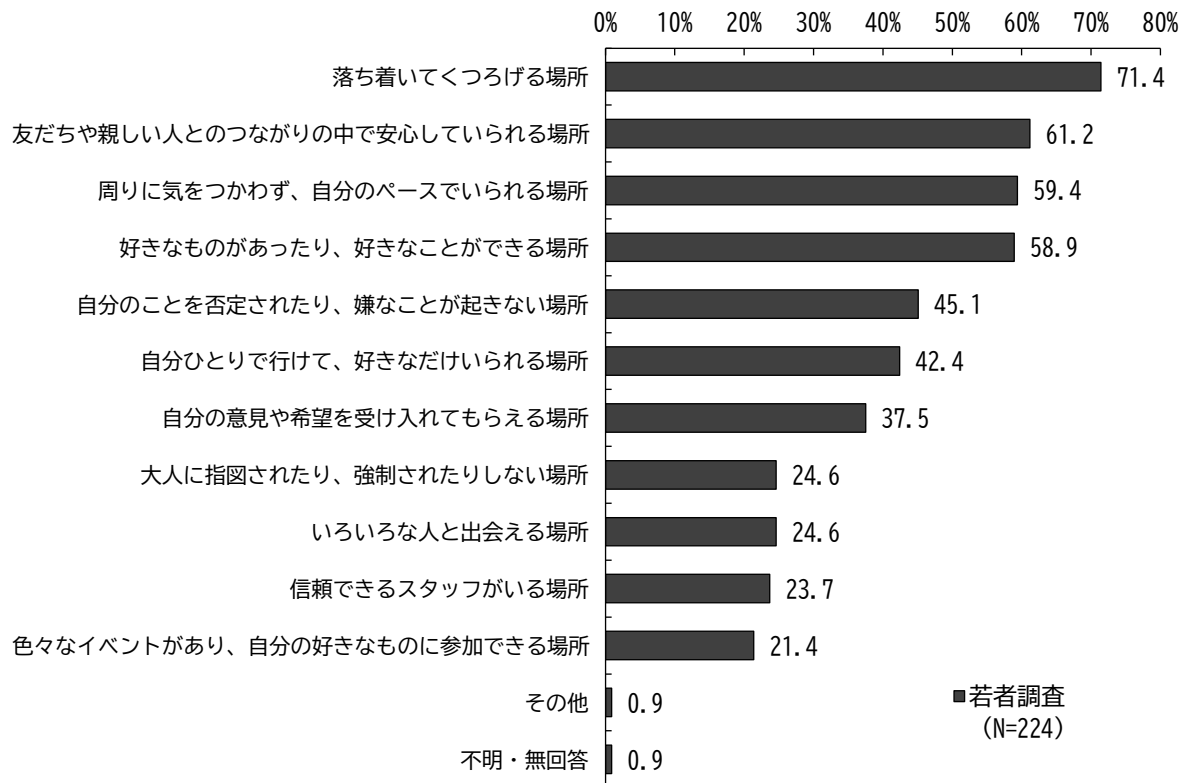


中途退学した学校



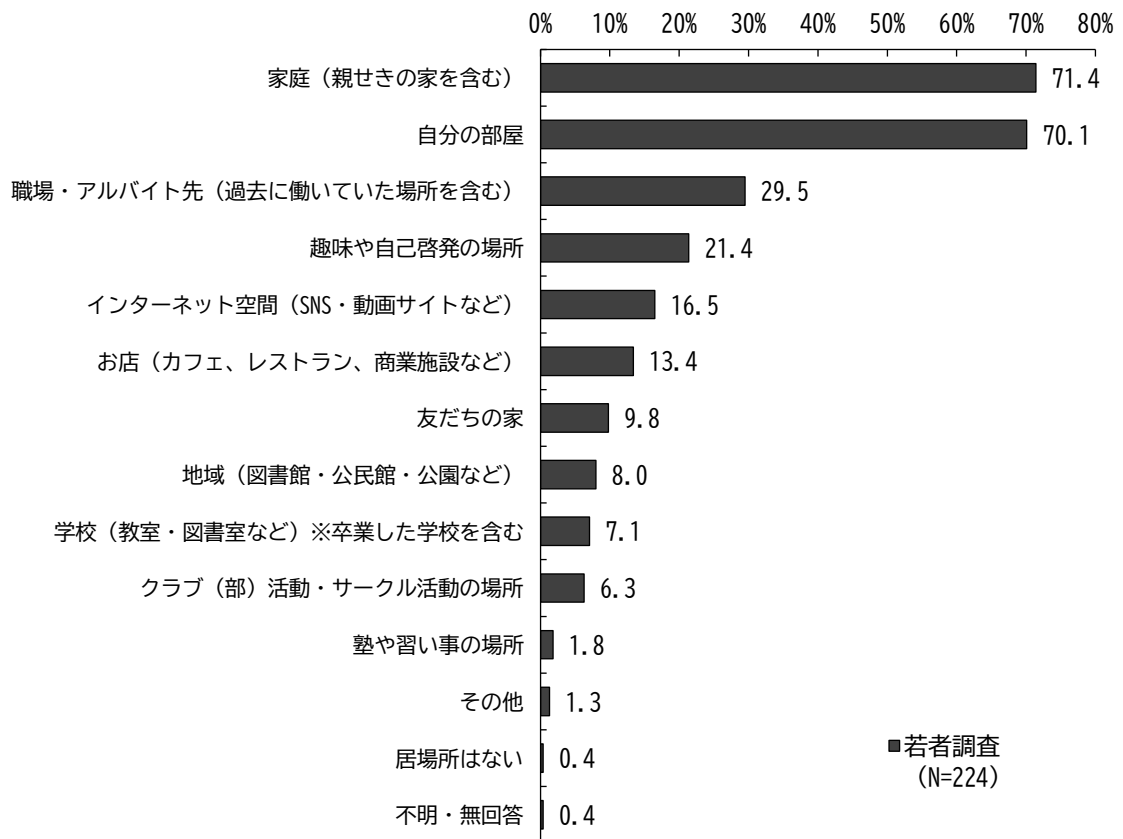
問 11 あなたは子どもや若者にとっての「居場所」とは、どんなところだと思いますか。

「落ち着いてくつろげる場所」が71.4%で最も多く、次いで「友だちや親しい人とのつながりの中で安心していられる場所」が61.2%となっています。



問 12 あなたにとっての「居場所」は次のうちどこですか

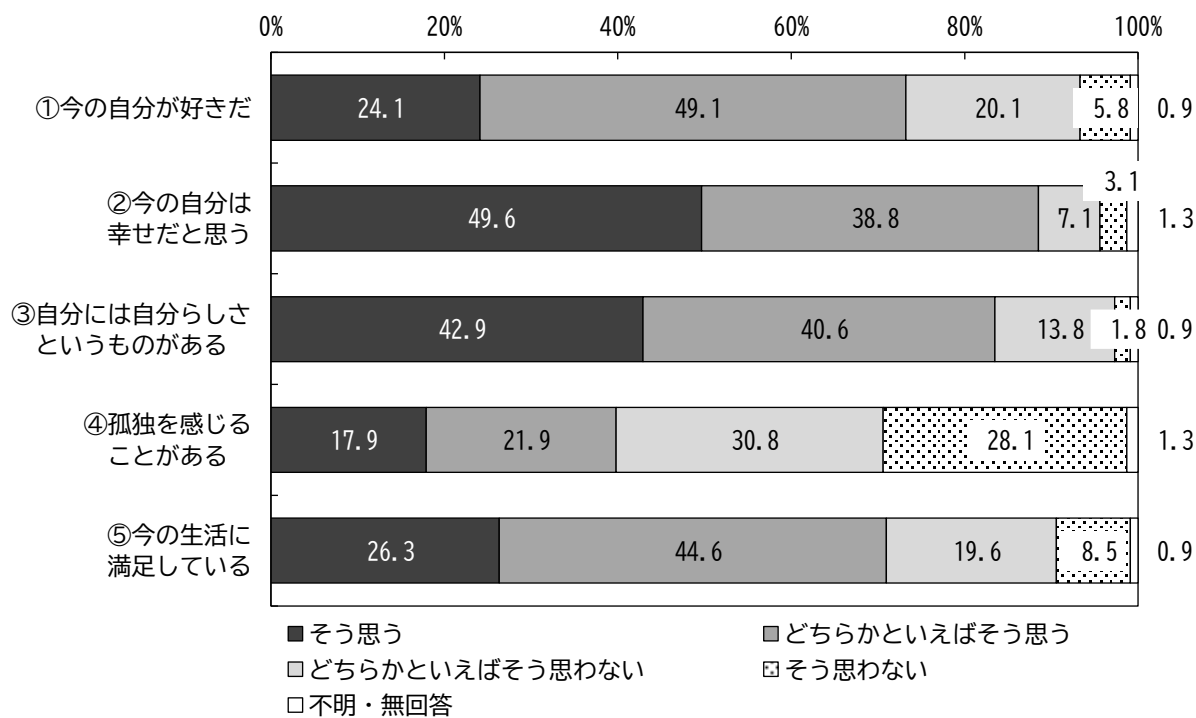
「家庭（親せきの家を含む）」が71.4%、「自分の部屋」が70.1%で特に多くなっています。



4 気持ちや悩み事について

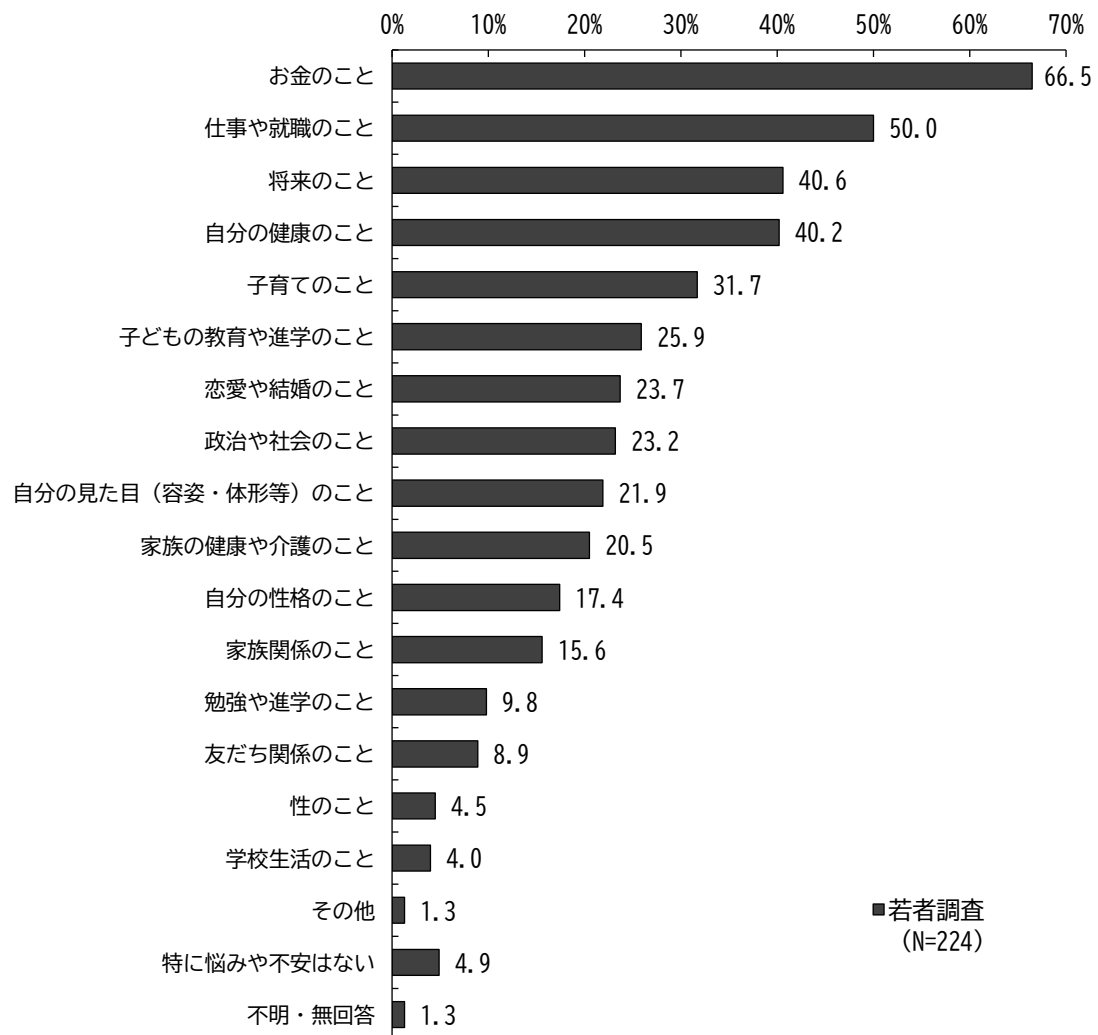
問 13 あなたの思いや気持ちについて、もっとも近いものに○をつけてください。

「孤独を感じることもある」については、全体の約4割が「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答しています。



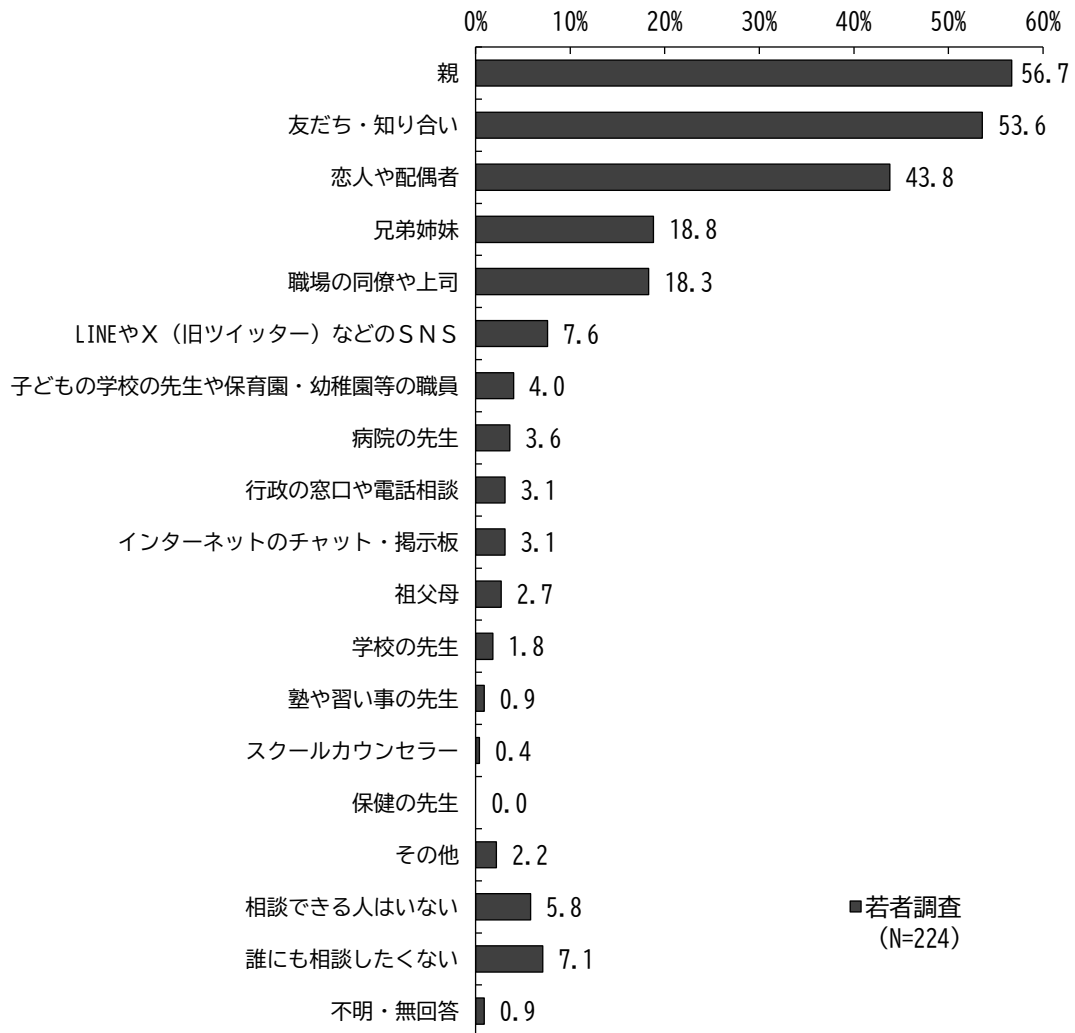
問 14 現在や将来について、悩んでいることや不安に感じていることはありますか。

「お金のこと」が66.5%で最も多く、次いで「仕事や就職のこと」が50.0%となっています。



問 15 悩みや不安を感じたときに、誰・どこに相談していますか。

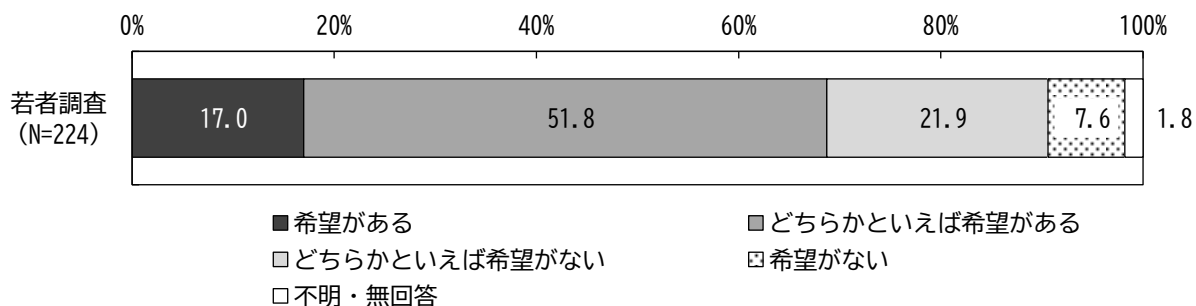
「親」が56.7%で最も多く、次いで「友だち・知り合い」が53.6%、「恋人や配偶者」が43.8%となっています。



5 将来のことについて

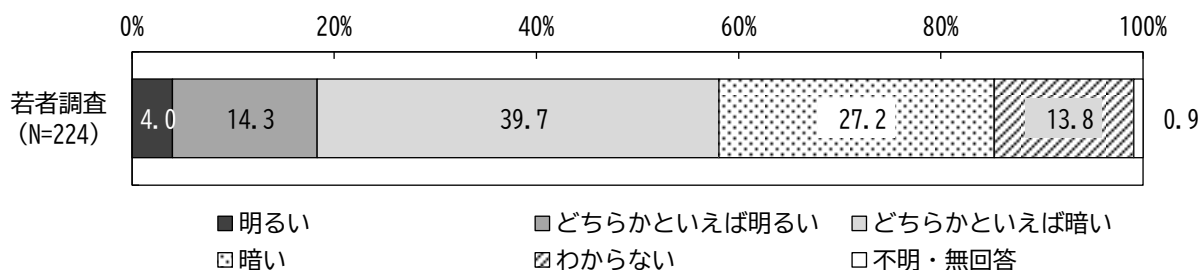
問 16 あなたは、自分の将来について明るい希望を持っていますか。

希望があるという回答（「希望がある」と「どちらかといえば希望がある」の合計）は、68.8%となっています。



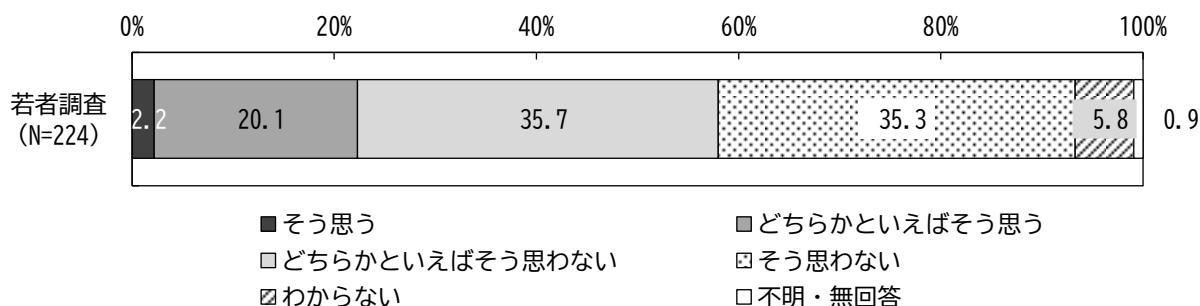
問 17 あなたは、日本の将来は明るいと思いますか。

明るいという回答（「明るい」と「どちらかといえば明るい」の合計）は、18.3%となっています。一方、暗いという回答（「暗い」と「どちらかといえば暗い」の合計）は、66.9%となっています。



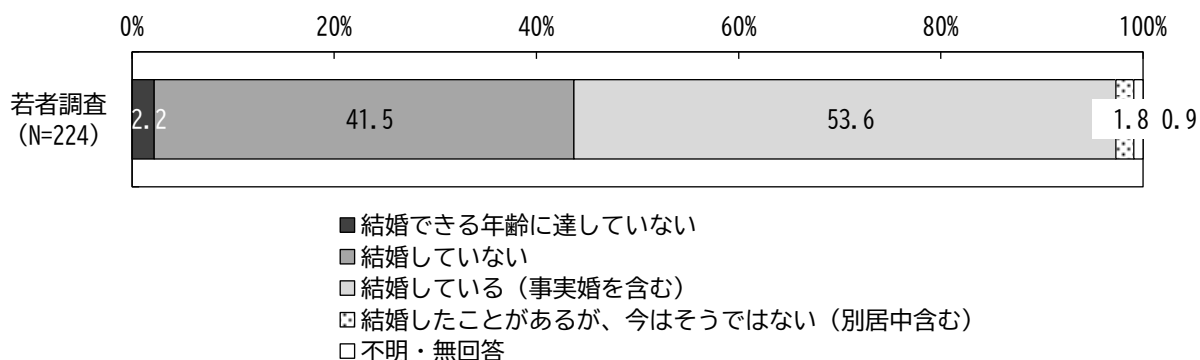
問 18 あなたは、社会が「結婚、妊娠、こども・子育てに温かい社会」の実現に向かって
いると思いますか。

そう思うという回答（「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計）は、22.3%となっ
ています。一方、そう思わないという回答（「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」
の合計）は、71.0%となっています。



問 19 あなたは結婚していますか。

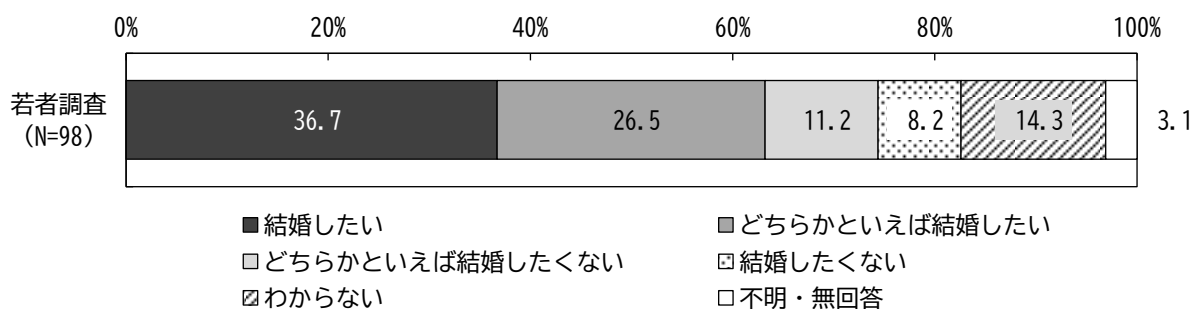
「結婚している」が53.6%で最も多くなっています。



問 19 で「結婚できる年齢に達していない」または「結婚していない」を選択した人のみ

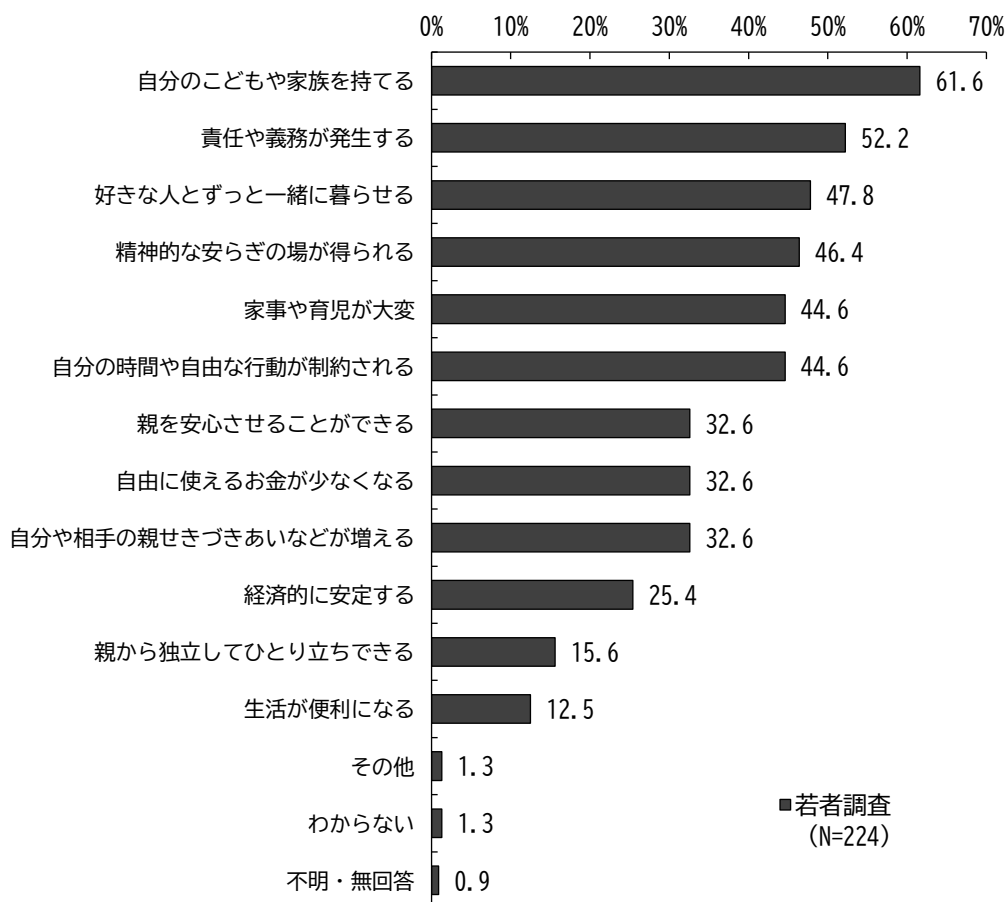
問 19-1 あなたは将来結婚したいですか。

「結婚したい」または「どちらかといえば結婚したい」は63.2%となっています。「結婚したく
ない」または「どちらかといえば結婚したくない」は19.4%となっています。



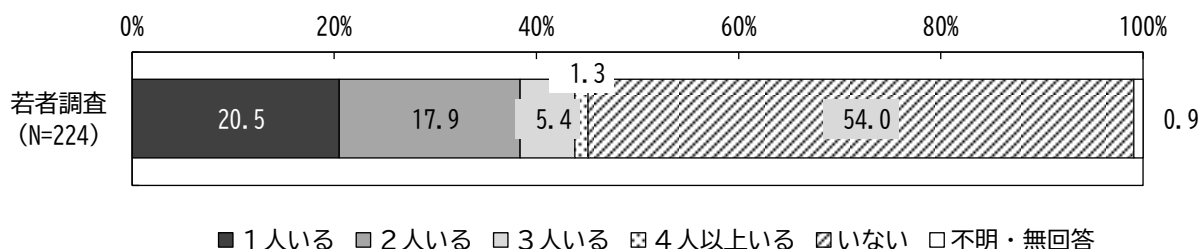
問 20 あなたは「結婚」をどのように考えますか。

「自分のこどもや家族を持てる」が61.6%で最も多く、次いで「責任や義務が発生する」が52.2%となっています。



問 21 あなたには子どもがいますか。

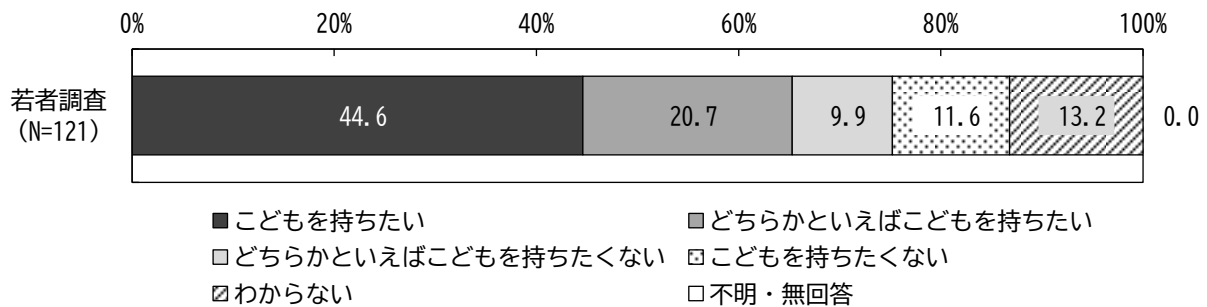
「いない」が54.0%で最も多くなっています。



問 21 で「いない」を選択した人のみ

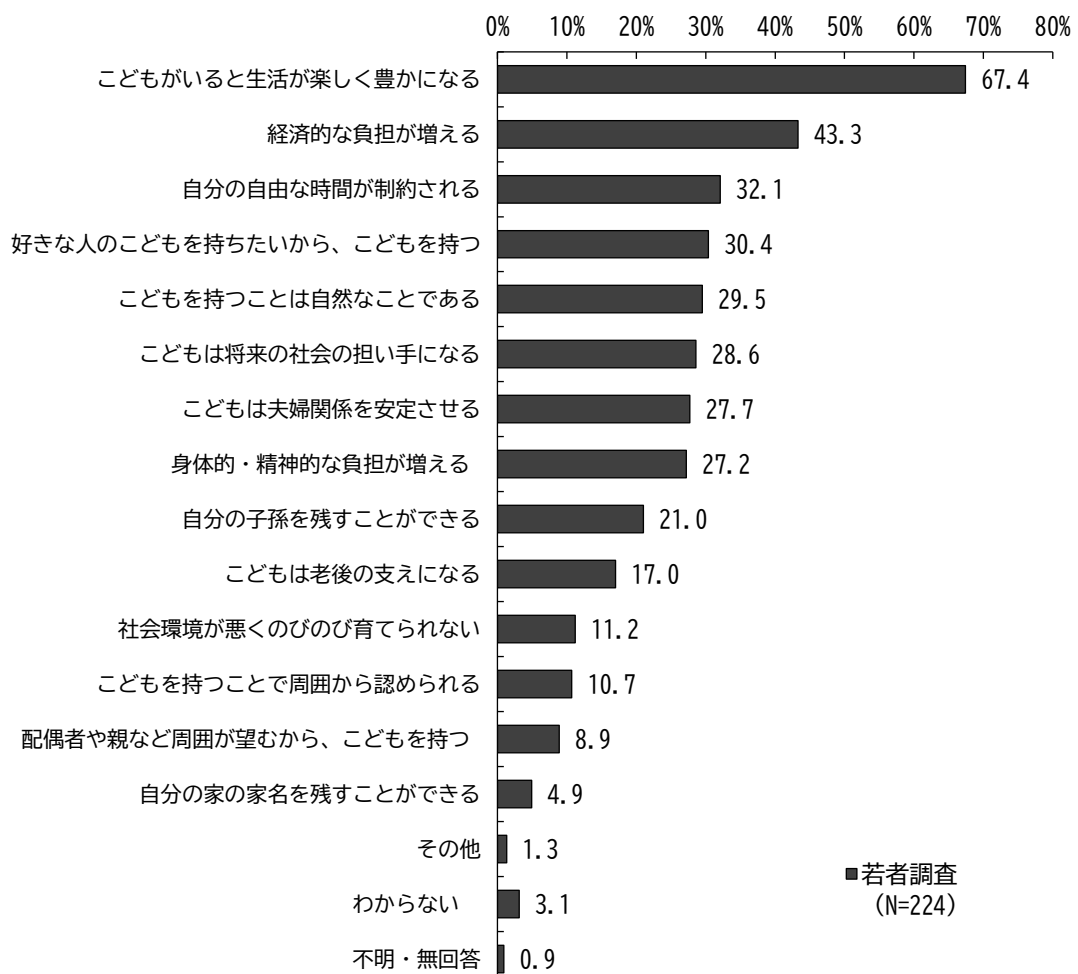
問 21-1 あなたは将来、子どもを持ちたいと思いますか。

「子どもを持ちたい」または「どちらかといえば子どもを持ちたい」は 65.3%となっています。
「子どもを持ちたくない」または「どちらかといえば子どもを持ちたくない」は 21.5%となっています。



問 22 あなたは「子どもを持つこと」をどのように考えますか。

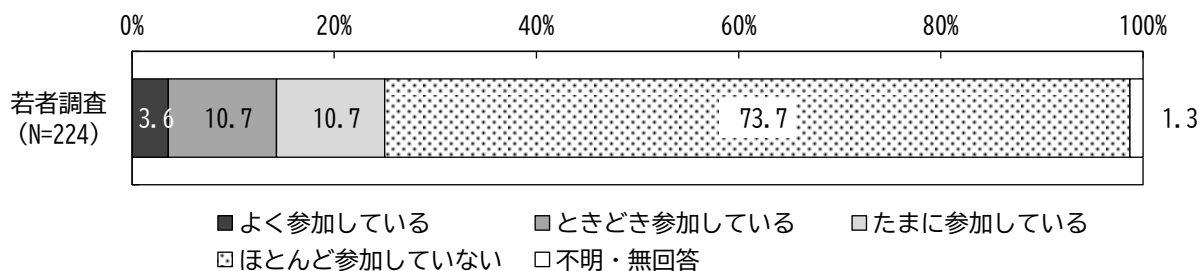
「子どもがいると生活が楽しく豊かになる」が 67.4%で最も多く、次いで「経済的な負担が増える」が 43.3%となっています。



6 地域とのかかわりや市の取組について

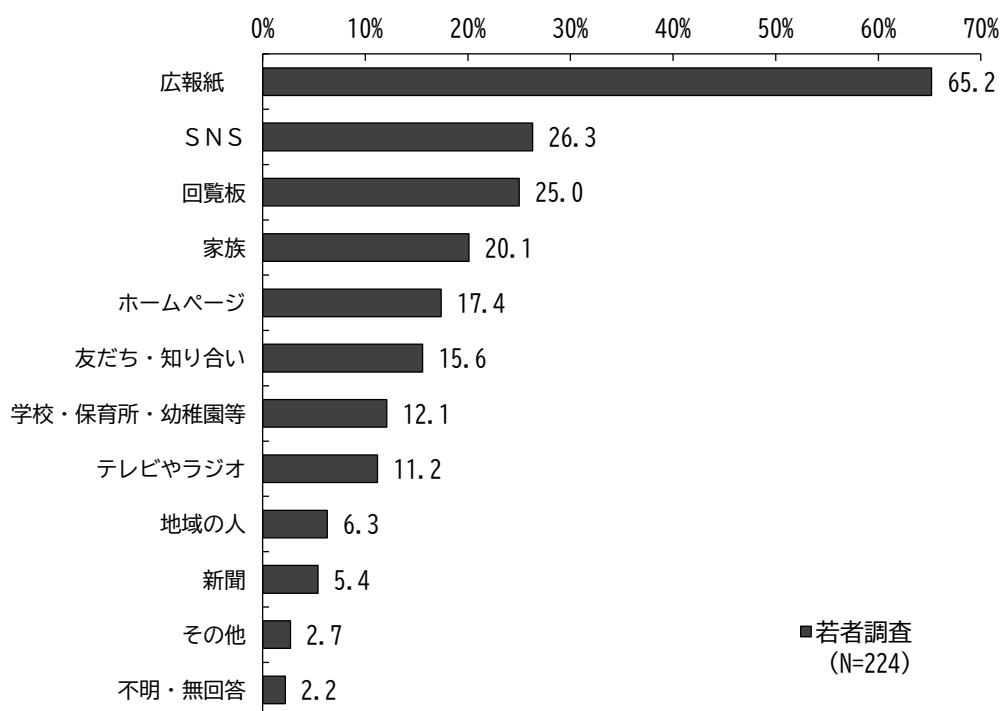
問 23 あなたは、地域の活動（PTAや保護者会を含む）や行事にどの程度参加していますか。

「ほとんど参加していない」が73.7%で最も多くなっています。



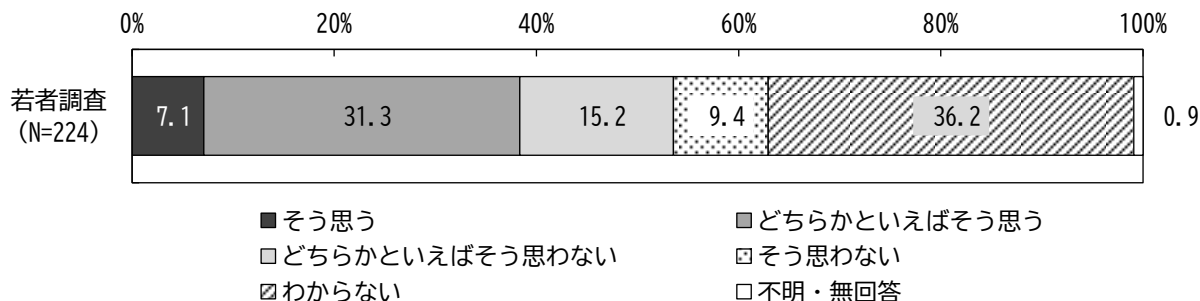
問 24 あなたは、地域や行政の情報を何から得ていますか。

「広報紙」が65.2%で最も多く、次いで「SNS」が26.3%となっています。



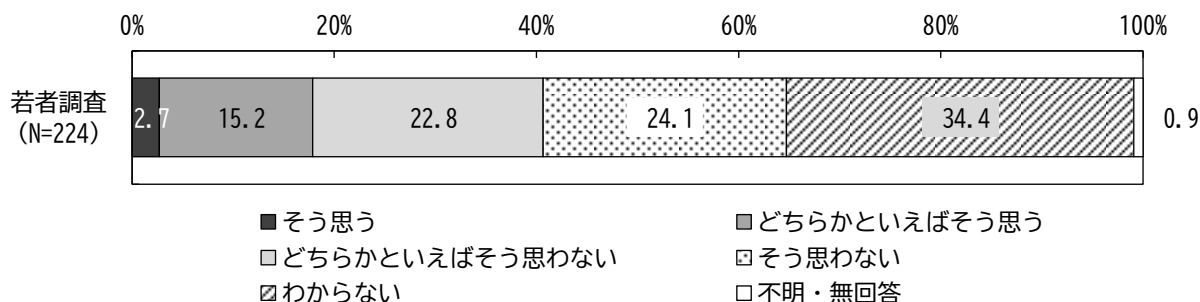
問 25 あなたは、野々市市が「こどもまんなか社会」の実現に向かっていていると思いますか。

そう思うという回答（「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計）は、38.4%となっています。一方、そう思わない（「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計）は、24.6%となっています。



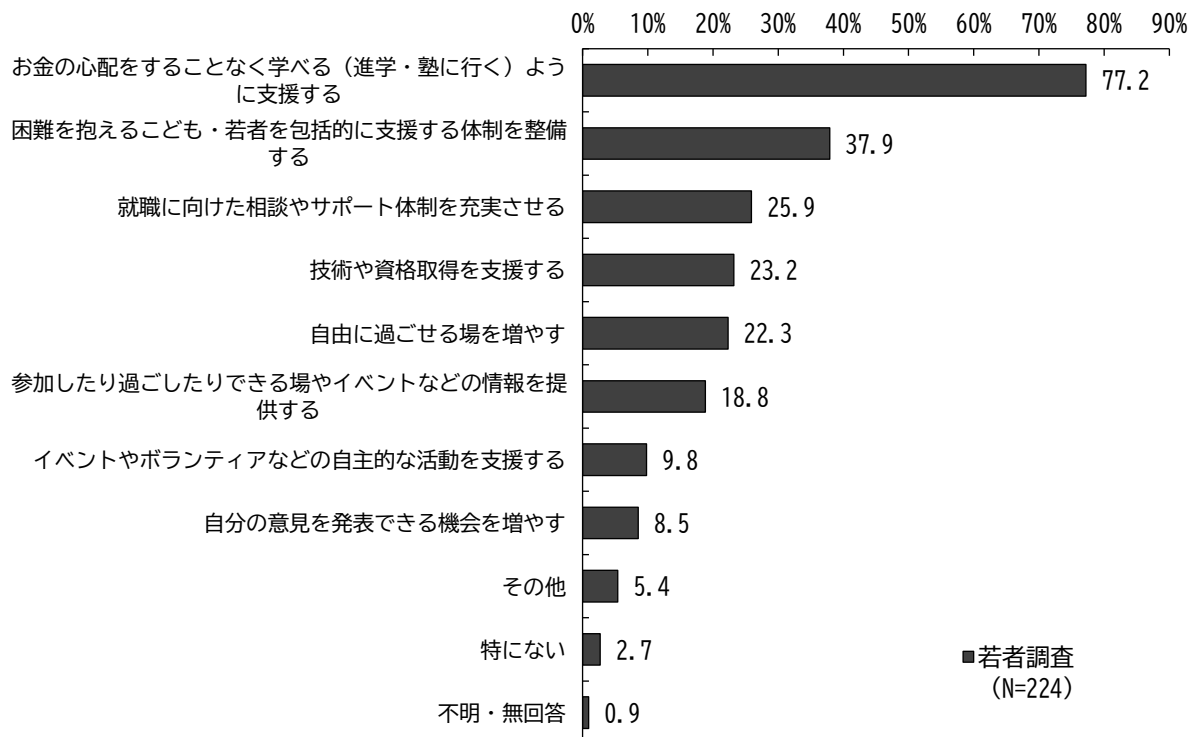
問 26 あなたは、こども・若者の政策に関して自身の意見を聴いてもらえていると思いますか。

そう思うという回答（「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計）は、17.9%となっています。一方、そう思わない（「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計）は、46.9%となっています。



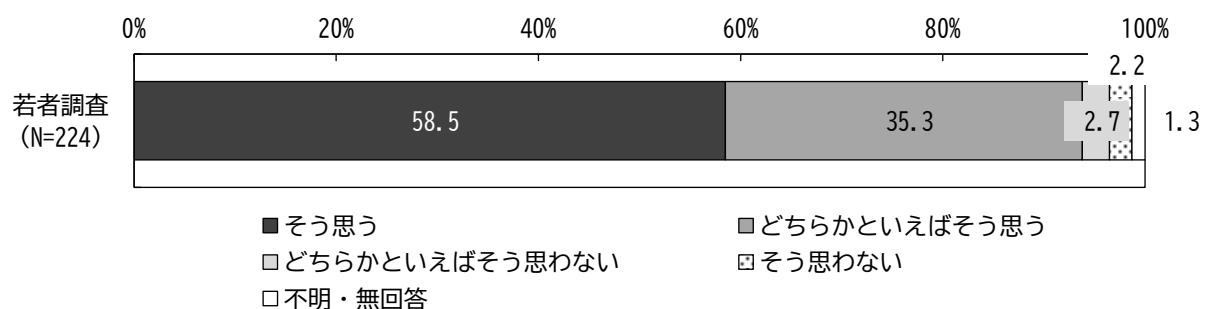
問 27 あなたは、これから若者のために、野々市市に必要な取組は何だと思いますか。

「お金の心配をすることなく学べる（進学・塾に行く）ように支援する」が 77.2%で最も多く、次いで「困難を抱えるこども・若者を包括的に支援する体制を整備する」が 37.9%となっています。



問 28 野々市市は生活するのに良いところだと思いますか。

そう思うという回答（「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計）は、93.8%となっています。



問 29 あなたは、これからも野々市市に住み続けたいと思いますか。

「住み続けたい」または「どちらかといえば住み続けたい」が78.6%となっています。住み続けたくないという回答（「住み続けたくない」「どちらかといえば住み続けたくない」の合計）は、6.2%となっています。

